

214		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年4月23日		から			
平成29年4月23日		まで			
丸山総合体育館 上市町生涯学習会館 自民党富山県連 立山山麓林業総合センター		(内容) 第45回上市町民体育祭総合開会式 上市町身体障害者協会定期総会 自民党青年局政策コンテスト 立山山麓森林組合第18回通常総代会に参加		(備考) 自宅→丸山総合体育館→ 上市町生涯学習会館→自 民党富山県連→立山山麓 林業総合センター→自宅	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	48 km =	1776		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場				計 1776	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 5 月 22 日
 決裁 平成 29 年 5 月 24 日
 処理 平成 29 年 5 月 24 日

委 嘱 状

謹啓 仲春の候ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から、生涯スポーツ振興に多大なる御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年も平成 29 年度上市町スポーツフェスタ第 45 回上市町民体育祭を開催する運びとなりました。

これまで独自に開催していた町民体育祭総合開会式とスポーツ少年団結団式を統合し、町内スポーツ関係団体が一堂に会し、その年のスポーツイベントの幕開けの場として「上市町スポーツフェスタ総合開会式」を下記のとおり実施いたします。

つきましては、貴殿を大会役員に御委嘱申し上げますので、御多用とは存じますが、御承引のうえ大会遂行のため御協力くださるようお願いいたします。

敬具

平成 29 年 4 月 5 日

上市町スポーツフェスタ
大会長

富山県議会
議員 山 崎 宗 良 様

記

- 1 日 時 平成 29 年 4 月 23 日 (日)
総合開会式 午前 9 時 00 分～
- 2 会 場 総合開会式 丸山総合公園 総合体育館小アリーナ
競 技 別紙 (日程と会場) のとおり
- 3 大会役職 顧 問

《連絡先》 上市町教育委員会事務局
生涯スポーツ班 湯浅 儀紀
TEL 472 - 1111 (内線 348)
FAX 473 - 2085

上身障協会定期総会へご臨席への案内

平成29年 3月 27日

上市町身体障害者協会

会長

定期総会へのご臨席御願いについて

拝啓 陽春の候 ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は当協会に対し格別のご指導とご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

つきましては、下記のとおり当協会の定期総会を開催いたします。公私共にご多忙のところ誠に恐縮でございますが、何卒ご臨席の栄を賜りますよう御願い申しあげます。尚、当協会への激励のお言葉なぞ、戴きたく御願い申し上げます。

謹白

記

日 時

平成29年4月23日(日)

午前10時00分

場 所

生涯学習会館3階大研修室

立麓森発第71号
平成29年4月3日

富山県議会議員

山崎宗良殿

富山市馬瀬口86番地
立山山麓森林組合
代表理事組合長 中岩淳一

第18回通常総代会の開催について

春暖の候、貴殿におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃より当組合運営に対し格別のご指導とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
つきましては、第18回通常総代会を下記のとおり開催致しますので、公私とも
ご多忙のこととは存じますが、貴台のご光臨を得て一層の光彩を添えて頂きたく
ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

日 時 平成29年4月23日(日)
午後2時～

場 所 富山市馬瀬口86番地
立山山麓林業総合センター 研修室

215		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年4月30日 から					
平成29年4月30日 まで		(内容) 上市町民体育祭卓球競技開会式 富山県立大学看護学部新築工事安全祈願 祭に参加		(備考) 自宅→B&G体育館→西長 江→自宅	
上市町B&G海洋センター体育 館 富山県立大学看護学部建 設地(富山市西長江)					
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車	@37 × 28 km =	1036			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場		計		1036	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 5 月 22 日
 決裁 平成 29 年 5 月 24 日
 処理 平成 29 年 5 月 24 日

富山県立大学看護学部新築工事

安全祈願祭のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます
平素は 格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます
さて この度 富山県立大学看護学部新築工事のご下命を賜り
ここに着工の運びとなりました
つきましては 左記のとおり安全祈願祭を執り行いますので
ご多用の折誠に恐縮に存じますが ご臨席の栄を賜りたく
お願い申し上げます

平成二十九年四月吉日

謹白

記

一、日時 平成二十九年四月三十日（日曜日）

午前十時 開式

一、場所 富山市西長江地内（建設地）

（別紙同封地図をご参照願います）

※当日は平服にて執り行いたいと存じますのでよろしくお願いいたします

富山県立大学看護学部新築工事

主催者代表 富山市牛島町二四番六号

日本海建興株式会社

代表取締役社長 灰谷久登

追伸一、お手数ですがご出欠の有無を同封のハガキにて四月十七日（月曜日）までに

お知らせ下さいませますようお願い申し上げます

一、ご臨席の際は本状を受付にお願いします
一、安全祈願祭閉式後引き続き県主催の起工式が執り行われます

委 嘱 状

今年度も上市町スポーツフェスタ上市町民体育祭を開催いたします。つきましては、貴殿を競技役員に御委嘱いたしましたので、御多用とは存じますが、御承引のうえ大会遂行のため御協力くださるようお願いいたします。

平成29年4月6日

上市町スポーツフェスタ

大会長 伊 東 尚 志

（公印省略）

山崎宗良様

記

- 1 総合開会式
平成29年4月23日（日）午前9時00分から
丸山総合公園 総合体育館小アリーナ
- 2 競技種目 卓球競技
- 3 競技役職 委員長
- 4 競技会場 上市町B&G海洋センター体育館
- 5 競技実施日 平成29年4月30日（日）

《連絡先》 上市町教育委員会事務局

生涯スポーツ班 湯浅

TEL 472 - 1111（内線348）

FAX 473 - 2085

216		
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費
赤旗新聞 4月分	4320	
	4320	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

山崎 宗良 様

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

4,320 円

2017 年 4 月分

上記の金額だしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL076-441-3001

領収日 4/28 扱者

收受 平成 29 年 5 月 22 日
 決裁 平成 29 年 5 月 24 日
 処理 平成 29 年 5 月 24 日

217		
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費		
通信費 (電話3月請求分)	1329	/
通信費 (携帯電話 3月分)	3611	/
	4940	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 29 年 5 月 22 日
 決裁 平成 29 年 5 月 24 日
 処理 平成 29 年 5 月 24 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
076-473-1175	2017年 4月ご請求分	2017年 5月 8日(月)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	2,658円	

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-473-1175

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
山崎むねよし後援会 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
 The following amount was transferred from your account. (2017年 4月20日発行)

2017年 3月ご請求分	(2017年 4月 5日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	2,658円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	*****
口座番号 ACCOUNT	***

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70

【NTTファイナンスからのお知らせ】

*** NTTグループ各社ご請求金額 ***
 NTT西日本分ご請求額 (合計) 2,658円

2,658円
 2,658円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

*** NTTファイナンスからのお知らせ ***

*** NTT西日本からのお知らせ ***
 フレッツ光の割引サービス (光もっともっと割、Web光もっともっと割、どーんと割、どーんと学割) は割引契約期間満了時に契約が自動延伸されます。自動延伸をご希望されない場合はNTT西日本へご連絡が必要です。
 割引適用期間中 (自動延伸後を含む) に本割引サービスを解約された場合、解約金が発生する場合があります。
 なお、割引適用期間の満了月とその翌月に解約した場合には解約金は発生いたしません。
 詳しくはNTT西日本フレッツ公式サイト [http://flets-w.com/wari/] でご確認ください。

お知らせ

領 収 証

富山県議会議員
山崎宗良 様 No. _____

¥ 1,329

内訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税率等(%)	

但 共同事務費按分分 (電話3月分)

129年 4月 24日 上記正に領収いたしました

収入印紙

富山県中新川郡上市町正印70番地
山崎むねよし後援会
 会長

ご利用料金内訳明細書
Summary of Your Charges

お客さまのご請求締日は毎月末日になります。

お客さまご契約数

1件 発行日 2017年 4月 11日

電話番号(お客さま番号等)	料 金 内 訳	内 訳 金 額 (円)	税区分
	基本契約期間(30ヶ月) 0ヶ月分	3,200	8%
	通話料(通話定額) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	-1,500	8%
	通話料(通話定額) 基本料(対象外通話)	2,400	8%
	通話料(通話定額) 基本料(対象外通話)	5,000	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	77	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	3,150	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	334,532	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	-337,526	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	78	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	9	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	300	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	467	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	-467	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	500	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	500	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	-500	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	-2,223	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	-1,100	8%
	通話料(SMS) 基本料(30ヶ月) 0ヶ月分	4,090	8%
	その他(通話料)	2	8%
	合計	10,696	
	(内課税対象額(8%))	7,706	
	(内課税対象額(8%))	7,706	
	消費税(8%)	616	
	消費税(8%)	616	
	請求金額	11,312	

※ユニバーサルサービス料は、なお(日本全国)においてユニバーサルサービス(加入電話、長途電話、緊急通報)の提供を確保するために負担いただく料金です。
※更新料等の各種ご契約内容についてはMySoftLifeの契約内容案内にご確認ください。※請求料目当額を支払いの際、「内訳」と記載される場合がございますが、系統間で計算されておりETBのことでご了承ください。裏面も必ずご確認ください。

$$11,312 - 4,090 = 7,222 \times 0.5$$

29-04-26 口座振替

*11,312円(付)ソフトバンク

山崎むねよし事務所の経費按分に関する覚書について

事務所に係る下記の経費を後援会活動と山崎宗良政務調査活動経費を最大
2分の1に按分するものとする。

電話料・コピー経費・事務消耗品費・その他経費

平成29年4月1日

中新川郡上市町正印70番地1

山崎むねよし後援会

会長

中新川郡上市町正印41番地

富山県議会議員 山崎宗良

活動番号	502	活動項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月6日 から	活動内容	視察
活動場所	平成29年5月6日 まで こころいふ ラウンジ松本	(内容) NPO法人こころいふ主催 発達障がいカフェ(親・支援者との交流)	(備考)
経費項目	金額	金額	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 27 km =	999		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場	500	計	1499
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
<p>.....領収書.....</p> <p>-----車室 No.31-----</p> <p>入庫時刻 05月06日 10時24分 精算時刻 05月06日 12時50分</p> <p>受領金額 500円 2017年05月06日12時50分 発行</p> <p>-----</p> <p>榎橋通りパーキング</p> <p>-----</p>			

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

503		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年5月7日	から				
平成29年5月7日	まで	(内容) 平成29年度県民ふるさとの日記 念式典・記念講演に参加		(備考) 自宅→富山県教育文化会館 →自宅	
富山県教育文化会館					
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車	@37 × 28 km =	1036			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場		計		1036	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

謹啓 春爛漫の候 貴台にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます
平素から本県行政の推進にひとかたならぬご芳情を賜り厚くお礼申し
上げます

富山県では 県民がふるさとに誇りと愛着を育むことを目的として 平成
二十五年三月に置県の日である五月九日を「県民ふるさとの日」と定めた
ところですが このたび左記のとおり平成二十九年県民ふるさとの日
記念式典を開催することといたしました
つきましては ご多忙の折 誠に恐縮でございますが ご臨席の栄を賜り
ますようご案内申し上げます

謹言

平成二十九年四月吉日

富山県知事 石 井 隆 一

記

- 一、日 時 平成二十九年五月七日(日) 午前十時～午後〇時
- 二、場 所 富山県教育文化会館 ホール 富山市舟橋北町七一
- 三、次第等

記念式典

記念講演 「やっぱり富山が好き」

女優 室 井 滋 氏

*お手数ですが 同封のはがきにてご都合を四月二十八日(金)までにご回報いただき
ますようお願いいたします

(県民ふるさとの日記念式典事務局〔富山県企画調整室内〕電話〇七六一四四四―四四九三)

504		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年5月12日	から				
平成29年5月12日	まで	(内容) 自衛隊富山地方協力本部睦友会 総会・記念講演・懇親会に参加		(備考) 自宅→富山第一ホテル→自宅	
富山第一ホテル					
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 27 km =	999			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場				計 999	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

「自衛隊富山地方協力本部睦友会総会」記念講演会・懇親会のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、自衛隊富山地方協力本部睦友会の運営にあたり、格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、この度、当会行事の一環として記念講演会を開催することになりました。

講師には、富山市長 森 雅志 氏をお迎えいたしております。

なお講演会に引き続き懇親会を計画しております。

ご多用中とは存じますが、何卒ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成二十九年四月吉日

自衛隊富山地方協力本部睦友会

会長

記

- 一 日 時 平成二十九年五月十二日(金) 一七〇〇～二〇〇〇
- 二 場 所 富山第一ホテル(富山市桜木町十番十号)
- 三 総 会 一七〇〇～一七三〇 総会(3階白鳳の間)
- 四 記念講演 一七四〇～一八四〇 (3階白鳳の間)
講師 富山市長 森 雅志 氏
演題 「未定」
- 五 懇親会 一八四〇～二〇〇〇 (3階飛鳥の間)

追伸

お手数ですが、ご出席の可否について五月八日(月)までに同封の葉書でご連絡を賜ります様お願いいたします。

連絡先

〒九三〇―〇八五六 富山市牛島新町六―二十四

自衛隊富山地方協力本部睦友会担当

電 話 〇七六―四四一―三二七―

F A X 〇七六―四四一―三二七―

505		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年5月15日 から					
平成29年5月15日 まで		(内容) 神道政治連盟総会・講演会・懇親会に参加		(備考) 自宅→会場→自宅	
富山国際会議場(総会・講演) ANAクラウンプラザホテル富山					
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車	@37 × 26 km =	962			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場		計		962	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

平成29年4月 吉日

会員各位

神道政治連盟富山県地方議員懇談会

定期総会のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は、当懇談会の会務につきまして格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、定期総会を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、ご出席賜りたくご案内申し上げます。

尚、出欠につきましては、同封の返信用紙にご記載の上、5月8日（月）迄、FAXにてご返信いただきますよう、お願い申し上げます。

※定期総会終了後、時局講演会並びに富山県神社庁神職との合同懇親会を併せて開催致します（別紙ご参照）

敬具

記

日時 平成29年5月15日（月） 17：30～

場所 富山国際会議場 大手町フォーラム2階 多目的会議室204号室

（富山市大手町1-2）

当日のスケジュール

17：00～	受付開始
17：30～18：00	定期総会
18：30～19：20	時局講演会（同フロア201～203）
19：40～21：30	懇親会（ANAクラウンプラザホテル富山 3階「飛鳥」）

以上

お問い合わせ先

神道政治連盟富山県地方議員懇談会
事務局長 山本 徹（富山県議会議員）

富山県神社庁 担当 [REDACTED]
電話076-432-7390
FAX076-442-7999

506		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年5月16日	から		
平成29年5月16日	まで	(内容) 平成29年度富山県日台友好議員 連盟総会に参加	(備考) 自宅→富山第一ホテル
富山第一ホテル			
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車	@37 × 13 km =	481	
リース車	@18 × km =	0	
有料道			
駐車場		計	481
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

平成29年度

富山県日台友好議員連盟総会

とき 平成29年5月16日(火)
午後6時00分～6時30分

ところ 富山第一ホテル
3階 飛鳥の間

富山県日台友好議員連盟

507	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年5月19日 から			
平成29年5月19日 まで	(内容) 富山県北陸新幹線対策連絡協議会・北陸新幹線建設促進富山県民協議会 合同決起大会に参加		(備考) 自宅→カナルパークホテル →自宅
オークスカナルパークホテル 富山			
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 31 km =	1147		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	1147
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

春暖の候 貴台にはますますご清祥のこととお慶び申しあげます。
日頃、北陸新幹線の建設促進や関連する諸課題の解決につきましては、格別のご尽力を賜り、厚くお礼申しあげます。

お陰をもちまして、本年三月に敦賀・大阪間のルートが全区間決定され、大阪までの早期全線整備に向け大きく前進することとなりました。また、平成二十七年三月の長野・金沢間の開業以来、沿線地域への顕著な開業効果が持続しております。

これもひとえに皆様方のお力添えによるものと、心から感謝申しあげます。今後、本協議会としましては、金沢・敦賀間の確実な開業はもとより、敦賀・大阪間の駅・ルートの詳細調査及び環境アセスメントの速やかな推進、大阪までの早期着工、早期全通について強力に訴えるなど、北陸新幹線の建設促進のための運動を粘り強く推進してまいりたいと考えております。

つきましては、左記のとおり、富山県北陸新幹線対策連絡協議会・北陸新幹線建設促進富山県民協議会合同決起大会を開催し、建設促進等への県民の熱意を県内外に強く訴えることといたしたいと存じますので、ご臨席賜りますようご案内申しあげます。

記

富山県北陸新幹線対策連絡協議会 合同決起大会
北陸新幹線建設促進富山県民協議会

一日時 平成二十九年五月十九日(金) 午後一時三十分から

二場所 富山市牛島町一―一

オークスカナルパークホテル富山 二階「鳳凰の間」
電話 〇一二〇―三七二―五五五

平成二十九年四月

富山県北陸新幹線対策連絡協議会

会長 富山県知事 石 井 隆 一

お手数ですが、ご出欠を五月二日(火)までに同封の葉書によりご回報願います。

508		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年5月22日	から				
平成29年5月22日	まで	(内容) オイスカ富山県支部 平成29年度活動報告会・講演会・懇親会に参加		(備考) 自宅→富山県民会館→自宅	
富山県民会館					
経費の内容	金額	経費の内容	金額		
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車	@37 × 27 km = 999				
リース車	@18 × km = 0				
有料道					
駐車場		計		999	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 6月 27日
 決裁 平成 29年 6月 27日
 処理 平成 29年 6月 28日

平成29年4月吉日

富山県議会オイスカ議員連盟各位

公益財団法人 オイスカ富山県支部
会長 [REDACTED]

平成29年度活動報告会開催について(ご案内)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当支部の各種事業に格別のご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

さて、昨年度は「富山県 インド・AP州友好交流と子供の森計画支援」をはじめ、
実り多い成果を収めることができました。

偏に会員各位のご協力の賜物と感謝申し上げます。

つきましては、下記のとおり、恒例の活動報告会開催の運びとなりました。

時節柄公私共にご多用のこととは存じますが、お繰り合わせの上、ご出席下さいます
ようご案内申し上げます。

謹 白

記

1. 日 時： 平成29年5月22日(月)17:00~20:00 (受付16:30~)

2. 場 所： 富山県民会館8階レストラン清風 バンケットホール
富山市新総曲輪4番8号 (電話076-432-4110)

3. 内 容：

第一部 活動報告会 17:00~17:40

1. 平成28年度事業報告、収支決算
2. 平成29年度事業計画、収支予算
3. 表彰
4. 新規会員紹介

第二部 講演会 17:40~18:30

講 師 小林省太氏

演 題 元新聞記者から見た東日本大震災復興支援

「海岸林再生プロジェクト10カ年計画」の成果と課題

【講師プロフィール】

東京大学文学部仏文科卒。

元日本経済新聞社論説委員兼編集委員、オイスカアドバイザー

第三部 懇親会 18:40~20:00

会 費：6千円 (参加者のみ当日受付でお願いします)

■出欠通知につきましては、同封の「返信はがき」にて5月12日(金)までにお願
い致します。

以 上

【お問い合わせ先】

担当：[REDACTED]

富山市下大久保2412-9

☎076-468-7120 Fax 076-468-7128

E-mail: oisca@toyamav.net

509		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費			
平成29年5月23日	から						
平成29年5月23日	まで	(内容) 上市町商工会 平成29年度通常 総代会・懇親会に参加		(備考) 自宅→会場→自宅			
上市まちづくり公社 カミール (上市町西中町11番地)							
経費の内容		金額		経費の内容		金額	
鉄道・バス				宿泊料			
タクシー				食事代			
航空機				会費			
自家用車	@37 × 5 km =	185					
リース車	@18 × km =	0					
有料道							
駐車場				計		185	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

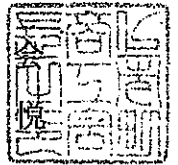
収受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

上商工発第4号
平成29年4月28日

富山県議会議員

山崎宗良 殿

上市町商工
会長 坂井穂



平成29年度通常総代会ご臨席方について

拝啓 新緑の候 貴殿には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃、当商工会に対し格別のご指導・ご支援を賜り深く感謝申し上げます。
つきましては、標記総代会を下記のとおり開催いたしますので、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、ご臨席の栄を賜りますようお願い申し上げます。
なお、同封のハガキに出席の有無を5月15日(月)までに、ご回示くだされば幸いです。
敬 具

記

日 時 平成29年5月23日(火) 午後4時
場 所 上市町西中町11番地 カミール4Fホール

※ なお、総代会終了後懇親会を開催いたしますので併せてご出席下さいますようお願い申し上げます。(お車でのお越しはお控えください。)

※ 総代会次第 別添にて

経費	510	経費	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期	平成29年5月25日 から	活動の概要		
期	平成29年5月25日 まで	(内容) 中新川郡更生保護女性会平成29年度定期総会に参加	(備考) 自宅→舟橋会館→自宅	
期	舟橋会館(中新川郡舟橋村海老江)			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 8 km =	296			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計	296	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

平成29年5月吉日

富山県議会議員並びに
中新川更生保護協力雇用主会長
山崎 宗良 殿

中新川郡更正保護女性会
会長

平成29年度 定期総会ご案内

謹啓 新緑の候、貴台にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃より、更生保護女性会の活動に対し深いご理解とご指導を賜り、厚く
お礼申し上げます。つきましては、下記のとおり定期総会を開催いたします。
公私ともご多忙の折とは存じますが、何卒ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

記

日 ；平成29年5月25日（木）

時 間 ；午後1時30分より

場 所 ；舟橋会館 2階研修室

511		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年5月26日 から					
平成29年5月26日 まで		(内容) 上市街なか元気塾通常総会に参加 上市町小中学校PTA連絡協議会総会・ 表彰式・懇親会に参加		(備考) 自宅→カミール→上市町文 化研修センター→自宅	
上市まちづくり公社 カミール (上市町西中町11番地) 上市町文化研修センター (上市町法音寺)					
経費の内容		金額		経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 6 km =		222			
リース車 @18 × km =		0			
有料道					
駐車場				計 222	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

第5期 通常 総会 次第

日 時 平成 29 年 5 月 26 日(金) 午後 6 時～

場 所 上市町西中町 11 番地 カミール 4 階研修室

議 題

議案 第 1 号 平成 28 年度事業報告及び活動決算について

監査報告

議案 第 2 号 平成 29 年度事業計画(案)及び活動予算(案)
について

その他

平成 29 年 5 月 26 日提出

特定非営利活動法人 上市街なか元気塾

理事長 石川敏明

平成29年5月吉日

富山県議会議員 山崎 宗良 様

上市町小中学校PTA連絡協議会
会長 [REDACTED]

平成29年度 上市町小中学校PTA連絡協議会総会の開催について（ご案内）

陽春の候 貴殿におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃より上市町小中学校PTA活動にご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、下記のとおり平成29年度総会を開催する運びとなりました。
つきましては、ご多用の時期とは存じますが、ご臨席を賜りますようご案内申し上げます。

記

日時	平成29年5月26日（金）	
	受付	午後6時00分から
	総会・表彰式	午後6時30分から
	懇親会	午後7時00分から

場所	上市町文化研修センター	
	総会・表彰式	3階大会議室
	懇親会	2階研修室

誠に申し訳ありませんが、ご出欠について、5月18日（木）までに別紙により
事務担当者までご連絡をいただきますよう、お願い申し上げます。

【事務担当】

上市中学校 教諭 小林 仁美
TEL 472-0221
FAX 472-5354

512		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年5月27日	から		
平成29年5月27日	まで	(内容) 天皇后陛下ご奉迎・上市町消防団上市中央分団定期総会・第68回全国植樹祭レセプションに参加	(備考) 自民党富山県連(政策コンテスト)→富山駅→新高岡駅→富山駅→カミール→ANAクラウンプラザホテル→自宅
JR新高岡駅 上市まちづくり公社カミール (上市町西中町11番地) ANAクラウンプラザホテル 富山			
鉄道・バス(JR富山駅-新高岡駅 往復)	2360	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 44 km =	1628		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	3988
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p style="text-align: center;">領 収 書</p> <p style="text-align: right;">山崎宗良 様</p> <p>Receipt</p> <p>領収年月日 2017.-5.27</p> <p>金額 ¥2,360(消費税等込み)</p> <p>(クレジット扱い)</p> <p>購入商品 JR乗車券類 JR tickets (00189 4枚)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>富山駅</p> <p>富山駅MK1発行 10190-02</p> <p style="text-align: center;">富山-新高岡 往復</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: auto;"> 印紙税申告納 付につき大定 税務署承認済 </div> </div>			

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

謹啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申しあげます。
日頃、県政の推進につきまして格別の御支援、御協力を賜り、心から
お礼申しあげます。

このたび、天皇皇后両陛下には、本県において開催されます第六十八回
全国植樹祭に御臨席になり、併せて親しく県内の各施設を御視察に
なりますので、左記により奉迎下さいますよう御案内申しあげます。

謹言

記

一、天皇皇后両陛下御着日時 平成二十九年五月二十七日(土) 午後一時三十三分

一、御参集日時 同 午後一時

一、御集合同場所 JR新高岡駅 新幹線改札前

平成二十九年四月吉日

富山県知事 石井隆一

山崎宗良殿

追伸

一、当日御参集の際には、本状封筒を受付へお示し下さい。

一、服装は、平服にてお願いいたします。

一、代理出席は、御遠慮下さい。

一、奉迎場所での写真撮影は、固くお断りいたします。

一、お手数ですが、御出席の有無並びに駐車場の要否などを同封の
返信用はがきに記入し、五月二日(火)までにご投函下さい。

〔お問合せ先〕富山県行幸啓本部接遇奉迎部奉迎班

(経営管理部市町村支援課内)

TEL 〇七六(四四四)三一八四

FAX 〇七六(四四四)三四八八

平成 29 年 5 月 吉日

富山県議会議員
山崎宗良様

上市町消防団上市中央分団後援会
会 長 [REDACTED]

定期総会の開催について(ご案内)

陽春の候、貴台にはますますご清勝のこととお慶び申し上げます。

平素より、当後援会の運営に対し、多大なご尽力を賜り厚く感謝申し上げます。

つきましては、平成 28 年の定期総会を下記の通り開催いたしますので、

ご多用中のことと存じますが、ご出席賜りますよう、ご案内申し上げます。

記

日 時：平成 29 年 5 月 27 日(土) 午後 4 時より

場 所：上市まちづくり公社 カミール 4 階 和室

議 題：第 1 号議案 平成 28 年度事業報告並びに収支決算について
第 2 号議案 平成 29 年度事業計画並びに収支予算案について
第 3 号議案 その他

※総会終了後、懇親会を予定しております。

準備の都合がございますので、5 月 17 日(水)まで、出欠をご連絡ください。

懇親会会費：2,000 円

連絡先： [REDACTED] [REDACTED]

以上

第六十八回全国植樹祭 レセプション招待状

謹啓

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます
第六十八回全国植樹祭につきましましては 格別の御高配を
賜り厚く御礼申し上げます
さて この度 天皇后陛下の御臨席のもと次により
第六十八回全国植樹祭レセプションを開催いたしますので
御出席賜りますよう御案内申し上げます

謹白

富山県知事 石井隆一

一期日 平成二十九年五月二十七日(土曜日)

午後六時から午後七時まで

二会場 ANAクラウンプラザホテル 三階 「鳳」

富山市大手町二番三号

電話 〇七六―四九五―一一一

○天皇后陛下の御日程の公式発表は、四月下旬に予定されておりますので、
御留意いただきますようお願いいたします。

513		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年5月28日	から				
平成29年5月28日	まで	(内容) ・第68回全国植樹祭		(備考) 自宅→県庁集合(バスにて移動)→植樹祭→県庁(バス下車)→自宅	
魚津桃山運動公園					
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車	@37 × 29 km =	1073			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場		計		1073	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

〒930-0357
富山県中新川郡上市町正印4 1

富山県議会 議員
山崎 宗良 様
参加者 ID : 08-00-070-4112

第 68 回全国植樹祭のご案内

新緑の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、平成 29 年 5 月 28 日（日）に富山県において開催いたします「第 68 回全国植樹祭」への参加につきまして、ご案内申し上げます。

平成 29 年 5 月

公益社団法人国土緑化推進機構会長 大島 理 森
富山県知事 石井 隆 一

第 68 回全国植樹祭への参加に当たっては、本状と顔写真付きの身分証明書（運転免許証、パスポート、マイナンバーカード、写真付き住民基本台帳カード等）を必ず携行してください。

※ 顔写真付きの身分証明書をお持ちでない場合は、健康保険証とこれ以外に身分を証明するものをお持ちください。なお、身分証明書をお忘れの場合は参加いただくことができません。

※ ご本人以外の参加は認められません。

※ 身分証明書の記載内容と、出欠回答の際に記載していただいた氏名・住所等が相違する場合は、第 68 回全国植樹祭富山県実行委員会事務局までご連絡ください。

出欠回答時に記載いただいた自宅住所：富山県中新川郡上市町正印4 1

1 植樹祭前日 5 月 27 日（土）のご案内

第 68 回全国植樹祭レセプションへの参加については、同封の「第 68 回全国植樹祭レセプションの御案内」をご覧ください。

2 植樹祭当日 5 月 28 日（日）のご案内

- (1) 植樹祭当日の朝は、次のとおり集合してください。
集合場所：富山県庁 集合時刻：07:00
- (2) バス号車は、007 号車です。
- (3) 当日の朝、集合場所において、バス号車ごとに参加受付を行います。受付の係員に、必ず本状と身分証明書（運転免許証、パスポート、マイナンバーカード、写真付き住民基本台帳カード、それらをお持ちでない方は健康保険証とこれ以外の身分を証明するもの）を提示してください。
- (4) 当日の参加行程は、別紙 1「第 68 回全国植樹祭の参加日程」のとおりです。
- (5) 式典行事終了後は、富山県庁に概ね 14:35 頃到着するようお送りします。道路状況及び気象状況などにより、到着に遅延が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

3 その他

- (1) 別紙 2「第 68 回全国植樹祭への参加に当たっての注意事項」を必ず参加前にご確認ください。
- (2) やむを得ない理由により植樹祭に参加されない場合には、お手数をお掛けしますが、平成 29 年 5 月 12 日（金）までに、下記事務局へご連絡ください。

〔お問い合わせ先〕

第 68 回全国植樹祭富山県実行委員会事務局
（富山県農林水産部森林政策課全国植樹祭推進班内）
電 話：076-444-4578 ファクシミリ：076-444-3390

514		
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費
赤旗新聞 5月分	4320	
日本農業新聞 5月分	2623	口座振替
	6943	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

日本共産党発行の **しんぶん赤旗**

山崎 宗良 様 領 収 書

新聞・雑誌名	部数	金額	4,320 円
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497	
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823	

2017 年 5 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL076-441-3001

領収日 5/29 扱者

29-05-19 農業新聞

*2,623日本農業新聞

收受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

515	
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費	

通信費（電話4月請求分）	1329	/
通信費（携帯電話 4月分）	3958	/
	5287	/

《領収書貼付枠》 （原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）

收受 平成 29 年 6 月 27 日
 決裁 平成 29 年 6 月 27 日
 処理 平成 29 年 6 月 28 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
076-473-1175	2017年 5月ご請求分	2017年 6月 5日(月)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	2, 6 5 8 円	

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-473-1175

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
山崎むねよし後援会 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2017年 5月21日発行)

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

2017年 4月ご請求分	(2017年 5月 8日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	2, 6 5 8 円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	* * * * *
口座番号 ACCOUNT	* * *

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70

【NTTファイナンスからのお知らせ】

*** NTTグループ各社ご請求金額 ***
NTT西日本分ご請求額 (合計) 2, 6 5 8 円

2, 6 5 8 円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

*** NTTファイナンスからのお知らせ ***

*** NTT西日本からのお知らせ***

フレッツ光の割引サービス (光もともとと割、Web光もともとと割、どーんと割、どーんと学割) は割引契約期間満了時に契約が自動延伸されます。自動延伸をご希望されない場合はNTT西日本へご連絡が必要です。
割引適用期間中 (自動延伸後を含む) に本割引サービスを解約された場合、解約金が発生する場合があります。
なお、割引適用期間の満了月とその翌月に解約した場合には解約金は発生いたしません。
詳しくはNTT西日本フレッツ公式サイト [http://flets-w.com/wari/] でご確認ください。

お
知
ら
せ

M300B1391002 12994 12994 00 G

領 収 証

富山県議会議員

山崎 宗 良 様 No. _____

¥1,329-

内 訳	■
現 金	
小 切 手	/
手 形	/
消費税率等(%)	

英日事務費按分分 (電話 4月分)

H29年 5月 29日 上記正に領収いたしました

収入印紙

富山県中新川郡上市町正印70番地

山崎むねよし後援会

会長

利用料金内訳明細書
Summary of your Charges

お客様のご請求締日は毎月末日になります。 お客さまご契約数 1件 発行日 2017年 5月 11日

料 金 内 訳	内 訳 金 額 (円)	税 区 分
基本料 通話定額ライト基本料 [4月1日~4月30日]	3,200	8%
割引 スマ放題専用2年契約	-1,500	8%
通話料 通話定額ライト基本料 対象外通話	-2,040	8%
定額料 データ定額 5GB	5,000	8%
通信料 Sメール (MMS) @0.05円 1902Pkt	94	8%
通信料 スマートフォン通信@0.05円 582350Pkt	29,117	8%
通信料 4Gスマートフォン通信@0.05円 13724883Pkt (通信量合計 14309135Pkt [1.71GB])	686,244	8%
割引 データ定額 5GB 対象通信分	-715,455	8%
通信料 メール (SMS) (Y/M/他社宛)	12	8%
通話料 世界対応ケータイ (音声) (日本国内事業者宛)	△ 290	対象外
通話料 世界対応ケータイ (音声) (海外事業者宛)	△ 1,190	対象外
月額料 サービス使用料	300	8%
月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット	467	8%
無料 ソフトバンクWi-Fiスポット無料特典 (467円 × 100%)	-467	8%
月額料 あんしん保証パック	500	8%
月額料 デザリングオプション	500	8%
無料 デザリングオプション無料特典	-500	8%
割引 月額割 (割引額は2,400円 (税込) です)	-2,223	8%
割引 機種変更下取りプログラム (機種変更下取りプログラム 割引残金額 合計 2,090.00円)	△ -1,100	対象外
端末代 分割支払金/賦払金	△ 4,090	対象外
その他 ユニバーサルサービス料	2	8%
合計	11,801	
(内課税対象額 (8%))	7,331	
(内課税対象額 計)	7,331	
消費税等 (8%)	586	
消費税等 計	586	
ご請求金額	12,387	

ポイント情報 (このポイントは締日時点です) ***
 ■ソフトバンクポイント
 保有ポイント P
 当月基本ポイント P
 ポイント有効期限
 ■請求ポイント (ソフトバンク付与分)
 当月付与予定ポイント P

※ユニバーサルサービス料は、お客様が日本全国においてユニバーサルサービス (加入費用、公衆電話、緊急通話) の提供を確保するために負担いただく料金です。
 ※更新月時の各種ご契約内容についてはMySoftBankの契約内容画面よりご確認ください。申請資料や書類の支払いの期、内訳と異なれる場合がございますが、非課税で計算されておりますのでご了承ください。画面も必ずご確認ください。

29-05-26 口座振替

*12,387円 (引) (ソフトバンク)

$$12,387 - 586 = 11,801 - 4,470 = 7,331$$

$$7,331 \times 1.08 = 7,917$$

$$7,917 \times 0.5 = 3,958$$

対象外 (290 + 1190 + 4090) - 1100 = 4470

50

報告番号	760	経費種別	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月29日 から 平成29年5月31日 まで	活動の概要	山村振興議員連盟 県外視察（島根県）	
場所	島根県	(内容)	(備考)	
		邑南町定住促進課・商工観光課 島根県中山間地域研究センター 飯南高等学校 島根県庁（暮らし推進課 教育委員会） 取組みについて、意見交換		
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料 6,600円 15,100円	21,700	
タクシー		食事代 1,500円×2、 2,000円×1	5,000	
航空機	60,390	会費		
自家用車 @37 × km =	0	貸切バス代	17,280	
リース車 @18 × km =	0			
有料道	1,069			
駐車場		計	105,439	
《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成29年7月18日

領 収 証

No. 17981

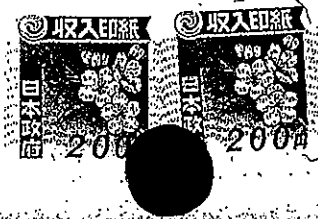
富山県後志山村振興会連盟 殿

平成 29 年 7 月 18 日

¥ 1,660,960- (税込)

但し 富山県 振興費 として

上記の金額正に領収致しました



ニュー・サービス
 本 社 富山県奥田郷町 (ボルフアートとやま)
TEL (076) 431-2000 FAX (076) 431-2735
 ファボーレ店 高岡大和店 金沢営業所
 名古屋支店 東京支店

係 員

H27.8. 2×50×100 ㊞

(株)ニュージャパントラベル

富山市奥田新町8番1号

TEL(076)441-2000

請 求 書

「島根県内視察」旅行に係った費用を、下記の通りご請求いたします。

旅行日 平成29年5月29日(月)~5月31日(水)
人 数 15名様

ご請求金額 金1,660,960円

項 目	内 容	単 価	数 量	合 計	備 考
航空券代	富山⇒羽田⇒広島、米子⇒羽田⇒富山	60,390	15名	905,850	団体券利用
貸切バス代	3日間利用	259,200	1台	259,200	
有料道路代		16,030	1台	16,030	
宿泊ホテル代	三次グランドホテル 1泊(朝食1回付)	6,600	15名	99,000	
"	皆生シーサイドホテル 1泊(夕食1回付)	15,270	14名	213,780	
食事代	5/29 昼食 (邑南町)	2,700	15名	40,500	
"	5/29 夕食、(三次市)	5,940	15名	89,100	
"	5/30 昼食 (掛合町)	2,500	15名	37,500	
総合計				1,660,960	

H29山村振興議員連盟県外視察(5月29日～5月31日)決算

H29.7

参加者	会派	交通費			ホテル			食事代				自己負担額	個人合計	議連負担合計		
		飛行機	貸切バス 代等	有料道路	三ツクラホテル (5/29:1泊朝食)	皆生リゾートホテル (5/30:1泊朝食+夕食)	A.IJKURA (5/29朝食)		むらたけ総本家 (5/29夕食)		掛合の里 (5/30昼食)					
							政治活動費 (実費)	政治活動費 (実費)	自己負担額	政治活動費					自己負担額	政治活動費
1 鹿熊会長	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
2 宮本副会長	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
3 篠岡事務局長	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
4 大野議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
5 米原議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
6 中川議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
7 亀山議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
8 山崎議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
9 浅岡議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
10 齋藤議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
11 横山議員	自民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
12 山辺議員	自民	60,390	17,280	1,064	6,600			1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,140	96,474	1,325,715
13 島村議員	社民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
14 澤谷議員	社民	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
15 吉田議員	公明	60,390	17,280	1,069	6,600	15,100	170	1,500	1,200	2,000	3,940	1,500	1,000	6,310	111,749	
小計		905,850	259,200	16,030	99,000	211,400	2,380	22,500	18,000	30,000	59,100	22,500	15,000	94,480	1,660,960	0
合計		905,850	259,200	16,030	99,000	213,780		40,500	89,100		37,500			1,660,960		

県外・海外政務活動報告書

平成 29年 月 日

富山県議会議員会

会派・議員名

山村振興議員連盟

整理番号	
活動名称	山村振興議員連盟県外視察
目的	全国的な地方社会の急激な人口減少と少子高齢化に対する中山間地域の特色のある先進的な振興施策を視察する。
日程	平成 29年 5月 29日(月) ~ 平成 29年 5月 31日(水)
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	里山レストラン「AJIKURA」: 島根県邑南町矢上3123-4 島根県邑南町役場: 島根県邑南町矢上6000 島根県中山間地域研究センター: 島根県飯石郡飯南町上来島1207 島根県立飯南高等学校: 島根県飯石郡飯南町野萱800 島根県庁: 島根県松江市殿町1
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	主催 富山県議会 山村振興議員連盟 参加者 鹿熊議員、宮本議員、大野議員、米原議員、山辺議員、横山議員、筱岡議員、中川議員、吉田議員、瘡師議員、浅岡議員、亀山議員、澤谷議員、山崎議員、島村議員
行程・活動内容	
1日目 5月29日(月)	
富山空港集合	
富山空港から羽田空港へ飛行機で移動し、羽田空港から広島空港へ飛行機で移動	
広島空港から借上バスで島根県邑南町の里山レストラン「AJIKURA」へ移動・視察	
借上バスにて邑南町役場へ移動・視察 借上バスにて広島県三次市の宿泊所へ移動	
2日目 5月30日(火)	
借上バスにて宿泊所から島根県中山間地域研究センターへ移動・視察	
借上バスにて島根県立飯南高等学校へ移動・視察	
借上バスにて島根県庁へ移動・視察	
借上バスにて島根県米子市の宿泊所に移動	
3日目 5月31日(水)	
借上バスにて宿泊所から米子空港へ移動	
米子空港から羽田空港へ空路で移動	
羽田空港から富山空港へ空路で移動	
富山空港にて解散	
別紙参照	

※日帰りの政務活動を含む。

山村振興議員連盟県外視察報告書

日 程 平成 29 年 5 月 29 日 (月) ～5 月 31 日 (水)

場 所 里山イタリアン「AJIKURA」

〒696-0103 島根県邑智郡邑南町矢上 3123-4

島根県邑南町役場

〒696-0103 島根県邑智郡邑南町矢上 6000

島根県中山間地域研究センター

〒690-3405 島根県飯石郡飯南町上来島 1207

島根県立飯南高等学校

〒690-3401 島根県飯石郡飯南町野萱 800

島根県庁

〒690-8501 島根県松江市殿町 1 番地

主 催 富山県議会 山村振興議員連盟

同行者 鹿熊議員、宮本議員、大野議員、米原議員、山辺議員、横山議員、
筱岡議員、中川議員、吉田議員、瘡師議員、亀山議員、澤谷議員、
山崎議員、島村議員、浅岡議員

行程

1 日目 5 月 29 日

富山空港に集合

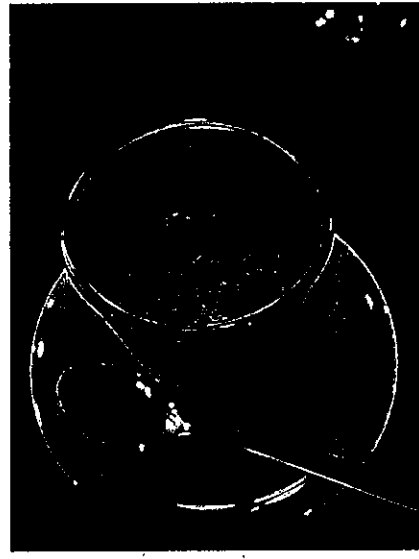
富山空港から羽田空港へ移動

羽田空港から広島空港へ移動

空港から借上バスにて移動し昼食

【里山イタリアン AJIKURA】

昼食は地元邑南町の「A 級グルメのまちづくり」として有名なイタリアンレストランの里山イタリアン「AJIKURA」で地元産素材の料理を食しながら現地視察を開始した。



その後、邑南町役場に借上バスにて移動

【邑南町役場】

邑南町の「日本一の子育て村構想」や「地方創生の取り組み」の報告を受けた。人口減少と少子高齢化に対する危機感を持ち、平成23年度から「持続可能なまちづくり」を目指し、

① 攻めのA級グルメ構想

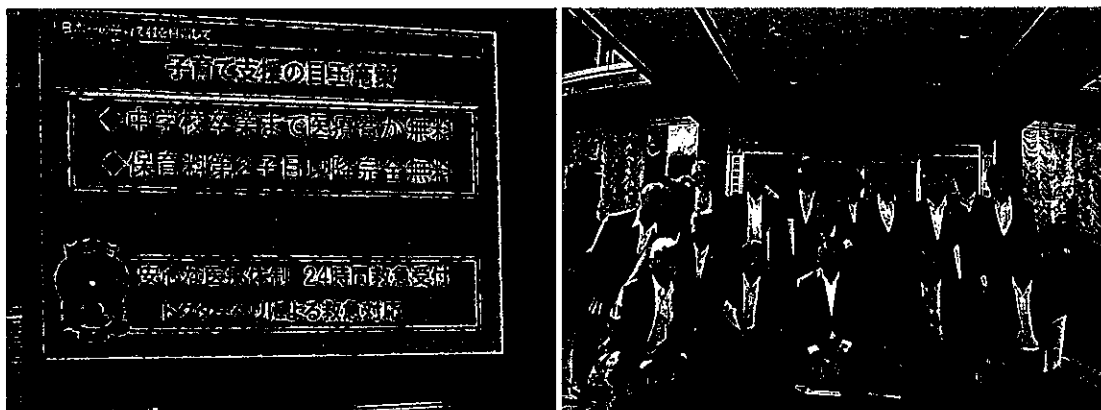
昼食をとった「イタリアンレストラン AJIKURA」を代表とし、石見牛や石見ワインなど地元食材を使用したアイデア料理を提供するA級グルメによるまちづくりが進められている。平成27年度までの観光入り込み客は92万人、UIJターン者数は240人を達成している。

② 守りの「日本一の子育て村」

日本一の子育て村を目指し、きめ細かな移住者に対するケア等による人口増施策を進めている。「日本一の子育て」に関しては、公立邑智病院の小児科、産婦人科の常勤により安心して出産・子育て出来る環境づくりや、中学3年生までの児童の医療費の現物給付、第2子以降の保育料の無償化、第1子の保育料の国基準の6割設定をしている。これらの取り組みにより、平成27年度の合計特殊出生率は2.46、出生数は70人を確保した。

ここで注目する点は、財源は全て過疎債でまかなっているところであった。





邑南町役場から借上バスにて宿泊所へ移動

宿泊所 「三次グランドホテル」 広島県三次市十日市 1-10-1

2日目 5月30日

宿泊所から「島根県中山間地域研究センター」へ借上バスにて移動。

「島根県中山間地域研究センター」

対応者 嶋田 所長

有田昭一郎 主任研究員

嶋田所長から、全国で唯一の中山間地域を総合的・専門的に研究する同センターの設立経緯やセンター運営の基本的な方針等について説明を受けた。

同センターは、平成7年に、当時の澄田知事が過疎化の進行や農林業の生産活動の停滞等に危機感を持ち、農林産物の生産や地域住民の生活の場であり、国土保全などの多面的機能を担う中山間地域の再生のため、総合的な中山間地域対策の展開を図るため「中山間地域研究センター」の整備を表明した事に始まり、平成10年4月に約60億円を投じて「島根県中山間地域研究センター」が発足した。

同センターの活動の基本として、①総合的な中山間地域対策の展開として、地域振興対策の研究、農業、畜産、林業が一体となった技術開発、森林・林業に関する研究などを総合的に実施するとともに、これらの研究成果を活かした各種研修や地域づくり支援事業の展開。②持続的な社会システムづくりの推

進として、研究成果の普及・定着、それを活かした各種研修や地域の特色ある取り組みの支援を行い、21世紀の持続可能な活力ある中山間地域の社会づくりを推進しているとの説明があった。



また、有田昭一郎主任研究員からは、島根県地域振興部の中にある「中山間地域研究センター」の具体的活動内容について報告を受けた。

同センターは、正規職員42名、嘱託・臨時等を合わせた77名体制で運営されており、地域研究支援部門として「中山間地域支援スタッフ・地域研究スタッフ」が小さな拠点づくり支援として県内19市町村の地域住民組織への技術的支援や支援ノウハウの開発・スキルアップ研修会の開催などを行い、持続可能な地域づくりの支援を行っている。また農林技術部門では、中山間地域の売れるものづくり、放牧による耕作放棄地対策、特産林産物の栽培研究、野生鳥獣類の効果的な被害対策の開発・実証、森林の保護育成、木材利用の推進などが実施されている。

特に有田氏からは、『島根県の小さな拠点づくりの推進体制、中山間地域対策プロジェクトチーム』の活動の紹介があった。それは、「安心して暮らし続けられる地域の仕組みづくり」を目指す小さな拠点づくり運動である。

県内には236公民館エリアがあるが、平成25年度～27年度で52の支援地区を設け、平成28年度～31年度までで150地区で小さな拠点づくりの支援を行うとの事であった。支援スタッフが月1回程度現場へ行き、地域の課題を整理し、課題解決のための目標設定やアドバイスなどを丁寧に行い支援する活動により、それぞれの地域に合った持続可能な地域づくりを目指す運動が報告された。



イノシシの生態観察を兼ねてジビエとして育成してるイノシシ園

視察全体を通じた感想としては、人口減少、少子高齢化の中で、どう地域社会を守っていくのか、島根県の強い危機感と持続可能な地域づくりへの決意が感じられた。金も人もかけ、住民と共に進もうとする島根県の気概を、私たちも見習わねばと感じた。



島根県中山間地域研究センターのエントランス



中山間地域研究センターから借上バスにて島根県立飯南高等学校に移動。

【島根県立飯南高等学校】

対応者 秦 学校長

学校の現況としては、島根県立飯南高等学校は、島根県でも広島県境近い中国山地を背負う中山間地域である。町全体の2つの中学校すべての卒業生数でも、飯南高等学校の一学年の定80名より少ない40名前後であり、3学年合わせた生徒数は現在も半数近くは、他市町から入学している。

学校の取り組みとしては、公立高校での全国一の学生寮多い島根県で、3分の1の生徒が男女ほぼ同じように入寮している特色ある高校である。県外性のほぼ全員がホストファミリー活動、宿泊も体験している。

また、昨年度は、14名が国公立大へ進学しているなど、進学校という面もあり、部活動では、報道部が全国大会常連校で優勝したこともあります。スキー部、ハンドボール部は、全国あるいは中国大会の常連校でもある。

生徒の通学修学対策として、バス定期助成や、近隣中学校よりスクールバスの運行もおこなっている。

町外中学校（県外が多い）からの生徒が多く、寄宿舍（月根尾寮）を運営し、支援として、町から寮費月額1万円補助、自己負担月3万円、ただし欠食分は返金するなど、県外に住んでいる意欲ある中学生を「しまね留学生」募集している。

平成10年に公立高校ながら文部省中高一貫教育研究指定校になり、町内からの入学率が伸びたそうである。

また、教育活動後援会があり、資金面での後援を町内中学出身上位者給付金制度を導入している。

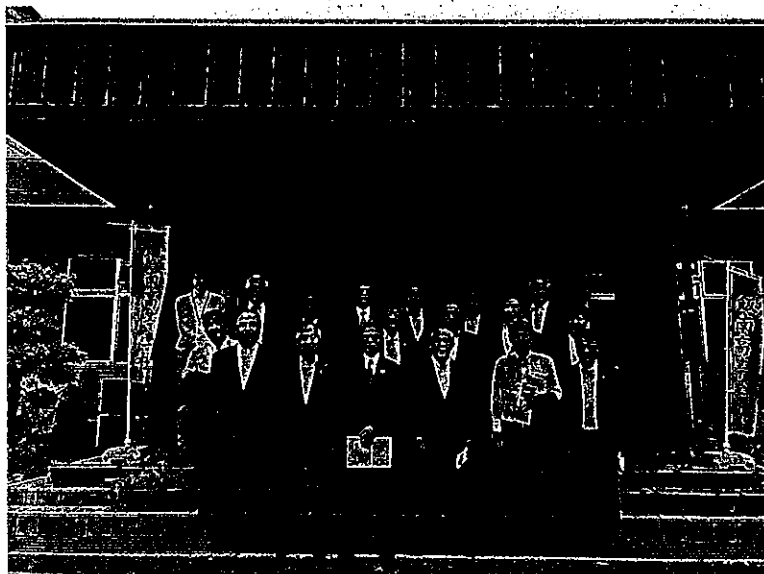
キラリ！ドリームアップ推進協議会事業の中に、特色ある教育の推進のひとつ、生命地域学では、課題研究を提案だけでなく、六次産業化・商品化・予算付けまでおこなっている。生命地域ラボとして、地域住民との交流会・ボランティア活動・保育所訪問・介護実習などもおこなっている。学力向上に町営の学習指導もおこなっている。

離島中山間地域高校の活性化・活性化事業として、県主導の支援事業県内8校に選ばれて、高校の魅力を高めながら、高校入学者の確保、地域に根ざした

高校づくりを推進し、地域の活性化を図る町と高校からなる団体へ交付金が、少なくとも9年間支給されている。

生徒数確保2学級維持し、保小中高一貫教育の中核としての、中高一貫教育・中高の連携している。なかでも、T.T.授業は、高校から中学へ、中学から高校へと教師が参加し、教科の連携活動をしている。部活動・学園祭など相互交流教科外連携も行われている。目を見張るのは、月1回の高校長と2中学校長で構成する校長会を開いていることである。小規模校の特色である少人数・習熟度別指導で、教育力向上による生徒確保、活力ある2学級づくりに取り組んでいる。

中山間地域として地域に密着した特色のある高校、町への定住化対策を、町づくりの柱として、バックアップ支援体制がとられている。



島根県立飯南高等学校から借上バスにて島根県庁に移動。

【島根県庁】

島根県の現状としては、県土のうち中山間地が9割を占め、人口の46%が中山間地域で暮らしている。人口のピーク時は(昭和30年)92.9万人で、H26年の人口は69.7万人で、▲23.2万人(▲25%)になっている。詳細としては、出雲圏域は▲3.4万人(▲7%)、石見圏域は▲17.4万人(▲46%)、隠岐圏域は▲2.4万人(▲53%)であり、過疎という言葉が発祥したのが島根県でもあり、20年間にわたり過疎対策を積み重ねた過疎先進県と言える。

定住促進を目的に、総工費60億円で中山間地域交流センターを設置し、

【島根県人口ビジョン】を策定して、2040年までに合計特殊出生率2.07と社会移動の均衡を目指している。

また、【島根県総合戦略】を策定して、

基本目標1 しごとづくりとしごとを支える人づくり

基本目標2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる社会づくり

基本目標3 しまねに定着、回帰・流入するひとの流づくり

基本目標4 地域の特性を活かした安心して暮らせるしまねづくり

としている。

また、【島根県定住施策の特徴】は、早い時期から取り組んでおり、平成4年に定住財団を設立し、県、市町村、財団を一体化して定住支援員を全市町村に配置し、事業を一体化して行っている。

そして、定住、若年者県内就職、地域づくりの3本柱で、移住者だけでなく県内の人材流出阻止や地域づくりにも着目し、県や市町村は、海士町、小規模多機能自治組織、中山間地域研究センター等のユニークな取り組みをしている。

【島根の強み】は、定住対策予算を充実させ、「オールしまね」で取り組み、定住と若年者県内就職と地域づくりの三本柱の施策である。

また、【小さな拠点づくり】としては、

① 住民主導の取り組みの推進

公民館等の拠点施設で、高齢者のサロン開設(=見守り)

② 生活機能の確保

旧店舗を改修し、小規模の地域運営スーパーを開設。

③ 生活交通の確保

自治会メンバーがボランティアで運転手を担い、地域内を移動する自治会輸送。

④ 地域産業の振興

地域の特産品を産直市で販売。

これらは、行政でできることは各自治体で行い、現場でできることは、「ふるさと島根定住財団」が主に担当している。

一番重要なことは、島根に関する関係性をつないでおく事であり、「人材誘致コーディネーター」を設置している。そして、「しまコトアカデミー」を開催して、関係人口セミナーを東京で7回開き、5期の卒業生が施策・提案しており、参加者の3割が立案した事を島根で施策としていく予定である。例えば、島根で農業をやりたいという案は、就農につなげ、長期体験3か月から1年、月12万の生活費支給している。

また、無料職業紹介として、「くらしまネット」を開設した。

教育魅力化の取組としては、資金調達をクラウドファンディングにし、成長拡散を段階的に実行している。

シングルペアレントには、介護職を斡旋している。

また、海士町では、観光協会が人を雇用し、必要な所へ人材派遣している。

中山間地域対策としては、県の人口減少のほとんどが中山間地域であり、条例制定した。また同時に、中山間地域活性化計画を策定した。小さな拠点をつくり、公民館エリア機能を無理やり一か所に集約するのではなく、地域公共交通でつないでいる。

教育委員会との取り組みは、人材育成であり子供の頃からの教育としての人材育成を行なっている。

【県立高校あり方検討委員会】は、配置・規模・社会的役割など進むべき方向と再編成に関する基本的な考え方を集約し、学校は教育単独でなく、地域振興の中に位置づけている。「島根留学」という学びの環境と地域を守るという違う本質を融合し、教育環境に魅力を感じて、地元の生徒が集まってきている。また、高校を起点として地域と高校を活性化させ、地域とかかわり、生徒一人一人の個人の役割を確保させている。現状は、プラスのスパイラルの状況で、地域と学校を結ぶ職員をコーディネーターとして自治体の財源で確保し、県か

ら指示はせず、地域資源を生かすという方向性を与えている。

県外生募集セミナーは、大阪市、名古屋市、東京都内で開いており、また、地元の小中学校での島根の魅力化の取組を促進している。



鳥取県との質疑応答

鹿熊県議

Q:県立高校の総数は何校か？

A:全日制は34校で、離島と中山間地域で、高校が一つしかない町は8校、23校が中山間地域指定高校されている。

また、県立高校の学級数は、都市部最大は8学級で、平均は3.8学級である。23校が学生寮を所有している。

Q:島根県の高校再編検討会では、1学年2学級ある高校を維持させ、1学年1学級は廃校の方針なのか？

A:議論はそういう雰囲気で行われている。教育委員会として議論の際にお願いしている事が2点ある。小さな拠点づくりの一環や、移住定住対策を含めた、単に学校教育だけではなく、地方創生や地方活性化の観点で色々考えて頂きたいとお願いし、その方向で議論が進んでいる。

中川県議

Q:若年人口が減少する中、若年人口の維持という観点で、小・中・高・保育所を含めて教育の無料化を考えておられるが、これは県外から呼び込むための戦略なのか？

A:小中学生は、親も一緒に移住が必要になるので難しいが、離島の隠岐では、「島留学」として小中学生の生徒を移住対象とした生徒の受け入れ募集をしている。生徒と保護者も共に移住するケースもあるので、取り組みとしてはありだと思う。地域が望めば、その取り組みを地域の強みとして県が支援する形になるが、使途について細かく制限することはない。

Q:その財源はどうするのか？

A:実際は市町村側が起債されるケースがある。1/2 負担なのでそれを前提に考えている。

Q:これは市町村側からの要望でされているのか？

A:これはまちまちである。県立高校と地域の話になるので、取り組みにくい地域もある。離島は三年間の教育で学力のばらつきをまとめるのが難しいので、選択肢を広げたいということもあり、地域によって異なる取組となる。

米原県議

Q:島根県内で私立高校はどれだけあるか？

A:10校である。

彦師県議

Q:島根県は県外留学が多いと思うが、甲子園の強豪校が県外留学を受け入れている高校が多い事にヒントを得たのか？

A:高校野球の選手に県外留学性が多いのは事実だが、私立だから留学が多いわけではない。

米原県議

Q:私立高校の生徒の減少状況はどうなっているのか？先ほどまで説明された対策は県立高校のみの対策なのか？

A:私立高校も県外からの留学生を取り入れている。特に部活動の生徒を多く取り入れている。ちなみに今年度も約半数の生徒が県外からの留学生になっている。

鹿熊県議

Q:小さな拠点づくりや移住定住対策に力を入れると共に、高校の魅力化活性化と不即不離で、かつ一体的に議論されていて非常に重要な所だと思うが、どうか？

A:教育の魅力化を議論する際に、県の定住部局と協同し、話し合いながら組み立てている。定住施策に重点を置きながら、教育の魅力化はどうあるべきかを慎重に議論している。UIターンフェアでも定住部局の協力を得て、その一部に学校教育のブースを設けている。そもそも人口減少が激しい島根県の中で、これをどう解消するかという大きな観点を持ちながら、施策がどう絡み合っていくかを考えて実行している。小さな拠点づくりの中でも、住民同士が話し合いながら決めていくので、教育の魅力化についても、住民が高校を残したいのかという意思を持つ時には、まずそこを議論していただいて、定住と中山間支援とを施策に反映することが重要である。このことを施策の中心として構築している。

Q:高校教育である以上は、議論の中で小規模校において教育の質を担保する事が大きなテーマになると考えるが、もちろん両立もできるという前提だと思うが、要になるのは、教員の資質によるのか？

A:まさに中山間のメリットは、少人数であることによる、きめ細かい教育ができる事と、また地域と綿密にかかわる教育ができるのは、小規模であるからこそ企画設置しやすい。子供たちが中山間地域の中に参画して、その中で役割を感じている。そこから、より意欲の高い子供たちが生まれてくると考えている。少人数だからこそ、実行しやすい教育の形を強みとして取り組んでいる。都心の学力競争の中で取り組むのと差が出始めるので、公営塾を設けているのはそういう意味合いがある。補完的な学習環境をいかにサポートしていくこと等を組み合わせながら学習環境を補完して、学校地域も都心に負けない学習環境の質を担保してゆく。

教育委員会としては、教育魅力化の延長線上に県立高校の在り方もあると考えている。中山間地も含めて教育の質の向上のためには、教育の魅力化を進め、

その魅力化の為にはどういう県立高校があればいいのかと考えているところである。

いままで県立高校再編成基本計画において、どの県においても、まず統廃合基準が前面に出て、これをコアに物事を考えていたが、島根県の考え方としては、検討委員の皆様をお願いするのは、「今後の10年の高校教育をいかに進めていくか?」、「その為に器をどうすべきか、学校規模はどうすべきか?」、「教員の人材確保はどうすべきか?」をお話しいただこうと思っている。

これまでは一律的な県全体の基準があったが、今後は中山間地と都市部の二元論的な考え方であってもいいのではないかと思う。長野県では都市部の学校にはその役割があり、多様な生徒を受け入れて切磋琢磨する。一方で地域と連携しながら地域に貢献する人材を作っていく中山間地の学校。このように二元的に学校のありようを考える。長野県ではそういった観点でビジョンを考えておられる。島根県もそれを参考にさせて頂いている。

横山県議

Q: 県外の生徒を受け入れた場合、一人当たりの受け入れ費用はいくらか?

人数が増えると負担になるのではないか?

A: 島根留学では生徒の減少分を受け入れるので、新たに教員の配置数が増えなければ問題ない。留学生の数は伸びればよいというわけではなく、生徒を増やすのは地域のためだからで、地元から子供たちが来なくなるとは、その地域の高校ではなくなると思うので、あるべき上限を持ちながら戦略的に受け入れる必要がある。

浅岡県議

Q: 日本財団の1年につき1億円×3年間の支援制度は、県の教育魅力化の費用と全く別物か?

A: はい。別物です。

Q: イノベーターをこの支援金を利用して派遣してくれる制度か?

A: 日本財団は、島根において個人でイノベーションを起こせる人材の取組を支援しており、この取り組みを将来的には全国規模に広げる計画と言っている。

Q: 後方とは別の財源なのか?

A: そうです。

山崎県議

Q:島根県では高校再編が地域再生と一体化していて先進県だと思うが、富山県では勉強するために高校へ行くというところに重きを置き、地域を守る観点が希薄である。島根県でも最初にそこを乗り越えるのが一番大変だったと思うがどうか?

A:8校でいまだにむらがあるのはその部分だと思う。地域としての理解を得るのがこの議論のコアになっている。今回の事業の肝になるのは関係者といかに話し合って想いを共通して同じ方向を向いてもらえるか、その為のキックオフ的なお金に近い。その思いさえできれば様々な施策を組み合わせる発想が生まれてくる。いかにその想いを作るかが成功の秘訣になる。安直にお金の支援を受けたいから手をあげます。というのは必ず失敗すると思う。いかに思いがあるからみんなが集まってくる流れを作れるかが成功のカギになる。

大野県議

Q:幼保小中高の連携において、子供たちに故郷愛を持たせて、地元の学校へ行けというのが暗に見えるが、作戦があるのか?

A:地域によってそれぞれ思いがあるが、地域に閉じ込めたいのではなく、そうすると今の子供たちは出て行ってしまうので、地元にある高校を子供たちが選択肢として選べないことは不幸だと思う。そのために地元の高校がどうあるべきか。そのために小中学校から高校まで、こういう力が育つから選ぶんだという想いをみんなですろえるが、当然専門高校へ行きたいという選択肢があればほかの市町村に行くことはあり得る。子供たちが自分の選択肢を選べるような形を我々は整えるべきだと。だから幼保小中高の連携をやりたいと思っている。

Q:学校再編の論点整理が幅広くて素晴らしい。統廃合ありきという部分も見え隠れするが、違った視点で産業系の高校とか普通科の高校とかのバランスも総合的に考えられている。その中で再編が進んで今ある高校が統廃合になる事がありうると思う。産業系と普通科をどのように考えているのか?

A:普通高校の生徒も専門高校の生徒も育てたい学力・生徒像としては、十分な知識・技能を身につけさせたい。さらに社会の変化に備えながら様々な課題を乗り越えていくための判断力・思考力・表現力、そして多様な方々と共同しながらチームで物事を解決する姿勢・能力を生徒たちに身につけさせたい。これ

が前提で、普通科では一方的な知識注入型ではどうなんだろうかという意見もあり、去年富山県で探求科を拝見させていただいた。専門高校については島根の産業を支える人材を育成すると考え、時代の変化に応じながら地域のニーズを踏まえて、これまでの農業・工業・商業・水産高校の在り方がいいのかも含めて、枠組みも新たなものが必要じゃないかという事も含めて検討していく。

Q:島根留学について、飯南高校を視察して直感的に素晴らしい寮を作り、一年ですぐ新しい寮を作った。あれは不思議だったが、単に増えたからなのか、再編の中で飯南高校を残すと言う意図がある気がするがいかがか？

A:寮については、私が飯南高校の教頭時代に寮の設計をした。飯南高校の取組が背景にあって足りないんじゃないかという判断を頂き、さらに追加で作っていただいた。具体的には議会の視察もいただいてご意見もいただいて実現した。

借り上げバスにて宿泊所に移動。

3日目 5月31日(水)

借り上げバスにて宿泊所から、米子空港へ移動し空路羽田空港へ移動。

羽田空港から富山空港へ空路移動し、富山空港で解散した。

我富山県が抱える問題である人口減少、高齢化・少子化等の課題を、島根県も地方として抱えているということが、今回の視察における島根県、各市町村の説明から理解できた。富山県と違うのは、島根県農林水産部や地域振興部、教育委員会の皆さん方が、共通課題に対して同じ目標をもって部局横断的に動いているイメージがある点であり、非常に強く感じた。富山県は、それぞれの部局は一生懸命施策を実行するが、一体感をもって目標に向かうという部分が、今後必要のようである。いい意味で施策成功の秘訣を感じさせていただきました。ありがとうございました。

山村振興議員連盟 島根県視察日程(案)

H29.4.24

第1日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
5月 29日 (月)	富山空港		7:10		ANA312
	羽田空港	8:15	9:35		ANA675
	広島空港	11:00			借上バス
	(昼食)				
	邑南町定住促進課(まち・ひと・しごと創生戦略推進室)、商工観光課 邑南町矢上6000	14:00	16:00	・日本一の子育て村構想・地方創生の取組み ・A級グルメ構想について	借上バス
	(宿舎)三次グランドホテル 広島県三次市十日市南1-10-1 Tel:0824-63-3111	17:00			徒歩1分
	(夕食)むらたけ総本家 三次市十日市東6-1-8 Tel:0824-63-0666	18:30			

第2日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
5月 30日 (火)	宿舎		8:30		借上バス
	島根県中山間地域研究センター 飯南町上来島1207	9:30	11:00	中山間地域の地域振興対策の研究	↓
	飯南高等学校 飯南町野萱800	11:00	11:45	・しまね留学生への支援 ・町と連携した特徴的な教育活動・取組み	↓
	(昼食)				↓
	島根県庁 島根県議事堂 松江市殿町1	14:00	15:30		↓
	しまね暮らし推進課	(14:00)	(14:45)	定住促進の取組 (県、ふるさとしまね定住財団の取組)	
	教育委員会(教育指導課、学校企画課)	(14:45)	(15:30)	・今後の県立高校の在り方検討委員会 ・しまね留学	
	(宿舎)皆生シーサイドホテル 鳥取県米子市皆生温泉3-4-3 Tel:0859-34-2222	17:30			↓
(夕食)ホテル内宴会場	18:30				

第3日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
5月 31日 (水)	宿舎		6:15		借上バス
	米子空港	6:45	7:20		ANA382
	羽田空港	8:40	9:40		ANA315
	富山空港	10:40			

834		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年5月2日	から	視察			
平成29年5月3日	まで	(内容) 舞鶴市議会事務局視察 医療行政について		(備考) 自宅→立山IC→流 杉IC集合→舞鶴東IC→舞鶴 市役所→ホテル→舞鶴東IC →流杉IC→自宅	
舞鶴市役所 舞鶴議会事務局					
鉄道・バス		宿泊料		7400	
タクシー		食事代 5/2夕食 5/3朝食		3000	
航空機		会費			
自家用車	@37 × 568 km =	21016			
リース車	@18 × km =	0			
有料道		10700			
駐車場		計		42116	

領 収 書

山崎 宗良 様

平成 29 年 5 月 2 日

¥ 17,400-

但し 御宿泊代

5/2日分

上記金額正に領収致しました



ホテル
アマービル 舞鶴

〒625-0036 京都府舞鶴市宇浜18番地(四条富士通角)
TEL (0773) 65-5000(代) FAX (0773) 65-5008

收受 平成 29 年 7 月 28 日
決裁 平成 29 年 8 月 1 日
処理 平成 29 年 8 月 1 日

県外・海外政務活動報告書

平成29年5月8日

整理番号	834	会派・議員名	自由民主党 山崎宗良
活動名称	舞鶴市議会事務局視察		
目的	舞鶴市の既存4病院統合再編の経緯と結末を学び、富山県内医療行政に資する。		
日程	平成29年5月2日(火) ~ 平成29年5月3日(水)		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	舞鶴市役所		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	<ul style="list-style-type: none"> ・舞鶴市議会議長 上野修身氏 ・舞鶴市 健康子ども部長 市民病院管理部理事 福田、豊明氏 ・舞鶴市 健康子ども部次長 兼 市民病院管理部次長 有本与佐男氏 ・舞鶴市 健康子ども部 地域医療課長 松本真俊氏 ・舞鶴市 議会事務局 総務課調査係 志摩貴士氏 		
<p>行程・活動内容</p> <p>参加者 上田英俊先生、藤田良久先生、山崎宗良</p> <p>とき 平成29年5月2日午後3時より4時半まで</p> <p>ところ 舞鶴市役所 舞鶴議会事務局</p> <p>行程 往路 自宅→立山IC→流杉IC集合→流杉IC→舞鶴東IC→舞鶴市役所→ホテル 復路 ホテル→舞鶴東IC→流杉IC→自宅</p> <p>報告内容は別紙</p>			
※日帰りの政務活動を含む。			

舞鶴市における病院統廃合について

舞鶴市民病院では、脳外科が有名で研修医も多く内外から来ていたが、研修医受け入れなどの費用がかさみ、年間数億円の赤字となり財政改革に着手せざるを得なくなった。

その際改革手法について院長と副院長が対立し、副院長率いる15名ほどの医師が集団退職するとともに、次期悪く国で研修医制度の変更があり地方病院に研修医が集まらなくなったことで、舞鶴市民病院で医師の確保が難しくなり、年間最大15億円程度の赤字が出るようになった。

当時の江守市長は、市民病院の民営化を推進していたが、前市長の斉藤氏が公営のまま再建するとして当選。

斉藤市長は舞鶴地域医療あり方検討委員会を設置し、国立病院・日赤病院・共済病院・市民病院の4病院を対象とする、「中丹地域医療再生計画」に対して25億円の交付金を国が承認したが、いずれかの病院を閉鎖する必要があり、協議は難航。

舞鶴共済病院院長の多々見氏は、平成23年4月の市長選に臨み、4病院の連携を訴えて当選し、各病院の強みを生かした分業制を推進し、あたかも一つの病院のように機能するように連携させた。

【所感】

富山県では地域医療の統合は見られないが、近い将来人口減少と共に現実味を帯びる話である。

地域医療の統合・再生は、3人の首長を経てようやく実現する程の、大変重要なテーマであることがよく理解できる。

また、全く経営主体の違う4つの病院がうまく機能している事は驚きであるとともに、地域衰退の危機感と市民を守る責任感が大きな原動力になった事が伺える。

そういう観点からすれば、富山県はまだ危機感が浅いと感じる。人口減少が具体的にどんな状況をもたらすのか、広く県民に知らしめる必要性を痛感した。

835		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年5月18日	から	視察	
平成29年5月18日	まで	(内容) 渋川市役所視察 給食無償化の取り組みについて調査	(備考) 自宅→入善IC(上田議員、奥野議員と合流) 渋川市へ 入善IC→立山IC→自宅
渋川市役所 (群馬県渋川市石原80番地)			

項目	金額	項目	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 70 km =	2590		
リース車 @18 × km =	0		
有料道	1000		
駐車場		計	3590

《領収書》

重ならないように貼付すること。
(場合は、別紙に整理すること。)

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 立山

お問い合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

17年 5月18日 19時29分

車種 普通

通行料金 ¥1,000-

(外注)

-入口料金所- 入善

ETC 有効期限20年 8月

会員番号 (支払 1回払い)

(注1) ***** 関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は

(注2) ※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額は、ご請求時に修正される場合があります。口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号 203-00561910-00

收受 平成 29年 7月 28日
決裁 平成 29年 8月 1日
処理 平成 29年 8月 1日

県外・海外政務活動報告書

平成29年7月5日

整理番号	205	会派・議員名	自由民主党 山崎宗良
活動名称	渋川市役所議会事務局視察		
目的	渋川市の給食無償化の取り組みについて		
日程	平成29年5月18日(木)		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	渋川市役所		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	・渋川市議会議長 須田勝氏 ・渋川市 教育委員会 教育部 学校給食課 課長補佐 新井隆幸氏 ・渋川市 議会事務局 局長 石田清六氏、 ・渋川市 議会事務局 議事係 主幹 石田昌充氏		
行程・活動内容 参加者 上田英俊議員、奥野詠子議員、山崎宗良 と き 平成29年5月2日午後2時より3時半まで と ころ 渋川市役所 議会事務局 行 程 往路 自宅→入善IC合流→上田議員の自家用車に便乗→渋川市役所 復路 渋川市役所→入善IC解散→立山IC→自宅 報告内容 渋川市役所では現在給食費を無料としている。 以前から議会で質問が複数あったが実行はされていなかった。 渋川市では近隣市町村との合併に伴い、病院などの医療施設も統合され、病院などにかかる費用が数十億円減少した。 これにより給食無償化の財源ができたため、無償化に踏み切った。 富山県においても給食費無償化について検討する際には、財源の確保が大切なポイントだと感じた。			
※日帰りの政務活動を含む。			

836		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費			
平成29年5月21日		から					
平成29年5月21日		まで		(内容) 第56回東京上市郷友会総会・懇親会に参加			
富山県赤坂会館(東京都港区赤坂7丁目5番51号)				(備考) 富山駅→会場→富山駅			
経費の項目		金額		経費の項目		金額	
鉄道・バス(JR 富山ー東京 往復)		25460		宿泊料			
タクシー				食事代			
航空機				会費			
自家用車、 @37 × km =		0					
リース車 @18 × km =		0					
有料道							
駐車場				計		25460	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							

領 収 証

山崎 宗良

様

2017年05月22日
(170521-B00002)

金額	¥	2	5	,	4	6	0	※
----	---	---	---	---	---	---	---	---

但し 2017/05/21発
JR券代として

上記の金額正に領収いたしました

Ref.No. 0000047306

御注意

1. 手書きのもの並びに金額の訂正したもの、社用印、担当者印なきものは無効とします。
2. 金額の頭部に※の表示をいたしております。

富山地鉄サービス株式会社

旅行部 〒930-0858 富山市牛久保
TEL (076) 442-8800
FAX (076) 442-8801

発行所



(注1) 備考欄または宗白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 28 日
決裁 平成 29 年 8 月 1 日
処理 平成 29 年 8 月 1 日

県外・海外政務活動報告書

平成29年6月2日

整理番号	836	会派・議員名 自由民主党 山崎宗良
活動名称	東京上市郷友会総会	
目的	東京上市郷友会総会会員との交流・意見交換	
日程	平成29年5月21日(日)	
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	富山県赤坂会館	
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	会長 ████████ 氏 ほか役員・会員	
<p>行程・活動内容</p> <p>自宅→JR富山駅→JR東京駅→富山県赤坂会館 富山県赤坂会館→JR東京駅→JR富山駅→自宅</p> <p>東京上市郷友会は、今年度野村会長にバトンが渡された。 野村氏は国土交通省出身で、上市町の主だった施設について関わられた方で、現在も人脈が生きている。 今後の活動に活かしていきたい。</p>		
<p>※日帰りの政務活動を含む。</p>		

837		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年5月29日	から	視察			
平成29年5月31日	まで	(内容) 山村振興議員連盟島根視察		(備考) 自宅→富山空港→島根県 →富山空港→自宅	
島根県					
品名・内容		金額		品名・内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 40 km =	1480			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場				計 1480	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 7 月 28 日
 決裁 平成 29 年 8 月 1 日
 処理 平成 29 年 8 月 1 日

山村振興議員連盟 島根県視察日程(案)

H29.4.24

第1日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
5月 29日 (月)	富山空港		7:10		ANA312
	羽田空港	8:15	9:35		ANA675
	広島空港	11:00			借上バス
	(昼食)				
	邑南町定住促進課(まち・ひと・しごと創 生戦略推進室)、商工観光課 邑南町矢上6000	14:00	16:00	・日本一の子育て村構想・地方創生の 取組み ・A級グルメ構想について	借上バス
	(宿舎)三次グランドホテル 広島県三次市十日市南1-10-1 Tel:0824-63-3111	17:00			徒歩1分
	(夕食)むらたけ総本家 三次市十日市東6-1-8 Tel:0824-63-0666	18:30			

第2日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
5月 30日 (火)	宿舎		8:30		借上バス
	島根県中山間地域研究センター 飯南町上来島1207	9:30	11:00	中山間地域の地域振興対策の研究	↓
	飯南高等学校 飯南町野萱800	11:00	11:45	・しまね留学生への支援 ・町と連携した特徴的な教育活動・取 組み	↓
	(昼食)				↓
	島根県庁 島根県議事堂 松江市殿町1	14:00	15:30		↓
	しまね暮らし推進課	(14:00)	(14:45)	定住促進の取組 (県、ふるさとしまね定住財団の取組)	
	教育委員会(教育指導課、学校企画 課)	(14:45)	(15:30)	・今後の県立高校の在り方検討委員会 ・しまね留学	
	(宿舎)皆生シーサイドホテル 鳥取県米子市皆生温泉3-4-3 Tel:0859-34-2222	17:30			↓
(夕食)ホテル内宴会場	18:30				

第3日目

月日	場所	着	発	備考	移動手段
5月 31日 (水)	宿舎		6:15		借上バス
	米子空港	6:45	7:20		ANA382
	羽田空港	8:40	9:40		ANA315
	富山空港	10:40			

838	
09_事務費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費
山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費	
通信費（電話5月請求分）	1329 /
通信費（携帯電話 5月分）	3227 /
	4556
《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）	

收受 平成 29 年 7 月 28 日
 決裁 平成 29 年 8 月 1 日
 処理 平成 29 年 8 月 1 日

If the payment cannot be transferred on that date, interest on any unpaid balance may be charged.

日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)
RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2017年 6月21日発行)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)
お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)
076-473-1175

2017年 5月ご請求分
2017年 6月 5日振替
領収金額 (AMOUNT RECEIVED) 2,658 円

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME)
山崎むねよし後援会 様

金融機関名 BANK/POST OFFICE	* * * * *
口座番号 ACCOUNT	* * *

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account.

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70

領 収 証

富山県議会議員
山崎 宗 良 様 No. _____

¥ 1,329

内訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

共同事務費按分分(電話5月分)

H29年 6月16日 上記正に領収いたしました

収入印紙

富山県中新川郡上市町正印70番地
山崎むねよし後援会
会長

ご利用料金内訳明細書

Summary of Your Charges
電話番号(お客様番号等)

お客様のご請求締日は毎月末日になります。

お客様ご契約数

1件 発行日 2017年 6月 11日

料 金 内 訳	内 訳 金 額 (円)	税区分
*** ご契約期間 6年 2ヶ月 ***		
基本料 通話定額ライト基本料 [5月 1日~ 5月31日]	3,200	8%
割引 スマ放題 専用2年契約	-1,500	8%
通話料 通話定額ライト基本料 対象外通話	680	8%
定額料 データ定額 5GB	5,000	8%
通信料 S!メール (MMS) @0.05円 2303Pkt	115	8%
通信料 スマートフォン通信@0.05円 155549Pkt	7,777	8%
通信料 4Gスマートフォン通信@0.05円 12850124Pkt (通信量合計 13007976Pkt [1.56GB])	642,506	8%
割引 データ定額 5GB 対象通信分	-650,398	8%
通信料 メール (SMS)	6	8%
通信料 メール (SMS) (YM/他社宛)	12	8%
月額料 ウェブ使用料	300	8%
月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット	467	8%
無料 ソフトバンクWi-Fiスポット無料特典 (487円 × 100%)	-467	8%
月額料 あんじん保証パック	500	8%
月額料 テザリングオプション	500	8%
無料 テザリングオプション無料特典	-500	8%
割引 月月割 (割引額は2,400円 (税込) です)	-2,223	8%
割引 機種変更下取りプログラム (機種変更下取りプログラム 割引残金額 合計 19800円)	-1,100	対象外
端末代 分割支払金/賦払金	4,090	対象外
その他 ユニバーサルサービス料	2	8%
合計	8,967	
(内課税対象額 (8%))	5,977	
(内課税対象額 計)	5,977	
消費税等 (8%)	478	
消費税等 計	478	
ご請求金額	9,445	
ポイント情報 (このポイントは締日時点です)		
■ソフトバンクポイント		
保有ポイント		P
当月基本ポイント		P
ポイント有効期限		
■Tポイント (ソフトバンク付与分)		
当月付与予定ポイント		P

※ユニバーサルサービス料は、あらかじ日本全国においてユニバーサルサービス(加入費、及び電話、緊急通話)の提供を確保するためにご負担いただく料金です。
※更新月替の各種ご契約内容についてはMySoftBankの契約内容欄よりご確認ください。※保険料相違金をお支払いの際は、「内訳」と記載される場合がございますが、非課税で計算されておりませんのでご了承ください。

29-06-26 口座振替

*9,445円 付(ソフトバンク)

$$9,445 - 478 = 8,967 - 2,990 = 5,977$$

$$5,977 \times 1.08 = 6,455$$

$$6,455 \times 0.5 = 3,227$$

対象外 4090 - 1100 = 2990

839 平成29年6月2日 から 平成29年6月2日 まで ホテルニューオータニ	(内容) 東京富山県人会 平成29年度 懇親のつどいに参加	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	(備考) 自宅→富山駅→東京駅→ 赤坂見附駅→会場→赤坂 見附駅→東京駅→富山駅 →自宅
鉄道・バス(JR 富山ー東京、地下鉄 東 京ー赤坂見附 往復)	20340	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	5000
自家用車 @37 × 26 km =	962		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	26302
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 28 日
 決裁 平成 29 年 8 月 1 日
 処理 平成 29 年 8 月 1 日

県外・海外政務活動報告書

平成29年6月2日

整理番号	239	会派・議員名	自由民主党 山崎宗良
活動名称	東京富山県人会参加		
目的	東京富山県人会平成29年度懇親の集いに参加		
日程	平成29年6月2日(金)		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	ホテルニューオータニ 東京都千代田区紀尾井町4番1号		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	会長 桑山 征洋 氏 はじめ 連合会会員諸氏 参加者 富山県知事、富山県選出国會議員、富山県議會議員ほか		
<p>行程・活動内容</p> <p>自宅→JR富山駅→JR東京駅→赤坂見附→ホテルニューオータニ →赤坂見附→JR東京駅→JR富山駅→自宅</p> <p>今回の県人会は、登坂絵里選手、朝の山関など、県出身の有名人が多く、参加人数が多かった。現在東京でご活躍されている富山県出身の経済人文化人の方々に、今後とも富山県政にご協力を頂くために懇親を深めた。</p>			
※日帰りの政務活動を含む。			

謹啓 若草萌ゆる候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
日頃は本会活動につき格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
扱て、雄大な自然と豊かな風土に育まれた美しい富山の心で、
大先輩達が築かれた県人会活動を続けて一〇一年、連帯と愛郷の
精神で親睦の輪を広げて参りました。
歴史と伝統を守り新たな未来づくりに向けて左記の通り「平成
二十九年度懇親のつどい」を開催いたしますので、ご多用のところ
恐縮に存じますがお繰り合せご来臨を賜りたく、お招き申し上げます。

敬具

平成二十九年四月

東京富山県人会連合会

会長

記

平成29年度「懇親のつどい」

—併催・いきいき富山物産市—

日時 平成二十九年六月二日(金)

懇親のつどい 午後六時「鶴の間」

(併設のいきいき物産市は四時から開店いたします)

場所 ホテルニューオータニ

千代田区紀尾井町四—(電話(03)三二六五—二二番)

|| JR四ツ谷駅・地下鉄四ツ谷駅・赤坂見附駅下車||

以上

※恐縮に存じますが準備の都合もございまして、五月十九日までに
出欠のご都合をお知らせ下さるようお願い申し上げます。
※ご来場の節は本状封筒を招待受付にご揭示下さるようお願い申し上げます。
※お問い合わせは、本会事務局(電話(03)三八一六—四七七番)までお願いいたします。

領収書

Receipt 山崎宗良 様

領収年月日 2017.6.2
金額 ￥20,000 (消費税等込み)
(クレジット扱い)

購入商品 JR乗車券類 JR tickets

(60391 7枚)
西日本旅客鉄道株式会社
富山駅
富山県 UK61発行 10393-02

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済



東京メトロ

領収書

- ご利用ありがとうございます。
- この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ￥170

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2017年06月02日
時刻 16時28分

印紙税申告納
付につき東京上野
税務署承認済

伝票番号: 56117
東京地下鉄株式会社
東京駅 券口7発行

赤坂見附



東京メトロ

領収書

- ご利用ありがとうございます。
- この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ￥170

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2017年06月02日
時刻 20時31分

印紙税申告納
付につき東京上野
税務署承認済

伝票番号: 56835
東京地下鉄株式会社
赤坂見附駅 券口5発行

東京駅

領収証

山崎宗良 様

000717

¥10,000

但し、懇親のついで
上記正に領収いたしました
平成29年6月2日

東京富山県人会連合会

〒112-0001 東京都文京区白山5-1-3 東京富山会館
電話 03(3816)4747番

抜者印



活動番号	840	使用科目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年6月11日 から	活動の概要		
	平成29年6月11日 まで	(内容) 平成29年度相ノ木地区敬老会に参加	(備考) 自宅→相ノ木会館→自宅	
	相ノ木会館(上市町飯坂新)			
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 5 km =	185			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計	185	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 28 日
 決裁 平成 29 年 8 月 1 日
 処理 平成 29 年 8 月 1 日

平成29年 5月 吉日

富山県議会議員
山崎 宗良 様

相ノ木地区区長会
会 長 [REDACTED]
相ノ木地区社会福祉協議会
会 長 松井 英勝
相ノ木公民館
館 長 林 静夫
(公印省略)

招 待 状

若葉薫る候、貴台にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、地区振興のためご指導、ご助言を賜っていますことに厚くお礼申し上げます。

つきましては、平成29年度相ノ木地区敬老会を下記のように開催いたします。
貴台には公私ともご多繁のことと思いますが、ご臨席をいただき激励を賜りますよう
ご招待申し上げます。

記

1. 日 時 平成29年 6月11日(日) 午後2時より
2. 会 場 相ノ木会館 2階和室
3. 演技など
 - ・ 保育所園児の学習発表
 - ・ 小学校児童の学習発表
 - ・ 藤の会による日本舞踊
 - ・ カラオケショー
4. 懇親会

整理番号	841		使用科目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
開始日	平成29年6月16日	から	活動の要			
終了日	平成29年6月16日	まで	(内容) 上市区域交通指導員研修会・意見交換会に参加	(備考) 自宅→上市町文化研修センター→自宅		
場所	上市町文化研修センター					
経費の内訳			金額	経費の内訳		金額
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 ×	4 km =	148			
リース車	@18 ×	km =	0			
有料道						
駐車場				計		148
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 28 日
 決裁 平成 29 年 8 月 1 日
 処理 平成 29 年 8 月 1 日

平成29年5月吉日

富山県議会議員
山崎宗良様

上市区域交通指導員会
会長 XXXXXXXXXX

上市区域交通指導員研修会・意見交換会の開催について（ご案内）

新緑の候、貴台には益々ご清栄のことと、お慶び申し上げます。
日頃から交通指導員会の活動に対して、ご理解とご支援を賜り
厚く御礼申し上げます。
この程、下記の日程にて交通指導員研修会・意見交換会を
開催したいと存じます。
ご多用の折とは存じますが、ご出席賜りますよう
ご招待申し上げます。

記

期 日 6月16日（金） 午後6時

場 所 上市町文化研修センター2階ホール

842		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年6月17日	から		
平成29年6月17日	まで	(内容) 第19回早乙女湖カヌースプリントジュニア選手権大会開会式に参加	(備考) 自宅→カヌー競技場 →自宅
富山県上市カヌー競技場(上市町千石)			
鉄道の料金	金額	宿泊料	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 26 km =	962		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	962
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 28 日
 決裁 平成 29 年 8 月 1 日
 処理 平成 29 年 8 月 1 日

第19回 早乙女湖カヌースプリント ジュニア選手権大会

(兼)平成29年度北信越高等学校体育大会
第3回北信越高等学校体育大会カヌー競技

期 日 平成29年6月17日(土)18日(日)

会 場 富山県上市カヌー競技場(上市町干石)

主 催 早乙女湖カヌースプリントジュニア選手権大会実行委員会
北信越高等学校体育連盟

後 援 富山県教育委員会 (公財)富山県体育協会
上市町 上市町教育委員会 上市町体育協会
上市中学校カヌー一部父母の会 水橋高校カヌー一部父母の会
新潟県カヌー協会 福井県カヌー協会
長野県カヌー協会 石川県カヌー協会

主 管 富山県カヌー協会 上市町カヌー協会 早乙女湖カヌークラブ
北信越高等学校体育連盟カヌー専門部
全国中学生カヌー大会上市町実行委員会

843		使用項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年6月18日	から	活動の期間		
平成29年6月18日	まで	(内容)	(備考) 自宅→柿沢公民館 →上市町文化研修センター →自宅	
柿沢公民館 上市町文化研修センター		・柿沢地区敬老会に参加 ・上市町児童クラブ大会創立50周年記念 大会講演会、記念式典に参加		
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 ^円 × 8 km =	296		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	
			296	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 28 日
 決裁 平成 29 年 8 月 1 日
 処理 平成 29 年 8 月 1 日

平成29年6月吉日

富山県議会議員

山崎 宗良 様

柿沢公民館

館長 種田 均

柿沢地区社会福祉協議会

会長 松谷 英真

柿沢地区区長会

代表 

平成29年度 柿沢地区敬老会（ご招待）

初夏の候、貴職には益々ご清祥のことと心よりお喜び申し上げます。

また、日頃より柿沢地区に対し暖かいご指導とご鞭撻を頂き、深く感謝いたしております。

さて、このたび地区の方々のご理解とご協力を頂き、柿沢地区の敬老会を下記の通り開催することになりました。

つきましては、公私共にご多用中とは存じますがご臨席を賜りますよう、お願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成29年6月18日（日）11時より
2. 場 所 柿沢公民館（柿沢地区会館）

謹啓 薫風の候 貴台には益々ご清祥の事とお喜び申し上げます。

平素から本連合会の活動に対しましては、大変温かいご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

上市町児童クラブ連合会では「他人の子も我が子、地域の子どもは地域で育てる」を合言葉に、次世代を担う子ども達の様々な体験・経験の場を提供することによる人格形成支援並びに心と体の健全育成を目指して、時代に応じた活動に取り組んで参りました。

おかげさまで、本年度は創立50周年の節目の年を迎える事ができました。この事を記念して、下記の通り記念講演会並びに記念式典（祝宴）を開催する事と致しました。

つきましては、何かとご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、ご臨席の栄を賜りますようご案内（ご招待）申し上げます。

謹白

平成29年5月吉日

上市町児童クラブ連合会
会長 [REDACTED]

記

日時 平成29年6月18日（日） 13時～17時

会場 上市町文化研修センター（サンシャイン）

次第等 第1部（サンシャイン3階）13時～15時
上市町児童クラブ大会創立50周年記念大会
記念講演「子どもが作る“弁当の日”」90分
講師 竹下和男氏（香川県）

第2部（サンシャイン2階）15時～17時
記念式典（祝賀会）

※お酒が出ますので、お車でのお越しはご遠慮願います。



尚、参加人数によっては第1部、2部の会場が変更になる場合があります。

※お手数ですが、準備の都合上5月31日（水）までに同封の葉書にて出欠の返事を頂きますよう、宜しくお願い致します。

お問い合わせは、こどもの城（473-0001）までお願いします。

申請番号	844	活動目的	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期	平成29年6月24日 から	活動の要	
活動期	平成29年6月24日 まで	(内容) ・南加積地区高齢者の集いに参加 ・立山黒部自然環境保全・国際観光促進協議会平成29年度役員会並びに総会・講演会に参加	(備考)自宅→南加積公民館→立山IC→魚津IC→パレス扇寿→魚津IC→立山IC→自宅
活動内容	南加積公民館(上市町広野) パレス扇寿(黒部市)		

利用内容	金額	利用内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 61 km =	2257		
リース車 @18 × km =	0		
有料道	860		
駐車場		計	3117

<p>《領収書貼</p> <p>ご利用ありがとうございます。</p>  <p>料金所では一旦停車してください。</p> <p>利用証明書</p> <p>料金所 魚津</p> <p>お問い合わせは、中日本お客さまセンター フリーコール 0120-922-229 上記番号をご使用になれないお客さまは TEL 052-223-0333 (有料)</p> <p>17年 6月24日 12時48分</p> <p>車種 普通</p> <p>割引前料金 ¥620- 割引△ ¥190-</p> <hr/> <p>ご利用額 ¥430-</p> <p>(外湯)</p>	<p>重なる場合!</p> <p>ご利用ありがとうございます。</p>  <p>料金所では一旦停車してください。</p> <p>利用証明書</p> <p>料金所 富山</p> <p>お問い合わせは、中日本お客さまセンター フリーコール 0120-922-229 上記番号をご使用になれないお客さまは TEL 052-223-0333 (有料)</p> <p>17年 6月24日 14時48分</p> <p>車種 普通</p> <p>割引前料金 ¥950- 割引△ ¥280-</p> <hr/> <p>ご利用額 ¥670-</p> <p>(外湯)</p>
--	--

(注1) 備考
主 入口料金所- 立山 ETC 有効期限20年 8月
(注2) 自 会員番号 (支払 - 1回払い)
(注3) 経 収を) *****

※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額は、ご請求時に修正される場合があります。
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号206-00521233-19

収を) *****

※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額は、ご請求時に修正される場合があります。
中日本高速道路株式会社
愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号214-00191426-19

家用車利用の場合は

平成 29 年 7 月 28 日
平成 29 年 8 月 1 日
平成 29 年 8 月 1 日

平成29年6月吉日

富山県議会議員

山崎宗良様

南加積公民館
館長 室田清孝

南加積地区高齢者の集い(敬老会)へのご招待

初夏の候、皆様方にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は当公民館活動振興のために、格別のご協力御指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度南加積校区の「高齢者の集い(敬老会)」を下記のとおり開催致します。永年郷土のためにつくされたご高齢者の方々に敬意と感謝を申し上げたいと思います。

つきましては、公私ともにご多用のことと思いますが、万障お繰り合わせの上、ご臨席賜りますようご案内申し上げます

記

日	時	6月24日(土曜日)午前9:00	受付・開場
場	所	南加積公民館2階和室	
内	容	10:00～開式の挨拶 南加積公民館長 南加積社会福祉協議会長 来賓挨拶	
		10:30～光南会南加積保育園 園児遊戯 年長児	
		10:45～魚津セリ込蝶六保存会 代表 [REDACTED]	
		11:00～大正琴 風雅 代表 [REDACTED]	
		11:30～昼食	
		12:00～閉会の挨拶 南加積校区代表区長	

平成 29 年 5 月 24 日

立山黒部自然環境保全・国際観光促進協議会 理事
富山県議会議員 山崎 宗良 様

立山黒部自然環境保全・国際観光促進協議会
(愛称：立山黒部を愛する会)
会 長

平成 29 年度役員会並びに総会の開催について (ご出席依頼)

新緑の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、富山県民の誇りである立山黒部の自然環境保全及び国際観光の促進等についてご尽力賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成 29 年度役員会並びに総会を下記により開催いたしますので、何かとご多用のことと存じますが、是非ともご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 役員会

- ①日 時 平成 29 年 6 月 24 日 (土) 12:45～13:15
- ②会 場 パレス扇寿 楽寿 (2階)
【黒部市北新 37-2 (TEL0765-52-4110)】
- ③議 事 総会上程案件等について
- ④その他 12 時 15 分から昼食をご用意しております。 昼食後に、役員会を同じ会場において行います。

2. 総 会

- ①日 時 平成 29 年 6 月 24 日 (土) 13:30～14:00
- ②会 場 パレス扇寿 喜寿 (2階)
【黒部市北新 37-2 (TEL0765-52-4110)】
- ③議 事
第 1 号議案 平成 28 年度事業報告及び収支決算について
第 2 号議案 平成 29 年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について
- ④講演会 14:10～15:30 予定
講 師 JTIC.SWISS ^{やまだ けいいちろう} 山田 桂一郎 氏
テーマ 「選ばれ続けるために必要なこと」

3. 講演会

◎誠に恐縮ですが、当日の出欠を別紙報告書により 6 月 9 日 (金) までに ご返信くださいますようお願い申し上げます。

【問合せ等】
黒部市企画政策課内事務局
TEL 0765-54-2115
FAX 0765-54-4461

上市町児童クラブ連合会主催 創立50周年記念講演会(入場無料)

平成29年6月18日(日)13時～15時

上市町文化研修センター(サンシャイン)

テーマ：

子どもが作る“弁当の日”



講師：

たけした かずお
竹下 和男 氏

肩書き：

子どもが作る“弁当の日”提唱者

生年(西暦)・出身県(現住所)：

1949年 香川県

主な経歴：

小学校教員9年、中学校教員10年、
教育行政職9年を経て

2000年度より綾南町立滝宮小学校校長

2003年度より国分寺町立国分寺中学校校長

2008年度より綾川町立綾上中学校校長

2011年度よりフリーで執筆・講演活動中

★「弁当の日」とは？

「献立、買い出し、調理、弁当箱詰めから片付けまで子どもが一人で行う」という、一風変わった取り組み。近年、「まなびの時間」が増える一方、減り続けてきた「くらしの時間」を取り戻すべく、01年に香川県の小学校で始まりました。年に数回、自分で弁当を作って学校に持って行く「弁当の日」の体験を通じて、子どもたちが、多くの“気づき”と“成長”を見せることを目の当たりに。食べることが「いのちのリレー」であることを学んだ子、自己肯定感が育まれた子、感性が磨かれた子、人に喜ばれることをうれしいと知った子、ものごとを感謝とともに受け止められるようになった子…。真の「生きる力」を育む「弁当の日」、身近なところで、できることから始めませんか？

※2015年12月現在、全国約1800校で実践されています。

	846		
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
(内容)		金額 (円)	(備考)
赤旗新聞 6月分		4320	
日本農業新聞 6月分		2623	口座振替
公明新聞 6月分		1887	
(合計)		8830	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 29 年 7 月 28 日
 決裁 平成 29 年 8 月 1 日
 処理 平成 29 年 8 月 1 日

山崎 宗良

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

様

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823

4,320 円

2017 年 6 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
Tel 076-441-3001

領収日 6/28 投着

新聞購読料 領収証

山崎 宗良 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。
2017 年 6 月分

領収日 月 日

領収金額 ¥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32071(132)-11



1058		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年7月6日	から		
平成29年7月9日	まで	(内容) 平成29年度 富山県議会日露友好議員連盟訪露	(備考) 自宅→富山空港集合、解散→自宅
富山空港			
経費の内容	金額	経費の種別	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 40 km =	1480		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	1480
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 8 月 23 日
 決裁 平成 29 年 8 月 25 日
 処理 平成 29 年 8 月 25 日

富山県議会日露友好議員連盟訪露団行程表

月日	時間	行程
7月6日 (木)	8:30 8:45~9:00 9:50 10:55 15:40 19:10 21:00頃	富山空港 国内線チェックインロビー集合 結団式(富山空港3階レセプションルーム) 富山空港 ⇒ 羽田空港 羽田空港 ⇒ 成田空港(専用送迎バス利用) チェックイン後、各自昼食 成田空港 ⇒ ウラジオストク空港 ヒュンダイホテル着 ホテル内レストランにて夕食 【ウラジオストク泊】
7月7日 (金)	10:00~10:40頃 11:00~11:40頃 12:00 13:30~15:00 16:30 17:00 18:30(仮)	ヒュンダイホテル出発(朝食後) 在ウラジオストク総領事館表敬訪問 沿海地方議会表敬訪問 昼食(経済・物流訪問団と合流) ウラジオストク商業港訪問 ホテル出発 沿海地方知事表敬訪問 富山県・沿海地方友好提携25周年記念式典・祝賀会 【ウラジオストク泊】
7月8日 (土)	8:00 12:30 14:15~15:00 17:30~19:00	ヒュンダイホテル出発(朝食後) ウラジオストク市内視察 ウラジオストク駅、鷹ノ巣展望台、C-56潜水艦博物館、 中央広場(革命戦士像) 昼食 とやま文化DAYS視察(ウラジオストク経済サービス大学) ヒュンダイホテル(戻)ご休憩 富山県・沿海地方友好提携25周年記念交流会(ヒュンダイホテル) 【ウラジオストク泊】
7月9日 (日)	9:30 10:30 11:00~11:40 11:45 13:30 14:40 15:30 16:30 18:00 19:00	ヒュンダイホテル出発(朝食後) シベリア抑留者慰霊碑奉拝 軽昼食 ウラジオストク空港チェックイン ウラジオストク空港 ⇒ 成田空港 成田空港 ⇒ 羽田空港 羽田空港 ⇒ 富山空港

活動番号	1059	活動項目	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月19日 から	活動内容	
	平成29年7月19日 まで	(内容) 自由民主党政務調査会 県産材 利用促進プロジェクトチーム会議 「建築・設計・製材関係者との意見交換 会」に参加	(備考) 自宅→県庁集合→ 新川森林組合→魚津IC→ 立山IC→自宅
実施場所	新川森林組合		

利用区間	金額	利用区間	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 70 km =	2590		
リース車 @18 × km =	0		
有料道	620		
駐車場		計	3210

《領収書貼付枠》 (原則、領収書
枠内に貼付し

ご利用ありがとうございます。

ること。
こと。)



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 立山

お問い合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

17年 7月19日 12時45分

車種 普通

通行料金 ¥620-

(外払)

一入口料金所 魚津

ETC 有効期限20年 8月

会員番号 (支払 - 1回払い)

(注1) 備考欄または余白に、公
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (K)

(注3) 経費項目の合計は自動計

※利用証明書 (ETCご利用時) 記載の金額、利用区間、自家用車利用の場合は
は、ご請求時に修正される場合があります。

中日本高速道路株式会社

愛知県名古屋市中区錦2-18-19

取扱番号201-00991234-00

自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 23 日
 決裁 平成 29 年 8 月 25 日
 処理 平成 29 年 8 月 25 日

1060		使用項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年7月22日	から	活動の経緯		
平成29年7月22日	まで	(内容) ・富山県リハビリテーション病院・こども支援センター グランドオープン記念式典に参加 ・富山大学同窓会連合会10周年記念式典・記念講演会に参加	(備考)自宅→下飯野→富大→自宅	
富山県リハビリテーション病院 (富山市下飯野) 富山大学黒田講堂				
経費の内容		金額	経費の内容	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 43 km =	1591		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	1591
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 23 日
 決裁 平成 29 年 8 月 25 日
 処理 平成 29 年 8 月 25 日

富山県リハビリテーション病院・こども支援センター

グランドオープン記念式典 ご案内

謹啓 初夏の候 貴台にはますますご清祥のこととお慶び申しあげます
平素から 本県の医療・福祉行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼
申しあげます

さて 富山県リハビリテーション病院・こども支援センターについては 関係各位の
ご尽力とご協力により 平成二十八年一月に開業し 高度・専門的なリハビリ医療の
提供や重症の障害児等への支援を行っているところであります
この度 外構や駐車場等の工事が終了し 当初計画していた全ての工事が完了する
運びとなりました

つきましては 左記のとおりグランドオープン記念式典を催したく存じますので
ご多忙の折 誠に恐縮ではございますが ご臨席の栄を賜りますようご案内
申しあげます

平成二十九年六月

謹言

富山県知事 石井隆一

記

日時 平成二十九年七月二十二日(土) 午前十一時

場所 富山県リハビリテーション病院・こども支援センター
病院正面 こども支援センター入口付近(富山市下飯野三十六番地)

* お手数ですが ご出欠を同封のがきにて 七月三日(月)までにお知らせ
いただきますようお願い申し上げます

* なお 当日ご臨席の際は本状を受付にご提示ください

* 当日は平服にてご出席願います

1061		使用項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年7月25日	から	活動の内容	視察研修会	
平成29年7月25日	まで	(内容) 自民党県連政務調査会長会議 in 党本部及び視察研修会	(備考) 自宅→相ノ木駅→富山駅→東京→富山駅→自宅	
党本部・スポーツ庁・味の素ナショナルトレーニングセンター				
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス (地鐵 相ノ木~富山 JR 富山~東京 往復)		34950	宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 13 km =	481		
リース車	@18 × km =	0		
有料道				
駐車場			計	35431
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
<p>領 収 書 山崎 宗良 様</p> <p>Receipt</p> <p>領収年月日 2017.-7.25</p> <p>金額 ¥34,480 (消費税等込み)</p> <p>[クレジット扱い]</p> <p>購入商品 JR乗車券類 JR tickets (31137~61140 6枚)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社 印紙税申告納付につき大淀</p> <p>富山駅 富山駅UK61発行 11142-01 税務署承認済</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 23 日
 決裁 平成 29 年 8 月 25 日
 処理 平成 29 年 8 月 25 日

29年 7月 25日

乗車券発行証明書

富山市桜町1丁目1番36号

富山地方鉄道株式会社

電鉄富山駅

下記の乗車券を発行したことを証明します

種 別	発行金額
乗車券	¥ 470
定期券	¥
回数券	¥
ICカード	¥
ICチャージ	¥

県外・海外政務活動報告書

平成29年8月9日

整理番号	1061	会派・議員名	自由民主党 山崎宗良
活動名称	茂木政調会長講演・スポーツ庁講演・ナショナルトレーニングセンター訪問		
目的	国策の拝聴・オリンピック選手育成策・ナショナルトレーニングセンター視察		
日程	平成29年7月25日(火)		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	自民党本部・スポーツ庁・味の素ナショナルトレーニングセンター		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	茂木政調会長・宮腰代議士・橋代議士・山田参議院議員 スポーツ庁 榎井課長 ナショナルトレーニングセンター 広報担当者		
<p>行程・活動内容</p> <p>参加者 自民党移動政調参加メンバー・武田政調会長ほか約20名</p> <p>行程 往路 自宅→地鉄相ノ木駅→JR富山駅→東京駅→貸切バス→自民党本部→スポーツ庁→味の素ナショナルトレーニングセンター→都道府県会館→地下鉄→東京駅 復路 東京駅→富山駅→自家用車→自宅</p> <p>報告内容</p> <p>茂木政調会長の講演は、停滞しているデフレ脱却を改善するためのロボット化やIoTについて、大企業から中堅企業に力点を移して経済再生を図る政策を伺った。要望として小規模零細企業に対する経済対策が急務であることを訴えた。また、昨年のように補正予算が必要だと要望した。</p> <p>スポーツ庁では、ジュニアの登用の仕組みなどを伺った。強化選手に選ばれれば、オリンピック選手や強化コーチとのトレーニングや、トレーニングセンター併設の合宿所に滞在しての集中した指導が受けられる。</p> <p>国としてメダル増産を掲げており、スポーツGDPも見据えたスポーツ競技力向上と産業強化策を同時に達成しようとしていることが分かった。富山県においても国の取り組みをテコに選手育成に努めるべき。</p> <p>ナショナルトレーニングセンターは、広大な敷地に巨大な施設が立ち並び、国のスポーツの拠点として迫力を感じた。センターだけで約400億円の建設費とのこと。個別の身体能力を極限状態で測定しキャパシティを把握することで能力を発揮できるスポーツを選択することが可能となっている。科学的なトレーニングが特徴。</p> <p>トレーニングマシンの最も高価なものはカヌーのトレーニングマシンで、一台5千万円とのこと。</p> <p>富山県においてもオリンピック選手の科学的なトレーニングを取り入れて選手の育成強化に活かすことが大切。</p> <p>※日帰りの政務活動を含む。</p>			

1062		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年7月27日 から		平成29年7月30日 まで		(内容)平成29年度全国中学生カヌー大会 開会式・競技視察・閉会式	
富山県上市カヌー競技場(上市町千石)				(備考)自宅→カヌー競技場 →自宅(四日間)	
の内容		金額		の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 104 km =		3848			
リース車 @18 × km =		0			
有料道					
駐車場				計 3848	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 23 日
 決裁 平成 29 年 8 月 25 日
 処理 平成 29 年 8 月 25 日

平成29年7月4日

富山県議会議員
山崎 宗良 様

JOC ジュニアオリンピックカップ
平成29年度全国中学生カヌー大会
上市町実行委員会 会長

全国中学生カヌー大会開会式へのご出席について (お願い)

盛夏の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当町のスポーツの振興につきましては、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当会では、下記のとおり、JOC ジュニアオリンピックカップ平成29年度全国中学生カヌー大会を開催いたします。

つきましては、公務ご多用中とは存じますが貴殿のご臨席を賜りたく、格別のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

記

- 1 名 称 JOC ジュニアオリンピックカップ
平成29年度全国中学生カヌー大会
- 2 大会日程 平成29年7月27日(木) 受付・監督会議・開会式
28日(金) 競技1日目
29日(土) 競技2日目
30日(日) 競技3日目
※開会式は、27日(木) 16:00~16:30の予定です。
- 3 場 所 富山県上市カヌー競技場(上市川第2ダム湖 上市町千石)
- 4 参加人数 選手・来賓・観客など合わせて約1,000名の予定(各日)
- 5 大会役職 参与

※お車で来場の際には、係員の案内に従って関係者駐車場へ駐車をお願いいたします。

《連絡先》 上市町教育委員会事務局 生涯スポーツ班
TEL 076-472-1111 内線 349
事務担当: 細川博史

活動番号	1063		経費項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年7月31日	から	活動の概要		
	平成29年7月31日	まで	(内容) ・富山県日韓友好議員連盟総会・講演会に参加 ・第11回「元気とやま」むらづくり推進大会に参加 ・農業法人協会意見交換会に参加	(備考)自宅→富山第一ホテル→県民会館→自宅	
活動場所	富山第一ホテル 富山県民会館				
経費の内訳	金額	経費の内訳	金額		
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 27 km =	999				
リース車 @18 × km =	0				
有料道					
駐車場		計	999		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 23 日
 決裁 平成 29 年 8 月 25 日
 処理 平成 29 年 8 月 25 日

平成29年6月28日

富山県日韓友好議員連盟役員 各位

富山県日韓友好議員連盟
会長 杉本 正

平成29年度富山県日韓友好議員連盟総会等の開催について

初夏の候 貴殿にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、平成29年度富山県日韓友好議員連盟総会等下記のとおり開催いたしますので、ご多用のところ誠に恐縮ですが、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日時 平成29年7月31日(月)
(理事会) 9:30～9:50 /
(総会) 10:00～10:30 /
(講演会) 10:40～12:00 /
- 2 場所 富山第一ホテル 2階『春日の間』(理事会)
3階『天平の間』(総会・講演会)
(富山市桜木町10番10号 TEL076-442-4411)
- 3 議事 (1) 平成28年度事業実績及び収支決算報告について
(2) 役員を選任及び顧問の委嘱について
(3) 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)について
(4) その他
- 4 講演 演題 「未定」
講師 国立外交院日本研究センター所長 チョ ヒヨン 曹 喜庸 氏

事務担当：富山県議会事務局 議事課 川村
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7
TEL：076-444-3410
FAX：076-444-3471

第11回

「元気とやま」 むらづくり推進大会

日時

平成29年

7/31 月

13:30~16:30

場所

富山県民会館 ホール

富山市新総曲輪4番18号

どなたでも参加できます

入場無料

富山県では、農業・農村の振興と多面的機能の発揮を図るため、中山間地域等直接支払制度、多面的機能支払制度、耕作放棄地対策や都市農山漁村交流を推進しています。これら取組の必要性や成果を県民の皆さんに広くお知らせするとともに、活動指導者の情報交換等を図るため、大会を開催するものです。

大会 13:30~16:30

- 農村振興・環境保全優良活動表彰
- 基調講演 「富山に潜む食材を活かせ！～これからの食のススメ～」

小泉 武夫 氏



プロフィール

- 東京農業大学名誉教授。現在は鹿児島大学、琉球大学、別府大学、広島大学大学院医学研究科、石川県立大学、福島大学の客員教授
- 農学博士 専攻は醸造学・発酵学・食文化論。
- 「富山県推奨とやまブランド」育成・認定に関する委員会委員(平成22年～)。
- 日本経済新聞で24年間にわたり連載中の「食あれば楽あり」をはじめ、食・食文化に関する数多くの書籍を執筆。

- 事例発表
農村振興・環境保全優良活動知事賞受賞団体

販売・展示 11:30~17:00

- 地域の特産物直売コーナー 「一日市場」(1階ロビー)
- パネル展示(2階)



主催/富山県

後援/市町村、富山県土地改良事業団体連合会、富山県農業協同組合中央会、(一社)富山県農業会議、(公社)富山県農林水産公社、農村環境保全向上地域協議会、地域耕作放棄地対策協議会、NPO法人グリーンツーリズムとやま

問合せ先 富山県農村振興課 TEL 076-444-9011 ※駐車場には限りがございますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

山崎 宗良

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823

4,320 円

2017 年 7 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982

富山市荒川2丁目24-12

日本共産党富山地区委員会

TEL 076-441-3001

領収日 7/28 扱者

新聞購読料 領収証

山崎 宗良 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017 年 7 月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住 所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32071(132)-10



1065		
09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費
		・03_広聴広報費 ・08_事務所費
		・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費
		・05_会議費 ・10_人件費
山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費		
通信費（電話6月請求分）	1329	
通信費（携帯電話 6月分）	3423	
	4752	
《領収書貼付枠》（原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）		

收受 平成 29 年 8 月 23 日
 決裁 平成 29 年 8 月 25 日
 処理 平成 29 年 8 月 25 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
(西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
076-473-1175	2017年 7月ご請求分	2017年 8月 7日(月)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	2,657円	

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-473-1175

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
山崎むねよし後援会 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2017年 7月20日発行)

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただきます場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

2017年 6月ご請求分	(2017年 7月 5日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	2,658円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	*****
口座番号 ACCOUNT	*****

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70

[NTTファイナンスからのお知らせ]

*** NTTグループ各社ご請求金額 ***
NTT西日本分ご請求額 (合計)

2,657円
2,657円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

*** NTTファイナンスからのお知らせ ***

*** NTT西日本からのお知らせ ***

フレッツ光の割引サービス (光もっともっと割、Web光もっともっと割、どーんと割、どーんと学割) は割引契約期間満了時に契約が自動延伸されます。自動延伸をご希望されない場合はNTT西日本へご連絡が必要です。
割引適用期間中 (自動延伸後を含む) に本割引サービスを解約された場合、解約金が発生する場合があります。
なお、割引適用期間の満了月とその翌月に解約した場合には解約金は発生いたしません。
詳しくはNTT西日本フレッツ公式サイト [http://flets-w.com/wari/] でご確認ください。

領 収 証

富山県議会議員

山崎 宗 良 様

No. _____

¥1,329-

肉 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税額等(%)	

共同事務費按分 (電話6月分)

429年 7月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

富山県中新川郡上市町正印70番地

山崎むねよし後援会

会長

ご利用料金内訳明細書
Summary of your Charges

お客様のご請求締日は毎月末日になります。

お客様ご契約数

1件 発行日 2017年 7月 11日

電話番号(お客様番号等)

料 金 内 訳	内 訳 金 額 (円)	税区分
ご契約期間 6年 3ヶ月		
基本料 通話定額ライト基本料 [6月1日~6月30日]	3,200	8%
割引 スマ放題 専用2年契約	-1,500	8%
通話料 通話定額ライト基本料 対象外通話	980	8%
定額料 データ定額 5GB	5,000	8%
通信料 S!メール (MMS) @0円 919Pkt	0	8%
通信料 スマートフォン通信@0円 214434Pkt	0	8%
通信料 4Gスマートフォン通信@0円 1163579.6Pkt	0	8%
(通信量合計 11851149Pkt [1.42GB])		
通信料 メール (SMS)	33	8%
通信料 メール (SMS) (YM/他社宛)	48	8%
月額料 ウェブ使用料	300	8%
月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット	467	8%
無料 ソフトバンクWi-Fiスポット無料特典 (467円 × 100%)	-467	8%
月額料 あんしん保証パック	500	8%
月額料 テザリングオプション	500	8%
無料 テザリングオプション無料特典	-500	8%
割引 月月割 (割引額は2,400円(税込)です)	-2,223	8%
割引 機種変更下取りプログラム	-1,100	対象外
(機種変更下取りプログラム 割引残金額 合計 18700円)		
端末代 分割支払金/賦払金	4,090	対象外
その他 コニヤカルサービス料	2	8%
合計	9,330	
(内課税対象額 (8%))	6,340	
(内課税対象額 計)	6,340	
消費税等 (8%)	507	
消費税等 計	507	
ご請求金額	9,837	
ポイント情報 (このポイントは締日時点です)		
■ソフトバンクポイント		
保有ポイント	■ P	
当月基本ポイント	■ P	
ポイント有効期限		
■ポイント (ソフトバンク付与分)		
当月付与予定ポイント	■ P	

※ユニバーサルサービス料は、おまわりの日本全国においてユニバーサルサービス(加入電話、伝言留守、緊急通報)の提供を確保するためにご負担いただく料金です。
※変更月等の各種ご契約内容についてはMySoftBankの契約内容欄をご覧ください。※保護料(保証料)が支払いの際、(内訳)と異なる場合がありますが、非課税で計算しておりますのでご了承ください。空欄も必ずご確認ください。

29-07-26 口座振替

*9,837円(ソフトバンク)

$$9837 - 507 = 9330 - 2990 = 6340$$

$$6340 \times 1.08 = 6847$$

$$6847 \times 0.5 = 3423$$

対象外 4090 - 1100 = 2990

管理番号	1066		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月18日	から	活動の内容	(内容) 平成29年度 全国高等学校総合体育大会 上市町出場選手激励壮行会に参加 (備考) 自宅→上市町役場→自宅	
	平成29年7月18日	まで			
場所	上市町役場				
活動の内容		金額	活動の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	4 km. =	148		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		148
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 23 日
 決裁 平成 29 年 8 月 25 日
 処理 平成 29 年 8 月 25 日

51

経費番号	1385	経費項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月6日 から 平成29年7月9日 まで	活動の概要	富山県議会日露友好議員連盟訪露	
場所	ロシア(ウラジオストク)	(内容)	別紙のとおり	
経費の内容		金額	経費の内容	金額
鉄道・バス			宿泊料 (@17,200円×3泊)	51,600
タクシー			食事代 朝食3回 昼食3回 夕食2回	11,500
航空機 (空港税・空港間移動費含む)		106,850	ガイド・通訳費	26,000
自家用車 @37 × km =		0	現地バス代	22,000
リース車 @18 × km =		0	渡航に伴う費用	33,240
有料道				
駐車場			計	251,190
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成29年9月20日

領 収 証

No. 19359

自民党富山県議会議員会政調会
富山県議会日親友好議員連盟 殿

平成 29 年 9 月 20 日

¥ 3,337,080-

(税込)

但し口金印紙地方自治体印紙として

上記の金額正に領収致しました



- 本 社 富山市奥田新町4番5号 (ボルフアートとやま)
TEL (076) 441-2000 FAX (076) 431-2735
- ファボーレ店 高岡大和店 金沢営業所
- 名古屋支店 東京支店



H27.8. 2×50×100 ㊞

富山市奥田新町3番1号本館1Fとよま
株式会社ニューエストトラベル
TEL(076)441-2000 FAX(076)431-2735



請求書(実績書)

富山県議会日露友好議員連盟訪露団に係った費用を下記に報告とご請求をいたします。

- 1、期 日 平成29年7月6日(木)～9日(日)
2、方 面 ロシア沿海地方(ウラジオストク)
3、人 員 12名様

ご請求金額 金3,337,080円

項 目	実 績 額 (円)			小 計
1 航空機	航空運賃Ⅰ (成田～ウラジオストク 往復)	@68,000 × 12名	816,000	1,111,200円
	航空運賃Ⅱ (富山～羽田 往復)	@24,600 × 12名	295,200	
2 空港税等	空港税(成田)	@2,610 × 12名	31,320	51,000円
	空港税(ウラジオストク)	@1,640 × 12名	19,680	
3 空港間移動費	チャーターバス (羽田空港～成田空港 往復)	@120,000 × 1台	120,000	120,000円
4 ホテル代	ウラジオストク: ホテルヒュンダイ(1人部屋利用)	@21,000 × 3泊 × 12名	756,000	756,000円
5 ガイド費用 通訳費用	4日間	@39,000 × 4日 × 1名	156,000	312,000円
	2日間	@78,000 × 2日 × 1名	156,000	
6 現地バス代	4日間	@22,000 × 12名	264,000	264,000円
7 食事代 ※朝食はホテル代に含む	昼食(7/7, 8, 9)	@2,500 × 3回 × 12名	90,000	264,000円
	夕食(7/6)	@4,000 × 1回 × 12名	48,000	
	夕食(7/8 レセプション)	@10,500 × 12名	126,000	
8 渡航に伴う費用	ロシア査証(商用・業務1回用)	@30,000 × 12名	360,000	398,880円
	渡航手続き費	@3,240 × 12名	38,880	
9 その他費用	飲料代	@60,000 × 1式	60,000	60,000円
総合計				3,337,080円

日露友好議員連盟訪露

平成29年7月6日(木)～9日(日)

大野 永森 亀山 酒井 藤田 川島 山崎 井上 平木 浅岡 山辺 横山議員 (12名)

項目	内容	単価	数	小計	政務活動費		個人負担 (1人分)
					(1人分)	(1人分)	
航空運賃	成田～ウラジオストク 往復	68,000	12	816,000		68,000	
	富山～羽田 往復	24,600	12	295,200		24,600	
空港税等	成田	2,610	12	31,320		2,610	
	ウラジオストク	1,640	12	19,680		1,640	
空港間移動費	チャーターバス	10,000	12	120,000		10,000	
	羽田空港～成田空港 往復						
ホテル代	ウラジオストク (1人部屋) @2,100円×3泊(朝食含む)	63,000	12	756,000		54,600 (17,200円+1,000円)×3泊	8,400
ガイド費用	4日間	13,000	12	156,000		13,000	
通訳費用	2日間	13,000	12	156,000		13,000	
現地バス代	4日間	264,000	1	264,000		22,000	
食事代	屋食 (7/7 7/8 7/9) @2,500円×3回	7,500	12	90,000		4,500 1,500円×3回	3,000
	夕食 (7/6) @4,000円×1 (7/8) @10,500円×1	4,000 10,500	12	48,000 126,000		2,000 2,000	2,000 8,500
渡航に伴う費用	ロシア査証	30,000	12	360,000		30,000	
	渡航手続き費	3,240	12	38,880		3,240	
その他費用	飲料代	5,000	12	60,000			5,000
				3,337,080		251,190	26,900

県外・海外政務活動報告書

平成 年 月 日

自民党富山県議会議員会

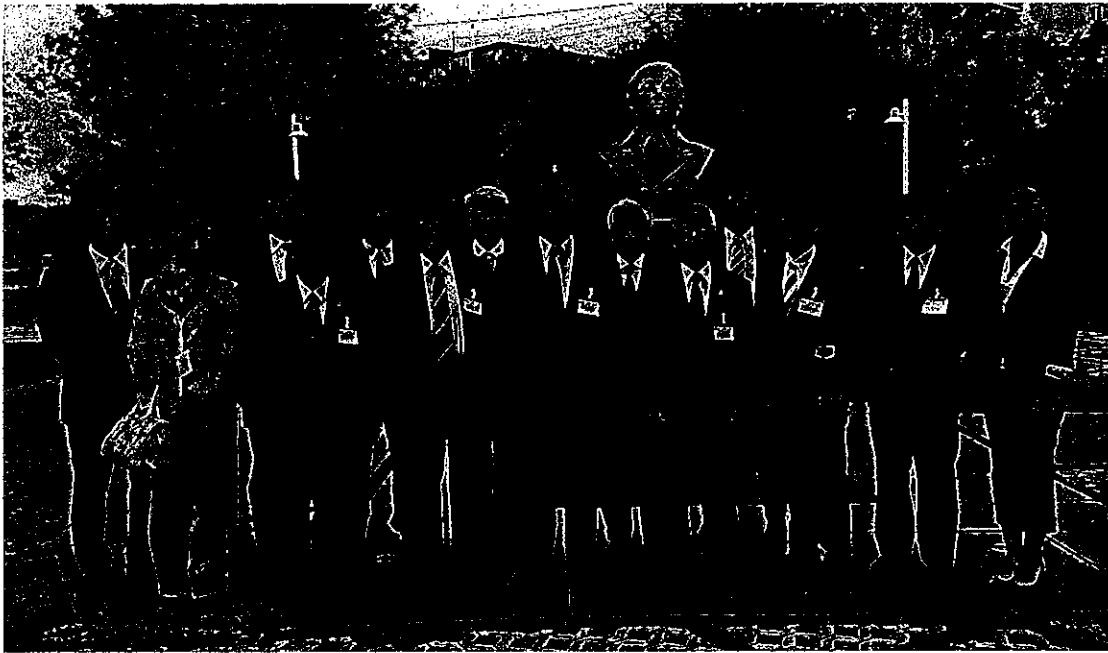
会派・議員名 富山県議会日露友好議員連盟

整理番号	1385
活動名称	富山県議会日露友好議員連盟の友好交流訪問
目的	富山県とロシア沿海地方との友好提携25周年を記念し、日露交流の更なる促進を図るため、関係機関を訪問して意見交換を行う
日程	平成29年7月6日（木）～平成29年7月9日（日）
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	・在ウラジオストク総領事館、沿海地方議会、沿海地方政府、ウラジオストク商業港 ・ウラジオストク経済サービス大学 ・ウラジオストク市内視察（ウラジオストク駅・潜水艦博物館・中央広場・凱旋門等）
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	・ロシア側対応者等は、別紙報告書のとおり ・参加者 団長 大野久芳 団員 山辺美嗣・横山 栄・平木柳太郎・浅岡弘彦・永森直人・井上 学・山崎宗良 川島 国・藤田良久・酒井立志・亀山 彰
<p>行程・活動内容</p> <p>1. 行程</p> <p>各自宅→富山空港→羽田空港→成田空港→ウラジオストク空港（ウラジオストク市内）→ウラジオストク空港→成田空港→羽田空港→富山空港</p> <p>2. 活動内容</p> <p>別添報告書のとおり</p>	

※日帰りの政務活動を含む。

政務活動報告書

平成 29 年 9 月 20 日



【実施日程】
平成 29 年 7 月 7 日(金) 10:00～ 在ウラジオストク日本国総領事館訪問
【視察内容】
<p>■ 笠井達彦総領事（1995 年設立）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウラジオストクは 2012 年の APEC サミットで発展を遂げるが、昔の古い道も残る。 ・位置：沿海地方は、ロシア連邦の南東に位置し、北はハバロフスク地方、西は中国、南西は北朝鮮に接している。 ・地方自治体交流もいろんな自治体と交流が行われている。1992 年に富山県とも姉妹提携を結んでいる。 ・貿易業、商業、漁業、林業、物流、機械製作等を行っている。 ・州内総生産が約 6500 億ルーブル。 ・貿易国は、中国、韓国、日本、ブラジル、台湾など。 ・日本との関係では、特に輸出しているのは、鉱物資源石炭、石油、石油製品、木材、木材関連製品、アルミニウム製品、水産物。輸入しているのは、自動車関係、機械。 ・投資は、2012 年の APEC 関連事業の推進など契機に、8 億ドルと大幅に増加した。 ・人口は、193 万人弱である。かつては、250 万人いた。 ・外国人労働者は、19,032 人いる。 ・ロシア全体の面積 1%、人口 1.3%、GRP1.1%、 ・石油は、東シベリアからのパイプラインがあり、コジミノ港から日本にも輸出。 ・石炭は、ボオストーチヌイ港から年間輸出量は 1,800 万トンであり、その 40%がシベリアから日本向け。 ・天然ガスは、サハリンからのパイプラインである。国内消費だけである。LNG プラントを作ろうと言う話はあるが至ってない。 ・車のビジネスは、日本製の中古車が多く、かつては 45 万台あったが、今は 3 万 5～6000 台になった。ただ重機はそれなりに頑張っている。 ・ソーラーズ工場があり、マツダ車を造り、もともとトヨタ車も造っていた。 ・最近ではエラ・グロナス（道路交通事故時緊急対応システム）を搭載する必要があるため、中古車搭載が難しく減ってきた。 ・運輸面では、いろんな港（ウラジオストク港、ナホトカ港、ボオストーチヌイ港、スラビャンカ港、ザルピノ港、ポシェット港等）へ定期航路でやってるのは、DBS クルーズフェリー「イースタンドリーム」号がウラジオストクー韓国トンヘー鳥取境港間を毎週運行している。舞鶴港にも寄港している。 ・飛行機は、成田には、シベリア航空、オーロラ航空便があり、関空には、シベリア航空が定期便としてある。 ・農業では、沿海地方は北海道とほぼ同緯度に位置しており、生産物の機能が低く、降水量も若干低い。日照時間は北海道と同等。トウモロコシ、大豆、小麦、米。

- ・日本の企業さんが、温室栽培をしようとしている。また、畜産業も盛んである。
- ・林業では、かなりのウエイトを占めている。合弁木材加工企業「テルネイル」社が、合板製造や木炭を扱っている。
- ・水産業では、漁獲高は70万トン、ロシア全体で300万トンの内が沿海地方である。
- ・医療関係では、北斗病院センターで患者のMRIやCTを日本の医師による診断がおこなわれる。メディカルセンターもある。外来リハビリテーションセンターを開業しようとしている。
- ・観光では、外国人は年間50万人訪れ、内1万人が日本人である。沿海地方のロシア人の海外を訪れた人は、67万人。
- ・アルチョム郊外にカジノなど、娯楽施設がある。
- ・投資誘致政策で、TOR 先行発展領域とウラジオストク自由港という地域がある。税の減面緩和措置がある。
- ・東方経済フォーラムが2015年から、開かれていて、安倍総理、プーチン大統領、韓国パククネ大統領などが出席している。

■質疑応答

Q: 沿海地方の今後の可能性をどの様にみておられるのか。また、企業誘致の方で多少簡素化ビザの問題があって、これがなくなってくると、もう少し観光需要がでてくると考えるが、地方空港からの直行便など、観光というものに意欲を持っているのか。

A: 経済発展の可能性は、広大な土地の沿海地方都市に200万人います。どでかい土地にはいいことも悪いこともある。海もあり魚もある。エネルギーもある。一方、モノを造るには長い輸送が必要でコストが掛かる。人口が少ないと、消費量が少ない。ソフトケースと言って、ここで働く女性はモスクワの若い女性より給料が低い、休暇も少ない。100万人の都市で企業の進出がまかなえるのか。

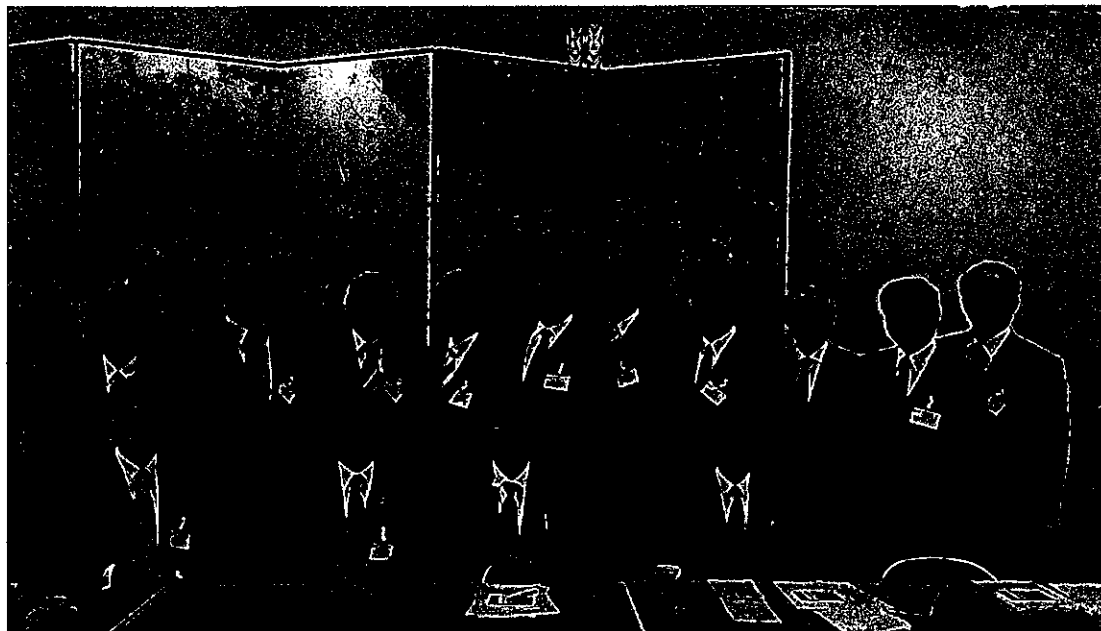
労働ビザは難しい。観光で沿海地方に来た人は、モスクワなど、よそには行けない。

チャーター便は、鳥取、新潟、静岡などに飛んでいる。日本からは、カムチャツカにも飛んでいる。(定期便ができれば) これは私自身うれしいし、皆さんが需要を生み出してほしい。

Q: 運輸のところで説明もありましたが、貨客船を毎週運行されているとのこと。需要は伸びているのか、舞鶴が姉妹都市になっているが舞鶴側からのアプローチがあったのか。伏木港も大型船が停泊できるが。

A: 船は韓国の船で、貨物集めで苦労している。舞鶴側からのお願いがあった。

写真・資料等



【実施日程】

平成 29 年 7 月 7 日(金)11:00～12:00 沿海地方政府議会表敬訪問

【視察内容】

■出席者：ローリク・アレクサンドル・イヴァーノヴィッチ議長

クジメンコ・セルゲイ副議長、他 4 名

・当初予定にしていなかったローリク議長の出席が叶い、冒頭あいさつにて我々議員団の歓迎の意を表していただき、沿海地方政府議会として国際関係の交流強化を図っている旨の発言があった。

・特に、アジア太平洋州との関係を深めていく上で、日本では秋田県、鳥取県、島根県、富山県との繋がりを重視しており、富山県議会との 25 年に亘る定期的な交流がうまく進んでいることに喜びを感じているとのこと。

・意見交換では、沿海地方政府議会側から、図書館・博物館交流などの文化交流やビジネス・観光交流にさらに力を入れていきたいとの意見があり、観光資源が豊かなウラジオストックを拠点とした文化・観光交流を深めていくために、観光客数 2012 年期から 1.5 倍の約 50 万人をさらに増加させていくために電子ビザを導入してビザ手続きの簡略化を図っているところとのこと。

・富山県議会側からは、現在運休となっているロシアー富山チャーター便を復活させることで、2 時間でウラジオストックとの行き来ができるメリットを強調し、観光アクセスの向上に力を合わせる必要性を提案した。

・また、富山・伏木港の利便性が向上しているので、観光貨客船の就航や貨物船物流の

相互メリットを高めていくことの重要性も提案した。

・北方領土問題について、安倍・プーチンの首相会談での協定により、北海道に次いで引揚者の墓参が可能になったことに、多くの富山県民が喜んでいること、加えて、早期の解決のためにお互い努力していく必要があることを意見交換した。

写真・資料等



【実施日程】

平成 29 年 7 月 7 日(金) 13:00~14:00 ウラジオストク商業港視察

【視察内容】

- ・ウラジオストク海洋商業港は 1897 年創立で今年は開港 120 周年を迎えた。
 - ・この港は市にとっては、経済の拠点となっている
 - ・年中無休、24 時間の稼働で 3 部門のターミナルが存在する
1. 自動車ターミナル
取扱貨物は自動車、特殊車両、コンテナ

2. 総合（多目的）ターミナル

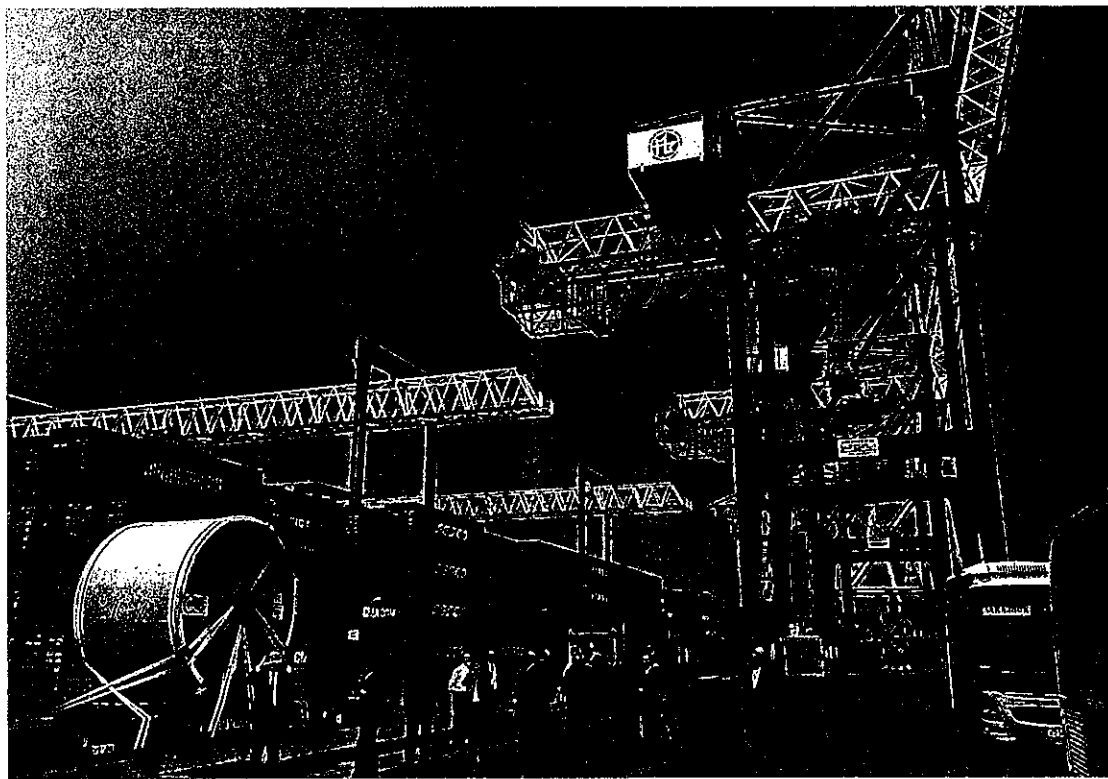
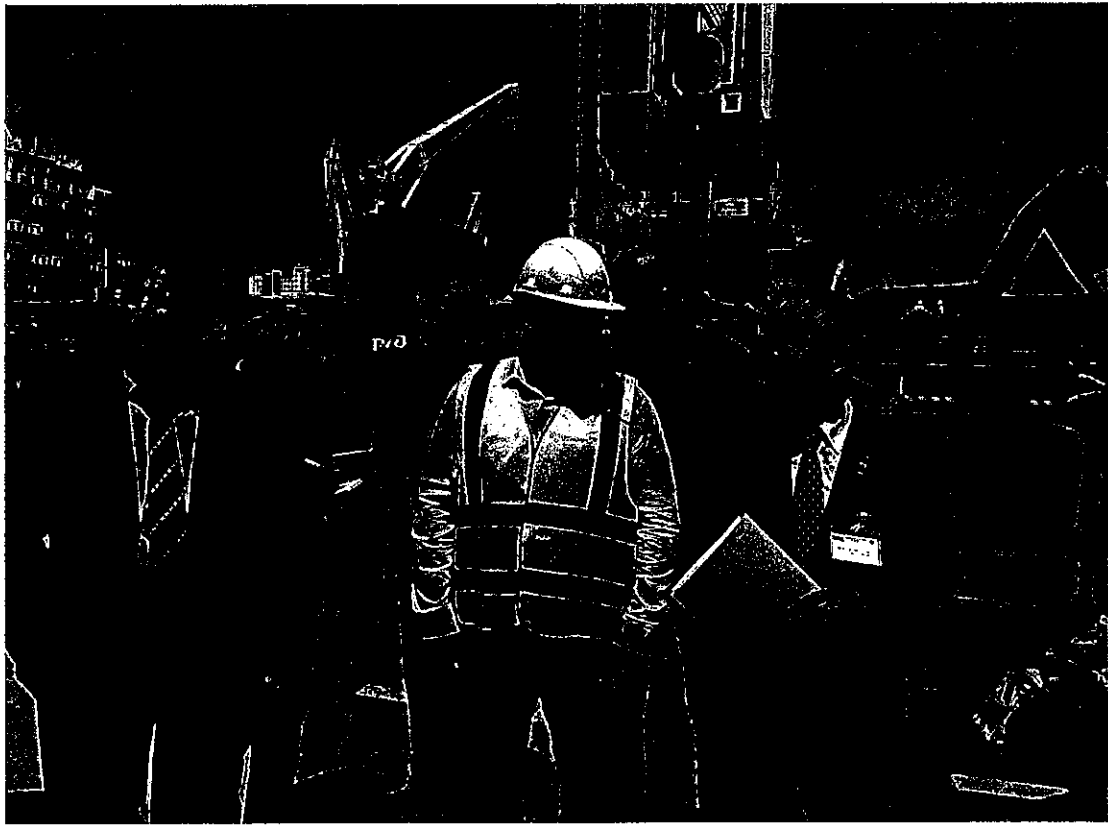
取扱貨物は雑貨、ばら積み貨物、コンテナ

3. コンテナターミナル

取扱貨物はコンテナ専用

- ・はじめに総合ターミナルについて説明をうけた。総合ターミナルは様々な貨物の中で主に工業用加工製品を扱っている。岸壁は 700m以上あって 10 個のクレーンが存在し、中国製 100 t、ドイツ製 63 t、日本製（日立）の 3 種で様々な荷物に対応できるようになっている。深水は 10m以上、特に 3号 4号岸壁は深水 15mの部分も存在する。
- ・港にとって一番貴重なのは、スタッフである。スタッフの技術面と安全性、その労働力が港を支えている。
- ・レールワゴンは 70 t～ 75 t 取り扱いでき、40 フィートを 2 本、20 フィートを 4 本と、いろいろ対応できている。
- ・鉄道が側線として 3 本入っていて、同時に 100 車両の出入りが可能である。
- ・ウラジオストク港の全取扱量は、560 万 t、そのうち日本は 7 万 5 千 t、7 割が中国、ベトナム、インドネシア、マレーシア、台湾など、日本は 5 位ぐらいの順位である。
- ・コンテナターミナルには、全部で 19 のクレーンがある。6つのコンテナ専用クレーン、5つの倉庫専用クレーン、8つの多用途クレーンである。
- ・2014 年には、70 万個のコンテナ積込実績を残した。
- ・コンテナ船揚荷後、シベリア鉄道までシフトするのに 2～3 日かかるが、昔からみれば速くなった。
- ・税関の対応が問題となるが日本のラインのものは、速くするようにしている。ただし、沿海地方行政社は地元の荷物を優先しているのは事実である。
- ・最近話題のヒアリ問題対策は、管理できるように機械を設置しており、各コンテナは全て管理されている。
- ・又、放射能コントロール機が 4 台設置されている。

写真・資料等



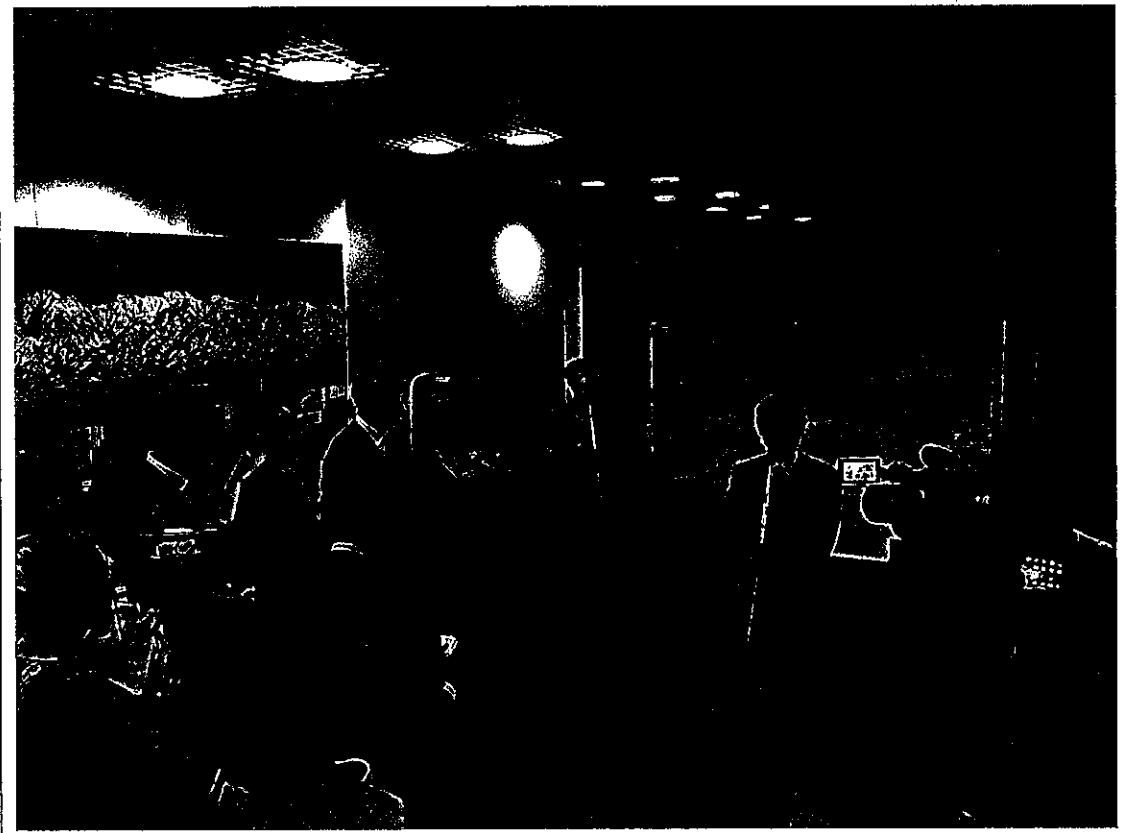
【実施日程】
平成 29 年 7 月 7 日(金) 17:00～18:00 沿海地方政府表敬訪問
【視察内容】
<p>《ロシア側出席者》</p> <p>ミクルシェフスキー知事・バリャンスキー副知事・スタリチコフ国際協力局長 カレシニコヴァ国際協力局職員・在ウラジオストク外交代表 笠井在ウラジオストク日本総領事</p> <p>《富山側出席者》</p> <p>大野団長ほか団員・稗苗議長・高木商工会議所会頭・山本知政局長</p> <p>ロシア側より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・25 周年は重要で、我々の強固な友好関係の絆を示している。 ・日露関係は現在活発で、安倍プーチン会談の 8 項目のプランが実行されている。その中で重要なプランは、ウラジオストクの共同発展プロジェクト。沿海州政府のマスタープランの材木・住宅・魚市場などが実行されている。大統領は極東発展を大切な戦略と位置付けている。 ・それは 2 つの革命的な法律が施行され、ウラジオストク自由港の法律と、開発と四つの先行開発地区が指定されている。経済特区のような制度で、企業の税が免除される。ウラジオストク自由港に 16 の地区が含まれる。企業を登録すると税が免除され、土地をもらう手続きが簡素化されている。8 月から電子ビザが発効される。8 日間滞在できる。文化・教育・科学交流も大事。 ・ビザ簡素化で観光の刺激になる。大統領令により新しい文化施設ができ、これからも開発される。マリンスキー劇場オープン。エルミタージュ美術館支店が開設される。ロスキートには東洋のパートナーの展示会を開く。 ・友好提携に署名するが、文化交流が大事。富山文化デイズを開催し、ウラジオ文化デイズも開催することを提案する。今後連続した開催を提案する。 <p>石井知事より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の訪問は友好県省 25 周年を踏まえて新しい関係を作る。安倍プーチン会談が頻繁に 8 項目の分野項目で協定を結んだ。地方自治体としても連携交流を深めたいと思って訪問した。 ・1992 年より人的交流経済環境などで交流が深まった。留学生を 33 名受け入れ、技術研修員も 34 名。富山から 18 名極東大学に留学し政府で研修した成果は大きい。 ・経済物流では伏木富山港とウラジオ港の経済交流し今後一層活発に交流したい。 ・環境面では、2004 年に 4 ヶ国ナウパップを富山に誘致し、連携して日本海周辺を良くしようと。大学自治体関係主討議し富山宣言をまとめた。今後も深めたい。

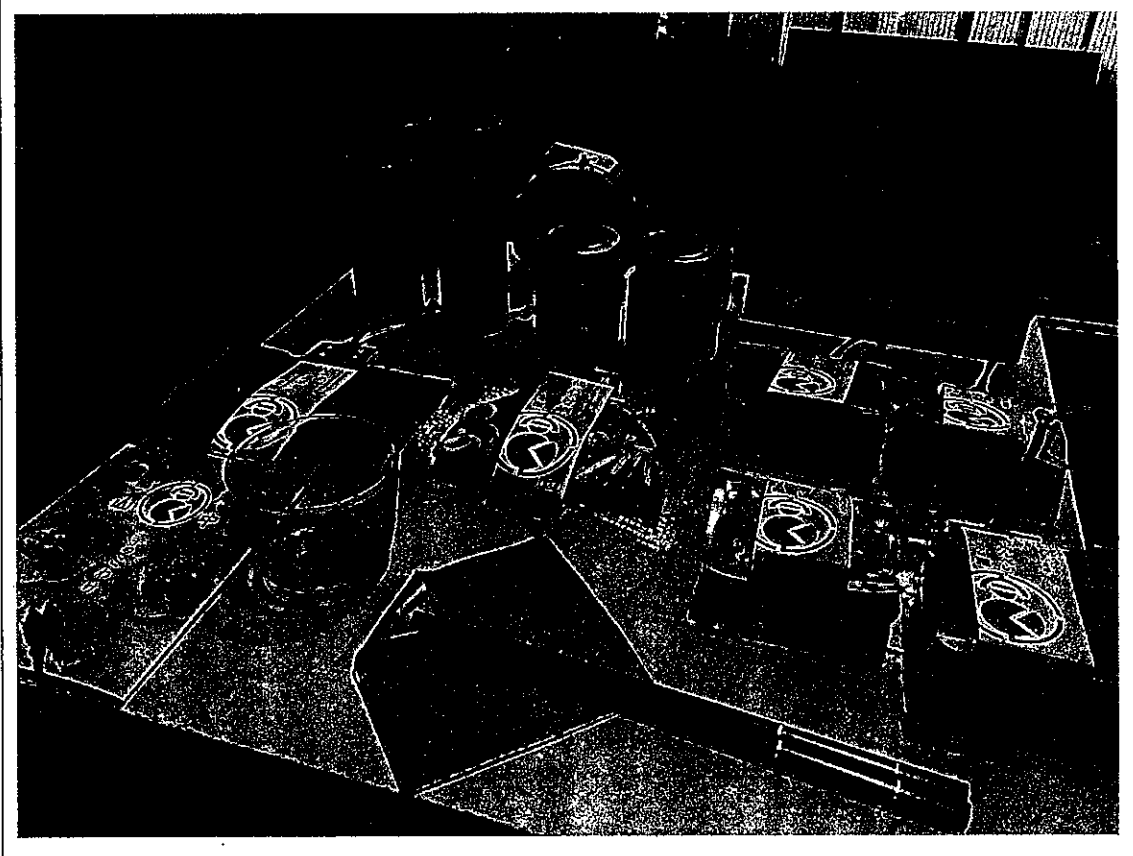
- ・安倍プーチン会談は地域でも具現化していきたい。ウラジオは特別経済区と別にあらたな機会を設けた。実施について具体的に勉強し連携する工夫をしたい。
- ・知事から経済の他文化交流について話があったが、前向きなビジョンを持っておられることに感銘を受けた。今回の富山文化デイズは日本政府の認証を受けてやるのは初めて。富山の伝統工芸を是非体感してほしい。
- ・富山はあまり注目されていなかったが、人間国宝や匠の技を持つ人をニューヨーク・パリ・ミラノで高い評価を受けた。ウラジオの皆さんにも体験していただきたい。
- ・とやま子供世界芸術祭で二千名が集まり、沿海地方の子供たちにも参加していただいた。利賀村に劇団スコットで鈴木正の指導を受けに来ている。プーチン大統領とも何度か会って交流しようと思合意した。

写真・資料等



【実施日程】
平成 29 年 7 月 8 日(土) 14:15～15:00 「とやま文化DAYS」視察
【視察内容】
<p>ーオープニングイベントー</p> <p>開催期間＝8日(土)～12日(水)、10時～16時30分]</p> <p>場所：ウラジオストク国立経済サービス大学内 博物館展示室(約220㎡)</p> <p>《参加者》</p> <p><富山県側></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県知事等県関係者＝14人 ・友好訪問団＝10人 ・日露友好議員団＝12人 ・観光訪問団、マスコミ等＝8人 <p><日本政府側></p> <ul style="list-style-type: none"> ・在ウラジオストク日本国総領事館＝2人 <p><ロシア側></p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿海地方政府関係者＝3人 ・大学関係者＝3人 ・地元メディア関係者＝6人 ・ウラジオストク市民等＝約200人 <p>《開会次第》</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 開会挨拶 石井富山県知事 (2) 来賓挨拶 ラザレフ・ゲンナージーウラジオストク国立経済サービス大学理事長 スタリチコフ・アレクセイ沿海地方政府国際局長 (3) 乾杯 笠井達彦在ウラジオストク日本国総領事 <p>《概要》</p> <p>富山県とロシアン沿海地方との友好提携25周年記念事業として開催された当事業は、本県の誇る伝統工芸の高岡銅器をはじめガラス作品等、44種類105点を展示し、シマタニ昇竜工房の伝統工芸士■■■■さんによる「おりん」の調律や「すずがみ」製作の実演を披露。その他、人気の食ブランド「越中富山 幸のこわけ」の干物類や富山の地酒の試飲等が行われた。</p> <p>なお、当事業は、日露両政府が実施する「ロシアにおける日本年」事業の第1号認定事業として開催された。</p> <p>写真・資料等</p>





ウラジオストク訪問所感

安倍首相とプーチン大統領のトップ会談により、経済交流が促進される事になり、その効果を肌で感じる事になった。

最大の印象は、ウラジオストクの町並みで、ヨーロッパのたたずまいがあることだ。街を歩く住民も男性も女性も俳優やモデルのような人が多く、直通便が復活すれば二時間程度でヨーロッパの雰囲気味わえる。今後観光交流を進めるのに大変有効な資源だと感じた。

両知事の信頼関係が築け、相互交流促進の一環として直行便の就航に言及があり、大きく期待するところだ。

またウラジオ港の視察では、施設の規模の大きさを感ぜ、富山との経済交流についても十分に受け入れられる能力がある上、シベリア鉄道のモスクワへの輸送期間がこれまでの1ヶ月から2週間へと短縮する約束を頂き、経済交流の拡大に期待が膨らんだ。

25周年の節目を有効に生かした有意義な交流ができたと感じた。

ただ調印の骨子や具体的内容が、事前に議員側に示されていなかったのが残念だった。議員として大事な骨子は事前に知っておく必要がある。今後は事前に知らせて頂くよう要望したい。





富山県議会日露友好議員連盟訪露団行程表

月日	時間	行程
7月6日 (木)	8:30 8:45~9:00 9:50 10:55 15:40 19:10 21:00頃	富山空港 国内線チェックインロビー集合 結団式(富山空港3階レセプションルーム) 富山空港 ⇒ 羽田空港 羽田空港 ⇒ 成田空港(専用送迎バス利用) チェックイン後、各自昼食 成田空港 ⇒ ウラジオストック空港 ヒュンダイホテル着 ホテル内レストランにて夕食 【ウラジオストック泊】
7月7日 (金)	10:00~10:40頃 11:00~11:40頃 12:00 13:30~15:00 16:30 17:00 18:30(仮)	ヒュンダイホテル出発(朝食後) 在ウラジオストック総領事館表敬訪問 沿海地方議会表敬訪問 昼食(経済・物流訪問団と合流) ウラジオストック商業港訪問 ホテル出発 沿海地方知事表敬訪問 富山県・沿海地方友好提携25周年記念式典・祝賀会 【ウラジオストック泊】
7月8日 (土)	8:00 12:30 14:15~15:00 17:30~19:00	ヒュンダイホテル出発(朝食後) ウラジオストック市内視察 ウラジオストック駅、鷹ノ巣展望台、C-56潜水艦博物館、 中央広場(革命戦士像) 昼食 とやま文化DAYS視察(ウラジオストック経済サービス大学) ヒュンダイホテル(戻)ご休憩 富山県・沿海地方友好提携25周年記念交流会(ヒュンダイホテル) 【ウラジオストック泊】
7月9日 (日)	9:30 10:30 11:00~11:40 11:45 13:30 14:40 15:30 16:30 18:00 19:00	ヒュンダイホテル出発(朝食後) シベリア抑留者慰霊碑奉拝 軽昼食 ウラジオストック空港チェックイン ウラジオストック空港 ⇒ 成田空港 成田空港 ⇒ 羽田空港 羽田空港 ⇒ 富山空港

1414		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年8月10日	から			
平成29年8月11日	まで	(内容) 第2回「山の日」記念全国大会 in那須2017 記念式典に参加	(備考) 自宅→立山IC→入善IC→ 那須IC→中藤屋旅館→那 須町民文化センター→矢吹 IC→入善IC→立山IC→自 宅	
栃木県 那須町文化センター				
鉄道・バス		宿泊料		11016 /
タクシー		食事代	8/10朝、8/11昼	3000 /
航空機		会費		
自家用車	@37 × 931 km =	34447		
リース車	@18 × km =			
有料道		15970	/	
駐車場		計		64433
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 27 日
 決裁 平成 29 年 9 月 27 日
 処理 平成 29 年 9 月 27 日

<p>ご利用ありがとうございます。 利用証明書</p>  <p>料金所(自) 立山 料金所(至) 入善スマート</p> <p>17年 8月10日 14時11分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥1,000- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A05708-108345-942929</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。 利用証明書</p>  <p>料金所(自) 入善スマート 料金所(至) 那須</p> <p>17年 8月10日 18時31分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥8,650- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A05708-108823-969824</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。 利用証明書</p>  <p>料金所(自) 矢吹 料金所(至) 入善スマート</p> <p>17年 8月11日 18時59分</p> <hr/> <p>割引前料金 ¥8,030- 割引△ ¥2,410- 通行料金 ¥5,620- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A06708-118477-634127</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。 利用証明書</p>  <p>料金所(自) 入善スマート 料金所(至) 立山</p> <p>17年 8月11日 19時17分</p> <hr/> <p>割引前料金 ¥1,000- 割引△ ¥300- 通行料金 ¥700- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A06708-118477-816229</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p>
---	---	--	---

領収証

山崎宗良様 No. _____

¥ 14016

印 14016

29年 8月11日 上記正に領収いたしました。

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

〒325-0301 栃木県那須郡那須町大字湯木274番地1

有限会社 中藤屋旅館

代表取締役 廣川辰也



県外・海外政務活動報告書

平成29年8月12日

整理番号	1414	会派・議員名	自由民主党 山崎宗良
活動名称	全国山の日in那須記念式典参加		
目的	全国山の日を富山県でも開催するために視察する		
日程	平成29年8月10日(木)～11日(金)		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	那須町文化センター		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	栃木県・那須町 日本大学教授・黒部川扇状地研究所所長 水嶋一雄		
<p>行程・活動内容</p> <p>参加者 上田英俊議員・山崎宗良</p> <p>行程 往路 10日(木) 自宅→立山IC→入善IC(上信越道経由)→那須IC→中藤屋旅館 11日(金) 中藤屋旅館→那須町文化センター 復路 那須町文化センター→矢吹IC(常磐道経由)→入善IC→立山IC→自宅</p> <p>報告内容</p> <p>山の日、昨年28年に国民の休日として制定され、山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝することを意義としている。全国山の日大会は、初年度は長野県上高地バスターミナルを中心に皇太子殿下をお招きして行われた。今年第2回目として栃木県那須町の那須文化センターにて記念式典を開催。</p> <p>栃木県の県名の由来である栃の木や郷土芸能など、森を中心とした生活から、自然の仕組みを伝えている。またその延長線上にある酪農やイチゴ栽培など、豊かな自然を背景とした農産業としての繋がりにも焦点を当てていたアトラクションとして山の歌などを加藤登紀子さんと地元の子供たちと歌っていた。加藤登紀子のライブは余興としては感動的だったが、山の日との繋がりをあまり感じられず、式典のアトラクションとしては不要だと思った。</p> <p>栃木県を舞台とした山の日、栃木らしさを演出していたが、富山が舞台となった場合を想像してみると、雄大な立山連峰のスケールと山岳信仰、海とのつながり、観光としての立山連峰、山岳警備隊など登山のメッカとして、巨大ダムによる水力発電と工業発展など、その展開と集客力は比較にならないのではと思える。</p> <p>日本の屋根としての北アルプスを擁する富山県は、山の日を開催するにふさわしいと確信した。</p> <p>今後富山県での全国山のは大会を誘致すべきである。</p>			
※日帰りの政務活動を含む。			



山と共に
一人と自然がつながる社会へ

第2回「山の日」記念全国大会 in 那須 2017

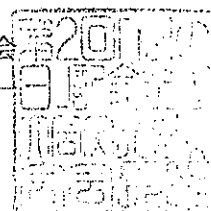


御案内状

案内番号	563		
所属・座席区分	富山県議会・全国山の日協議会		
氏名	山崎 宗良 様		
御出席案内行事	日時	行事名/会場	出席案内区分
	8月10日(木) 16:30~17:30 受付 15:30~16:30	レセプション 会場:エピナール那須 (那須町高久丙1)	
	8月11日(金・祝) 9:15~12:00 受付 8:00~9:00	記念式典・シンポジウム 会場:那須町文化センター (那須町寺子乙 2567-10)	○
8月11日(金・祝) 11:00~19:00	歓迎フェスティバル 会場:余笹川ふれあい公園 (那須町文化センター近接)	御都合がよろしければお立ち寄りください。 (事前申込不要)	

- 大会参加にあたり、本状を必ずお持ちください。
- 受付終了時間間際は混雑が予想されますので、余裕をもってお早めに御来場ください。

第2回「山の日」記念全国大会実行委員会
会長(栃木県知事) 福田 富



報告者*

山崎宗良

1467		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年9月4日	から	富山県MOA議員連盟 県外視察	
平成29年9月5日	まで	(内容)	(備考)
掛川・熱海		別紙のとおり	
鉄道・バス	58,140	宿泊料	12,100
タクシー		食事代	3,000
航空機			
自家用車 @37 × km =	0		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	73,240
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

領 収 証

No. 19382

富山県議会議員 山崎宗良 殿

平成 29 年 9 月 28 日

¥ 74,340 - (税込)

但しMOA議員連盟 別紙として

上記の金額正に領収致しました



H27.8. 2×50×100 ㊦

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 29 年 9 月 28 日

平成29年9月12日

請 求 書

自民党富山県議会議員会政調会

富山県MOA議員連盟 様

観光庁長官登録旅行業第819号 JATA正会員
株式会社ニュージャパントラベル
富山市奥田新町8番1号 新ビルビルとやま1F
Tel.076-441-2000 Fax076-431-2735

記

*日時 平成29年9月4日(月)～5日(火)

*人数 9名様

*方面 掛川・熱海

*費用項目

1	宿泊代(2名一室利用)	@18,360	×6名	110,160 円
	宿泊代(3名一室利用)	@16,200	×3名	48,600 円
2	JR代(新高岡駅発着)	@59,640	×3名	178,920 円
	JR代(富山駅発着)	@58,140	×5名	290,700 円
	JR代(黒部宇奈月温泉駅発着)	@54,780	×1名	54,780 円
合計				683,160 円

御請求金額 683,160 円

*誠に勝手ながらお支払いは平成29年9月22日迄にお願い申し上げます。

*お振込みの場合は下記の金融機関口座にお願い致します。

北陸銀行 奥田支店 (当)4038850
口座 (株)ニュージャパントラベル

山崎宗良

富山県議会 MOA議員連盟

月 日 平成29年9月4日(月)~5日(火)

参加者 中川 宮本 山崎 井上 藤井 藪田

筱岡 山本 鹿熊 (9名)

項目	内 訳	単価	政務活動費	個人負担
宿泊代	2名1室利用 1泊2食付	16,200	15,100	1,100
JR代	富山駅発着	58,140	58,140	
		74,340	73,240	1,100

富山県議会 MOA議員連盟

月 日 平成29年9月4日(月)~5日(火)

参加者 中川 宮本 山崎 井上 藤井 藪田 筱岡 山本 鹿熊 (9名)

項目	内 訳	単価	数	名 前	金 額
宿泊代	2名1室利用	18,360	6	中川 宮本 藤井	110,160
				筱岡 山本 鹿熊	
	3名1室利用	16,200	3	山崎 井上 藪田	48,600
JR代	新高岡駅発着	59,640	3	藪田 筱岡 山本	178,920
	富山駅発着	58,140	5	中川 宮本 山崎	290,700
				井上 藤井	
	黒部宇奈月駅発着	54,780	1	鹿熊	54,780
					683,160

14/15
平成29年6月19日

MOA議員連盟
会員各位

MOA議員連盟
代表幹事 中川 忠昭

MOA議員連盟県外視察について

先般よりお知らせしておりました県外視察について、下記の通り開催いたしますのでご参加願います。なお、視察参加希望の有無を、別紙により、6月27日(火)までに自民党控室へご連絡くださいますようお願いいたします。

記

1. 実施日 平成29年9月4日(月)～ 5日(火)
2. 行先 静岡県掛川市・熱海市
3. 日程

月日	時間	行程	月日	時間	行程
9/4 (月)	7:37	高岡駅 発 はくたか554号	9/5 (火)	A M	MOA美術館視察 他
	7:47	富山駅 発		12:59	熱海駅 発 こだま646号
	7:59	黒部宇奈月温泉駅		14:24	東京駅 発 はくたか567号
	10:56	東京駅 発 こだま649号		16:44	黒部宇奈月温泉駅 着
	12:38	掛川駅 着		16:57	富山駅 着
		昼食後 掛川市役所訪問 他	17:06	高岡駅 着	
		熱海温泉 泊			

平成29年8月7日

親光庁長官登録旅行業第818号 JATA正会員
 (株) ニュージャパントラベル
 富山市奥田新町8番1号 ホルファートとやま1階
 TEL076-441-2000 FAX076-431-2735

富山県議会MOA議員連盟 掛川視察 様

期日: 平成29年9月4日(月)～5日(火)
 人数: 11名様

月 日	行 程
9/4(月)	<p>7:37発 新高岡駅 16:05発 掛川駅 7:47発 富山駅 16:58着 掛川駅 7:59発 黒部宇奈月温泉駅 到着後、宿泊ホテルへ 10:40着 東京駅 ※徒歩3分 10:56発 東京駅 12:38着 掛川駅 13:30～15:00 掛川市中部地域健康医療支援センター訪問 住所: 掛川市杉谷南1-1-30 電話: (0537)28-9713</p> <p>《宿泊ホテル》 名称: 湯宿一番地 住所: 静岡県熱海市春日町1-2 電話: (0557)81-3651</p>
9/5(火)	<p>12:59発 熱海駅 13:47着 東京駅 14:24発 東京駅 16:44着 黒部宇奈月温泉駅 16:57着 富山駅 17:06着 新高岡駅</p> <p>MOA視察及び昼食後、駅へ 16:57着 黒部宇奈月温泉駅 17:06着 新高岡駅</p>
	<p>《概算費用》</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ JR新幹線(グリーン席) 54,780円 ◆ 宿泊ホテル(1泊2食) 16,350円 <p>お一人様合計 71,130円</p>

県外・海外政務活動報告書

平成29年9月11日

整理番号		会派・議員名 富山県MOA議員連盟
活動名称	MOA議員連盟県外視察	
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療の連携体制を調査 ・美による情操教育に貢献している美術館の活動と役割りを調査 	
日程	平成29年9月4日（月）～ 平成29年9月5日（火）	
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	静岡県掛川市中部地域健康医療支援センター MOA美術館	
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	対応者 ・静岡県掛川市中部地域健康医療支援センター 地域医療推進課 大竹課長 野崎さん ほか2名 ・MOA美術館 総務部管理課 ████████課長 参加者 中川忠昭 宮本光明 山崎宗良 井上学 藤井裕久 藪田栄治 筱岡貞郎 山本徹 鹿熊正一	
行程：活動内容 別紙添付 参照		

※日帰りの政務活動を含む。

自由民主党富山県議会議員会 MOA議員連盟県外視察報告書



<視察日程>

平成29年9月4日（月）～9月5日（火）

<視察場所>

静岡県掛川市中部地域健康医療支援センター及びMOA美術館

<メンバー>

鹿熊正一、中川忠昭、宮本光明、山本徹、篠岡貞郎、藤井裕久、
井上学、藪田栄治、山崎宗良

9月4日(月)静岡県掛川市中部地域健康医療支援センター

対応者: 地域医療推進課長大竹さん、地域医療推進課 野崎さん、ほか2名

●中川会長あいさつ

厚労大臣賞を受賞されている新しい拠点医療の取組を勉強させていただきたい。

●地域医療推進課長大竹さんあいさつ

掛川市では、医療資源不足の不安と超高齢化社会、家族構成変化への対応、垣根のない支援の必要性から、地域と共に成長していける地域包括システムとして、生き福祉医療支援センター「ふくしあ」を開設した。

「ふくしあ」という愛称は、福祉と幸せを表している。

●地域医療推進課 野崎さんプレゼン

掛川市では希望が見える街、誰もが住みたくなる街を目指して、教育文化・環境・健康子育て日本一の街づくりを目指している。

人口は4月で117,885人高齢化率が25.8%です。県は28.2%で、比較的若い地域。超高齢化社会と少子化を抱える日本の現在、人の生き方を考えることは重要。市の特徴は全国初の木造復元された掛川城天守閣、深蒸し茶の生産が盛ん。掛川市を中心とした4市1町にまたがる伝統ある茶草場農法が世界農業遺産に認定され、平成30年には26年ぶりとなる皇室への献上が決定した。

昨年3月には市議発議で掛川健康医療基本条例を制定。健康長寿を目指す中で生涯お達者市民推進プロジェクトを進めており、これからの生き方をみんなで考えていく環境づくりに取り組んでいる。今年の5月に市民総ぐるみで掛川お達者市民を目指すことを決定しました。市民主体で地域づくりを進める街づくり協議会の活動も市内全域で始まっている。超高齢者社会の中で社会保障制度を支えるために、国では病院から在宅へ、医療から介護へシフトさせようとしている。

当市では高齢者政策の延長線上での地域包括ケアシステムではなく、本来の垣根のない支援を目指して総合支援体制の構築と合わせてシステムを市民も支え、上手に利用できるように育成する点を重視。

地域包括ケアシステムの構築は、人と人をつなぐネットワークであると同時に街づくりでもある。

私たちの地域でも以前から医療や介護の連携を進めてきたが、次の4つがきっかけとなって動きが加速した。

- ① 医師や看護師の不足を発端とした地域医療の危機を乗り越えるために、袋井市と共に中東遠総合医療センターの開院に合わせて、新たな医療連携体制を構築
 - ② 家族構成の変化により家族のサポート力が低下したことで、包括のケースも非常に対応困難なものが多くなってきた。
 - ③ 今後の超高齢化の進展・社会変化に目を向けると、変化に応じて対応可能な支援体制を取らなければならない。これには地域を見て活かすことが重要。
 - ④ 何らかの支援が必要だが法律や制度の隙間に落ちてしまい、支援に結びつかないものや、問題が複雑化し問題の中心が若い世代にあってその対応が必要など、垣根のない支援体制が必要だった。
- そこで地域と共に成長していける地域包括ケアシステムの構築が必要で2025年に対応できるよう

にするために、地域性を重視し支援力を高めるために総合支援体制の構築、専門職の支援の力だけではなくインフォーマルなサービスで支えるために地域力の向上に取り組んでいる。

主役である住民がサービスを上手に利用できると共に生きることの選択ができるよう住民性の育成といった部分を視野に入れて地域健康医療支援センター「ふくしあ」の整備に着手した。

次に病院希望の丘ふくしあについて説明します。

体調が悪くなると掛り付けの開業医に掛ることが基本となるが、このような在宅を中心とした外来や往診が一次医療。

掛り付け医から紹介してもらい入院治療や専門的な検査を行うのが二次医療。当市の場合、主に地域包括ケアシステム総合医療センターが二次医療の機能を担っている。救急車で搬送されるような症状も含まれる。

さらに高度な専門性が必要なケースや難病の治療を行う三次医療がある。西部にある浜松医科大学付属病院や県立がんセンター、政令病院などが該当。

入院治療で改善すると多くは掛り付け医に逆紹介してもらい在宅に戻る。低下した機能回復のリハビリテーションや長期にわたる慢性の治療が必要な場合には、回復リハビリテーションのある病院や療養型の病院へ入院して治療継続するケースもある。症状が思うように改善されない場合には介護施設などを活用することもある。市民からすると体調が悪くなれば医療機関を利用するが、治療後生活支援としっかり繋がなければならない。地域医療では上手な病院の利用の仕方と共に、退院支援が重要。

行政が関わることで施設単体の整備で終わるのでなくそれが活かされる基盤整備に取り組むことが可能となった。

掛川市では地域完結型の医療体制整備と地域包括ケアシステムの構築を進めていて、①市民の健康を守る財政政治として全国初の自治体同士の統合となる中東遠総合医療センターを開院。②急性期病院の後方支援機能を高めることを主軸に医療・保健・福祉・介護・教育の中核ゾーンとして旧市立病院の跡地を希望の丘として整備した。③在宅生活を総合的に支援する地域拠点として市内の5カ所にふくしあの設置を行い、これらが連携して連続性のある支援体制を目指す面的な整備を行います。

これにより地域包括ケアの視点を取り入れた、他市にはないハードとソフト両面における独自の支援体制が確立された。

希望の丘について

希望の丘は新幹線掛川駅から車で約5分程度で東名掛川インターチェンジに隣接していて市街地循環バスが運行する交通至便の市街地にある。広さ約8haの土地を様々な施設の集積地とするエリアとして整備。健康子育て日本一を目指す強いメッセージとなっている。市民に開かれ大学のキャンパスのように美しくをテーマとして幼児・高齢者の世代間交流や多様な利用者間相互のふれあい理解の提供、さらには市民の健康意識の高揚を図る場へとつなげることを目標としている。

希望の丘の施設 16分2秒

静岡県立掛川特別支援学校・掛川東病院(リハビリ機能)・桔梗の丘(介護福祉施設)・びのほーぷ生活介護事業所・特別養護老人ホームラスール掛川・掛川のぞみ保育園・障害児学童保育所はるかぜ・掛川市中部地域健康医療支援センター中部ふくしあが同じ場所に隣接している。

中部ふくしあ棟には、掛川中間診療所・静岡県看護協会中東遠支部・掛川市介護支援専門員連絡協議会・若者サポートステーション掛川など協力団体が入所している。

各施設の代表者で構成される希望の丘事業者連絡協議会では、地元区長をはじめ医師会・歯科医師会・薬剤師会を含めた希望の丘運営委員会を定期的に開催し情報共有・連携が行われる。

希望の丘は、幼児から高齢者まで世代間交流や医療機関相互のふれあい機会提供、市民の健康意識の高揚を図るなど様々な交流が行われる。

百本桜事業で様々な願いが込められた桜が植樹され、地元高校生による桜コンサートも行われる。

障害者・子供・高齢者がスポーツでふれあい、様々な活動や個性を差別なく認め合えるイベントとして、リオパラリンピックで活躍した掛川市出身の山本篤選手(陸上)をはじめとする講師により、陸上競技やショートテニスなど楽しい時間を過ごした。

のぞみ保育園では現役力士を招いて餅つき。隣の老人ホームの利用者も一緒に暖かな交流を楽しんだ。

ふくしあはの正式名称は、掛川市地域健康医療支援センターで、愛称のふくしあに込めたのは医療保険福祉介護の4要素を大枠で福祉にとらえ、全てという意味でa→あでつなげている。ふくしあは花の名前にもあり、花言葉は温かい心です。介護を必要とする方への家族の暖かい思いやる気持ちや、各家庭の福祉全般を気遣うことができる市を表す。

中東遠圏域の人口10万人当たりの医師数は134人。全国平均の232人や静岡減の193人に対して大変少ない。この状況を考えてふくしあを設置した。多くの住民の願いである住み慣れた地域で安心して最期まで暮らせるよう医療保険福祉介護の職種連携によって総合的に支援を行う地域拠点となっている。

基本的構成団体は、①総合相談や全体のコーディネートの役割を持つ行政、②高齢者の総合支援を行う地域包括支援センター、③地域の育成や見守りネットワークの構築などを行っている社会福祉協議会、④在宅医療を支える訪問看護ステーションの4団体です。

ふくしあは民間のノウハウと行政の力を合わせて活動する半官半民の総合力と言える。

昨年度5つのふくしあが対応した相談件数は、のべ32,194件、ケース会議が2,298回、地域育成を図る地域活動の支援はのべ2,842回、健康教育・相談などの健康支援活動がのべ416回。

ふくしあはの支援の柱は、①在宅医療支援、②在宅介護支援、③生活支援、④予防支援の4つ。在宅生活は4つが上手に調整されていないと良い支援とならず在宅生活を維持できない。

30分で駆け付けられるように、東部ふくしあ、南部大塚ふくしあ、南部大東ふくしあ、西部ふくしあ、中部ふくしあはの5カ所で支援している。同じ市の中でも北部(山間部)と南部(海側)では、住み方や考え方に特性があり地域資源にも差がある。地域と共に歩み対象エリアの特徴をとらえながら、各ふくしあがそれぞれできる形を展開している。市の政策で主に集約化・効率化が進められてきたが、ふくしあはの機能については地域で活動する必要があると考えて、あえて5カ所に設置している。

ふくしあはの5つの特徴

① 専門職による多職種連携

入所4団体は多くの専門職が携わる。通常はそれぞれの団体が個別に業務を行い、必要に応じて連携を図っているが、多職種が連携することにより支援の幅が広がり的確な支援につながっている。

それぞれのふくしあで構成人数が違っている。最小人数の大塚ふくしあは、訪問看護ステーションが大東ふくしあと連携しているため9名。一番多数の中部ふくしあと大東ふくしあは24名。ふくしあ内、ふくしあ間の連携を図ることで、市民生活を支援する最前線として約100名がチームとして

活動している。

社会変化の中で支援の在り方が変わっていくことが考えられ、専門職間で支援の在り方を模索し、必要な支援を生み出していけるように、医療保険福祉介護のそれぞれの分野を背負った専門職が意見を交わすことが必要。そのためにある程度の大きさを持った地域区分(5 地域)になった。

② 執務室のワンフロア化

ワンフロア化によって多職種連携を促進している。迅速な総合支援のために入所 4 団体の執務スペースが1つの部屋となっており、訪問から帰ってくるとすぐに執務室で多職種で情報共有でき、支援についての話し合いができるようになっている。

③ アウトリーチの重視

本当に必要な人に支援を届かせるため、地域からの情報を得るために重要な位置づけとなっている。相談に来ることができなかつたり、どこに相談していいかわからないまま、状態が悪化していく方もいる。地域から情報をもらったときはできるだけ早めに外へ出向いて相談に対応するよう心掛けている。

④ 垣根のない支援

支援対象は高齢者だけでなく子供や障害のある人、医療や介護が必要な人など、年齢や状態で垣根ができないよう支援をしている。住民の生活を守るために各課が法律や制度を活用して支援している。実際には各制度に複合的に関わったり、制度の狭間に落ち込んで支援が受けにくいケースがある。ふくしあでは行政や各団体を含めて縦割り意識を解消して、総合的な対応に結びつけ、また地域も重要な力だと考えた職種連携と合わせて、地域にある見守りネットワークなどインフォーマルなサービスを利用した緩やかなサービスも組み合わせて利用している。

健康寿命の延伸、住民生活の質向上には若年層からの支援が重要。各ふくしあでは、ふくしあ健康相談・健康講座・さらにはアウトリーチを生かした活動を行っている。福祉や高齢者子育ての関係者ともリンクした連続性のある取り組みになりつつある。

このような健康づくりを基盤に地域の包括ケアシステムを活かすことのできる環境も同時に作っていかねばならない。問題の解決を公助だけに頼るのではなく自助や共助で対応できるようにするために、住民自らが問題解決できるよう地域力を育てることが重要。

⑤ 予防的視点を重視した活動

ふくしあで対応する相談は、経済面・医療支援・障害の問題・介護の方法など多岐にわたる。生活を取り巻く問題は多種多様で、それらは時間の経過と共に複雑に絡み合っただけで難しい問題になっていく。あくしあへの支援は複雑に絡み合ったケースに対して、異業種、異業種間、多職種連携によって総合的な支援を行うことが一つのポイント。しかし実際には支援にあたって問題が表面化してきた時には長期入院や施設入所、経済面では生活保護以外に手の出しようがなく、悔しい思いをすることも時々ある。ふくしあへの支援ポイントとして大切にしているものは、生活の質を高めるために地域からの情報発信を受け止め、問題が重症化する前に早期に総合支援体制につなげることである。健康だけでなく生活に関しても予防的観点から取り組むことが大切だと感じている。

ふくしあの活動事例

① 在宅療養の 30 歳代の末期がんの女性の家庭を支援

末期がんの女性を開業医と訪問看護で支え、さらに安心して療養できるように包括ケアマネージャーと連携し、両親の介護支援を行った。そして社会福祉協議会が民生児童委員や地域と連携し見守りネットワークの構築、行政が学校との連携や各種制度を活用しチームで役割分担しながら支援。末期がんの女性が亡くなられた後も女性の保健師が折を見て訪問し継続的に支援している。

② 精神障害がある方とその両親を支えた例

きっかけは精神疾患や糖尿病の疑いのある長男について心配した母親と叔母がふくしあに相談。長男の症状改善のために急性期病院と精神科病院と連携を図り治療につなげた。その後医療機関から訪問看護へつながって内服管理や体調管理を行った。高齢で足が不自由な父について介護保険の申請を行いデイサービスの利用が開始された。父と母の支援、そして世帯全体の生活の問題についてそれぞれの支援者、地域の民生委員参加のもと多職種連携による地域ケア会議を開き、この世代の課題や支援の方向性について話し合う。行政は全体のコーディネートを行ってこの世帯に関わる支援者がチームとなって対応。その結果世帯全体の課題として医療費・生活費など金銭面の問題が心配され、社会福祉協議会の日常生活自立支援事業へとつながった。そしてなにより地域見守りネットワークにも結びつき地域力の素晴らしさと温かさを感じた事例。

このように多職種連携により、最初の個人だけでなく様々な問題を抱えた家族を含む支援が可能になった。ふくしあは地域拠点なので、地域の方から情報をいただいて支援がスタートするケースも多く見受けられる。

このように地域と連携することで見えてきたことがある。

一つ目は、ふくしあには地域から色んな情報が入ってくる。ケアマネージャーはもちろん民生委員、地区福祉協議会、見守り支援員、地区サロン、医療機関や行政健康相談など、実態把握の活動の成果が表れてきている。ふくしあのコミュニティーソーシャルワーカーの支援によって地区福祉活動の活発化から、地域からも情報が入りやすくなるなど良いサイクルになって来ている。

二つ目に、多職種の関わりが単なる情報伝達でなく、双方向で協議できるような連携体制に進化できたことである。支援における様々な課題に対して話し合う環境が整った。地域の力を信頼しながら地域包括ケアシステムの構築ができているという点です。昨年市民によるまちづくり協議会が市内全域に整ったこともあり、生きることの主役である地域の皆さんと共に考え進む場面が徐々に増えてきていると感じる。このような地域との活動の中で得た情報や専門職からの情報を活かして政策へとつなげることが重要。関係団体から双方向の政策提言力もふくしあを持つ大きな意味であり、この部分が地域性を考慮した支援につなげていけるものだと考える。

【住民からの感想】

- どこに相談すればいいかわからなかったが、適切な部署や制度につなげてもらった。
- 日中独居の母親のことを相談したら見守りネットワークを築いてもらい安心して仕事に行けるようになった。

【ふくしあの専門職からの感想】

- 地域の中で潜在化硬直化していた問題を関係者が連携し支援する中で見守り推進員など地域住民の協力者も増えネットワークが広がった。

【大学実習生の感想】

- 保健師さんがとても迅速に対応するのを目の当たりにでき、とても刺激的で貴重な体験ができた。

ふくしあの開設によって4団体が抱えていた課題を外部の関係機関と連携することで根本的な機能向上が図られた。支援においては専門職がチームで対応することで、対象者個人のみならず家族全体の課題として対応できるようになったため、健康・障害・経済など根本的問題への対応力が向上した。

最近の相談は生活習慣病はじめ介護・貧困・虐待・うつ・孤独死・自殺など多岐にわたる。昨年度ふくしあの行政関わった約3,700件のうち4割は問題が複合化しているケースです。ふくしあは在

宅生活における総合支援の地域拠点であるということでケアマネはもちろん民生委員や見守り支援員などから情報が集まる。そのことで潜在化していた問題が早期対応可能になった。職種で対応しているため問題へのアプローチの多様化や、医療と介護の連携強化など、地域ケア会議の開催や地域への意識啓発など対応幅が大きく広がった。

掛川市の社会福祉協議会が構築してきた地域福祉活動がふくしあの活動に呼応して市内の32地区で活発に行われるようになり見守りネットワークの構築も現在109カ所で活動し力を発揮し始めている。

在宅福祉の訪問看護は市内の訪問看護ステーションの利用実績は、平成20年には約16,000件だったが昨年度(平成28年度)は年間26,000件となり着実に増えている。更なる活動の強化に向けて現在の重要な課題として事態の把握時には問題が複雑に絡み合っている支援の選択肢が狭まることが多いため健康面生活面に加えて予防的な活動の重要性を強く感じている。

実際に生活上のすべての支援をふくしあだけで解決することはできません。45°55°地域にある多くの力と協力し合って住民から見てワンストップ的な対応に近づくことができるようにした。

最後になりますが、ふくしあは花の名前と説明しましたが、なかなか難しい花で水をあげないとすぐに枯れてしまって、あげすぎても腐って枯れてしまいます。ここから私たちが学んだことは、私たちの支援の在り方についても必要な支援をしなければ住民の生活が悪くなってしまいますが、支援をしすぎてしまっても本来人が持っている生きる力を失わせるということでした。これはふくしあという花から教えてもらったとても良い教訓となっています。以上です。



【意見交換概要】

Q: 行政の縦割りの隙間を埋める活動を沢山されているが、地域住民参加についての工夫されている点はあるか。

A: 住民参加は、社会福祉協議会が得意とするところだが、その地域に必要としている活動を把握し、地域に見合った活動を積極的に実施することになっている。うまくいくと次の力になる。

Q: 具体的な事例があれば紹介して欲しい。

A: 共助だけで成功した事例だが、母親の日中独居が心配の息子さんからの相談があった。、地域の中でケア会議を開催し、対策を検討した。そして近所の皆さんが普段の近所づきあいの中で少しずつ負担にならない程度で支援活動をした例がある。

Q: 1次医療、2次医療、地域完結型医療を「ふくしあ」が横ぐしで包括しているのが大きな特徴だと理解した。H22年に最初の「ふくしあ」が設置されているが、この構想はいつ頃できたものか。

A: もともとこの地域は、医療資源が少ない地域であり、そこに不安を感じていた。H21年度にこれをどうやって補うかからスタートした。一般社会では病院から在宅へ流れが変わってきた。今では中東遠医療圏（掛川市、磐田市、菊川市、御前崎市、袋井市、森町）の総合医療センターの後方支援の役割も果たしている。

中東遠として統合したことにより、市立病院から企業団へと独立した団体となった。全国初との事。

Q: ふくしあの職員は多職種いるが公務員なのか。

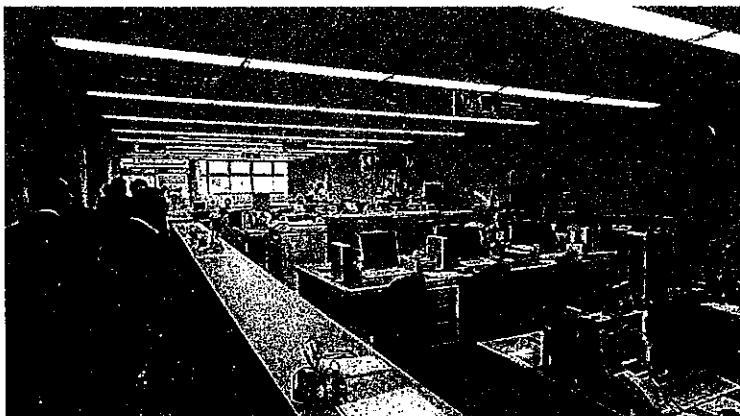
A: 公務員は行政部門のみ。包括支援センター、社会福祉協議会、訪問看護ステーションは市役所から補助金を受けているものもあるが、それぞれの団体の職員。電気代程度を負担してもらっている。

Q: 学校との連携はどうしているのか。

A: 学校から情報を貰う事が多くなっている。子供のみならず祖父母の状況なども教えて頂いている。生活に心配のある養護学校の卒業生への支援にも携わってきている。

Q: ふくしあは、平成22年度から1年1カ所の整備となっているが、何故か。

A: 多分に財政的な問題が大きい。新設したものはなく、いずれも既存施設の改修で対応している。一部



のふくしあは行政の支所機能を持っている。児童手当や身体障害者手帳の申請等の業務も実施している。

Q: 予防的活動とはどんなもの。

A: 各ふくしあで毎月定期的に健康相談の実施や、シニア倶楽部等からの要望に応じて出張相談にも出かけている。

Q: 福祉人材は十分の確保されているのか。

A: 5カ所のふくしあで相談件数の違い等もあり、保健士の増員が望ましい所もあるが、4つの団体で補完し合いながら活動している。

Q: 地域若者サポートステーションとの関係は。

A: 若者サポステは、基本的には独立して活動しているが、障害者の就労支援については、ふくしあと連携して訪問するなど支援している。

Q: 支援学校やグループホームなどとの連携は。

A: 卒業時に心配で相談に応じる事はある。グループホームとは包括支援センターが主体となるが、連携して相談には応じている。

Q: 福祉活動をするには資格が必要であるが、掛川市で資格取得はできるのか。

A: 掛川市内には短大や専門学校等の学校がなく他市で取得している。保健師、社福士、主任ケアマネ、リハビリなどは近隣の浜松市などで取得できる。東京女子医大の1年生のキャンパスが近くにある。実習地としてふくしあが活用されたりしている。

Q: 行政の所管と地域における福祉活動に対する支援は。

A: ふくしあは、地域医療推進課が所管だが、仕事の中身は福祉課や健康長寿課とのやりとりが多い。行政からの地域活動への支援は、掛川市内には202の自治会があり、それが32地区で31のまちづくり協議会を構成している。各地区は必要な活動を各協議会の中で計画を立てている。活動には市から補助金が200~500万円規模で交付されている。

Q: ふくしあの今後の課題は。

A: まだ完成形ではないと思っている。各団体と連携を取るのに時間がかかるのと、役所の人事異動で連携が途切れたり理解度がリセットされる事が課題。これまでやってきたことを振り返り、今後にかかしていく事が大事と感じる。アセスメントシートなども各団体で統一できればさらに良いと考える。

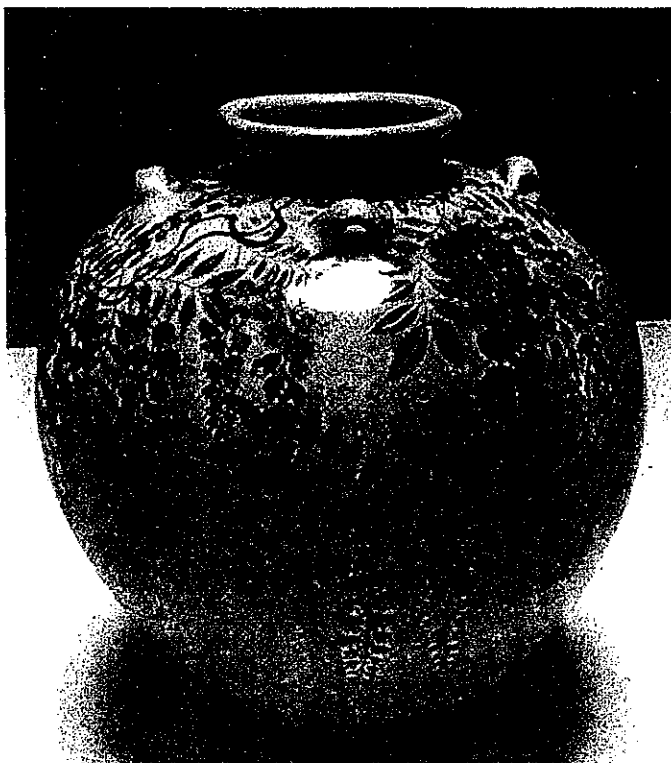


9月5日(火)MOA美術館

対応者:MOA美術館総務部管理課長 [REDACTED]

長いエスカレーターを上り、エントランス付近の万華鏡ドームにて野村課長から美術館のコンセプト等について解説を聞いた。

MOA美術館は現在、国宝3点、重要文化財66点、重要美術品46点を含む3500点余りの美術品を所蔵、コレクションは絵画、書籍、工芸、彫刻など多岐にわたる。また、本年、リニューアル工事が完成し、伝統的素材と現代的デザインが融合した新しい空間を演出している。特に、展示室のガラスが反射しにくい工夫がなされ、以前にも増して迫力ある展示を可能にしている。



MOA美術館の基本構想

1.日本文化の情報発信をする美術館。

- 2.観光事業と美術・工芸の発展を推進。
- 3.行政とのパートナーシップによる「新しい公共性」をもった美術館。
- 4.「国際観光文化都市」に向かって、地域交流型の人々に愛される美術館。
- 5.学校と連携して、美による情操教育を積極的に推進。
- 6.観覧者に幸福感を感じていただける顧客満足度の高い美術館。

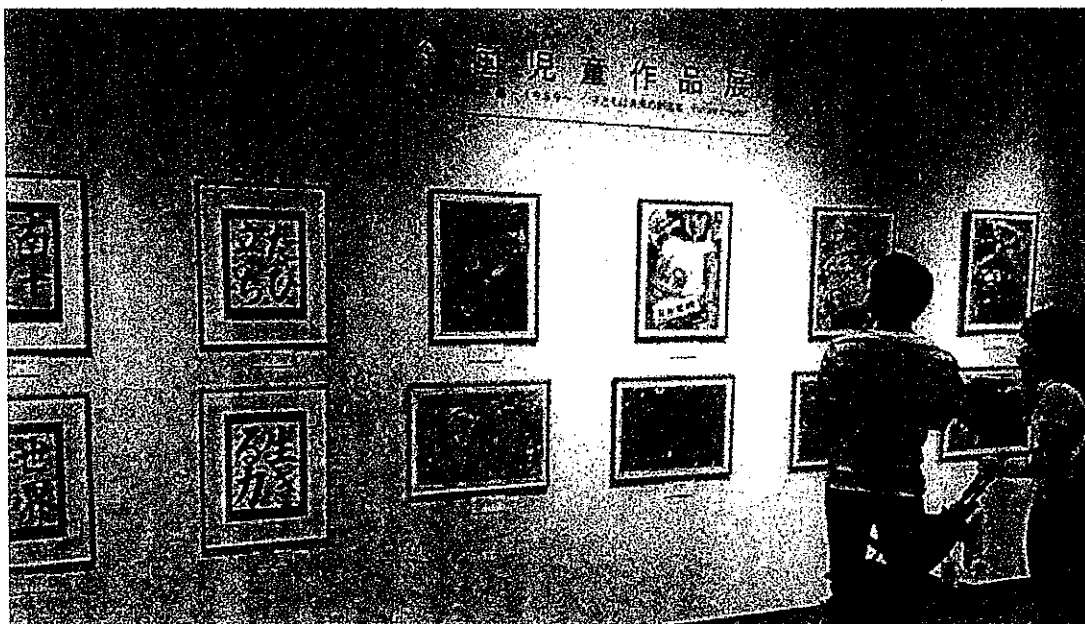
この基本構想のもと、「美」を楽しむことを通じて豊かな心を育み、世界の人々が美術への理解を深めるよう、さまざまな活動を行っている。そのうちの二つの活動について以下のとおり視察した。

1. 児童作品展

全国の児童を対象とした「児童作品展」。長い歴史を持つこの作品展は広く国民に親しまれ、児童の情操教育に大きく貢献してきた。

MOA美術館児童作品展は「学習指導要領」にもとづき、子どもたちが自然・環境、社会、他者との関わりを通して、興味や関心をもったことを、感性を働かせながら絵画や書写によって表現することで情操を養い、豊かな心を育てることを目的に開催。主催者であるMOA美術館は、子どもたちの創作活動を奨励することは、夢や目標に向かって自ら考え、行動する力を高めると同時にそれぞれの国の伝統と文化への関心を高め国際文化交流に資するものと考えている。この児童作品展は、2万人を超える全国の美育ボランティアによって支えられ、さまざまな個人、団体と協力しながら、医療福祉機関での巡回展示や、年間を通じた美育活動など、学校・家庭・地域が連携し、社会全体で子どもを育ていくことを重視するもので、このことによって、地域社会の絆を深め、心身ともに健康な活力のあるコミュニティづくりを目指している。

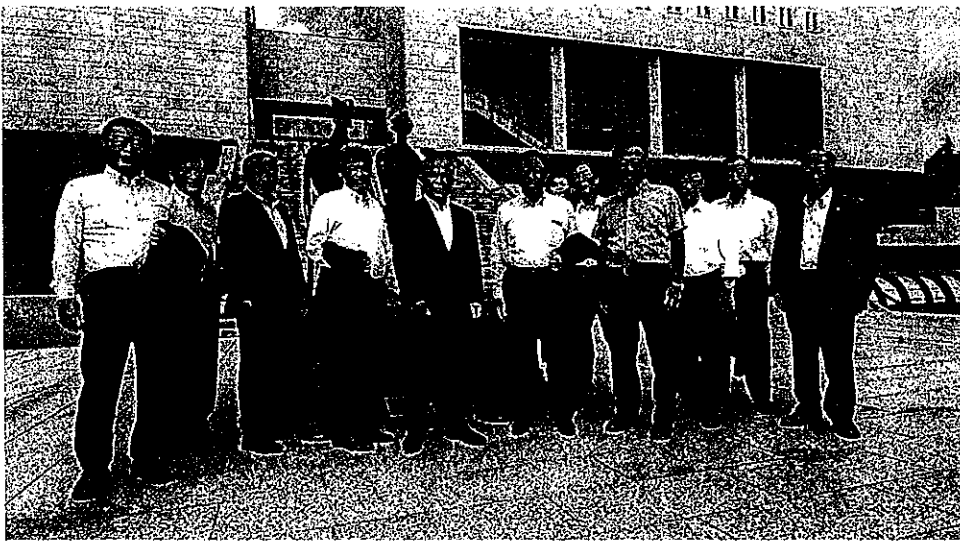
児童作品展は美術館活動の中で、特に日頃子どもたちが取り組んでいる創作活動を奨励することで、「生命を尊ぶ心」「心ゆたかな人間」形成を目的として、地域で実行委員会を組織し、家庭、地域、学校と連携して取り組んでいる。本年度の児童作品展は、海外 12 カ国 30 会場を含む 414 会場にて開催し、応募総数 452,759 点、参加校数 8,953 校(国内 8,344 校、海外 609 校)となりました。この度、各会場の代表作品(MOA美術館奨励賞)を審査し、個人賞・団体賞を選出し全国展開催している。



2. 岡田茂吉賞

MOA美術館ではちょうどこの時、岡田茂吉賞は、創立者の遺志を継承し、日本工芸の優れた作家に賞を贈り、日本美術の発展に寄与することを目的としている。第20回を迎える本賞は、工芸を選考対象として、美術界の第一線で活躍する研究者や工芸家に、現在最も活躍されている作家17名を推薦し、厳正な審査の結果、大賞には林暁氏が選出された。本展覧会は、現代のトップクラスの作家17名による代表作54点を展観し、現代工芸の最前線を展望。この賞に選出された作家の多くは後に人間国宝になっているという大変権威のある賞である。

大賞に選ばれた林暁先生は何と、富山大学の教授。1954年東京に生まれ、東京藝術大学大学院修了、2010年に紫綬褒章受賞された漆芸家。伝統的な黒漆や朱漆によって独創的な造形でシンプルな作品を制作している。デザインや造形手法にコンピュータを用いて伝統工芸に先端技術を取り入れる点が特徴とされる。



整理番号	1469	活動項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月4日 から 平成29年8月4日 まで	活動の概要	視察 (内容) 長野県阿智高校視察
場所	阿智高校 (長野県下伊那郡阿智村春日 2840)		(備考) 自宅→黒部IC→入善IC(上 田議員と合流) 阿智高校へ 入善IC解散→黒部IC→立山 IC→自宅

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 70 km =	2590		
リース車 @18 × km =	0		
有料道	1760		
駐車場		計	4350

《領収書》

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 黒部
お問い合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

17年 8月 4日 7時34分
車種 普通

通行料金 ¥880-
(外湯)

-入口料金所- 立山 /
ETC 有効期限20年 8月
会員番号 (支払 - 1回払い)

- (注1) ※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額は、ご請求時に修正される場合があります。
- (注2) 中日本高速道路株式会社
- (注3) 愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号205-00610714-00

ご利用ありがとうございます。



料金所では一旦停車してください。

利用証明書

料金所 立山
お問い合わせは、中日本お客さまセンター
フリーコール 0120-922-229
上記番号をご使用になれないお客さまは
TEL 052-223-0333 (有料)

17年 8月 4日 19時10分
車種 普通

通行料金 ¥880-
(外湯)

-入口料金所- 黒部 /
ETC 有効期限20年 8月
会員番号 (支払 - 1回払い)

- ※利用証明書(ETCご利用時)記載の金額間、自家用車利用の場合は、ご請求時に修正される場合があります。
- 中日本高速道路株式会社
- 愛知県名古屋市中区錦2-18-19
取扱番号203-00701847-00

收受 平成29年9月27日
決裁 平成29年10月3日
処理 平成29年10月3日

県外・海外政務活動報告書

平成29年8月9日

整理番号	1469	会派・議員名	自由民主党 山崎宗良
活動名称	長野県阿智高等学校視察		
目的	阿智高校における公営学習塾運営		
日程	平成29年8月4日(金)		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	長野県下伊那郡阿智村春日2840 長野県阿智高校 校長室ほか		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	阿智高校校長 平出保 阿智高校教頭 茶城啓二 阿智高校事務長 金田章三 阿智村教育長 黒柳紀春 阿智高校教諭ほか		
<p>行程・活動内容</p> <p>参加者 上田英俊議員、山崎宗良</p> <p>とき 平成29年8月4日午後1時より3時まで</p> <p>ところ 阿智高校 校長室および合宿所</p> <p>行程 往路 自宅→黒部IC→入善IC合流→上田議員の自家用車に便乗→阿智高校 復路 阿智高校→入善IC解散→黒部IC→立山IC→自宅</p> <p>報告内容</p> <p>阿智高校では、県の施設として合宿所を所有しており、合宿所を神坂(みさか)学習塾として公営塾に使用している。民間の学習塾は地理的条件から村内になく、近隣の飯田市等へ通う必要があり、時間がかかる。運営費は阿智村ほか2村が運営費を拠出。利用料金は1科目につき1千円/月。実施科目は英数国の3科目。神坂学習塾は、近隣自治体・同窓会・PTAによる阿智高等学校協力を運営主体とし、阿智村343万円、平谷村・根羽村各55万円、同窓会30万円、PTA10万円、計493万円の負担金から438万円の支援を受け運営されている。学習塾の直接的な成果としては、卒業生93名中、四年制大学合格者が13名、うち10名が塾生。長野県の高校再編に際して、①学習塾があること、②部活動が強い事、③地域政策コースがあること、この3つが相まって多くの受験申込者を得て、また通学の不便さをプラスに転化し、地域になくてはならない高校という位置づけとなり、第2期再編対象から外れている。校長は、学校の努力には限界があり地域の協力が必要と語った。地域政策コースは、体験実習として、観光・農業・福祉を行っているが、地元が温泉観光地ということもあり観光コースの希望者が多い。その他フィールドワークや課題研究等に取り組む。実際に地域産業の中で実践しながら学べる事は机上の学習に偏らず、働く意義や生きるというテーマに直面できる意義ある教育で、文字通り教育の原点だと実感した。</p> <p>※日帰りの政務活動を含む。</p>			

富山県議会議員 山崎宗良様

平成29年7月19日

特別番組「地方議会の改革を問うⅡ」の観覧のご案内

チューリップテレビ 報道制作局

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日ごろは格別のご高配を賜り、感謝申し上げます。

さて、チューリップテレビでは、来る8月5日（土）の午前、地方議会の改革をテーマとした討論番組を公開収録することにしており、観覧者を募っております。

観覧者の募集にあたっては、募集告知CMを放送して一般の方々に呼びかけているほか、若い方にも聞いていただこうと、県内の大学にもご案内しております。

それに加え、現在議会改革に取り組んでいらっしゃる議員各位や議会事務局職員の皆様にも、もし時間の都合がございましたらご観覧いただければと考えております。ご案内申し上げますので、ご検討を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

番組名 「地方議会の改革を問うⅡ ～政治とカネ 不正の深層～」

番組内容 ・ 政務活動費不正問題の根本的原因を探り、不正防止策を検証する
・ 議会改革のあるべき姿をさぐる
などのテーマで出演者が討論し、その模様を編集して8月14日に放送

出演者 北川正恭氏 早稲田大学マニフェスト研究所顧問・元三重県知事
鋪田博紀氏 富山市議会 副議長
清水克士氏 大津市議会 議会局次長 ほか

公開収録日時 8月5日（土） 午前10時半～正午ごろ ※観覧者の入場は午前10時15分から

公開収録場所 ボルファートとやま 2階 多目的ホール

以上

お問い合わせ先 チューリップテレビ 報道制作局 076-442-7000

担当

席の用意の都合上、まことに恐れ入りますが、7月25日までお知らせいただければ幸いです。
ご出席いただける方には、後日、招待状をお渡しいたします。

整理番号	1471		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年8月9日	から	活動の概要	視察 (内容) 上市町戦没者追悼式に参加 (備考) 自宅→カミール→自宅		
	平成29年8月9日	まで				
場所	上市まちづくり公社 カミール					
経費の内容*			金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 ×	5 km =	185			
リース車	@18 ×	km =	0			
有料道						
駐車場				計	185	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 29 年 10 月 3 日
 処理 平成 29 年 10 月 3 日



平成 29 年 7 月 20 日

930-0368

川原田 21

富山県議会議員

山崎 宗良 様

上市町長 伊東尚志
(公印省略)

上市町戦没者追悼式の挙行について

盛夏の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび不幸にして戦争のためにお亡くなりになりました方々の英霊を追悼する、第三十四回上市町戦没者追悼式を下記のとおり挙行いたします。

つきましては、ご多忙中まことに恐縮ではございますが、万障お繰り合わせのうえご参列賜りますようご招請申し上げます。

なお、ご出席の折に、追悼の辞を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 日 時 平成 29 年 8 月 9 日 (水) 午後 1 時 3 0 分～

2 場 所 カミール (上市町西中町 11) 4 階 カミールホール

※なお、恐縮ではございますが、同封のはがきにて 7 月 31 日(月)までに出欠のご都合をお知らせくださいますようお願い申し上げます。

※まことに勝手ながら、供物料等のご辞退申し上げます。

(事務担当)

上市町福祉課 社会福祉班 小島

電 話 076-472-1111 (内線 7124)

F A X 076-473-2388

第 34 回 上市町戦没者追悼式次第

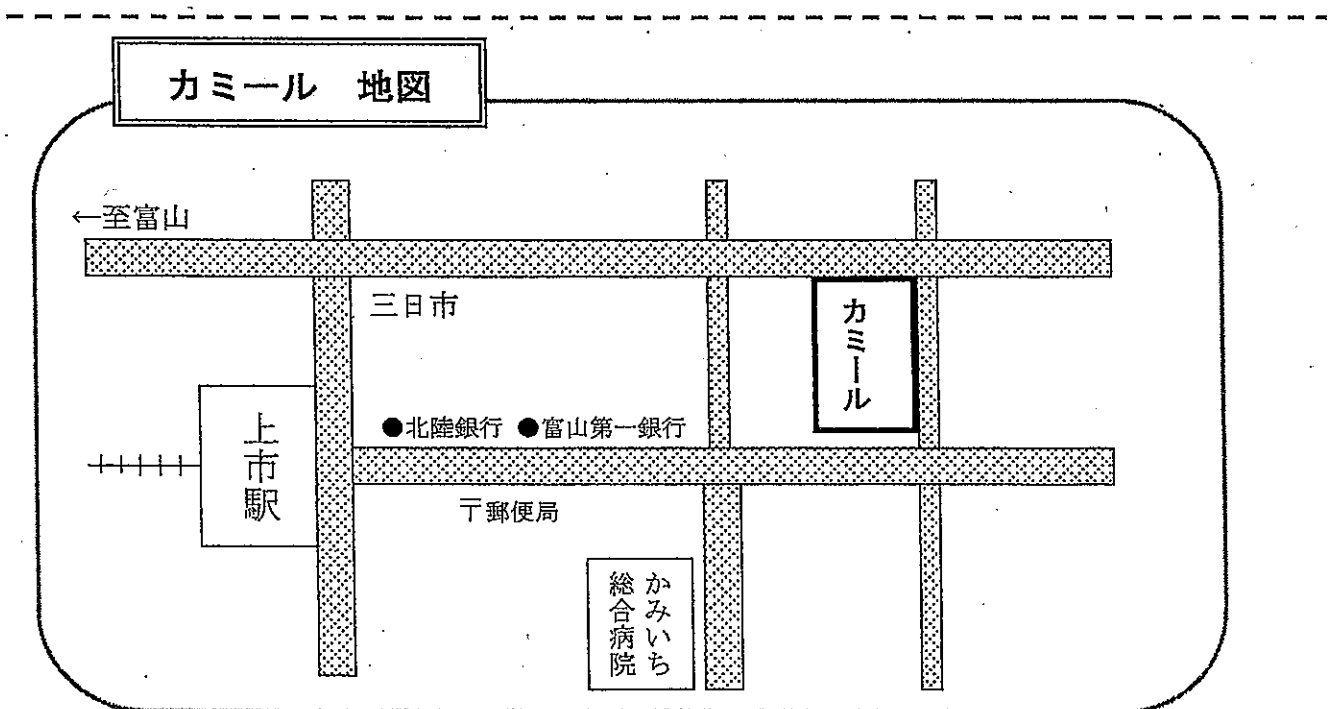
1. 日 時 平成 29 年 8 月 9 日 (水) 午後 1 時 30 分から

2. 場 所 カミール 4 階 カミールホール(上市町西中町 11 ☎473-2375)

3. 次 第

- (1) 開式の辞
- (2) 君が代斉唱
- (3) 黙 と う
- (4) 式 辞 上市町長
- (5) 追 悼 の 辞 富山県知事
上市町議会議長
富山県議会議員
富山県遺族会長
上市町遺族会長
富山県護国神社宮司
- (6) 献花
- (7) 閉式の辞

戦没者 6 2 5 柱



整理番号	1472		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月10日	から	活動の概要	視察 (内容) 上市町広野地区 猪農設置 広野環境活動組織によるイノシシ農の設 置を視察した。イノシシの泥浴び箇所付 近に設置。猟師さんにイノシシの生態や 被害状況を聞く。	
	平成29年8月10日	まで			
場所	上市町広野松原野 安井 ファーム				
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	13 km =	481		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場				計	
				481	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 29 日
 決裁 平成 29 年 10 月 3 日
 処理 平成 29 年 10 月 3 日

整理番号	1473		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月15日	から	活動の概要	(内容) 第55回富山県戦没者追悼式に参加 (備考) 自宅→富山県民会館→自宅	
	平成29年8月15日	まで			
場所	富山県民会館				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	27 km =	999		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		999
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 29 日
 決裁 平成 29 年 10 月 3 日
 処理 平成 29 年 10 月 3 日

招待状

拝啓 盛夏の候、貴台には ますますご健勝のこととお喜び申しあげます。
さて、このたび第五十五回「富山県戦没者追悼式」を次のとおり行うことになりました。
つきましては、何かとご多忙のこととは存じますが、お繰り合せのうえ
ご参列いただきますようご招待申しあげます。 敬 具

記

一日 時 平成二十九年八月十五日(火) 午前十一時五十分開式
一場 所 富山県民会館 ホール(富山市新総曲輪四一八)

平成二十九年七月吉日

富山県知事

石 井 隆 一

追 伸

- 一、お手数ですが、ご来場の際は本状を受付にお示しください。
- 二、恐れいますが、午前十一時四十分までに受付をお済ませいただき、
十一時四十五分までにはご着席いただきますようお願いいたします。
- 三、会場構内駐車場の利用は有料です。
また、駐車可能台数に限りがございますので、ご了承願います。

No. 27

整理番号	1474	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年8月20日 から	活動の概要	視察		
	平成29年8月20日 まで		(内容) ・第36回三世代交流「南」でジョインに参加 ・音杉地区敬老の集いに参加	(備考) 自宅→南加積小学校→上市町文化研修センター→自宅	
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・上市町立南加積小学校 ・上市町文化研修センター 				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 10 km =	370			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		370
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 29 日
 決裁 平成 29 年 10 月 3 日
 処理 平成 29 年 10 月 3 日

平成29年7月吉日

富山県議会議員
山崎 宗良 様

「三世代交流『南』でジョイン」実行委員会
南加積教育後援会
会 長

第36回「三世代交流『南』でジョイン」の開催について（ご招待）

大暑の候 貴台にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日ごろより、南加積校区の活動に対し格別のご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

つきましては、下記のとおり「第36回 三世代交流『南』でジョイン」を開催いたしますので、校区の皆様におかれましては、世代を超えて楽しく交流していただきたいと存じます。

ご多用の折とは存じますが、ご出席賜りますよう、ここにご招待申し上げます。

記

- 1 日 時 平成29年8月20日（日） 9：00～12：00
- 2 場 所 上市町立南加積小学校体育館
- 3 内 容
 - ・感謝状贈呈
 - ・開会の挨拶
 - ・保育園の発表
 - ・小学校の発表
 - ・みんなでジョイン
 - ・ブラスバンド部演奏
 - ・ドクターヘリがやってくる！
 - ・閉会の挨拶

※詳細は同封のプログラムをご覧ください。

- 4 主 催 南加積教育後援会 南加積校区青少年育成協議会
南加積校区区長会 南加積小学校PTA
南加積公民館 山加積公民館
南加積小学校 南加積保育園
- 共 催 南加積保育園父母の会
防犯協会南山支部 上市町消防団南加積分団
老人クラブ 南山パトロール隊
交通安全協会南加積支部 自主防災会南加積支部
- 後 援 青少年育成上市町民会議

※ 駐車は、プール横の駐車場にお願いします。

平成29年7月28日

富山県議会議員

山崎 宗良 殿

音杉地区区長会

会長

音杉公民館

館長 堀田 實

音杉地区いきいきサロン「敬老の集い」

ご招待

盛夏の候、貴殿におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃より、公民館活動のために格別のご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本年度も音杉地区いきいきサロン「敬老の集い」を下記により開催致したく存じております。つきましては、公私共々ご多忙な折とは存じますが、是非、ご臨席を賜りお言葉を頂戴いたしたく、ここにご招待申し上げます。

記

* 日 時 平成29年8月20日(日)
午前10時30分より 開会式

* 会 場 上市町文化研修センター 3階

報告番号	1475	活動期間	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月21日 から	活動内容		
活動期間	平成29年8月22日 まで	(内容) 中央省庁本県出向者と福祉環境部会との意見交換会及び、農林水産省種子法レクチャー	(備考) 自宅→寺田駅→富山駅→東京(泊)→富山駅→寺田駅→自宅	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・厚労省(合同庁舎) ・衆議院議員会館 ・農水省(合同庁舎) 			
経費項目	金額	経費内容	金額	
鉄道・バス 寺田→富山往復940 JR富山→東京往復34720	35660	宿泊料	10000	
タクシー		食事代 朝食	1000	
航空機		会費		
自家用車 @37 × km =	0	お土産代	5100	
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計	51760	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 29 日
 決裁 平成 29 年 10 月 3 日
 処理 平成 29 年 10 月 3 日

29年 8月 21日

乗車券発行証明書

富山市桜町1丁目1番36号
富山地方鉄道株式会社
電鉄富山駅

下記の乗車券を発行したことを証明します

種 別	発行金額
乗車券	¥
定期券	¥
回数券	¥
ICカード	¥ 470 -
ICチャージ	¥

領収書

29年 8月 22日

上 様

金額

470

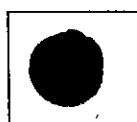
円也

乗車券	(470	円)
定期券	(円)
回数券	(円)
その他	(円)

富山地方鉄道(株)

寺田駅

担当者印



領収書

No 093195

平成 29 年 8 月 22 日

山崎 宗良 殿

¥ 45,720 -

収入
印紙

但し、～ 乗行交通費・宿泊代として (JR料金 34,720円 宿泊 10,000円 朝食 1,000円)
上記の金額正に領収致しました。

株式会社 **エスエスエス**
〒930-0887 富山県五箇地区 3
TEL (076) 433-0048 FAX (076) 433-6333

係員


領収証

No.

山崎

様

平成 29 年 8 月 21 日

金額 ¥ 51,000 -

内
消費税等

但 自費 720ml 3本 x 1700 -
上記正に領収いたしました

現金	
小切手	

TEL 472-0016 FAX 472-0007

中新川郡上市町熊野町7番地
辻 商店
TEL 472-0016
FAX 472-0007

係


20 020000

受付票 (控)

平成 29 年 8 月 22 日 午後 9 時 7 分
議員名 宮腰光寛 殿 8 階 811 号室

ふりがな やまざき 宗良
氏名 山崎 宗良 外 氏名
住所 富山県中新川郡上市町正 41
勤務先名 富山県議会
用件 陳情 (挨拶) 連絡 公用 職業 県議会議員

注 (1) 用件欄の該当箇所を○でかこんで下さい。
(2) 申請外の議員事務室及び会議室には通行できません。
意 (3) 本票は、退館時にカード回収箱に返却して下さい。

県外・海外政務活動報告書

平成29年8月24日

整理番号	1475	会派・議員名	自由民主党 山崎宗良
活動名称	中央省庁本県出向者と福祉環境部会との意見交換会及び、農林水産省種子法レクチャー		
目的	中央省庁本県出向者と福祉環境部会との意見交換会及び、農林水産省にて種子法レクチャーを受ける。		
日程	平成29年8月21日(月)～22日(火)		
場所 (国名・都市名、施設名、訪問先等)	永田町 都市センターホテル及び、霞が関農水省(合同庁舎)		
相手方等 (主催者、対応者、参加者、同行者等)	厚生労働省医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課課長補佐坂西義史氏 内閣府食品安全委員会事務局評価第一課長吉田易範氏 厚生労働省保険局医療課薬剤管理官中山智紀氏 厚生労働省医薬・生活衛生局総務課医薬情報室長薬事企画官紀平哲也氏 独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)新薬審査第五部長清原宏真氏 厚生労働省大臣官房審議官 椎葉茂樹氏 農林水産省 政策統括官付 農産部長 岩濱洋海氏 農林水産省 政策統括官 穀物課長 塚田輝也氏 農林水産省 政策統括官付 穀物課企画班課長補佐 小口悠氏		
行程・活動内容	参加者 厚労省→奥野部会長・四方議員・高野議員・五十嵐議員・向議員・山崎 農水省→山崎のみ 行程 往路 21日(月) 自宅→寺田駅→富山駅→東京駅→厚労省(合同庁舎)→都市センターホテル 復路 22日(火) 都市センターホテル→衆議院議員会館→農水省(合同庁舎)→東京駅→富山駅 →寺田駅→自宅 報告内容 8月21日 厚生労働省では、椎葉審議官らから①国の医療政策について、②国の薬業政策についてレクチャーいただき、その後福祉環境部会員と意見交換を行った。厚労省の皆さんは全て富山県に出向されていたので、富山県にとってという視点でお話しただけ。(資料添付) 8月22日 農林水産省では、9月定例会で「種子法廃止」への懸念として遺伝子組み換えなどを取り上げるため、宮腰代議士を通じて新湊市出身の岩濱農産部長をご紹介いただき、小口課長補佐にレクチャーいただいた。(資料添付)		
※日帰りの政務活動を含む。			

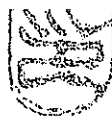
整理番号	1476		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年8月23日	から	活動の概要	(内容) 第21回上市町防犯少年少女ゲートボール大会開会式に参加 (備考) 自宅→丸山総合公園→自宅		
	平成29年8月23日	まで				
場所	丸山総合公園					
経費の内容			金額	経費の内容		金額
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 ×	9 km =	333			
リース車	@18 ×	km =	0			
有料道						
駐車場				計		333
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 29 日
 決裁 平成 29 年 10 月 3 日
 処理 平成 29 年 10 月 3 日



平成 29 年 6 月 15 日

富山県議会議員

山崎 宗良 様

上市町防犯協議会

会長

第 21 回上市町防犯少年少女ゲートボール大会の開催について

向暑の候 貴職におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび第 21 回上市町防犯少年少女ゲートボール大会を下記のとおり開催いたしますので、ご多忙のことと存じますがご臨席の栄を賜りますようご招待申し上げます。

記

- 1 日 時 平成 29 年 8 月 23 日 (水) 午前 8 時 30 分～開会式
- 2 会 場 丸山総合公園屋内多目的広場

事務担当 上市町自治振興団体等共同事務所
(役場総務課内)

TEL 472-1111(内線 213)

整理番号	1477		使費項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年8月26日	から	活動の概要	(内容) 富山県美術館 全面開館記念式典、記念レセプションに参加 (備考) 自宅→富山県庁(バスにて移動)→富山県庁→自宅	
	平成29年8月26日	まで			
場所	富山県美術館、富山第一ホテル				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 27 km =	999			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		999
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 29 日
 決裁 平成 29 年 10 月 3 日
 処理 平成 29 年 10 月 3 日



富山県美術館 全面開館記念式典

2017年8月26日(土) 10:00~12:00
記念式典(富山県美術館 2階ホワイエ等)

次 第

10:00~	オープニング 開式 式辞 祝辞 来賓紹介 祝電披露 テープカット 閉会	バイオリン及びチェロ演奏
10:35~	内覧会	開館記念展の解説
11:05~		開館記念購入作品・借用作品の除幕式・作品解説 新設屋外彫刻の解説
12:00	終了	

記念レセプション(富山第一ホテル 3階大宴会場)

12:40~

*美術館からレセプション会場までバスで送迎いたします。

富山県美術館

〒930-0806 富山県富山市木場町3-20 tel.076-431-2711 fax.076-431-2712
Toyama Prefectural Museum of Art and Design 3-20 Kiba-machi, Toyama City, Toyama, 930-0806, Japan tel. +81-76-431-2711

1478		
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費
赤旗新聞 8'月分	4320	
日本農業新聞 8'月分	2623	口座振替
公明新聞 8'月分	1887	
	8830	
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>		

收受 平成 29 年 9 月 29 日
 決裁 平成 29 年 10 月 3 日
 処理 平成 29 年 10 月 3 日

日本共産党発行の
しんぶん赤旗

山崎 宗良

様

領収書

新聞・雑誌名	部数	金額
日刊「しんぶん赤旗」	1	3,497
「しんぶん赤旗」日曜版	1	823

4,320 円

2017 年 8 月分

上記の金額たしかにいただきました。
ありがとうございました。

〒930-0982
富山市荒川2丁目24-12
日本共産党富山地区委員会
TEL 076-441-3001

領収日 8/25 投書

新聞購読料 領収証

山崎 宗良 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017 年 8 月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32071(132)-9



	1480		
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費			
経費の内訳	金額(円)	備 考	
通信費(電話7月請求分)	1328	/	
通信費(携帯電話 7月分)	3620		
(合 計)	4948		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 29 年 9 月 29 日
 決裁 平成 29 年 10 月 3 日
 処理 平成 29 年 10 月 3 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
(西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
076-473-1175	2017年 8月ご請求分	2017年 9月 5日(火)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	2,678円	

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-473-1175

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
山崎むねよし後援会 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2017年 8月21日発行)

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

2017年 7月ご請求分	(2017年 8月 7日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	2,657円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	*****
口座番号 ACCOUNT	*****

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



【NTTファイナンスからのお知らせ】

*** NTTグループ各社ご請求金額 ***
NTT西日本分ご請求額
(合計)

2,678円
2,678円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

*** NTTファイナンスからのお知らせ ***

*** NTT西日本からのお知らせ ***
フレッツ光の割引サービス (光もっともっと割、Web光もっともっと割、どーんと割、どーんと学割) は割引契約期間満了時に契約が自動延伸されます。自動延伸をご希望されない場合はNTT西日本へご連絡が必要です。
割引適用期間中 (自動延伸後を含む) に本割引サービスを解約された場合、解約金が発生する場合があります。
なお、割引適用期間の満了月とその翌月に解約した場合には解約金は発生いたしません。
詳しくはNTT西日本フレッツ公式サイト [http://flets-w.com/wari/] でご確認ください。

お
知
ら
せ

M300B1391002 11665 11665 00 G

領 収 証

富山県議会議員

山崎 宗 良 様 No. _____

★ 4/1,328

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税込額(%)	

共同事務費 按分分 (電話7月分)

H29年 8月 2/日 上記正に領収いたしました

収入印紙

富山県中新川郡上市町正印70番

山崎むねよし後援会

会長

ご利用料金内訳明細書

Summary of Your Charges

お客さまのご請求日は毎月末日になります。

お客さまご契約数

1件 発行日 2017年 8月 11

電話番号(お客さま番号等)	料 金 内 訳	内 訳 金 額 (円)	税 区
	ご契約期間 6年 4ヶ月		
	基本料 通話定額ライト基本料 [7月 1日 ~ 7月 31日]	3,200	8.9
	割引 スマ放題 専用2年契約	-1,500	8.9
	通話料 通話定額ライト基本料 対象外通話	1,180	8.9
	定額料 データ定額 5GB	5,000	8.9
	通信料 S!メール (MMS) @0円 412Pkt	0	8.9
	通信料 スマートフォン通信@0円 384430Pkt	0	8.9
	通信料 4Gスマートフォン通信@0円 6404359Pkt	0	8.9
	(通信量合計 6789201Pkt [0.81GB])		
	通話料 メール (SMS)	60	8.9
	通信料 メール (SMS) (YM/他社宛)	15	8.9
	通話料 通話サービス「0570等」	170	8.9
	通話料 世界対応ゲーテイ (音ア) (海外事業者宛)	1,080	対象
	月額料 ウェブ使用料	300	8.9
	月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット	467	8.9
	無料 ソフトバンクWi-Fiスポット無料特典 (467円 × 10.0%)	-467	8.9
	月額料 あんしん保証パック	500	8.9
	月額料 テザリングオプション	500	8.9
	無料 テザリングオプション無料特典	-500	8.9
	割引 月月割 (割月額は2,400円 (税込) です)	-2,223	8.9
	割引 機種変更下取りプログラム	-1,100	対象
	(機種変更下取りプログラム 割引残金額 合計 17600円)		
	端末代 分割支払金/賦払金	4,090	対象
	その他 ユニバーサルサービス料	3	8.9
	合計	10,775	
	(内課税対象額 (8.9%))	6,705	
	(内課税対象額 計)	6,705	
	消費税等 (8.9%)	536	
	消費税等 計	536	
	ご請求金額	11,311	
	ポイント情報 (このポイントは締日時点です)		
	■ソフトバンクポイント		
	保有ポイント		P
	当月基本ポイント		P
	ポイント有効期限		
	■ソフトバンク付与分		
	当月付与予定ポイント		P

※ユニバーサルサービス料は、あまぐ日本全国においてユニバーサルサービス(加入電話、公共電話、緊急通報)の提供を確保するためにご負担いただく料金です。
 ※翌月分の各種ご契約内容についてはMySoftBankの契約内容欄よりご確認ください。ご請求日当日額をお支払いの際、「内訳」と表記される場合がございますが、非課税で計算されておりますのでご了承ください。※面も必ずご確認ください。

29-08-28 口座振替

#11,311円(付) (ソフトバンク)

$$11,311 - 536 = 10,775 - 4070 = 6,705$$

$$6,705 \times 1.08 = 7,241$$

$$7,241 \times 0.5 = 3,620$$

対象外 $(11080 + 4090) - 1100 = 4070$

報告者* 山崎宗良

1906.		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年10月21日	から	オイスカ議連 植林協力隊 2017 ラバウル		
平成29年10月25日	まで	(内容)	(備考)	
ラバウル		別紙のとおり		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		36,770	宿泊料 (4泊4朝食)	60,900
タクシー			食事代	13,000
航空機		162,680	車両代	24,000
自家用車	@37 × km = 0		現地ガイド・添乗員費用	24,000
リース車	@18 × km = 0		査証申請取得費用	4,320
有料道			振込手数料	90
駐車場			計	325,760
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 29 年 11 月 16 日

オイスカ議連 植林協力隊 2017 ラバウル訪問

日時 平成29年(2017年)10月21日(土)～25日(水)

参加者 宮本光明 浅岡弘彦 平木柳太郎 藪田栄治 井上学 山崎宗良 (6名)

種別	摘要	金額	政務活動費	個人負担	議連負担
国際航空券	成田ーポートモレスビーーラバウルーポートモレスビーー成田	144,000	144,000		
成田空港施設使用料		2,610	2,610		
現地空港税		16,070	16,070		
現地専用車代		24,000	24,000		
宿泊費	3泊 朝食付き (シングル利用) 2,4000円×3	72,000	49,500 (15,500+(1,000)×3)	22,500	
食事代	朝食1回 昼食4回 夕食3回	25,000	13,000	12,000	
現地ガイド・添乗員費用		24,000	24,000		
査証申請取得費用		4,320	4,320		
雑費	有料待合室料金等 (結団式利用)	3,000			3,000
JR券代	富山ー上野往復	34,300	34,300		
京成線チケット代	上野ー成田空港 (片道)	2,470	2,470		
東京ホテル後泊代		11,400	11,400		
		363,170	325,670	34,500	3,000

県外・海外政務活動報告書

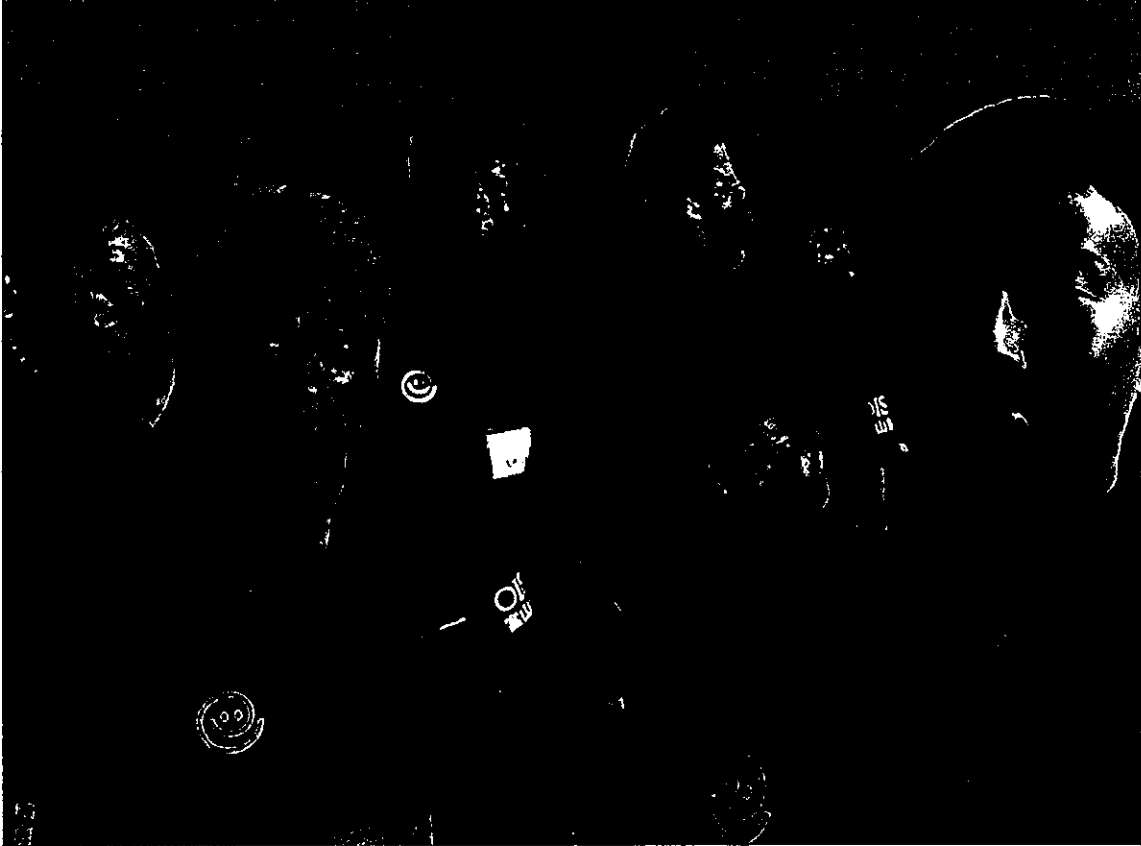
平成29年11月15日

整理番号			会派・議員名 自民党 オイスカ 議員連盟
活動名称	オイスカ「子供の森」ラバウル研修センター視察		
目的	オイスカ「子供の森」計画への参画ならびに研修センター視察		
日程	平成29年10月21日(土)～10月25日(水)		
場所 〔 国名・都市名、施設名、訪問先等 〕	ラバウル(パプアニューギニア)		
相手方等 〔 主催者、対応者、参加者、同行者等 〕			
<p>行程・活動内容</p> <p>【行程】</p> <p>10/21(土) 21:15 (移動)ニューギニア航空にてポートモレスビーへ</p> <p>10/22(日) 14:00 ココポ市内視察</p> <p>10/23(月) 9:30 オイスカ「子供の森」計画学校 13:30 ラバウル市内視察(山本バンカー・南太平洋異例の碑等)</p> <p>10/24(火) 9:30 オイスカ研修センター30周年記念式典</p> <p>10/25(水) 14:20 (移動)ニューギニア航空にて成田空港へ</p> <p>※報告書は別添</p>			

※日帰りの政務活動を含む。

政務活動報告書

平成 29 年 11 月 15 日

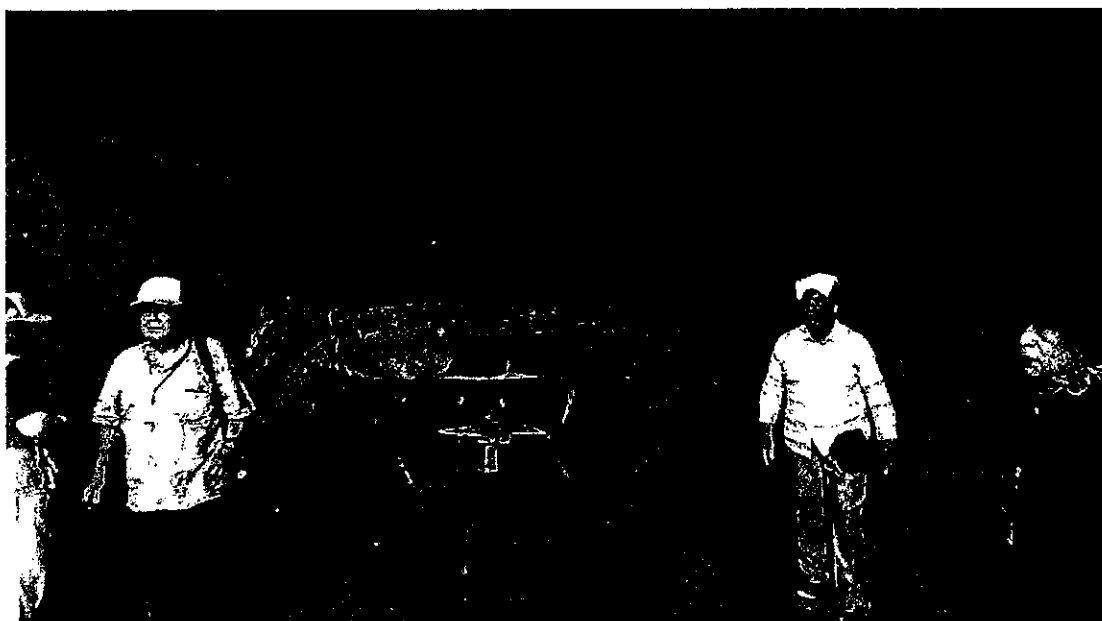


【日程】

10/21(土)	21:15	(移動) ニューギニア航空にてポートモレスビーへ
10/22(日)	14:00	ココポ市内視察
10/23(月)	9:30	オイスカ「子供の森」計画学校
	13:30	ラバウル市内視察 (山本バンカー・南太平洋異例の碑等)
10/24(火)	9:30	オイスカ研修センター30周年記念式典
10/25(水)	14:20	(移動) ニューギニア航空にて成田空港へ

【実施日程】
平成 29 年 10 月 22 日(日) 14:00～ ココポ市内 視察
【視察内容】
<p>今回我々が訪れたラバウルは、昔日本軍の基地があったことで知られ、パプアニューギニア国の首都ポートモレスビーがある本島の北側、東ニューブリテン島にある東ニューブリテン州の首府で、人口は約 10 万人。1994 年 9 月 19 日の早朝、ラバウル市の南端にあるタブルブル火山が噴火し、1 時間もしないうちに、こんどはシンプソン港をはさんだ市の南西端にあるブルカン火山も噴火をはじめた。ブルカン火山の噴火は開始後急激に活発化し、流下距離は 2km と小規模ながら火砕流も発生した。噴煙柱の高さは約 20km にも達した。ブルカン火山が海際にあったせいで最大波高 5m の津波が襲って船や沿岸部に被害を与えた。先に噴火したタブルブル火山もその後活発化し、噴煙柱は 6km の高さにも達した。</p> <p>この二つの火山の噴火によって、ラバウルの市街地一帯には最大 6m もの厚い火山灰が積もった。火山灰は市の中心部を狙ったように降り、州政府や市役所や警察や消防がある官庁街と商店街を直撃して建物を押しつぶした。空港も廃虚になった。また噴火直後に熱帯特有のスコールが降ったために泥流と洪水が発生し、降灰の被害はさらに大きくなった。</p> <p>しかし、これだけ大量の火山灰が市街地の広い範囲に降りながら死者の数が少なかったのは幸運であった。火砕流の規模が小さいうえに、たまたま火砕流は町を襲わなかったことと、火山岩塊や火山礫が降らず、毒性のガスもほとんど出ないで、細かい火山灰だけが雪のように降り積もったことが幸いした。</p> <p>噴火がようやく収まったのは 3 ヶ月後であった。州の政治や商業の中心であるばかりではなく近隣の農業や漁業の中心でもあったラバウルが壊滅的な被害を受けたために、家や職を失った避難民は 5 万人に達したとの事。</p> <p>今回我々が宿泊した場所は、ココポという町で、ラバウルの街が度重なる火山の爆発で灰に埋もれてしまったので、ラバウルの隣に新しく作られた町だ。ラバウルの街は、美しい海に面しており、コンパクトで魅力的だ。こんな日本から遠いところに、日本軍の主力基地があったとはなかなか実感できない。</p> <p>1. 大発洞窟</p> <p>ブランチ湾の南側に位置するカラビア湾最西部の山裾にひっそりとあるのが旧日本軍の大発洞窟である。「大発」とは「大型発動機艇」の略らしく、この洞窟は大発の避難&保管場所だった。大発は食料や弾薬などを運び、トロッコ用の線路にのせられて洞窟内に收容されていた。まっすぐ延びた洞窟内には、現在も 5 隻が整然と「縦列駐船」しているとの事。しかし、中へ進むと真っ暗で、最初の 1 艘を見ただけで奥へは行けなかった。このため、本当に 100 メートルあるのか真偽のほどは分からなかった。このトンネルは、海からは 100 メートルくら</p>

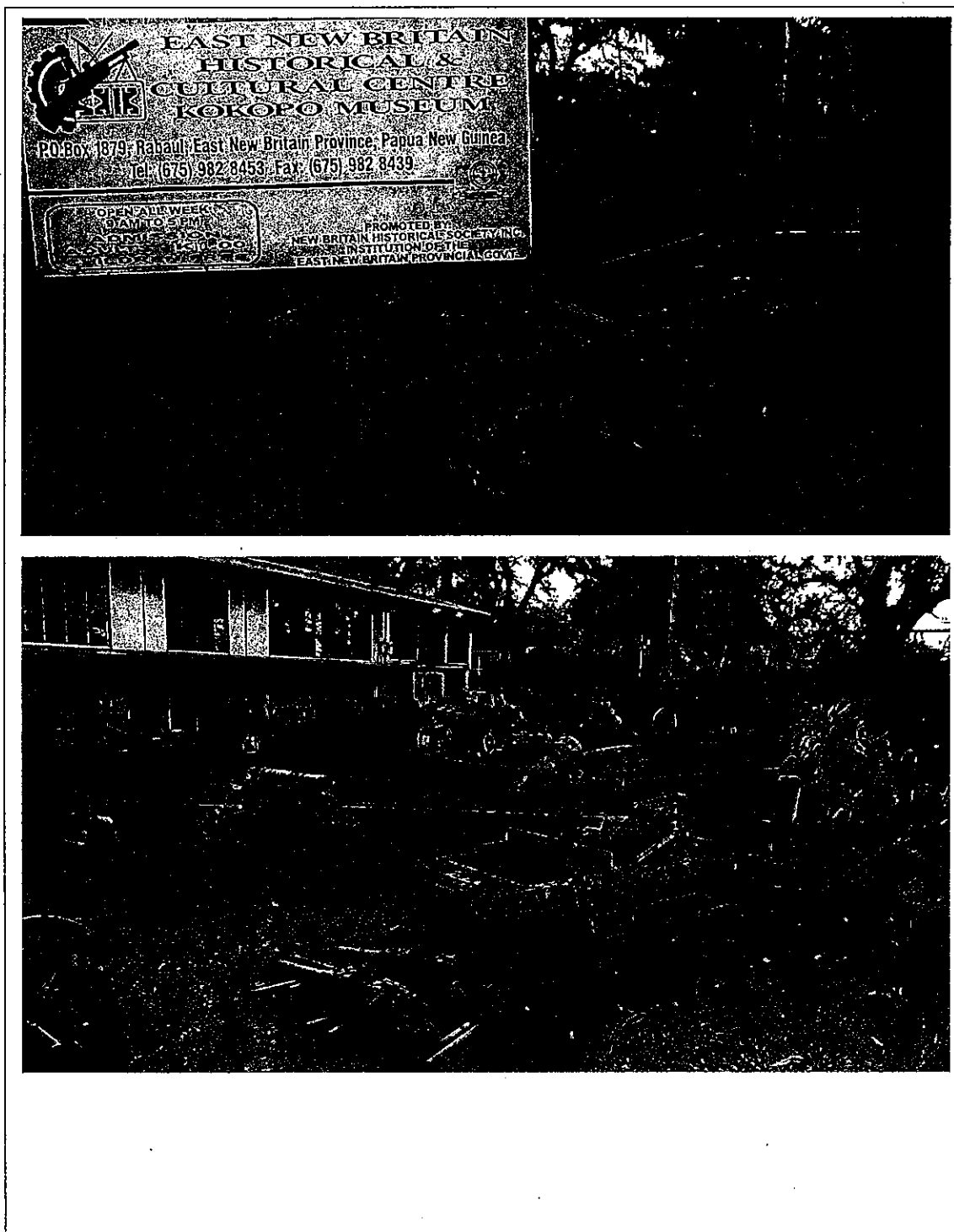
い離れた山をくりぬいており、海岸からは高低差もあり、船を出し入れするのも大変だったろうと思われる。だからこそ戦争後にも変にいじられることなく当時の状況を維持できたのだろう。現在は、もちろんトロッコ用の線路は撤去されており、こちらの管理人さん一族が、代々に渡り戦後60年を過ぎようとする今も当時の状況をそのまま維持し続けているとはすごいことである。これまで数十年にわたりこの洞窟を管理されてきた方々には改めて敬意を表したい。



2. 戦争博物館

ココボ市内にある戦争博物館。閉館時間を過ぎていたため、外からの視察となった事が残念だが、日本軍や連合軍の兵器が無造作に庭に並べられている。ゼロ戦のエンジンもあり、「永遠のゼロ」を思い出す。兵器は、ほとんどが日本軍のものだった。日本軍の戦車もあり、地上戦もあったのだと思い知る。大きさはそれほど大きくなく、おもちゃの如くにも見える。山林を駆け回るため小型化が必要だったのだろう。70年の歴史を感じる。

ラバウルは太平洋戦争の末期、激しい戦闘にはならなかった。7万の兵士がいて、戦闘になると連合軍の被害が大きすぎると判断し、連合軍は最後まで戦闘を仕掛けなかったという。7万余の日本兵がいたが、日本からの補給は無かったと言われる。しかし、日本兵は飢えることがなかったそうだ。自給自足出来るほど自然の恵みは豊かだったのかとうなずける。その影には、自ら先頭に立って日本軍に自活を薦めた、今村均陸軍大将の存在も忘れてはいけない。



【実施日程】

平成 29 年 10 月 23 日(月)9:00~12:00 「子供の森」計画

【視察内容】

オイスカ子どもの森計画プロジェクト (植樹事業)

場所 セント・ジョセフ・マラグナン小学校
Rabaul township, East New Britain PNG

早朝、借上バスにて宿泊所から事業実行するセント・ジョセフ小学校へ移動



到着後、学校側と生徒たちから歓迎の国家斉唱等、賛美歌合唱等の式典を受けた。



ラバウル在住のオイスカ側から、小学校の児童たちへ環境を大切にする必要性を教授する寸劇が披露された。



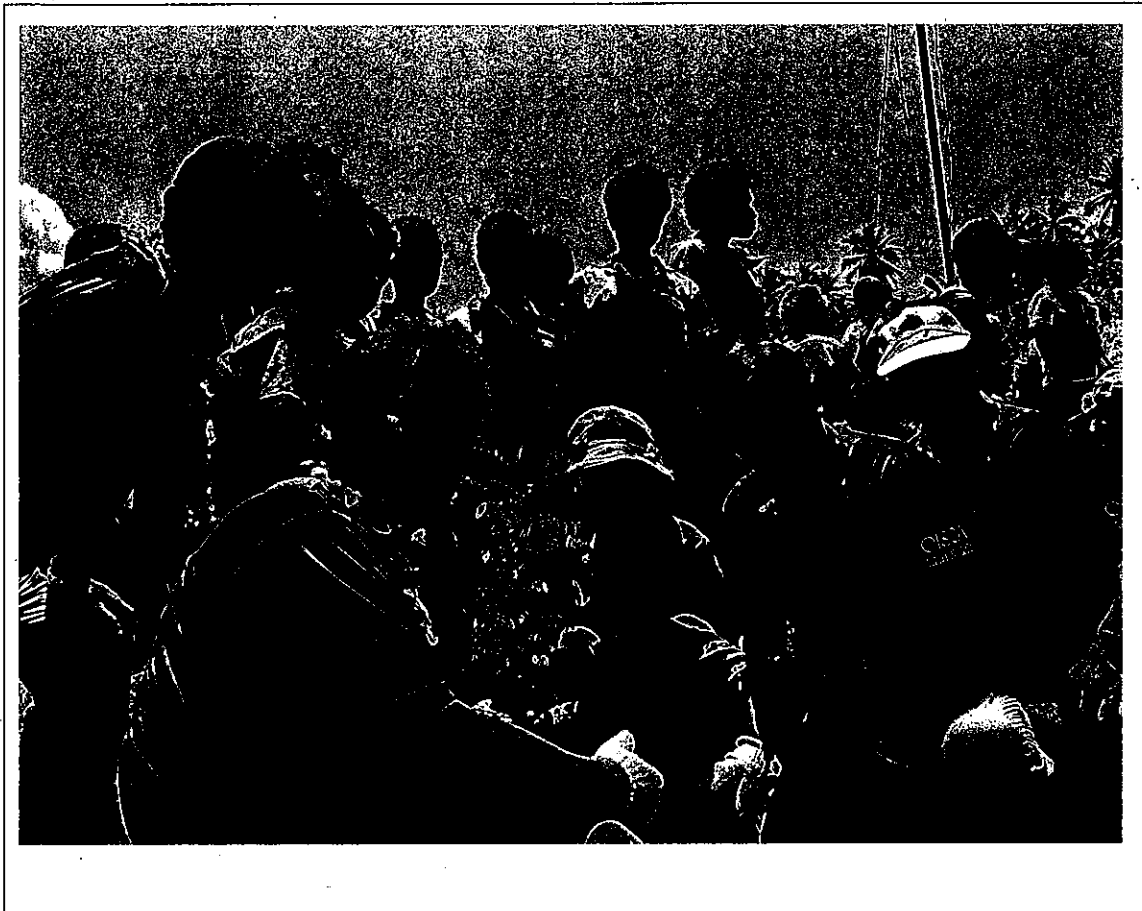
その後、オイスカ議員連盟団員より民富山県を代表する民謡「越中おわら」を生徒たちに教授しながら一緒に踊った。



続いて、オイスカより子どもの森計画参加にあたり、学校へノート、サッカーボール、ボールペン植木の道具等が贈られた。



そして、宮本光明オイスカ議員連盟会長、中野悦子オイスカ・インターナショナル理事長と共に、オイスカ議員連盟訪問団は、セント・ジョセフ小学校の生徒達と小学校校庭にカカオの木を記念植樹した。



【実施日程】

平成 29 年 10 月 23 日(月) 13:30～17:00 ラバウル市内視察

【視察内容】

1.山本バンカー

ラバウル市街西部、マンゴーアベニューの西側に位置する。ジャパニーズピースメモリアル(南太平洋慰霊の碑)も車で十分程度の距離にある。

第二次大戦中に山本五十六司令官が、ソロモン諸島で撃墜される前の晩にいたとされる司令部。

壕の居室は中心の壁により二室に別れ、一室の幅約二メートル、長さ約六メートル程度でどちらも同面積となっている。

壁は全て白く塗られ、空間があるだけで、机や備品などは何もないが、コンクリートの構造で厚みが厚く、空襲等に備えたものと思われる。

同行者によると、10 年ほど前に別の施設(壕)に机や通信機器などが置かれた場所があったとの事である。

壕の上部には対空射撃用の機銃や、小型の戦車、魚雷などが展示してあるが、錆びがかなり進行している。

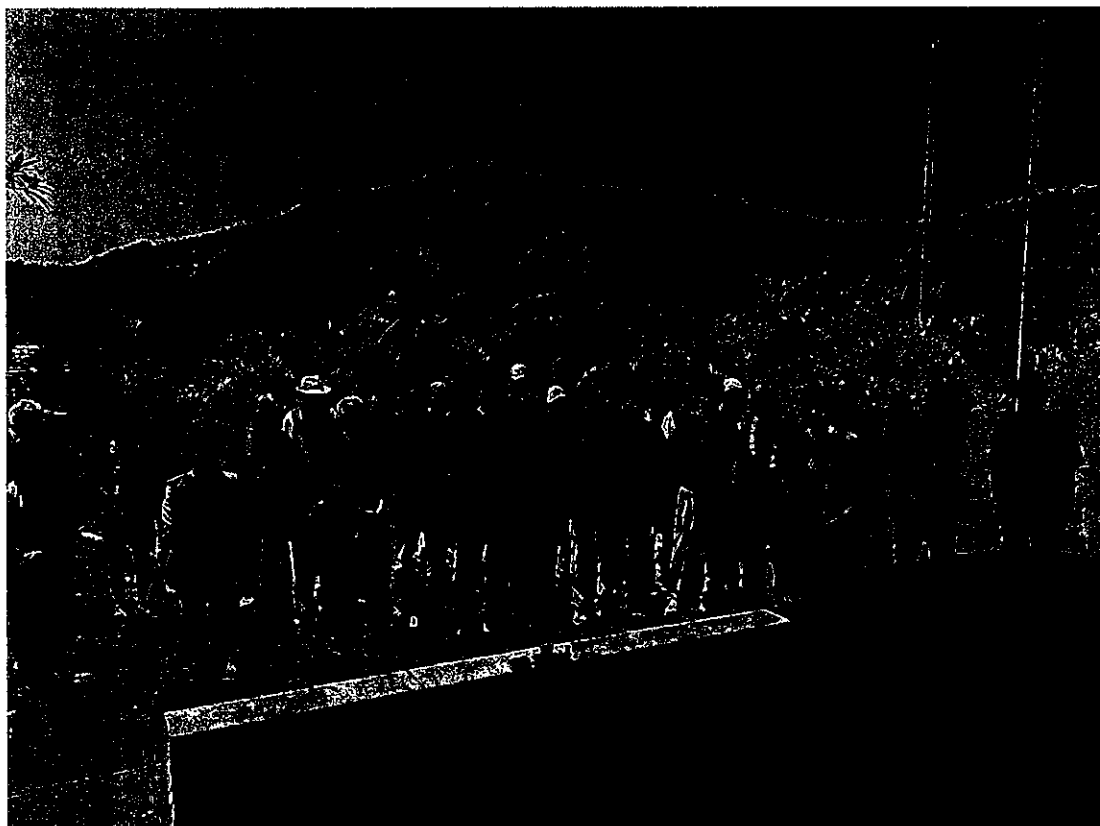
先達の念いを偲び、祈りをささげた。

2.南太平洋慰霊の碑参拝

山本バンカーから車で十分ほど山の中へ入ると、ラバウルの海と市街が展望できる場所に慰霊碑が設けられている。昭和五十五年(1980年)に日本政府とパプアニューギニア政府とが共同で作った。

入り口付近に日本政府が昭和三十年(1955年)に建立した戦没日本人の碑が移設されている。本体の慰霊碑は傾斜させた天井に太平洋の地図がコンクリートの起伏によって描かれている。ラバウルの位置は中心に穴が明けられ、陽が差し込んで周囲を照らす工夫がされている。

中央には大理石の献花台が作られており、参加者 50 人全員で「海ゆかば」「ラバウル小唄」を合唱の後一人一人献花し、戦没者の念いを偲び祈りを捧げた。



【実施日程】

平成 29 年 10 月 24 日(火) 9:30~16:00

オイスカラバウル・エコテック研修センター開設 30 周年記念式典

【視察内容】

午前 7 : 30、予定より 40 分ほど出発を早め、宿舎からほど近いココボのスーパーマ

一ケットに立ち寄った。3階建て鉄骨造の店舗で富山県内の平均的な食品スーパー程度の大きさ。生鮮食品や日配品、加工食品、衣料品、家電製品、日用雑貨、玩具、医薬品など一通りの品揃えは置いてあるように見えた。アルコール飲料は店内の特別な囲いの中に管理されており、日本のように他の商品と同じように並べられてはいなかった。

各々、買い物を済ませ、3台のバスに分乗してオイスカ研修センターへ向かった。道中、バナナやココナッツ、マンゴーなどの繁茂するジャングルやその中に点在する集落、学校などは見えたが、店舗や事業所などは見なかった。道は大型バスがすれ違うに十分な幅員があり、一応舗装されているが、至る所に陥没や剥離箇所があり1~2分走ると徐行、1~2分走ると徐行を繰り返してバスはなかなか進まなかった。道路の維持管理は全くと言っていいほどできていないと感じた。1時間ほど走ってようやく研修センターに到着した。

バスを降りると9時を少し過ぎた時刻だということに、うだるような蒸し暑さだった。式典のプログラムには9時開始と書かれていたが、9時半を過ぎても参加者は半分も集まっておらず、会場である校庭では司会者がリハーサル真っ最中。同研修センターで最初に我々を迎えてくださった日本人指導員の■■■■さんによれば「ここでは予定は1時間以上遅れるのが普通」とのこと。実際、式典前の入場行進が始まったのは10時半頃だった。

研修センターの校庭には、稲作、蔬菜栽培、養豚、養鶏、養魚等への取り組みを示した展示や物販ブースとして、また、地域の小中学生の控え所として大小20張りほどの簡易な日除けテントが張られていた。小学生のプラスバンドの先導により、州知事や国会議員、オイスカラバウル支局長などの来賓に続き、宮本団長を先頭に我々日本からのOISC A訪問団が入場行進、千人を超える地域住民の万雷の拍手の中、ひとり一人に歓迎レイがかけられ、中央に設けられた来賓席に着いた。最初に式典の無事を祈念して、地元の■■■■牧師による祈りが捧げられたあと、国歌斉唱に伴ってパプアニューギニア、日本両国旗、オイスカ研修センター旗の3つの旗が国旗掲揚塔に掲げられた。我々日本人団員は49名それぞれに声を限りに君が代を歌い、ラバウルの人々はそれを静かに聞いていた。

式典はスピーチのあと民俗芸能や歌唱などの余興、続いてスピーチ、余興、スピーチと繰り返された。通常、スピーチは一人40~50分程度話すそうだが、この日は6名ものスピーカーが予定されているため、主催者は5~10分程度に短縮して話すようお願いしていたという。しかし、中には一人で20分以上熱弁をふるうスピーカーも居た。スピーチを行ったのは以下の6名。

Sinai Broun 大酋長、OISCA ラバウル会長

Cosmas Bauk 東ニューブリテン州副知事

Timothy Masiu 国会議員

CFP ココボ小学校の代表による活動報告

中野悦子 オイスカ本部理事長

Garry Juffa オロ州知事

それぞれのスピーチのあと、各学校から歌や踊りなどのパフォーマンスがあった。

スピーチの内容は、それぞれオイスカがこれまで果たしてきた多くの功績を称え、今後の更なる貢献に期待を込めたもの、そしてパプアニューギニア、日本両国の更なる交流に尽力していくことの重要性を訴えるものが多かった。

中野悦子理事長のスピーチは、短い中にも今回の式典の意義とオイスカの使命について濃密に語られた非常に感銘深いものであった。ここに要約を紹介する。

「本日ここにラバウル・エコテック研修センターの開設30周年を迎えての記念式典がオイスカ・ラバウルのシナイ・ブラウン会長、東ニューブリテン州よりコスマス・バウク副知事、ガリー・ジェファ オロ州知事、ティモシー・マシウ国会議員をはじめとするご来賓をお迎えし、また、遠く日本の各地からはるばるお祝いに駆けつけていただいた50名近くのオイスカ・ジャパンの代表団の方々、そして地元ラバウルをはじめパプア・ニューギニアの各地からご出席をいただきました皆様の参加を得て、盛会裏に開催されますことをオイスカ・インターナショナルを代表してお祝い申し上げます。この研修センターは1985年、当時中央政府の厚生大臣を務めておられた故マーティン・トバデック氏より規律を重んじる青年の育成と稲作指導を目的にオイスカ本部に協力の要請がなされたのを機に、2年後の1987年に開設されました。以来、全国各地から毎年、100～250名の農業研修生を受け入れ、稲作をはじめ野菜栽培、養豚、養鶏、養魚等の畜産、また林業など、さまざまな取り組みを通じて無農薬無化学肥料による有機循環農業の実践に努めております。こうした取り組みは高く評価され、2004年からは地元東ニューブリテン州政府より予算の配分を受けるようになりました。そして2007年には中央政府指定の稲作研修施設としての認可も得て、稲作技術等の普及啓発に努めております。現在、当センターでは、パプア・ニューギニアの未来を担う人材の育成を第一に、いのちの連鎖農法（有機循環農法）に更に磨きをかけ、農場の充実を図ると共に農林業の振興、地域の持続的な発展を目指して、研修生OBを中心に頑張っているところです。今日、国際社会では地球規模での環境問題が深刻度を増しておりますが、残念ながら、当地パプア・ニューギニアにあってもいまだ焼畑農業や森林伐採が続いており、森林破壊が続いていると伺っております。こうした現状を少しでも改善できるように、稲作を中心とした定置型有機循環農業の普及に積極的に取り組み、併せて、子供の森計画を通じての意識啓発などにも力を入れて参りたいと思います。このような当研修センターが中心となって展開しているさまざまな活動に、中央政府や各州政府をはじめ、特に日本のコスモ石油の支援を得て、現在プロジェクトを推進しているアラバム村、ライゲル村、マラナギ村、サンバム村など各村のご協力を引き続きお願いいたしますとともに、これまでのご支援に心より感謝申し上げます。中国の古い書物、管子に一年の計は穀を樹うるに如くはなく、十年

スケジュール表

2017.09.20

月日	地名	時刻	スケジュール	交通機関
10/21 (土)	成田	17:30 18:00 21:15	Dカウンター集合・荷物預け 4F有料待合室にて、結団式・出国手続き ニューギニア航空にてポートモレスビーへ	PX055
10/22 (日)	ポートモレスビー ラバウル	5:05 9:15 12:25 18:00 19:00	ポートモレスビー到着 入国手続き 空港近くのホテルで朝食 ニューギニア航空にてラバウルへ 新ラバウル空港到着 ホテルチェックイン・荷物預け(部屋は14時から) ホテルにて昼食 ココポ半日視察(希望者、お部屋でも休憩も可能) ホテル戻り 夕食()とラバウルスタッフ3名を交えてのオリエンテーションおよび懇親会)	専用車 PX208 専用車
10/23 (月)	ラバウル	7:00 8:30 9:30 13:30 17:00 18:00	朝食 ホテル発 オイスカ「子供の森」計画学校へ 学校側歓迎挨拶 オイスカラバウル挨拶 日本側挨拶 研修生より環境教育ドラマ 日本側出し物(2つ程度) 記念植樹 学校にて昼食 ラバウル視察(火山観測所、山本バンカー・南太平洋慰霊の碑参拝) ホテルにて到着 ホテルにて食事	終日 専用車
10/24 (火)	ラバウル	7:00 8:00 8:10 8:50 9:30 ~14:00 15:00 18:00 19:30 20:00~21:00 22:00	朝食 ホテル発 ココポマーケット散策(買い物など)(希望者) オイスカ研修センターへ移動(40分) 研修センター30周年記念式典 来賓挨拶(オロ州知事) 来賓挨拶(東ニューブリテン州知事) オイスカラバウル支局 会長 公益財団法人オイスカ 理事長挨拶 CFP子ども達による活動発表 研修生によるバンブーバンド 農民代表挨拶 日本側出し物(2つの程度) センター農場視察 昼食をとりながら、シンシン(ダンス)観賞、参加可 ホテル着 休憩 ホテルにて夕食 オイスカ研修センターへ移動 ファイヤーダンス・パイニン族(希望者) ホテル着	終日 専用車
10/25 (水)	ラバウル ポートモレスビー 成田	5:45 7:00 8:20 14:20 20:05	ホテル発(朝食はケータリングBOXを予定) 新ラバウル空港へ ニューギニア航空にてポートモレスビーへ ポートモレスビー到着 専用車にて、ポートモレスビー視察(アドベンチャーパークまたは植物園) (理事長、()、()、富山代表、首都圏代表は日本大使を表敬訪問) レストランにて昼食後、空港へ ニューギニア航空にて成田へ 成田空港着・解散	専用車 PX275 専用車 (バン) PX054

※10月22日～24日は、()代表とオイスカOB 3名が一行にアテンドする予定。

1919		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年9月2日	から				
平成29年9月2日	まで	(内容) 富山外郭環状道路 国道8号豊田新屋立体起工式に参加		(備考) 自宅→飯野新屋→自宅	
富山市飯野地先					
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 20 km =	740			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		740
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

富山外郭環状道路 国道8号豊田新屋立体 起工式 式次第

日 時 平成29年9月2日(土) 午前10時00分より

会 場 富山県富山市飯野地先

主 催 国道8号豊田新屋立体起工式実行委員会

富山県、富山外郭環状道路整備促進期成同盟会
国土交通省北陸地方整備局富山河川国道事務所

1. 開式の辞

2. 式 辞

3. 挨拶

4. 来賓祝辞

5. 来賓紹介

6. 祝電披露

7. 事業説明

8. 鍬入れ

9. 閉式の辞

管理番号	1920		用途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年9月4日	から	活動の概要	視察・打合せ	
	平成29年9月5日	まで		(内容) 片山さつき参議院議員会館打合せ 富山県議会MOA議員連盟掛川視察 (MOA視察別紙報告書)	
場所	参議院議員会館		(備考)自宅→富山駅→参議院議員会館→掛川視察→富山駅→自宅		
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス 地鉄 相ノ木→富山駅			470	宿泊料	
タクシー 東京駅～参議院議員会館 往復			2980	食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 13 km =			481	お土産代	
リース車 @18 × km =			0		
有料道					
駐車場				計	
				7829	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されず。

収受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

29年 9月 4日

乗車券発行証明書

富山市桜町1丁目1番36号

富山地方鉄道株式会社

電鉄富山駅

下記の乗車券を発行したことを証明します

種別	発行金額
乗車券	¥
定期券	¥
回数券	¥
ICカード	¥ 470
ICチャージ	¥

AEON

マックスバリュ上市店
TEL076-473-9888 FAX076-473-2003
http://www.aeon.info

領収証

マックスバリュ北陸株式会社

お買い上げありがとうございます。
パートさん・アルバイトさん

募集中です!

ライフスタイルにあった働き方が
できます

詳しくはサービスカウンターまで

2X 1,949
市姫上市でしようが 3,898

合計 ¥3,898
現金 ¥4,008
お釣 ¥110

お買上げ商品数: 2
(消費税等) 288

◆印はセルフチェック税制対象商品
印: 106 2017/09/03(日曜日)19:36
取: #68264 担当: [REDACTED]

WAON POINTカード誕生!
今すぐ会員登録でオトクにお買物!
http://www.smartwaon.com
[スマートワオン]で検索



参議院議員会館 → 東京駅

領収書

現・チ・ク・割引 No.9176

日付 '17年09月04日

車番 112220 000

メ-タ運賃 ¥1210円

合計 ¥1210円

上記の通り領収致しました



墨田営業所

TEL03-3625-1661

無線タクシーのご用命は

TEL03-3643-6881

毎度御乗車ありがとうございます

お忘れ物 お気付きの点は当社へ

GPSコード

403-7046-066A

東京駅 → 参議院議員会館

領収書
(現金・チケット・クーポン・福祉)

日付 2017年09月04日

車番 0629

基本運賃 ¥1770円

合計 ¥1770円

(内消費税等 ¥131円)

現金支払 内訳 ¥1770円

通行料, 他 円

上記正に領収いたしました。
ご利用ありがとうございました。

kmグループ
国際自動車株式会社
東雲営業所
東京都江東区東雲2-6-1

お忘れもの、領収書に
関するお問い合わせは
TEL 03-5520-5934

お気付きの点、ご要望は
kmグループお客さま相談室
TEL 0120-717-039
または03-5520-5588
<kmタクシーWEBサイト>
www.km-taxi.tokyo
<ナビコード>
A44-2614-0506
(営業回数1706)

県外・海外政務活動報告書

平成29年9月4日

整理番号	1920	会派・議員名	自由民主党 山崎宗良
活動名称	片山さつき参議院議員財政出動調査		
目的	片山さつき参議院議員財政出動調査		
日程	平成29年9月4日(月)		
場所 〔 国名・都市名、 施設名、訪問先等 〕	参議院議員会館片山さつき事務所(MOA議員連盟静岡県掛川市視察に合わせて)		
相手方等 〔 主催者、対応者、 参加者、同行者等 〕	片山さつき事務所秘書 ████████ 氏		
<p>行程・活動内容</p> <p>参加者 山崎宗良</p> <p>行程 往路 4日(月) 自宅→相ノ木駅→富山駅→東京駅→参議院会館→東京駅→掛川駅→熱海駅</p> <p>復路 5日(火) 熱海駅→東京駅→富山駅→自宅</p> <p>報告内容</p> <p>片山さつき事務所において、景気対策としての財政出動について調査を行った。 国の財政目標にプライマリーバランスを掲げており、一部の国会議員の先生方が、プライマリーバランスを財政目標から外すよう求める動きがあるとのこと。今後の動向を見守る。</p>			
※日帰りの政務活動を含む。			

1921		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年9月10日	から	活動の概要			
平成29年9月10日	まで	(内容) 女性起業家交流会「北陸ウーマンズ・フェス」に参加		(備考) 自宅→立山IC→金沢東第一IC→ホテル金沢→金沢東第一IC→立山IC→自宅	
ホテル金沢					
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		500
自家用車	@37 × 148 km =	5476			
リース車	@18 × km =	0			
有料道		2680			
駐車場		1000	計		9656
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

領収書

No. _____

山崎宗良 様

¥ 500-

但 JKK 北陸ウーマンズ・フェス 2017 参加費として



2017年 9月 10日 上記正に領収いたしました

金沢市笠舞本町 2丁目 6-3-313

女性起業家交流会 in HOKURIKU

代表 萩原 扶未子

会計委員長

<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p>利用証明書</p>  <p>料金所(自) 立山 料金所(至) 金沢東第一</p> <p>17年 9月10日 14時19分</p> <p>割引前料金 ¥1,920- 割引△ ¥580- 通行料金 ¥1,340- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A04709-109217-562722</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p> <p>019</p>	<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p>利用証明書</p>  <p>料金所(自) 金沢東第一 料金所(至) 立山</p> <p>17年 9月10日 17時31分</p> <p>割引前料金 ¥1,920- 割引△ ¥580- 通行料金 ¥1,340- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A04709-109219-722829</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p> <p>019</p>
--	---

ホテル金沢
駐車場
TEL 076-223-1111

領 収 証

A No. 452222

出庫時刻 2017年09月10日(日) 16:41

入庫時刻 2017年09月10日(日) 14:34

駐車料金 A料金 1,000円

=====

合 計 1,000円
お預り 1,050円
お 釣 50円

上記のとおり領収致しました。
ご利用ありがとうございました。

県外・海外政務活動報告書

平成29年9月30日

整理番号	1921	会派・議員名	自由民主党 山崎宗良
活動名称	女性起業家交流会「北陸ウーマンズ・フェスティバル」参加		
目的	富山県内における女性起業家の支援・交流		
日程	平成29年9月10日		
場所 〔 国名・都市名、 施設名、訪問先等 〕	ホテル金沢 4F 金沢市堀川新町 1番1号		
相手方等 〔 主催者、対応者、 参加者、同行者等 〕	(株)ジーアンドエス 代表取締役 荻原扶未子 氏 クロポツケ 代表 ████████ 氏ほか会員約40名		
行程・活動内容 参加者	山崎宗良		
行程	往路 10日 自宅→立山IC→金沢東IC→ホテル金沢 復路 ホテル金沢→金沢東IC→立山IC→自宅		
報告内容	<p>北陸3県の女性起業家向けに開催されているセミナーの交流会に、富山県の女性起業家が参加した。今回は社会起業家としてのクラウドファンディング立ち上げの実例紹介や、銀行は担当者によって考え方があり一つの銀行や窓口だけであきらめず、自分の考えを理解してもらえる担当者に出会うまであきらめない。</p> <p>また、女性ならではの家庭との折り合いの付け方や周囲への協力要請などの実例が挙げられた。今後の女性起業家支援に役立てたい。</p>		
※日帰りの政務活動を含む。			

1922	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年9月15日 から	視察		
平成29年9月16日 まで	(内容) 長野県蓼科高校視察	(備考) 自宅→滑川IC→入善IC(上田議員と合流) 蓼科高校へ 入善IC解散→立山IC→自宅	
蓼科高校 (長野県北佐久郡立科町芦田3652)			
経費の内訳	金額	経費の内訳	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 71 km =	2627		
リース車 @18 × km =	0		
有料道	1480		
駐車場		計	4107

《領収書貼付枠》

<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p>利用証明書</p>  <p>料金所(自) 滑川 料金所(至) 入善スマート</p> <p>17年 9月15日 12時26分</p> <hr/> <p>通行料金 (ETCクレジット) ¥780-</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A09709-159930-069025</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p>利用証明書</p>  <p>料金所(自) 入善スマート 料金所(至) 立山</p> <p>17年 9月16日 11時44分</p> <hr/> <p>割引前料金 ¥1,000-</p> <p>割引△ ¥300-</p> <p>通行料金 (ETCクレジット) ¥700-</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A04709-165191-683215</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p> <p>019</p>
--	--

- (注1) 備考欄: 主な行
- (注2) 自家用車
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

県外・海外政務活動報告書

平成29年9月30日

整理番号	1922	会派・議員名	自由民主党 山崎宗良
活動名称	蓼科高校高校再編調査		
目的	蓼科高校高校再編調査		
日程	平成29年9月15日		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	長野県北佐久郡立科町大字芦田3652		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	立科町教育長 宮坂晃 氏 蓼科高校 教頭 栗山嘉章 氏 立科町議会事務局 伊藤百合子 氏		
<p>行程・活動内容</p> <p>参加者 上田議員・山崎宗良</p> <p>行程 往路 15日 自宅→滑川IC→入善IC(上田議員と合流) 蓼科高校へ</p> <p>復路 蓼科高校→入善IC解散→立山IC→自宅</p> <p>報告内容</p> <p>8月に阿智高校に訪問したが、阿智高校よりも生徒の人数確保が深刻だが、立科町の同窓生や地元企業の存続に対する熱意で、立科町に公営塾運営のために寄付を行い、1学年2学級を維持している。運営方法やその内容は阿智高校とほぼ同じだが、地域住民の地元愛からの危機意識が非常に高い点が大きな違いで、地元の熱意と行動があれば存続できるという素晴らしい事例を目の当たりにした。過疎地の高校はおしなべて偏差値が低くなる傾向があり、人員確保のために入学する生徒の学力が問題となる。公営塾では発達障害とおぼしき生徒に対する教育に苦心している様子だった。塾での指導例のひとつは、新聞の社説やコラムを抜粋し、感想文を書くことで時事に日常的に触れ且つ漢字を覚え、思考力を高め、自分の意見を表現することで卒業後の社会性を身につけることができる。</p> <p>※日帰りの政務活動を含む。</p>			

1923		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費			
平成29年9月24日	から						
平成29年9月24日	まで	(内容) 第33回剣健康マラソン大会開会式 消防ポンプ自動車入魂式		(備考) 自宅→丸山→自宅 自宅→柿沢地区会館→自宅			
丸山総合公園 柿沢地区会館							
経費の内容		金額		経費の内容		金額	
鉄道・バス				宿泊料			
タクシー				食事代			
航空機				会費			
自家用車	@37 × 16 km =	592					
リース車	@18 × km =	0					
有料道							
駐車場				計		592	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

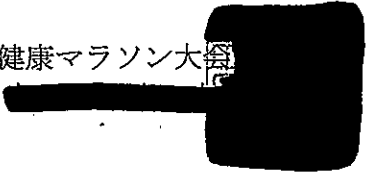
收受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

委 嘱 状

謹啓 早秋の候 貴殿にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃から、生涯スポーツの推進に多大なる御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、9月24日(日)、丸山総合公園において第33回剣健康マラソン大会を開催する運びとなりました。

つきましては、貴殿を大会役員に御委嘱申し上げることにいたしましたので、御多用とは存じますが、御承引のうえ大会遂行のため御協力くださいますようお願いいたします。
敬白

平成29年9月11日

第33回剣健康マラソン大会
大会長 

富山県議会
議員 山崎宗良様

記

1. 日 時 平成29年9月24日(日)
開会式 午前9時30分～
開会式会場 丸山総合公園 多目的広場
- スタート 5kmコース 午前10時00分
2. 5kmコース 午前10時01分
1kmコース 午前10時02分
- 2 会 場 丸山総合公園 多目的広場
- 3 大会役職 顧問

※ 当日は「剣健康マラソン大会」と「かみいちスポーツまつり」とを1つの大きなスポーツイベントとして開催いたします。

なお、閉会式に関しましては、省略させていただきますので御了承願います。

※ お車で来場の際には、係員の案内に従って関係者駐車場(総合体育館前駐車場)へ駐車をお願いいたします。

《連絡先》 上市町教育委員会事務局 生涯スポーツ班
事務担当：湯浅儀紀
TEL 472-1111 (内線 348)

消防ポンプ自動車入魂式の御招待

富山県議会議員

山崎 宗良 殿

平成 29 年 8 月 吉日
上市町消防団柿沢分団
分団長

盛夏の候、貴台にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

また、日頃から当柿沢分団に格別のお引き立てと消防防災活動に対して御理解、御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

つきましては、今回上市町から消防ポンプ自動車の交付をいただき、無事故及び無火災等を祈願し入魂式を執り行いたいと思いますので公私御多用のところ恐縮でございますが、是非御臨席を賜ります様ご案内申し上げます。

記

日	時	平成 29 年 9 月 24 日 (日)	午後 1 時から
場	所	入魂式	柿沢地区会館駐車場
		祝 宴	柿沢地区会館

1924		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年9月30日	から				
平成29年9月30日	まで	(内容) 平成29年度富山県総合防災訓練		(備考) 自宅→アルペンスタジアム →自宅	
アルペンスタジアム					
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 20 km =	740			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		740
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

平成29年度

富山県総合防災訓練

実施概要

とき 平成29年9月30日(土)
AM8:30~12:00

ところ 富山市(4会場)
立山町(2会場)



主催/富山県、富山市、立山町
共催/国土交通省北陸地方整備局

整理番号	1925	事業概要	雑誌購読料		
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	アクタス購読料	6525	29/7~30/3 9ヶ月分 徳北國新聞		
	《合計》	6525			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

領収証

No. 083923

山崎 宗良

殿

2017年06月30日 受領

10214515 - 0091066

金額

¥8,700

収入印紙

(5万円未満)
非課税

但し アクタス購読料として (1冊)

2017年07号から2018年06号まで

入金内訳	現金	✓
	小切手	
	受取手形	
	振込	

(株)北國新聞社 印刷局

- 本社 金沢市南町2番1号 TEL076(263)7137(代) FAX076(263)920-8588
- 富山本社 富山市大手町5番 TEL076(491)8111(代) FAX076(491)8111(代) 〒930-8520
 - 東京支社 東京都中央区築地6丁目4番 TEL03(354)7221(代) FAX03(354)7221(代) 〒104-0045
 - 大阪支社 大阪市福島区福島1丁目4-40 (サカサ梅田ビル8階) TEL06(4796)0336 FAX06(4796)0336 〒533-0003
 - 福井支社 福井市中央1丁目3番1号(加藤ビル4階) TEL0776(23)3972 FAX0776(23)3972 〒910-0006

(ご注意) 金額を訂正したもの、領収社印および受取人印のないものは無効です。

受取人 出版局

整理番号	1926	事業概要			
使途項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容					
上記事業実施に 係る経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	富山新聞 8月・9月分	6144	口座振替 /		
	日本農業新聞 9月分	2623	口座振替 /		
	公明新聞 9月分	1887	/		
	《合計》	10654			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<p>29-09-21 農業新聞 *2,623 日本農業新聞</p> <p>29-10-02 口座振替 *6,144 口座振替</p>					

收受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

新聞購読料 領 収 証

山崎 宗良 - 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017 年 9 月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住 所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32071(132)- 8



1927		
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費		
通信費 (電話8月請求分)	1339	/
通信費 (携帯電話8月利用9月請求分)	4397	
	5736	✓
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
076-473-1175	2017年 9月ご請求分	2017年10月 5日(木)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	2,660円	

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-473-1175

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME)
山崎むねよし後援会 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2017年 9月20日発行)

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

2017年 8月ご請求分	(2017年 9月 5日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	2,678円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	*****
口座番号 ACCOUNT	*****

印紙税申告
付につき
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70

[NTTファイナンスからのお知らせ]

*** NTTグループ各社ご請求金額 ***
NTT西日本分ご請求額 (合計) 2,660円

2,660円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

*** NTTファイナンスからのお知らせ ***

*** NTT西日本からのお知らせ ***

フレッツ光の割引サービス (光ももっとも割、Web光ももっとも割、どーんと割、どーんと学割) は割引契約期間満了時に契約が自動延伸されます。自動延伸をご希望されない場合はNTT西日本へご連絡が必要です。
割引適用期間中 (自動延伸後を含む) に本割引サービスを解約された場合、解約金が発生する場合があります。
なお、割引適用期間の満了月とその翌月に解約した場合には解約金は発生いたしません。
詳しくはNTT西日本フレッツ公式サイト [http://flets-w.com/wari/] でご確認ください。

お知らせ

領 収 証 富山県議会議員 山崎宗良 様 No. 41339

内 訳	
現 金	
小 切 手	/
平 形	/
消費税額等(%)	

但 共同事務費按分(電話 8月分)

429年 9月25日 上記正に領収いたしました

収入印紙

富山県中新川郡上市町正印70番
山崎むねよし後援会
会長

1928		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年10月1日	から				
平成29年10月1日	まで	(内容) 第58回富山県弓道大会の視察		(備考) 自宅→上市町武道館→自宅	
上市町武道館					
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 2 km =	74			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場				計 74	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29年 11月 15日
 決裁 平成 29年 11月 28日
 処理 平成 29年 11月 28日

平成29年9月吉日

富山県議会議員

山崎 宗良様

上市弓道会
会長



第58回 富山県弓道大会ご招待

拝啓 残暑の候、皆様には益々ご清栄のことと、お慶び申し上げます。
日頃、私ども弓道会の為ご高配を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。
さてこの度、見出しの弓道大会を下記の通り開催いたします。
つきましては、公私共々ご多忙と存じますが、ご来場を賜りますよう、
ご招待申し上げます。 敬具

記

1. 日 時 平成29年10月1日(日)

午前8時30分より
午前 高校男女の部
午後 一般男女の部

2. 場 所 上市町武道館2階弓道場

1929	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年10月11日 から			
平成29年10月11日 まで	(内容) 上市乾燥調製施設新築工事起 工式に参加	(備考) 自宅→会場→自宅	
上市乾燥調製施設新築工事建設場所(上市町江上7-15)			
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 5 km =	185		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	185
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

アルプス農総発第164号
平成29年10月4日

富山県議会議員

山崎 宗良 様

アルプス農業協同
代表理事組合長 伊藤



上市乾燥調製施設新築工事起工式の挙行について

謹啓 仲秋の候 貴台にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
当組合の運営につきましては、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、かねてより準備を進めてまいりました、アルプス農業協同組合上市乾燥調製
施設新築工事は、関係各位のお力添えによりこの度着工の運びとなりました。
つきましては、下記のとおり起工式を執り行うことになりましたので、ご多用とは
存じあげますが何卒万障繰り合わせの上、ご臨席賜りますようご案内申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 平成29年10月11日(水) 午前10時00分～
2. 場 所 中新川郡上市町江上7-15

上市乾燥調製施設 新築工事建設場所

※ なお、欠席の場合は、アルプス農業協同組合 総務人事課までご連絡を
お願いいたします。

総務人事課 TEL 076-472-2131

整理番号	1930	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年10月15日 から 平成29年10月15日 まで	活動の概要	(備考) 自宅→富山駅→東京駅→ 会場→東京駅→富山駅→ 自宅 (JR往復乗車券は会費で負担)
場所	富山県赤坂会館		

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー 赤坂→東京駅	1450	食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 26 km =	962		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	2412

《領収書貼付枠》 (原則、領収書貼付枠内に貼)

領 収 書
(現金・クレジット・ポイント・福祉)

日付 2017年10月15日
車番 0939
基本運賃 ¥1450円
合計 ¥1450円
(内消費税等 ¥107円)
内 訳
現金支払 ¥1450円

通行料、他 円

上記正に領収いたしました。
ご利用ありがとうございました。

kmグループ
国際自動車株式会社
羽田営業所
東京都大田区平和島6-8-3

お忘れもの、領収書に
関するお問い合わせは
TEL 03-3766-5931

お気付きの点、ご要望は
kmグループお客さま相談室
TEL 0120-717-039
または03-5520-5588
<kmタクシー-WEBサイト>
www.km-taxi.tokyo
<ナビコード>
A46-0614-0374
(営業回数1058)

赤坂→東京駅

- (注1) 備考欄または余白に、
主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数
- (注3) 経費項目の合計は自動

と。
。)

区間、自家用車利用の場合は
算されます。

收受 平成 29 年 11 月 15 日
決裁 平成 29 年 11 月 28 日
処理 平成 29 年 11 月 28 日

県外・海外政務活動報告書

平成29年10月30日

整理番号	1930	会派・議員名 自由民主党 山崎宗良
活動名称	上市高校同窓会関東支部総会	
目的	上市高校同窓会関東支部総会に参加	
日程	平成29年10月15日(日)	
場所 <small>〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕</small>	富山県赤坂会館	
相手方等 <small>〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕</small>	会長 ████████ 氏 ほか役員・会員 約40名	
<p>行程・活動内容</p> <p>自宅→J R 富山駅→J R 東京駅→富山県赤坂会館 富山県赤坂会館→J R 東京駅→J R 富山駅→自宅</p> <p>県政報告として会員に富富富や移住定住等の富山県の取り組みを報告し、応援を依頼。 参加者の1～2割程度の方が年に数回富山へ帰ってきておられる。 富山への移住を考えておられる方が1～2名おられた。</p>		
※日帰りの政務活動を含む。		

1931	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年10月28日 から		
平成29年10月28日 まで	(内容) ・第37回福祉れあいフェスティバル ・上市町立上市中学校70周年記念式及び 学習発表会	(備考) 自宅→保健福祉センター→ 上市中学校→自宅
上市町保健福祉総合センター 上市町立上市中学校		
鉄道・バス		宿泊料
タクシー		食事代
航空機		会費
自家用車 @37 × 4 km =	148	
リース車 @18 × km =	0	
有料道		
駐車場		計 148
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

平成 29 年 9 月 22 日

富山県議会議員
山崎宗良様

社会福祉法人 上市町社会福祉協議会
会長 奥井健一
[公 印 略]

御 招 待

涼風の候、貴殿には益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃から社会福祉事業にご指導、ご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

つきましては、地域福祉の推進を図るため、下記のとおり「第 37 回福祉ふれあいフェスティバル」を開催いたします。

貴殿にはご多用のところ誠に恐縮ですが、ご臨席の栄を賜りますよう、ここに御招待申し上げます。

記

1. 日 時 平成 29 年 10 月 28 日 (土) 午前 9 時 30 分～
2. 場 所 上市町保健福祉総合センター
2 階コミュニティプラザ
3. 内 容 第 1 部 2 階コミュニティプラザ 9:30～11:30
ふれあい交流
第 2 部 1 階ピロティ 11:30～13:00
お楽しみバザーコーナー

[事務局] 社会福祉法人上市町社会福祉協議会
(担当) ■■■・■■■
TEL 473-9300 FAX 473-9388
E-mail shakyo@kamiichi-hearty.jp

70周年記念式及び学習発表会（ご招待）

秋冷の候 皆様にはますますご清祥のこと
とお喜び申し上げます。

日頃から本校の教育活動にご理解とご協力を
賜り、深く感謝いたします。

さて、70周年記念式及び学習発表会を下記
の通り開催いたします。式では同窓会から寄贈
していただいた和太鼓を披露する予定です。

ご多用の折とは存じますが、ご高覧賜りたく
ここに招待申し上げます。

記

期日	平成 29 年 10 月 28 日（土）	
日程	展示見学	8:30～10:20
	呉羽高校フィルハーモニー 管弦楽団演奏会	10:35～11:25
	70周年記念式	11:35～11:50
	ステージ発表	13:00～16:00

平成 29 年 10 月 7 日

上市町立上市中学校
校長 大坪 剛

新聞購読料 領収証

山崎 宗良 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年 10月分

領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983

FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32071(132)-7



1933	
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費
2017/10/3~10/8 自民党政務調査会福祉環境部会 海外視察（フィンランド・ノルウェー）に伴う 携帯電話レンタル及び通信費	
通信機器レンタル及び通信費	2640 5280×0.5
2640	
《領収書貼付枠》 （原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）	

收受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

領収書

領収書番号: 3985253-01

発行日 2017年09月29日

富山県議会議員 山崎宗良 様

株式会社SKY



東京都大田区羽田空港3-3-2
第1旅客ターミナルビル地階321-544室

合計金額	¥ 5,280
------	---------

但し 通信機器レンタル及び通信費として
クレジットカードにて 2017年09月29日 上記正に領収いたしました

利用情報

利用期間	2017-10-03 ~ 2017-10-08 (6日間)	利用者名	山崎 宗良
渡航先	フィンランド 4G LTE 大容量, ノルウェー 4G LTE 大容量		

内訳

	国名	端末タイプ	通信タイプ	数量	料金
データ通信料	ヨーロッパ周遊 4G 大容量	WiFi型		1	5,280円
	データ通信料小計 (海外でかかる税金は当社負担)				5,280円

	オプション名	税区分	数量	料金
オプション				
	オプション小計			0円

	手数料	税区分	数量	料金
手数料	受渡手数料	課税	1	0円
	手数料小計			0円

免税対象額計	課税対象額計	消費税額計
5,280円	0円	0円

印刷する

閉じる

1934	
09_事務費	01_調査研究費 ・02_研修費 ・03_広聴広報費 ・04_要請陳情等活動費 ・05_会議費 06_資料作成費 ・07_資料購入費 ・08_事務所費 ・09_事務費 ・10_人件費
事務費按分分として	
PC用電気コード	1015
	1015

《領収書貼付枠》 (原則、領

と。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)



カメラのキタムラ

成田/成田空港店
0476-34-8612

お買い上げありがとうございます
2017年10月21日(土)17時35分#780422
店83931702 担

領 収 書

様

4907986024067
カメラ WM-6

小 計	¥2,030
(消費税等内税)	¥150)
合 計	¥2,030
SCカード	¥2,030
お釣り	¥0

上記正に領収いたしました

スマホ・ケータイサイト

ケータイ会員で
お得なクーポン♪
<http://m.kifamura.jp/>



收受 平成 29 年 11 月 15 日
決裁 平成 29 年 11 月 28 日
処理 平成 29 年 11 月 28 日

1925		
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費		
通信費 (電話9月請求分)	1330	/
通信費 (携帯電話9月利用10月請求分)	5984	/
	7314	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 29 年 11 月 15 日
 決裁 平成 29 年 11 月 28 日
 処理 平成 29 年 11 月 28 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
076-473-1175	2017年10月ご請求分	2017年11月 6日(月)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	2,660円	

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-473-1175

ご請求先氏名(CUSTOMER-NAME) 山崎むねよし後援会 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
 The following amount was transferred from your account. (2017年10月20日発行)

2017年 9月ご請求分	(2017年10月 5日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	2,660円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	*****
口座番号 ACCOUNT	*****

印紙税申告納付につき芝 税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
 〒108-0075
 東京都港区港南1-2-70

【NTTファイナンスからのお知らせ】

*** NTTグループ各社ご請求金額 ***
 NTT西日本分ご請求額 (合計) 2,660円

2,660円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

*** NTTファイナンスからのお知らせ ***

*** NTT西日本からのお知らせ ***
 フレッツ光の割引サービス (光もともと割、Web光もともと割、どーんと割、どーんと学割) は割引契約期間満了時に契約が自動延伸されます。自動延伸をご希望されない場合はNTT西日本へご連絡が必要です。
 割引適用期間中 (自動延伸後を含む) に本割引サービスを解約された場合、解約金が発生する場合があります。
 なお、割引適用期間の満了月とその翌月に解約した場合には解約金は発生いたしません。
 詳しくはNTT西日本フレッツ公式サイト [http://flets-w.com/wari/] でご確認ください。

お
知
ら
せ

領 収 証

富山県議会議員
 山崎 宗 良 様 No.

¥ 1,330

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	

共同事務費 按分分 (電話 9月分)

H29年 10月 16日 上記正に領収いたしました

収入印紙

富山県中新川郡上市町正印70番地
 山崎むねよし後援会
 会長

2115		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費			
平成29年11月5日	から						
平成29年11月5日	まで	(内容) ・南加積公民館フェスティバル ・第17回黒川フェスティバル		(備考) 自宅→南加積公民館→黒川→自宅			
南加積公民館 黒川穴の谷駐車場							
経費の内容		金額		経費の内容		金額	
鉄道・バス				宿泊料			
タクシー				食事代			
航空機				会費			
自家用車	@37 × 17 km =	629					
リース車	@18 × km =	0					
有料道							
駐車場				計		629	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 11 日

決裁 平成 29 年 12 月 11 日

処理 平成 29 年 12 月 12 日

平成29年10月吉日

富山県議会議員
山崎宗良 様

南加積公民館
館長 室田清孝

南加積公民館フェステバルのご招待

中秋の候、皆様方にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃は当公民館活動振興のために、格別のご協力御指導を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度南加積公民館フェステバルを下記のとおり開催致します。各種講座の発表や展示、南加積小学校児童、保育所園児の作品、日頃公民館で活動している児童の作品などを紹介しています。

また、南加積特産の里芋を使った芋鍋を毎年千食用意して、地域の皆さん共々収穫の秋を楽しんでいます。

つきましては、公私ともにご多用のことと思いますが、万障お繰り合わせの上、ご臨席賜りますようご招待申し上げます。

記

日 時	11月 5日 (日曜日)
場 所	南加積公民館全館及び駐車場
開 場	9時から (展示会場)
開 式	9時30分
開 演	ステージ部門 10時から
里芋鍋販売	11時50分から
昼 食	12時から
ビンゴゲーム	12時から

平成29年10月吉日

富山県議会議員
山崎宗良 様

黒川フェスティバル実行委員会
実行委員長

第17回黒川フェスティバルの開催について（ご案内）

秋涼の候、貴台にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より当委員会の活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当委員会では、国指定史跡「上市黒川遺跡群」、北陸近代医学の父「黒川良安」、全国名水百選「穴の谷霊水」という黒川地区の誇る「宝」を広く周知・顕彰する場として、平成13年度より「黒川フェスティバル」を開催してまいりました。本年は黒川良安翁の生誕200年を記念し、「第17回黒川フェスティバル」を下記により実施いたしますので、ご案内いたします。

貴台には公私ともご多忙の折とは存じますが、ご臨席いただきますようよろしくお願ひ申し上げます。

記

名 称	黒川良安翁生誕200年記念 第17回黒川フェスティバル ー中世の里、黒川郷を行くー
日 時	平成29年11月5日（日） 8:30～15:00
会 場	黒川穴の谷駐車場特設会場、史跡上市黒川遺跡群
内 容	8:30～12:00 史跡見学会「“黒川の宝”めぐりウォーク」 12:00～12:10 オープニングセレモニー 12:10～13:30 アトラクション（南加積小学校ブラスバンドほか） 13:30～15:00 記念講演会 講師：前 富山県郷土史会 会長 太田久夫 氏 演題：「上市町が生んだ偉人 黒川良安先生」 ・黒川遺宝展：上市黒川遺跡群・黒川良安・穴の谷霊場紹介 ・屋台コーナー：里芋鍋・みょうが寿司・飲料・特産品等販売
備 考	12:00 開始のオープニングセレモニーにてご登壇及びご挨拶をいただきたく存じますので、ご配慮のほど何卒よろしくお願ひいたします。

【お問合せ先】 黒川フェスティバル実行委員会事務局
TEL：076-472-1111(345) FAX：076-473-2085
（上市町教育委員会事務局内 担当：三浦）

2116		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年11月7日	から		
平成29年11月7日	まで	(内容) 自民党政務調査会中山間振興条例プロジェクトチーム会議	(備考) 自宅→県庁→自宅
富山県庁			
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 27 km =	999		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	999
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 11 日
 決裁 平成 29 年 12 月 11 日
 処理 平成 29 年 12 月 12 日

平成29年10月27日

中山間地域振興対策推進本部

委員各位

中山間地域振興条例（仮称）検討プロジェクトチーム

メンバー各位

中山間地域振興条例（仮称）検討プロジェクトチーム

座長 宮本 光明

中山間地域の振興に関する意見交換会（市長・町長ほか
ご出席）の開催について

標記意見交換会を下記のとおり開催いたします。

つきましては、ご出欠及びバス利用の有無を10月31日（火）まで、
別紙により控室へお知らせいただきますようお願いいたします。

記

1. 日程及び会場

月日	時刻	会場等
11月 7日（火）	10:10	県議会議事堂前 バス出発
	11:00 ~12:30	①南砺市【昼食付】 南砺市役所福野庁舎 2階講堂 (南砺市苗島 4880)
	14:00~	②朝日町 朝日消防署 2階会議室 (朝日町道下 1062) ※役場に隣接
11月10日（金）	14:00	県議会議事堂前 バス出発
	15:00~	③氷見市 氷見市役所 C棟2階201災害対策室 (氷見市鞍川 1060)

2. 出席者


別紙のとおり

連番	2117	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月8日 から 平成29年11月8日 まで	活動の概要	(内容) ・第12回しんきんビジネスフェア ・富山県議会砂防事業促進議員連盟 神通砂防視察
場所	富山産業展示館テクノホール	(備考)	自宅→立山IC→富山IC→テクノホール→神通砂防視察 県庁集合・解散→自宅

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 40 km =	1480		
リース車 @18 × km =	0		
有料道	460		
駐車場		計	1940

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。重い場合は、別紙に整理すること。)

ご利用ありがとうございます。
利用証明書



料金所(自) 立山
料金所(至) 富山

17年11月 8日
10時38分

通行料金 ¥460-
(BTC/ゾック)

車種 1

取扱番号
A31711-089627-340720

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-meisai.jp/>にアクセスして下さい。

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 11 日
 決裁 平成 29 年 12 月 11 日
 処理 平成 29 年 12 月 12 日

活動番号	2118		活動の目的	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月10日	から	活動の概要	視察	
活動場所	平成29年11月10日	まで	(内容)	(備考)	
	氷見市役所		自民党政務調査会中山間振興条例プロジェクトチーム意見交換会	自宅→立山IC→小矢部東IC →氷見市役所→自宅	

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 104 km =	3848		
リース車 @18 × km =	0		
有料道	1520		
駐車場		計	5368

ご利用ありがとうございます。
利用証明書



料金所(自) 立山
料金所(至) 小矢部東本線

17年11月10日
7時27分

通行料金 ¥1,310-
(ETC/ワット)

車種 1

取扱番号 A28711-101668-365833 (確)

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-moisai.jp/> にアクセスして下さい。

ご利用ありがとうございます。
利用証明書

料金所(自)
料金所(至) 小矢部東本線

17年11月10日
7時27分

通行料金 ¥210-
(ETC/ワット)

車種 1

取扱番号 A28711-101668-366633 (確)

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-moisai.jp/> にアクセスして下さい。

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 11 日
 決裁 平成 29 年 12 月 11 日
 処理 平成 29 年 12 月 12 日

平成29年10月27日

中山間地域振興対策推進本部

委員各位

中山間地域振興条例（仮称）検討プロジェクトチーム

メンバー各位

中山間地域振興条例（仮称）検討プロジェクトチーム

座長 宮本 光明

中山間地域の振興に関する意見交換会（市長・町長ほか
ご出席）の開催について

標記意見交換会を下記のとおり開催いたします。

つきましては、ご出欠及びバス利用の有無を10月31日（火）まで、
別紙により控室へお知らせいただきますようお願いいたします。

記

1. 日程及び会場

月日	時刻	会場等
11月 7日（火）	10:10	県議会議事堂前 バス出発
	11:00 ~12:30	①南砺市【昼食付】 南砺市役所福野庁舎 2階講堂 (南砺市苗島 4880)
	14:00~	②朝日町 朝日消防署 2階会議室 (朝日町道下 1062) ※役場に隣接
11月10日（金）	14:00	県議会議事堂前 バス出発
	15:00~	③氷見市 氷見市役所 C棟2階201災害対策室 (氷見市鞍川 1060)

2. 出席者

別紙のとおり

管理番号	2117		実施項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
期	平成29年11月11日	から	活動の概要	(備考) 自宅→南加積小学校→富山県民会館→自宅	
	平成29年11月11日	まで			
場所	上市町立南加積小学校 富山県民会館		(内容) ・上市町立南加積小学校学習発表会 ・第38回全国歯科保健大会に参加		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	35 km =	1295		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		1295
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 12 月 11 日
 決裁 平成 29 年 12 月 11 日
 処理 平成 29 年 12 月 12 日

平成29年10月25日

富山県議会議員
山崎 宗良 様

上市町立南加積小学校
校長 山下 徹

学習発表会について（ご招待）

錦秋の候 貴台にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より本校の教育活動に格別のご配慮とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、下記のとおり学習発表会を開催いたします。

つきましては、ご多用のこととは存じますが、子供たちの学習の成果をぜひご覧くださいませようご招待申し上げます。

なお、体育館は寒いことが予想されますので、温かい服装でお越しください。

記

1 日 時 平成29年11月11日（土） 9:00～11:15

2 場 所 南加積小学校 体育館

3 日 程

【学習発表の部】 9:00～11:15

プログラム	予定時刻
○ 開会のあいさつ	9:00
○ 学習発表	
(1) 始めの言葉（1年児童代表）	
(2) プラスバンド部発表	
(3) 1年生【劇】「おむすびころりん」	
(4) 3・4年生【合奏・斉唱、合奏、斉唱】 「パフ」「ミッキーマウスマーチ」「花は咲く」	
＝ 休憩 ＝	
(5) 2年生【劇】「かたつむりくんと町たんけん」	10:05頃
(6) 5年生【英語劇】「Urashima Taro」	
(7) 6年生【劇】「タイムトラベル～歴史の真実(?)～」	
(8) インタビュー	
(9) 終わりの言葉（6年児童代表）	

【作品発表の部】 8:40～12:10

【掲示場所】 各教室、ランチルーム



社富齒発第565号

平成29年10月13日

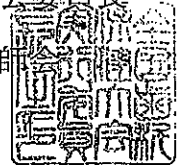
富山県議会議員

山崎宗良様

第38回全国歯科保健大会実行委員会委員長

一般社団法人富山県歯科医師会

会長 山崎安



第38回全国歯科保健大会のご案内

謹啓 秋晴の候 貴職におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会会務運営に格別なるご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたび厚生労働省 富山県 富山市 日本歯科医師会はじめ関係団体等のお力添えを賜り「よく噛み、よく食べ、よく生きる。」～健康寿命延伸はお口から～をテーマに第38回全国歯科保健大会を全国有数の住みよさを誇る富山県において開催することになりました。

つきましては、ご多用中のところ誠に恐縮に存じますが万障お繰り合わせの上ご来臨の栄を賜りますようご案内申し上げます。

謹白

記

1 大会日程 平成29年11月11日(土) 12時30分～16時45分

2 場 所 「富山県民会館」

〒930-0006 富山市新総曲輪4-18 (TEL: 076-432-3111)

一般社団法人 富山県歯科医師会事務局

(担当 〇〇・〇〇)

〒930-0887 富山市五福字五味原2741-2

TEL 076-432-4466 / FAX 076-442-4013

E-Mail: post@tda8020.com

経理番号	2120	経費項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
期	平成29年11月12日	から	活動の概要		
	平成29年11月12日	まで			
所	上市町総合体育館 上市町まちなか交流プラザ (カミール) 上市町館地内	(内容) ・第26回上市町児童クラブビーチボール大会 ・第3回姫たちのフェスティバル ・上市町秋季消防訓練に参加		(備考)自宅→上市町総合体育館→カミール→上市町館地内→自宅	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 16 km =	592			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		592
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 12 月 11 日
 決裁 平成 29 年 12 月 11 日
 処理 平成 29 年 12 月 12 日

平成29年10月25日

富山県議会議員
山崎 宗良 様

上市町児童クラブ連合会
会 長

招 待 状

晩秋の候、貴職におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
日頃、児童クラブの活動に深いご理解とご指導、ご援助を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本連合会では平成29年度「第26回上市町児童クラブビーチボール大会」を下記の日程で開催いたします。

つきましては、公私ともご多忙のこととは存じますが、御臨席賜りますようご招待申し上げます。

記

期 日	平成29年11月12日（日）
場 所	上市町総合体育館
開会式	午前 9時00分より

上 産 第 436 号
平成 29 年 10 月 20 日

富山県議会議員 山崎 宗良 様

上市町長 中川 行孝
(公印略)

「第 3 回 姫たちのフェスティバル」の開催について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます

日頃から上市町の創業支援事業につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび女性起業家の育成支援を目的としたチャレンジショップイベントとして、「第 3 回 姫たちのフェスティバル」を開催いたします。

本イベントは起業を考え、また起業の道を歩み始めた女性の挑戦する場を提供するもので、女性の社会貢献や自己実現のためのきっかけを作るものです。

つきましては、お忙しいなか恐縮ではございますが、ご臨席賜り、オープニングセレモニーにおいてご挨拶いただければ幸甚に存じます。どうか宜しくお願い申し上げます。

敬 具

記

- 1 開催日時 平成 29 年 11 月 12 日 (日) 9:30~16:00
- 2 開催場所 上市町まちなか交流プラザ (カミール) 2 階 イベント広場
(中新川郡上市町西中町 11)
- 3 日 程 9:30~ オープニングセレモニー (9:10~受付開始)
- ・主催者挨拶、来賓代表挨拶、「かみいち女性のためのプチ起業塾」講師挨拶
 - ・出店者紹介
 - ・テープカット
- 10:00~ 女性オーナーによるチャレンジショップ オープン
(出店予定: 31 店舗)

※出席につきまして、別紙出欠票にて 11 月 2 日 (木) までにご連絡いただきますようお願い申し上げます。

【お問合せ先】

上市町産業課 商工観光班 米山
TEL: 076 (472) 1111 内線 363

平成 29 年 10 月 20 日

富山県議会議員
山崎 宗良 様

富山県東部消防組合 上市消防署

上市町秋季消防訓練の実施について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素より、町消防行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、消防隊の火災防ぎょ技術の向上と、住民各位の防火意識高揚に資することを目的として、
標記の訓練を下記により実施いたします。
つきましては、訓練巡視並びにお言葉を賜りたく、重ねてお願い申し上げます。

記

1. 訓練目的

秋の全国火災予防運動の一環として行う訓練であり、富山県東部消防組合上市消防署と上市町消防団が一体となり、火災防ぎょ訓練並びに警防活動の戦術向上と、更なる分団（団員）間の連携を密にし、地域住民への防火意識の高揚を図ることを目的とする。

2. 実施日時 平成 29 年 11 月 12 日（日）午後 2 時から午後 3 時まで

3. 実施場所 上市町館地内（弓の里歴史文化会館付近）

4. 参加隊数 富山県東部消防組合上市消防署 指揮隊 1 隊、ポンプ車隊 1 隊
上市町消防団 ポンプ車隊 8 隊、積載車隊 3 隊

5. 実施要領

(1) 訓練想定

1. 弓の里歴史文化会館より火災発生。
2. 強風・乾燥という気象状況の中、火災は最盛期であり、折からの南東の風に煽られて付近の柿沢コミュニティセンターへ延焼拡大中。飛火警戒の必要あり。
3. 更なる延焼拡大が懸念される為、消火隊の増隊が必要である。

(2) 出動及び火災防ぎょ活動

1. 先着隊の隊長は、現着後速やかに現状報告をすると共に、活動指示を行う。
2. 東部本部通信担当者は、先着隊長及び指揮隊の指示に基づき訓練命令を発令する。
3. 各隊は、出動指令（訓練命令の発令）により待機場所から出動し、水利確保、ホース延長、放水等の基本的火災防ぎょ活動を行う。

(3) 訓練終了及び講評・訓示

各隊は、現場指揮本部からの無線指令（訓練命令の発令）により火災防ぎょ活動を終了し、使用資機材を撤収した後、集合場所に整列して講評・訓示を受ける。

担当 上市消防署消防係
電話 472-2244

報告番号	2121	実施項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
実施期間	平成29年11月18日 から 平成29年11月18日 まで	活動の内容	(内容) 第17回アルプス少年野球リーグ 閉幕式	
実施場所	上市町丸山総合公園 体育館		(備考) 自宅→上市町総合 体育館→自宅	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × 8 km =	296			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計	296	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 11 日
 決裁 平成 29 年 12 月 11 日
 処理 平成 29 年 12 月 12 日

第17回 アルプス少年野球リーグ 閉幕式

■ 日 時 平成29年 11月 18日(土) 午後 7時00分より

■ 場 所 上市町丸山総合公園 体育館

■ 進行次第

1 開 会 宣 言


2 成績発表・各種表彰

3 会 長 挨 拶

4 来 賓 の 言 葉

5 選 手 退 場

以 上

整理番号	2122		経費項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期	平成29年11月22日	から	期		
期	平成29年11月22日	まで	(内容)	(備考)自宅→立山IC→富山IC→呉羽ハイツ→自宅→上市町保健福祉総合センター→自宅	
場所	呉羽ハイツ 上市町保健福祉総合センター		(内容)	・北アルプス横断道路構想推進会議設立総会に参加 ・上市町児童生徒の健全育成を促進する会議に参加	
経費の内容	金額	経費の内容	金額		
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 55 km =	2035				
リース車 @18 × km =	0				
有料道	460				
駐車場		計		2495	
(領) 領収書 ご利用ありがとうございます。 利用証明書  料金所(自) 立山 料金所(至) 富山 17年11月22日 14時 0分 通行料金 ¥460- (ETCクレジット) 車種 1 取扱番号 A29711-228387-684737 (確) 本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、 http://www.etc-meisai.jp/ にアクセスして下さい。			(注) 重ならないように貼付すること。 (ない場合は、別紙に整理すること。)		

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 12 月 // 日
 決裁 平成 29 年 12 月 11 日
 処理 平成 29 年 12 月 12 日

平成29年10月27日

富山県議会議員 山崎 宗良 様

北アルプス横断道路構想推進準備会
(事務局：黒部市企画政策課)

北アルプス横断道路構想推進会議設立総会開催のご案内

秋晴の候 貴職にはますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、本県と長野県を直結する横断道路構想につきましては、観光やビジネス、物流や情報の動きを飛躍的に高めるとともに、災害時におけるネットワーク確保にも貢献する事業効果の高い道路として期待されております。

このたび、県東部の行政機関や関係団体等が一致結束して本構想の実現化に向けた活動を展開するため、北アルプス横断道路構想推進会議を設立することとなりました。

つきましては、設立総会を下記により開催いたしますので、業務ご多端の折とは存じますが、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

期 日 平成29年11月22日（水）

午後2時30分～

会 場 呉羽ハイツ 大日薬師

富山市吉作 4103-1 TEL：076-436-0191

議 事 ・北アルプス横断道路構想推進会議の設立

・規約、役員等の承認

・平成29年度事業計画案等の承認

※出欠を、裏面様式によりFAXで11月10日までに回答願います。

※会議は、おおよそ1時間を予定しています。

問合せ 黒部市企画政策課 長田、橋本

TEL：0765-54-2115

FAX：0765-54-4461

上市町児童生徒の 健全育成を 促進する会議

入場
無料

日時 平成29年 11月22日(水) 19:00~21:00

会場 上市町保健福祉総合センター(つるぎふれあい館) 2階研修室

第1部 PTA活動報告

地域と共に歩む陽南PTA ~ふれあい満載、いきいき運動会~

発表者：上市町小中学校 PTA 連絡協議会

第2部 講演

思春期の性、現状と背景

講師：種部 恭子氏 (女性クリニック We! TOYAMA 院長)

〈講師プロフィール〉

1990年富山医科薬科大学医学部卒業。富山医科薬科大学、済生会富山病院などを経て、2006年より女性クリニックWe! TOYAMA院長に就任。生殖医療(内分泌、不妊)、思春期・更年期、女性医療、産婦人科医として臨床に携わりながら、生涯を通じた女性の健康に関して積極的な社会活動を行ったり、中学生たちに性教育の出前講座を行うなど、性に関する啓発活動も精力的に行っている。



主催 上市町児童生徒の健全育成を促進する会議実行委員会

共催 / 青少年育成上市町民会議
上市町小中学校 PTA 連絡協議会
後援 / 上市町・上市町教育委員会

お問合せ
上市町教育委員会事務局生涯学習班
TEL 076-472-1111 (内線 344)

経理年月	2/23		使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期	平成29年11月26日	から	活動の概要	(内容) 平成29年度富山県原子力防災訓練 (備考) 自宅→氷見市立北部中学校 校→氷見市立湖南小学校 →自宅	
	平成29年11月26日	まで			
場所	氷見市立北部中学校 氷見市立湖南小学校				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	98 km =	3626		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		3626
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 11 日
 決裁 平成 29 年 12 月 11 日
 処理 平成 29 年 12 月 12 日

富山県原子力防災訓練について

1 日 時

平成29年11月26日(日) 8時～16時頃

2 実施場所

県災害対策本部室(県庁4階大会議室)、志賀オフサイトセンター、氷見市、砺波市等

3 目 的

県や氷見市等が策定した地域防災計画や避難計画等に基づき、石川県と合同で、行政、関係機関、住民等が参加し、実際に状況判断や避難行動を行いながら、緊急事態対応を確認する。

4 参加機関(予定)

国及び石川県の関係機関、富山県、氷見市、砺波市、公益社団法人富山県医師会、公益社団法人富山県看護協会、公益社団法人富山県薬剤師会、公益社団法人富山県診療放射線技師会、金沢医科大学氷見市民病院、特別養護老人ホームほのぼの苑、特別養護老人ホーム雨晴苑、特別養護老人ホームつまま園、北陸電力(株)、西日本電信電話(株)、(株)ドコモCS北陸、(株)NTTドコモ、KDDI(株)、ソフトバンク(株)、NHK富山放送局、北日本放送(株)、富山テレビ(株)、(株)チューリップテレビ、富山エフエム放送(株)、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構、富山県防災士会、砺波市防災士連絡協議会

5 訓練想定

石川県志賀町で震度6強の地震が発生し、志賀原子力発電所2号機において、原子炉が自動停止するとともに外部電源を喪失。その後、非常用の炉心冷却装置による注水が不能となり、全面緊急事態となる。

さらに、事態が進展し、放射性物質が放出され、その影響が発電所周辺地域に及ぶ。

6 主な実動訓練項目(場所等は別紙のとおり)

会場	①北部中学校 ②灘浦小学校 (11:40頃～)	③湖南小学校 (12:20頃～)	④富山県西部体育センター (13:00頃～)	⑤県庁 ⑥氷見市役所 (10:00頃～)
訓練項目	○一時集合場所運営 ○安定ヨウ素剤配布	○避難退域時検査	○避難所・救護所の設置・運営 (13:00頃～) ○閉会式の開催 (15:30頃～)	○災害対策本部等運営 ○情報伝達

<事務担当>

富山県総合政策局防災・危機管理課 初田、源
TEL 076-444-3118/FAX 076-432-0657

種別	2124	事業要	
内容	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	障害福祉		
内容	その内容	金額(円)	備考
	障がい福祉の学ぶ働く暮らしを変えた5人のビジネス	2000	
	《合計》	2000	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 29 年 12 月 // 日
 決裁 平成 29 年 12 月 // 日
 処理 平成 29 年 12 月 12 日



2017/11/20

Page 1/1

納品書

Rakuten ブックス

※このQRコードは出荷作業用です

注文日:2017/11/11

注文番号:213310-20171111-042548711

納品書番号:0117112000173400701

様

商品コード	商品名	数量	種類	単価 (税込)	金額 (税込)
9784904380697	障がい福祉の学ぶ働く暮らすを変えた5人のビジネス / 砂長美ん [K01-D-215]	1	本	¥2,000	¥2,000

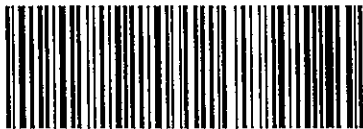
楽天ブックスのご利用ありがとうございました！
またのご来店を、スタッフ一同心よりお待ちしております。

<梱包についてのご意見を送る>
「梱包についてのご意見」では、お届けした商品の状態や梱包に関するお客様からのご意見やご感想を受けつけております。いただいたご意見は、今後の商品および梱包についてのサービス向上の参考にさせていただきます。



小計 (税込)	1	¥2,000
送料		¥0
合計 (税込)		¥2,000
ポイント利用額		0 ポイント
クーポン利用額		¥0
お支払い合計金額 (税込)		¥2,000
お支払い方法		クレジットカード

上記金額を領収しました。 ✓



011711200017340070101314

■ご注文内容について 商品の詳細は、発送時に配付するメールにて記載しております。

<商品が不足しているときは>

以下のケースが考えられますので、発送メールをご確認ください。

- (1) 在庫切れによる、注文商品のお取り消し。
- (2) 分割発送をご選択。
- (3) お荷物が複数個口に荷別れ。

B:171120001734-52 S:1079065687 R:A-52 D:2017/11/20 20:15 W:Unknown H:Unknown F:

整理番号	2125		事業概要	
使途科目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費
			・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費	・05_会議費 ・10_人件費
内容				
	経費の内容	金額(円)	備 考	
	富山新聞 11月分	3072	口座振替	
	日本農業新聞 11月分	2623	口座振替	
	公明新聞 11月分	1887		
	《合 計》	7582		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

收受 平成 29 年 12 月 11 日
 決裁 平成 29 年 12 月 11 日
 処理 平成 29 年 12 月 12 日

29-12-04 口座振替

*3,072HLCトマソンフン

29-11-21 農業新聞

*2,623日本農業新聞

新聞購読料 領収証

山崎 宗良 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017 年 11 月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行

住所 富山市笹津536

TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32071(132)-6



2126		
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費	・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 05_会議費 ・ 10_人件費
山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費		
通信費（電話 10月請求分）	1330	/
通信費（携帯電話 10月分）	3857	/
	5187	/
《領収書貼付枠》 （原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）		

收受 平成 29 年 12 月 11 日
 決裁 平成 29 年 12 月 11 日
 処理 平成 29 年 12 月 11 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証
(西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
076-473-1175	2017年11月ご請求分	2017年12月 5日(火)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	2,660円	

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-473-1175

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
山崎むねよし後援会 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
The following amount was transferred from your account. (2017年11月21日発行)

2017年10月ご請求分	(2017年11月 6日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	2,660円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	*****
口座番号 ACCOUNT	***

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
〒108-0075
東京都港区港南1-2-70



※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、翌日、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

【NTTファイナンスからのお知らせ】

*** NTTグループ各社ご請求金額 ***
NTT西日本分ご請求額
(合計) 2,660円

2,660円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

*** NTTファイナンスからのお知らせ ***
*** NTT西日本からのお知らせ ***

フレッツ光の割引サービス (光もともとと割、Web光もともとと割、どーんと割、どーんと学割) は割引契約期間満了時に契約が自動延伸されます。自動延伸をご希望されない場合はNTT西日本へご連絡が必要です。
割引適用期間中 (自動延伸後を含む) に本割引サービスを解約された場合、解約金が発生する場合があります。
なお、割引適用期間の満了月とその翌月に解約した場合には解約金は発生いたしません。
詳しくはNTT西日本フレッツ公式サイト [http://flets-w.com/wari/] でご確認ください。

お
知
ら
せ

領 収 証

富山県議会議員

山崎宗良様 No. _____

★ 4,330-

内 訳	
現金	
小切手	/
手 形	/
消費税率等(%)	

共同事務費按分(電話10月分)

H29年11月27日 上記正に領収いたしました

収入印紙

富山県中新川郡上市町正印70番

山崎むねよし後援会

会長

G

利用料金内訳明細書

※ * * ご契約期間 6年 7ヶ月 * * *

お客さまのご請求締日は毎月末日になります。

お客さまご契約数

1件 発行日 2017年 11月 11日

電話番号(お客さま番号等)

料 金 内 訳	内 訳 金 額 (円)	税 区 分
基本料: 通話定額インターネット基本料 [10月 1日~10月31日]	3,200	8 %
割引: スマ放題 専用2年契約	-1,500	8 %
通話料: 通話定額インターネット基本料 対海外通話	780	8 %
定額料: データ定額 5GB	5,000	8 %
通信料: Sメール (MMS) @0円 399Pkt	0	8 %
通信料: データ通信 (3G) @0円 31976Pkt	0	8 %
通信料: データ通信 (4G) @0円 3830294Pkt (通信量合計 3862669Pkt [0.47GB])	0	8 %
通信料: メール (SMS)	12	8 %
通信料: メール (SMS) (YM/他社宛)	36	8 %
通話料: 通話サービス [0.570等]	560	8 %
通話料: 世界対応ケータイ (音声) (日本国内事業者宛)	△ 1,405	対海外
通話料: 世界対応ケータイ (音声) (海外事業者宛)	△△ 2,920	対海外
通話料: 世界対応ケータイ (SMS) (日本国内事業者宛)	△△ 600	対海外
月額料: ウェブ使用料	300	8 %
月額料: ソフトバンクWi-Fiスポット	467	8 %
無料: ソフトバンクWi-Fiスポット無料特典 (457円 × 100%)	=467	8 %
月額料: あんしん保証パック	500	8 %
月額料: デザリングオプション	500	8 %
無料: デザリングオプション無料特典	-500	8 %
月額料: スマートフォン法人基本パック	475	8 %
割引: 月月割 (割額は2,400円(税込)です)	-2,223	8 %
割引: 下取りプログラム (機種変更) (下取りプログラム (機種変更) 割引残金額 合計 14300円)	△ -1,100	対海外
端末代: 分割支払金/賦払金	△ 4,090	対海外
その他: ユニバーサルサービス料	3	8 %
合計	15,058	
(内課税対象額 (8%))	7,143	
(内課税対象額 計)	7,143	
消費税等 (8%)	571	
消費税等 計	571	
ご請求金額	15,629	

※ * * * ポイント情報 (このポイントは締日時点です) * * * *

- ソフトバンクポイント
 - 保有ポイント
 - 当月基本ポイント
 - ポイント有効期限
- Tポイント (ソフトバンク付与分)
 - 当月付与予定ポイント

※ユニバーサルサービス料は、おまけ日本全国においてユニバーサルサービス(加入電話、緊急電報、緊急通報)の提供を確保するために負担いただく料金です。
※更新料等の各種ご契約内容についてはMySoftBankの契約内容欄よりご確認ください。※保険料負担額をお支払いの際、「内訳」と表記される場合がございますが、非課税で計算されておりますのでご了承ください。お問い合わせは「お問い合わせ」をご覧ください。

29-11-27 口座振替

*15,629円(付) (ソフトバンク)

$$15,629 - 571 = 15,058 - 7,143 = 7,915$$

$$7,915 \times 1.08 = 8,548.2$$

$$8,548.2 \times 0.5 = 4,274.1$$

$$\text{対海外} (1,405 + 2,920 + 600 + 4,090) - 1,100 = 7,915$$

申請番号	2278	用途種別	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年11月8日 から 平成29年10月9日 まで	活動の概要	神通砂防視察		
実施場所	奥飛騨 神岡町	(内容)	別紙のとおり	(備考) 費用の一部は議連負担	
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス		6,500	宿泊料		8,500
タクシー			食事代		
航空機					
自家用車	@37 × km =	0			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		15,000
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成29年12月25日

〒

新富観光サービス株式会社

富山県議会砂防事業促進協議会 様

本社 〒939-8195 富山市上野322 TEL (076) 428-5544
バスセンター 〒939-8195 富山市上野322 TEL (076) 429-8448
アピア店 〒930-0010 富山市稲荷元町2-11-1 TEL (076) 445-3223
魚津店 〒937-0046 魚津市上村木1-1-10 TEL (0765) 24-7110
オセルビル2階

登録番号	印
3044428	

毎度ありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げます。

旅行実施期	ご利用金額	入金金額
2017/11/08 2017/11/09	210,720	

今回ご請求額
210,720

商品名・摘要	数量	単価	金額
貸切バス代	1	90,720	90,720
宿泊代	12	10,000	120,000

ご利用合計額	210,720
--------	---------

取引銀行 北陸銀行越前町支店 (普)1104610
富山第一銀行富山南センター支店 (当) 014442
富山信用金庫大泉支店 (当) 002586
三井住友銀行 富山支店 (普)0458570

※お支払いは 月 日までをお願い申し上げます。
尚、振込手数料はお客様ご負担にてお願い申し上げます。

口座名 新富観光サービス株式会社

富山県議会砂防事業促進議員連盟
神通砂防視察:経費(平成29年11月8日~9日)

参加者	会派	貸切バス代		宿代		合計	
		政務活動費	議連負担額	政務活動費	議連負担額	政務活動費	議連負担額
中川 忠昭	自民	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
山辺 美嗣	自民	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
宮本 光明	自民	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
山本 徹	自民	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
瘡師富士夫	自民	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
藤井 裕久	自民	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
浅岡 弘彦	自民	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
井上 学	自民	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
山崎 宗良	自民	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
川島 国	自民	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
小計		65,000	10,600	85,000	15,000	150,000	25,600
		75,600		100,000		175,600	
吉田 勉	公明	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
島村 進	社民	6,500	1,060	8,500	1,500	15,000	2,560
小計		13,000	2,120	17,000	3,000	30,000	5,120
		15,120		20,000		35,120	
合計		78,000	12,720	102,000	18,000	180,000	30,720
		90,720		120,000		210,720	

11/8
11/9
平成29年9月12日

富山県議会砂防事業促進議員連盟
会 員 各 位

富山県議会砂防事業促進議員連盟
会 長 中 川 忠 昭

県外視察（神通砂防）の実施について

このことについて、当議員連盟として、下記のとおり視察を実施することといたしますので、ご多用の折りと存じますが、ご参加くださいますようお願いいたします。

なお、出欠については、別紙により9月27日（水）までに各控室又は議会事務局（調査課）へ提出して下さるようお願いいたします。

記

- 1 実施日 平成29年11月8日（水）～9日（木）（1泊2日）
- 2 日 程 別紙のとおり
- 3 参加費 1人15,000円
借上げバス、食事代の一部は議連から負担します。
- 4 その他
 - ・当日の服装について
作業服着用、長靴持参でお願いします。
(ヘルメットは準備いたします。)
 - ・宿泊旅館について
原則5人部屋になります。

富山県・砂防議員連盟 現地視察 日程 (案)

時 間	内 容	
11月8日 (水)		
12:50	議事堂発	
15:00	奥飛驒砂防塾	事業概要説明 (奥飛驒地先)
15:30		
15:35	新穂高溪流保全工	現地視察 (奥飛驒地先)
15:50		
15:55	右俣4号	現地視察 (奥飛驒地先)
16:10		
16:20	地獄平砂防えん堤・たから流路工・洞谷	現地視察 (奥飛驒地先：車中より)
16:25		
16:30	しのぶ砂防えん堤	現地視察 (奥飛驒地先)
16:50		
17:05	宿泊場所 着 【穂高荘 山かの湯】 (平湯温泉)	住所：岐阜県高山市奥飛驒温泉郷平湯138 電話：0578-89-2306
11月9日 (木)		
8:30	宿泊場所 出発	
8:40		
9:10	白谷砂防えん堤群	現地視察 (奥飛驒地先)
9:50		
10:05	神岡鉱山駅	現地視察 (飛驒市神岡町)
10:10		
10:30	六郎谷	現地視察 (飛驒市神岡町)
11:30		
12:00	議事堂着	

県外・海外政務活動報告書

平成 29 年12月14日

整理番号			会派・議員名 自民党富山県議会議員会政調会
活動名称	富山県議会 砂防事業促進議員連盟 現地視察		
目的	神通川水系、直轄砂防事業の視察		
日程	平成 29 年 11 月 8 日 (水) ~ 平成 29 年 11 月 9 日 (木)		
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	奥飛騨砂防塾→新穂高溪流保全工→地獄平砂防えん堤・たから流路工→しのぶ砂防えん堤 白谷砂防えん堤群→神岡鉄山駅→六郎谷		
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	国土交通省 北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所 所長 岩 館 知 哉 様		参加者別紙
行程・活動内容 別紙			

※日帰りの政務活動を含む。

平成 29 年 12 月 14 日

富山県議会 砂防事業促進議員連盟 現地視察報告

【全行程】平成 29 年 11 月 8～9 日

洞谷・たから流路工・地獄平砂防堰堤～奥飛騨砂防塾～鍋平ヘリポート～新穂高溪流保全工
～しのぶ砂防堰堤～平湯大滝～白谷砂防堰堤群～神岡鉱山駅。

【参加者】中川会長、山辺理事、宮本理事、山本事務局長、瘡師議員、藤井議員、浅岡議員、吉田議員
井上議員、山崎議員、川島議員、島村議員。

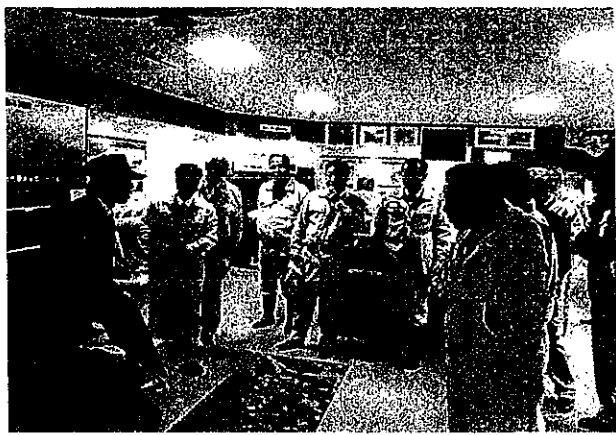



土木部（森田砂防課長、斎藤課長補佐、吉崎技師）

計 15 名

【報 告】富山平野を流れる神通川流域の安全と暮らしを守る神通川水系直轄砂防事業の現場を視察し、事業の進捗や課題を捉えることで、富山平野の安心安全に繋げていくことを目的として現地視察を行いました。流域内 38 万人の命と生活を守るために、神通川水系砂防事務所では、新猪谷ダムより上流の 761 km²で砂防事業が実施されています。上流域の状況（蒲田川・平湯川）は、脆弱で崩れやすい地質、急流河川という地形条件に加え、多雨多雪地帯という気象状況によって、下流域に土砂が大量に流出しやすい流域特性を持っているとのこと。奥飛騨さぼう塾では、明治・大正・昭和・平成にかけての流域災害の詳細履歴から神通川水系砂防の概要、砂防の技術・歴史について岩館事務所長から説明を受けました。二度の大崩落があった外ヶ谷では、昭和 28 年の大崩落では、500 万 m³の土砂量が記録され、子供 3 人の命が奪われました。翌 29 年に神通川水系砂防工事事務所が設置され、現在まで砂防堰堤 16 基、谷の安定が図られています。新穂高溪流保全工は、国内最大級の雪崩が発生している危険な地区だが、流出土砂の抑制を図る土砂災害防止施設（溪流保全工）計画延長 600mを平成 32 年度完成へ向け整備されている。しのぶ砂防堰堤は、旧上宝村長（今井しのぶ氏）の功績を称え、合わせて「奥飛騨を偲ぶ」溪流空間の拠点となるよう命名され、地域住民の安全を確保するとともに、平湯川の豊かな自然と親しめる溪流空間を創出している。滝谷流路工や白谷砂防堰堤群においても、景観に配慮した砂防施設が整備され、下流域の住民の安心安全を確保している。

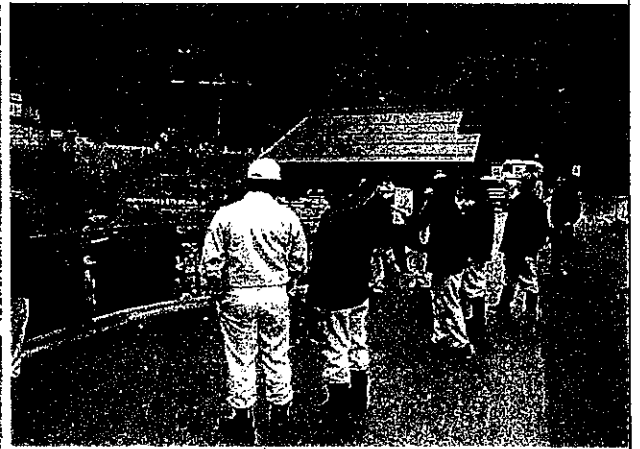
【提 言】神通川水系直轄砂防事業は、長期に渡り、過去の不幸な災害事故を教訓として着実に整備が進められ富山平野下流域住民の安全と安心を確保している。県民が広くそのことに理解を深め、事業進捗を早期に進めていけるように広報活動にも注力していくべきと提言いたします。

富山県議会 砂防事業促進議員連盟 現地視察 行程

時刻	行先
11月8日(水)	
12:55	議事堂発
14:58 ~ 15:28	<p>【説明者：北陸地方整備局 神通川水系砂防事務所長 岩館知哉】</p> <p>①洞谷、たから流路工、地獄平砂防えん堤 (車窓から視察)</p>
14:58 ~ 15:28	<p>②奥飛騨さぼろ塾</p> <p>展示資料により神通川水系砂防の概要や砂防の技術・歴史について岩館事務所長から説明を受ける。</p>
	
15:36 ~ 15:43	<p>③外ヶ谷砂防事業、北アルプス大橋</p> <p>北アルプス大橋の上から外ヶ谷の斜面崩落の状況や砂防堰堤工事について説明を受ける。</p>
	

15:55 ④新穂高溪流保全工

～
16:03 新穂高温泉や新穂高ロープウェイがあり、多くの観光客が訪れる新穂高地区において、景観や親水性にも配慮しつつ流出土砂を安全に流下させる溪流保全工が整備中である。



16:18 ⑤しのぶ砂防えん堤

～
16:35 平湯川最下流の砂防堰堤で、地域住民の安全を確保するとともに平湯川の豊かな自然と親しめる溪流空間を創出し、地域振興の拠点となること目指して建設された。

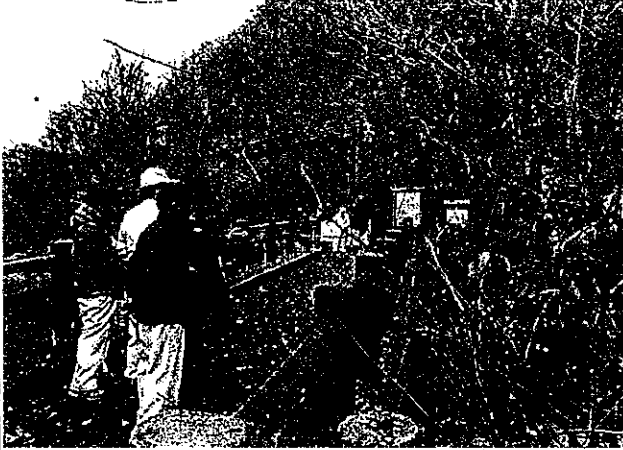


11月9日(木)

8:07 ⑦滝谷流路工(平湯大滝)

~
8:21

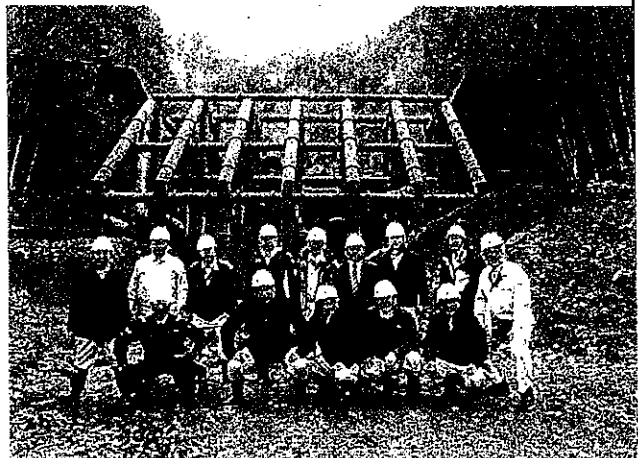
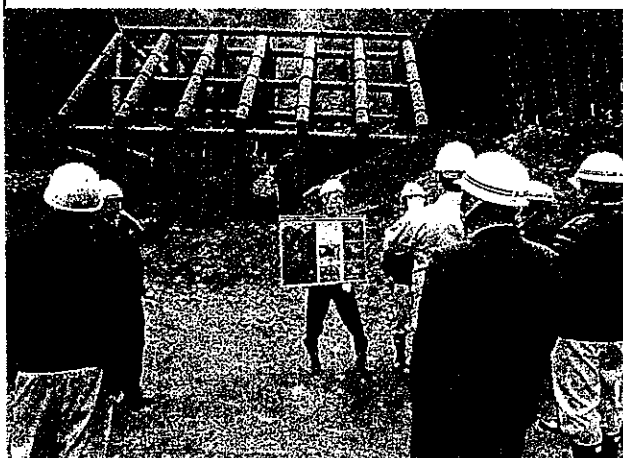
上流部には平湯大滝、中流部には平湯温泉スキー場、下流部には国道158号が横断する観光地であることから、景観に配慮し、自然環境や親水性に配慮した砂防施設が整備されている。



8:25 ⑧白谷砂防えん堤群



~
9:15

白谷は、土石流が頻発し大量の土砂が平湯川へ流出しているが、下流には観光・物流ルートとして重要な国道471号があるため、昭和63年から直轄砂防事業として着手された。これまでに5基の砂防堰堤が完成しており、現在、第3号堰堤が施工中。



11:30

議事堂着

活動番号	2893		実施項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年12月18日	から	活動の概要		
	平成29年12月22日	まで	(内容) 企画財務部会ニュージーランド視察	(備考) 自宅→富山空港集合、解散→自宅	
活動内容	富山空港				
経費の内容	金額	経費の内容	金額		
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 40 km =	1480				
リース車 @18 × km =	0				
有料道	920				
駐車場		計		2400	
《領収書貼付枠》					
<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p>利用証明書</p>  <p>料金所(自) 立山 料金所(至) 富山</p> <p>17年12月18日 8時18分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥460- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A33712-188929-925736 確</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p>			<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p>利用証明書</p>  <p>料金所(自) 富山 料金所(至) 立山</p> <p>17年12月22日 21時21分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥460- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A33712-228929-926134 確</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p>		

- (注1) 備考欄または示別に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 / 月 22 日
 決裁 平成 30 年 / 月 22 日
 処理 平成 30 年 / 月 23 日

自民党富山県議員会政務調査会
企画財務部会ニュージーランド視察日程

ニュージーランド視察 5日間(H29.12.18~H29.12.22)

月・日	地 名	交通機関	現地時間	内 容	宿泊先
12/18 (月)	富山空港	航空機	9:35	全日空316便にて羽田へ	機中泊
	羽田空港	バス	10:45	到着後、リムジンバスにて成田へ	
	成田空港	航空機	18:30	ニュージーランド航空90便にてオークランドへ (コードシェア全日空7950便)	
12/19 (火)	オークランド空港	専用車	9:05	(到着)入国手続き後、 専用車にてオークランド市内移動	テイステインクシオン ハミルトンホテル 100Gamett Ave, Te Rapa,Hamilton +64 7-849 0860
	オークランド		11:30	◆在オークランド日本総領事館訪問	
			12:30	(昼食)	
		専用車	13:30	◆オークランド市観光局訪問	
		専用車	14:30	専用車にてハミルトンへ	
	ハミルトン	専用車	17:00	◆農場視察(ハミルトン近郊)	
		専用車	18:00	専用車にてハミルトン市街へ 【ハミルトン泊】	
12/20 (水)	ハミルトン	専用車	9:00	チェックアウト後 専用車にてワイトモへ	ワイラケイリゾートホテル State Highway One, Taupo 3351 +64 7-374 9004
	ワイトモ		10:30	◆ワイトモ鍾乳洞視察 (視察後、昼食)	
		専用車	13:00	専用車にてワイラケイへ	
	ワイラケイ	専用車	15:30	◆ワイラケイ地熱発電所視察 専用車にてワイラケイ市街へ 【ワイラケイ泊】	
12/21 (木)	ワイラケイ		午前	ワイラケイにて自由行動	スタンフォードプラザホテル 22-26 Albert Street, Auckland Central, Auckland 1010 +64 9-309 8888
	オークランド	専用車	午後	専用車にてオークランドへ 【オークランド泊】	
12/22 (金)	オークランド		8:00	チェックアウト後専用車にてオークランド空港へ	
	オークランド空港	航空機	9:55	ニュージーランド航空99便(コードシェア全日空7951便) にて成田へ	
	成田空港	バス	16:45	到着後、リムジンバスにて羽田へ	
	羽田空港	航空機	19:50	全日空321便にて富山へ	
	富山空港		20:45	到着後、解散	

整理番号	2394	事業概要	議会写真		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	9月議会				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)		備考	
	撮影代	10000			
	《合計》	10000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 1 月 22 日
 決裁 平成 30 年 1 月 22 日
 処理 平成 30 年 1 月 23 日

領 収 書

山崎宗良 様

No.

平成29年9月21日

金額 10,000. —

(税込)

但し、議会撮影費として

上記正に領収いたしました。

〒939-2163

富山市 布尻 874





A (1).JPG



A (10).JPG



A (11).JPG



A (2).JPG



A (4).JPG



A (5).JPG



A (6).JPG



A (7).JPG



A (8).JPG



A (9).JPG



B (1).JPG



B (3).JPG



B (4).JPG



B (7).JPG



B (9).JPG



C (2).JPG



C (4).JPG



C (6).JPG



D (2).JPG



D (3).JPG



D (7).JPG



農業のIT化もこれに含...



林業の新効率化が重...



E (1).JPG



E (11).JPG



E (12).JPG



E (4).JPG



E (6).JPG



E (8).JPG



トリプルタウンに恩恵は...



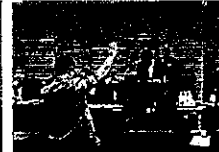
へ~そうなんだ.JPG



VS石井さん (11).JPG



VS石井さん (13).JPG



VS石井さん (18).JPG



VS石井さん (2).JPG



VS石井さん (20).JPG



VS石井さん (3).JPG



VS石井さん (5).JPG



VS石井さん (6).JPG



VS石井さん (7).JPG



お金も子供も富山に還...



ものづくり補助金の効..



F (10).JPG



F (11).JPG



F (12).JPG



F (13).JPG



F (16).JPG



F (3).JPG



F (4).JPG



F (5).JPG



F (7).JPG



F (8).JPG



F (9).JPG



OKです.JPG



イメージ (1).JPG



イメージ (13).JPG



イメージ (16).JPG



イメージ (2).JPG



イメージ (8).JPG



どう答えたらいいかな.JP...



ほおー.JPG



井上議員とのツーショット...



全体図 (7).JPG

整理番号	2395	事業概要	県政報告			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	県政報告新春号					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)		備考		
	通常ハガキ代 40枚	2480				
	《合計》	2480				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書
毎度ありがとうございます

様

[販売] 普通切手・トキ 460X ¥460X
10円 46枚
通常葉書インク (6.2円) 40枚 ¥2,480

小計 ¥2,940

課税計 (内消費税等) ¥0
非課税計 ¥2,940

合計 ¥2,940
お預り金額 ¥10,000
おつり ¥7,060

印紙税申告納付につき廻町税務署承認済



〒100-8798 日本郵便株式会社
東京都千代田区豊洲1-3-2
取扱日時: 2017年12月15日 16:28
担当 No. 171215J8358 端N19箱10
発着先: 入善郵便局
TEL: 0765-72-1848

收受 平成 30 年 / 月 22 日
 決裁 平成 30 年 / 月 22 日
 処理 平成 30 年 / 月 23 日

県政報告

新春号



富富富誕生!



全国植樹祭



NZ地熱発電視察 東京富山県人会にて 中山間振興条例PT



利賀土砂災害視察 富山湾タンハイドロード 富山県美術館開館



厚労・環境省要望 政策討論in黒部 9月議会質問



女性起業家姫フェス

県民福祉向上の源泉は、富山県経済の活性化にあると考えます。国土強靱化や第四次産業革命など投資の場が広がる中で、知事中心を正し、地方がより誇りある生活を営めるように積極財政を訴え、また皆様のご意見に耳を傾けて参ります。今後とも変わらぬご指導とご鞭撻をお願い申し上げ県政報告と致します。 富山県議会議員 山崎おねよし

自由民主党 富山県議会議員会

2096			
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
04_要請陳情等活動費 05_会議費 09_事務費 10_人件費			
議会質問用観光資料			
領収書の内容		金額 (円)	備考
stuben		2300	
(合 計)		2300	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

2017年12月 6日(水)

領 収 証

山崎宗良 様

¥2,300-

上記正に領収しました
 D&DEPARTMENT PROJECT 富山店 但し: stuben代ert
 tel 076-471-7791
 〒930-0006
 富山県富山市新総曲輪4-18 富山県民会館1階
 ※保管上のお願
 財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

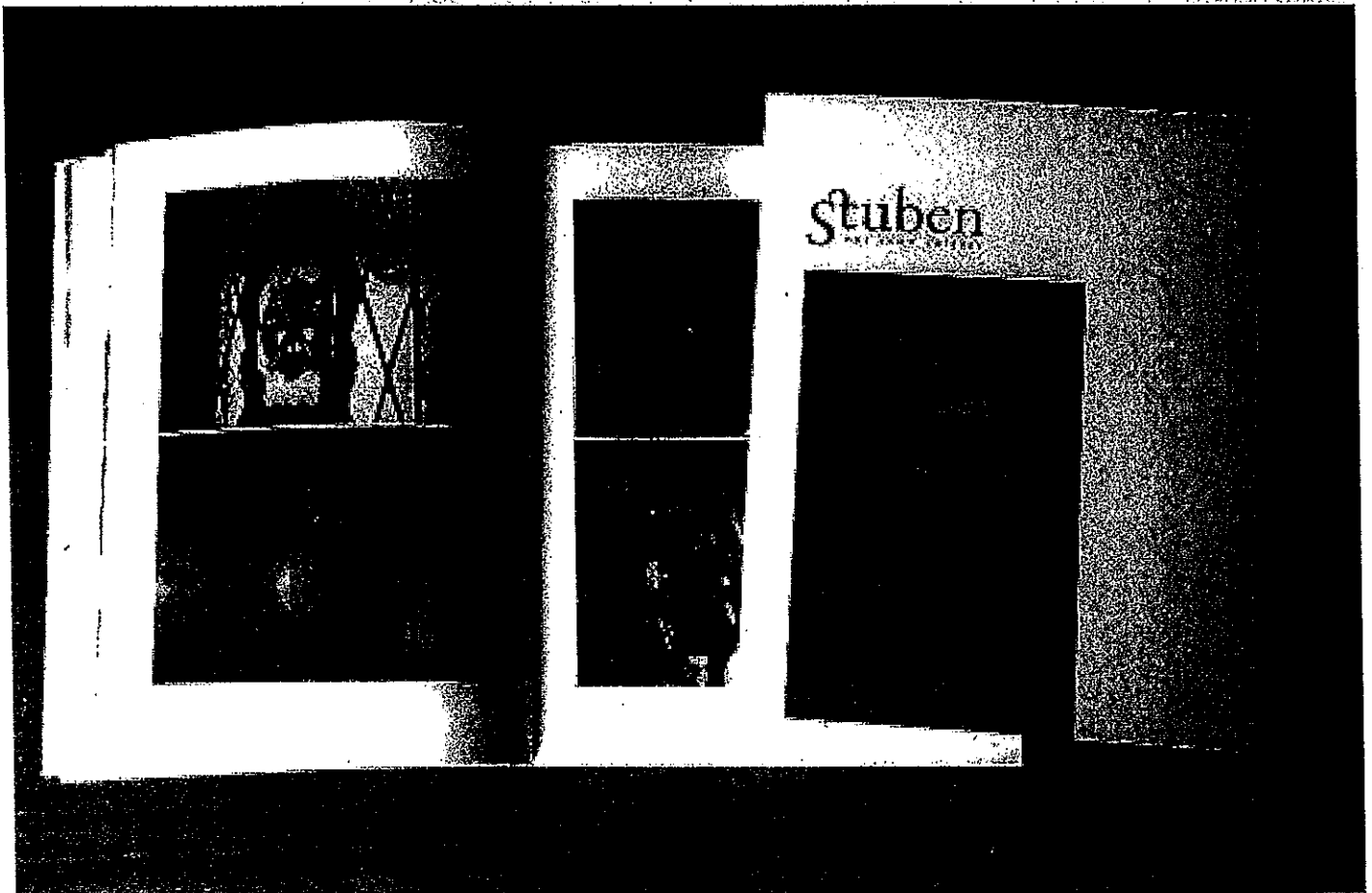


0204-0168-0500

收受 平成 30 年 / 月 22 日
 決裁 平成 30 年 / 月 22 日
 処理 平成 30 年 / 月 23 日

PAPER SKY

[MENU](#) [LINKS](#)



STUBEN MAGAZINE

HOKKAIDO 雪国から発信するスノーカルチャー誌『Stuben Magazine』

[» GO TO MAP](#)

スキーや雪国の生活など、雪にまつわるストーリーを紹介する雑誌『Stuben Magazine』(スチューベンマガジン)が創刊されました。クリエイティブディレクターを務めるのは、北海道ニセコを拠点に活動する写真家・渡辺洋一。これまでの映像作品や写真集、写真展などを中心に、さまざまな雪にまつわるストーリーを発見してきた渡辺が、メインの企画編集室をニセコに置いて制作するスノーカルチャー誌です。

『初雪を楽しみに待つ気持ちや、一夜明けで窓の外が真っ白の雪景色になっていた時の嬉しさなど、雪国に暮らすかたこそ湧き出る感性があります。そうした感性は年を重ねても変わることなく、写真家としてその気持ちを大切に表現を続けてきました。今回の新誌は、そうした雪国ならではの創作力を軸に、雪国の現場から直接取材による発信することによって作られています』(渡辺)

編集に携わるのは、数多くのスキー専門誌を手がけ、現在フリーランスのエディターとして、スキーからはじまる旅やくらしの提案をしている尾日向梨沙。写真集『雪山を滑る人』の編集をはじめ、国内各地や海外取材において長年渡辺とタッグを組んできました。今回の創刊にあたり、打ち合わせや原稿執筆など、多くの時間をニセコで過ごしました。

「これまでの雑誌制作は東京が中心でしたが今回は、ニセコを編集室として通いながら作りました。雪国に暮らす渡辺ならではの感性、日々移り変わる自然を感じながらの制作は、東京の雑踏の中では作れなかったものだと思います。企画、取材、営業、制作、販売までをすべて2人で行い、読者の手に渡るまで、自分たちのやり方で進めました。企画内容は日本の雪文化から世界まで、制作はニセコ、使用している紙は東北・石巻、印刷は北海道。紙媒体を通して雪国の空気感を感じてもらえたら嬉しいです」(尾日向)

巻頭特集は、アルペンスキーテクニクを確立させ、85年前に日本に伝えたハンネス・シュナイダー。本誌「Stuben」の名は、彼の故郷であるオーストリアの小さな村の名前であり、その語源「Stube」は、村人や旅人が暖炉の火に集い語る空間を示す言葉です。

コンテンツには、北海道をはじめ、長野や富山など、雪国に暮らす人々による寄稿も充実。ウィンタースポーツとしてのスキーの魅力だけでなく、その背景に息づく文化的歴史的背景、雪のある生活の豊かさを現場から伝えています。

窓の外にあたりまえに雪が積もっていて、家の裏山からバックカントリーへと滑り出せる、そんな自然が身近にあり、雪が暮らしの中にあることの意味。華やかな演出を必要としない、雪国ならではの静かで落ち着いた感性が誌面に流れています。

「スキーとは二本の板で赴くままに旅をし、自由を手に入れるもの」- 雪の上に精神的な自由を見出し、雪を通じた自然と人との関わりという普遍的なテーマを追求した一冊です。

現在、全国各地の書店、スキーショップにて販売中。販売店一覧は、[公式サイト](#)にてご覧いただけます。お問い合わせは、ウパシ プロダクション(0136-22-6890 info@upas.jp)まで。

『Stuben Magazine』(スチューベンマガジン)

発行・ウパシ プロダクション

発行日：2015年10月30日

価格：2,130円(税込2,300円)

A4変形 オールカラー144ページ

年1冊刊行予定

<http://stuben.upas.jp/>

【主なコンテンツ】

ハンネス・シュナイダー物語(文・写真・渡辺洋一) / 札幌近郊をめぐる山小屋の鎖(文・立本明広) / 雪育で描く未来(文・児玉毅) / 彼女たちの生きる道(文・田草川嘉雄) / ロッジの夜(文・尾日向梨沙) / 冬の記憶(文・絵・玉井太郎) / STANDARD MATERIALS / 雪の旅 富山(文・KIKI) / 辻まことうら山スキーの世界(文・渡辺洋一) / Blue Rush(写真・山田博行 文・尾日向梨沙) / コラム

報告書番号	2897	事業年度	
経費項目	07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容			
内訳	※内容※	金額(円)※	備考
	富山新聞 12月分	3072	口座振替 /
	日本農業新聞 12月分	2623	口座振替 /
	公明新聞 12月分	1887	/
	《合 計》※	7582	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 30 年 / 月 22 日
 決裁 平成 30 年 / 月 22 日
 処理 平成 30 年 / 月 23 日

新聞購読料 領収証

山崎 宗良 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2017年12月分

領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32071(132)-5



30-01-04 口座振替 *3,072HLCトナシカン

29-12-21 農業新聞 *2,623日本農業新聞

2098		
09_事務費	01_調査研究費 - 02_研修費 - 03_広聴広報費 - 04_要請陳情等活動費 - 05_会議費 06_資料作成費 - 07_資料購入費 - 08_事務所費 - 09_事務費 - 10_人件費	
山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費		
通信費（電話 11月請求分）	1330	
通信費（携帯電話 11月分）	4438	
	5768	
《領収書貼付枠》（原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）		

収受 平成 30 年 1 月 22 日
 決裁 平成 30 年 1 月 22 日
 処理 平成 30 年 1 月 23 日

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)
 RECEIPT OF TELECOMMUNICATION CHARGES

(2017年12月20日発行)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)
お客様番号 (CUSTOMER NUMBER)
076-473-1175

2017年 11月ご請求分	
2017年 12月 5日振替	
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	2,660 円
金融機関名 BANK/POST OFFICE	* * * * *
口座番号 ACCOUNT	* * *

ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME)
山崎むねよし後援会 様

右記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
 The following amount was transferred from your account.

印紙税申告納付につき芝
 税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
 〒108-0075
 東京都港区港南1-2-70

領 収 証	富山県議会議員 山崎 宗 良 様 No.
¥ 1,330 =	
内 訳	Ⅲ 共同事務費 均分 (電話 11月分)
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	
H29年12月18日 上記正に領収いたしました	
富山県中新川郡上市町正印70番地 山崎むねよし後援会 会長	

利用料金内訳明細書

Summary of your Charges

お客様のご請求締日は毎月末日になります。

お客様ご契約数

1件 発行日 2017年 12月 11日

電話番号(お客様番号等)

料 金 内 訳	内 訳 金 額 (円)	税 区 分
*** ご契約期間 6年 8ヶ月 ***		
基本料 通話定額ライト基本料 [1月1日~1月30日]	3,200	8%
割引 スマ放題 専用2年契約	-1,500	8%
通話料 通話定額ライト基本料 対象外通話	2,220	8%
定額料 データ定額 5GB	5,000	8%
通信料 S!メール (MMS) @0円 677Pkt	0	8%
通信料 データ通信 (3G) @0円 1843839Pkt	0	8%
通信料 データ通信 (4G) @0円 10127902Pkt	0	8%
(通信料合計 11972418Pkt [1.43GB])		
通信料 メール (SMS)	39	8%
通信料 メール (SMS) (YM/他社宛)	36	8%
通話料 通話サービス「0570等」	170	8%
通話料 世界対応ケータイ (音声) (日本国内事業者宛)	△ 975	対象外
月額料 ウェブ使用料	300	8%
月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット	467	8%
無料 ソフトバンクWi-Fiスポット無料特典 (467円 × 100%)	-467	8%
月額料 あんしん保証パック	500	8%
月額料 デザリングオプション	500	8%
無料 デザリングオプション無料特典	-500	8%
月額料 スマートフォン法人基本パック	475	8%
割引 月月割 (前月額は2,400円(税込)です)	-2,223	8%
割引 下取りプログラム (機種変更)	-1,100	対象外
(下取りプログラム (機種変更) 割引残金額 合計 13200円)		
期末代 分割支払金/賦払金	△ 4,090	対象外
その他 ユニバーサルサービス料	3	8%
合計	12,185	
(内課税対象額 (8%))	8,220	
(内課税対象額 計)	8,220	
消費税等 (8%)	657	
消費税等 計	657	
ご請求金額	12,842	
ポイント情報 (このポイントは締日時点です)		
■ソフトバンクポイント		
保有ポイント	■ P	
当月基本ポイント	■ P	
ポイント有効期限		
■Tポイント (ソフトバンク付与分)		
当月付与予定ポイント下	■ P	

ユニバーサルサービス料は、あなた(日本全国においてユニバーサルサービス(加入登録、設備障害、料金滞り)の復旧を担保するために負担いただく料金です。
 *変更月毎の各種ご契約内容についてUMySoftBankの契約内容画面よりご確認ください。お客様が負担額をお支払いの際、「内訳」と表記される場合がございますが、非課税で計算されておりますのでご了承ください。各請求書をご確認ください。

$$12,842 - 657 = 12,185 - 3965 = 8,220 \times 1.08 = 8877 \times 0.5 = 4438$$

29-12-26 口座振替 *12,842円付(ソフトバンク)

$$\text{対象外 } (975 + 4090) - 1100 = 3965$$

案内番号	2424	用途別	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
期日	平成29年12月18日 から 平成29年12月22日 まで	活動の概要	企画財務部会主催 海外視察研修	
場所	ニュージーランド	(内容) 別紙のとおり	オープン参加 山崎議員 藤田議員	
経費の内容	金額	経費の内容	金額	
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代 (12/19昼食) @1,500円		1,500
航空機		地熱発電所入場料		5,590
自家用車 @37 × km =	0			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計		7,090
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成30年1月19日

企画財務部会

12月19日 昼食代

②

Y NOT RESTAURANT

Date 19/12/2017 Time 12:47:22
Tax Invoice 1-207169
GST #: 121-883-090
Server BARNEY

25

Table #: Dining1, 25
Name :
Covers :

Stoneleigh Pinot Noir	\$48.00
Stoneleigh Sauvignon	\$50.00
Steinlager Pure	9 \$72.00
Cajun Chicken S/Wich	\$19.90
=====	
TOTAL	\$189.90
Cash	\$200.00
Change	\$10.10

Includes GST of \$24.77

Phone 359-9998
www.ynotonthewharf.co.nz

(1 \$ = 86円)

16,331円

12月20日

地熱発電所入場料
8名分

④

WAIRAKI TERRACES
TAUPO Ph 378 0913
TAX INVOICE
GST No 68-769-328

REG 20-12-2017 16:22
Manager MC#01 070815
CT 1

1 Geo Tour	.520.00
TL	- 520.00
CASH	.520.00

(1 \$ = 86円)

44,720円

}	政務活動費対象	1,500円 × 8名 → 12,000円
	個人負担	4,331円

企画財務部会 海外視察研修 ニュージーランド

月 日 : 平成29年12月18日(月)~22日(金)

参加者 : 浅岡弘彦 酒井立志 米原蕃 大野久芳 宮本光明 武田慎一 (部会員)
 山崎宗良 藤田良久 (オープン参加)

月・日	項 目	金 額
12/19	昼食代	16,331
12/20	地熱発電所入場料	44,720
		61,051

政務活動費対象		
企画財務部会	山崎議員	藤田議員
9,000	1,500	1,500
33,540	5,590	5,590
42,540	7,090	7,090

自民党富山県議員会政務調査会
企画財務部会ニュージーランド視察日程

ニュージーランド視察 5日間(H29.12.18～H29.12.22)

日	地名	交通機関	現地時間	行程	宿泊先
12/18 (月)	富山空港 羽田空港 成田空港	航空機 バス 航空機	9:35 10:45 18:30	全日空316便にて羽田へ 到着後、リムジンバスにて成田へ ニュージーランド航空90便にてオークランドへ (コードシェア全日空7950便)	機中泊
12/19 (火)	オークランド空港 オークランド ハミルトン	専用車 専用車 専用車	9:05 11:30 12:30 13:30 14:30 17:00 18:00	(到着)入国手続き後、 専用車にてオークランド市内移動 ◆在オークランド日本総領事館訪問 (昼食) ◆オークランド市観光局訪問 専用車にてハミルトンへ ◆農場視察(ハミルトン近郊) 専用車にてハミルトン市街へ 【ハミルトン泊】	テイステインクソン ハミルトンホテル 100 Gamett Ave, Te Rapa, Hamilton +64 7-849 0860
12/20 (水)	ハミルトン ワイトモ ワイラケイ	専用車 専用車 専用車	9:00 10:30 13:00 15:30	チェックアウト後 専用車にてワイトモへ ◆ワイトモ鍾乳洞視察 (視察後、昼食) 専用車にてワイラケイへ ◆ワイラケイ地熱発電所視察 専用車にてワイラケイ市街へ 【ワイラケイ泊】	ワイラケイリゾートホテル State Highway One, Taupo 3351. +64 7-374 9004
12/21 (木)	ワイラケイ オークランド	専用車	午前 午後	ワイラケイにて自由行動 専用車にてオークランドへ 【オークランド泊】	スタンフォードプラザホテル 22-26 Albert Street, Auckland Central, Auckland 1010 +64 9-309 8888
12/22 (金)	オークランド オークランド空港 成田空港 羽田空港 富山空港	航空機 バス 航空機	8:00 9:55 16:45 19:50 20:45	チェックアウト後専用車にてオークランド空港へ ニュージーランド航空99便(コードシェア全日空7951便) にて成田へ 到着後、リムジンバスにて羽田へ 全日空321便にて富山へ 到着後、解散	

申請番号	2622		活動項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
開始日	平成30年1月6日	から	終了日	平成30年1月6日	まで
出発地	上市町役場前駐車場		目的地	(備考)自宅→上市町役場前駐車場→自宅	
経費の内容	金額	経費の内容	金額		
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 4 km =	148				
リース車 @18 × km =	0				
有料道					
駐車場		計		148	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30年 2月 9 日
 決裁 平成 30年 2月 13 日
 処理 平成 30年 2月 14 日

平成29年12月4日

富山県議会

議員 山崎宗良様

上市町長 中川行孝

平成30年上市町消防出初式について（ご招待）

師走の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素、町消防行政の推進に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

つきましては、恒例の上市町消防出初式を下記により開催いたしますので、年始にあたりご多用のこととは存じますが、ご臨席賜りますようご招待申し上げます。

記

1 日 時

平成30年1月6日（土） 10時00分から

2 実施内容等

10時00分	一斉放水	上市町役場前駐車場
10時15分	分列行進	〃
10時30分	検 閲	〃
10時40分	式 典	〃

※悪天候の場合、式典は役場4階大ホールにて

11時00分 富山県消防防災ヘリコプター巡回飛行

11時15分 直 会 上市町文化研修センター2階

※尚、準備の都合がございますので、お手数ながら出初式及び直会の出欠を12月25日（月）までに、上市消防署（電話472-2244）へご連絡下さるようお願い致します。

2623		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成30年1月7日	から	平成30年1月7日	まで
北アルプス文化センター 上市町武道館		(内容) ・平成30年「はたちのつどい」式典 ・上市町武道連盟稽古始め式式典に参加	(備考)自宅→北アルプス文化センター→自宅→上市町武道館→自宅
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 7 km =	259		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	259
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。


(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 2 月 9 日
 決裁 平成 30 年 2 月 13 日
 処理 平成 30 年 2 月 14 日

平成29年12月5日

富山県議会
議員 山崎宗良 様

はたちのつどい実行委員会
実行委員長 

「はたちのつどい」の開催について（依頼）

寒冷の候、貴台にはますますご健勝にてご活躍のこととお喜び申し上げます。
さて、平成30年「はたちのつどい」を下記のとおり開催することといたしました。

何かとご多用のこととは存じますが、ご臨席を賜り、新成人を祝い励まして
くださいますようお願い申し上げます。

なお、当日午前10時30分からの式典において「お祝いのことば」を賜り
たく、よろしくお願ひいたします。

記

- 1 日 時 平成30年1月7日（日） 午前10時30分～
- 2 会 場 式 典：北アルプス文化センター
自由歓談：上市町文化研修センター
- 3 内 容 10：00～10：20
受 付（北アルプス文化センター正面入口）
10：30～11：00
式 典（北アルプス文化センターホール）
11：00～12：00
アトラクション、記念撮影
12：00～13：30
恩師を囲んで自由歓談
(上市町文化研修センター3階大会議室)
- 4 後 援 上市町・上市町教育委員会

◆はたちのつどい実行委員会メンバー（50音順）



【事務局】上市町教育委員会事務局生涯学習班
TEL 076-472-1111（内線344）

平成29年12月吉日

富山県議会議員

山崎 宗良 様

上市町武道連盟

上市町空手協会 会長
上市弓道会 会長
上市町少林寺拳法協会 会長
上市町柔道協会 会長
上市町剣道協会 会長

上市町武道連盟稽古始め式の開催について（ご招待）

拝啓 師走の候、貴殿にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は武道連盟へ格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

恒例の上市町武道連盟稽古始め式を下記の日程で開催しますので、式典・懇親会へご招待申し上げます。

青少年の犯罪やいじめなどが連日、新聞などマスコミで報道されている今日、私たち武道を志すものは、武道を通じて青少年の健全育成に尽力しているところであります。ことに、明日を担う青少年には武道の特性を通して社会規範を遵守し、人間力を高め、心豊かな人として成長すること、町の発展に少しでも寄与してくれることを心から願いつつ、指導に励んでいる毎日です。

チビッコ武道マンたちも暑さ、寒さに耐えて日頃学んできた「心・技・体」を当日皆様にご披露できればとさらに稽古に励んでおります。皆様におかれましては、ご多忙の時期とは存じますが、ご臨席いただきまして初稽古に汗を流すチビッコ武道マンたちを激励くだされば、幸いに存じます。 敬 具

追 伸

午後2時40分までに上市町武道館に御出いただければ、幸いです。

記

- 期 日 平成30年1月7日（日）
- 場 所 上市町武道館（剣道、柔道、弓道）
上市町体育センター（空手道、少林寺拳法）
- 時 間 稽古始め 午後2時～3時
式典（武道館） 午後3時～3時45分
- 懇 親 会 上市まちづくり公社・カミール4階大ホール

式典終了後、午後4時30分より上市まちづくり公社・カミール4階大ホールにて懇親会を行いますので、お気軽にご出席頂ければ、幸いに存じます。懇親会はお酒を準備しておりますので、飲酒後のお車の運転はご遠慮くださいますようお願いいたします。なお、式典会場より懇親会会場までの移動に限り、お車を準備いたします。ご利用される場合は、当日、武道館入り口の受付にてお申し出ください。

【当番団体】上市町空手協会 事務局長

連絡先

平成30年

富山県警察年頭視閲式のお知らせ

年頭視閲式を行います。

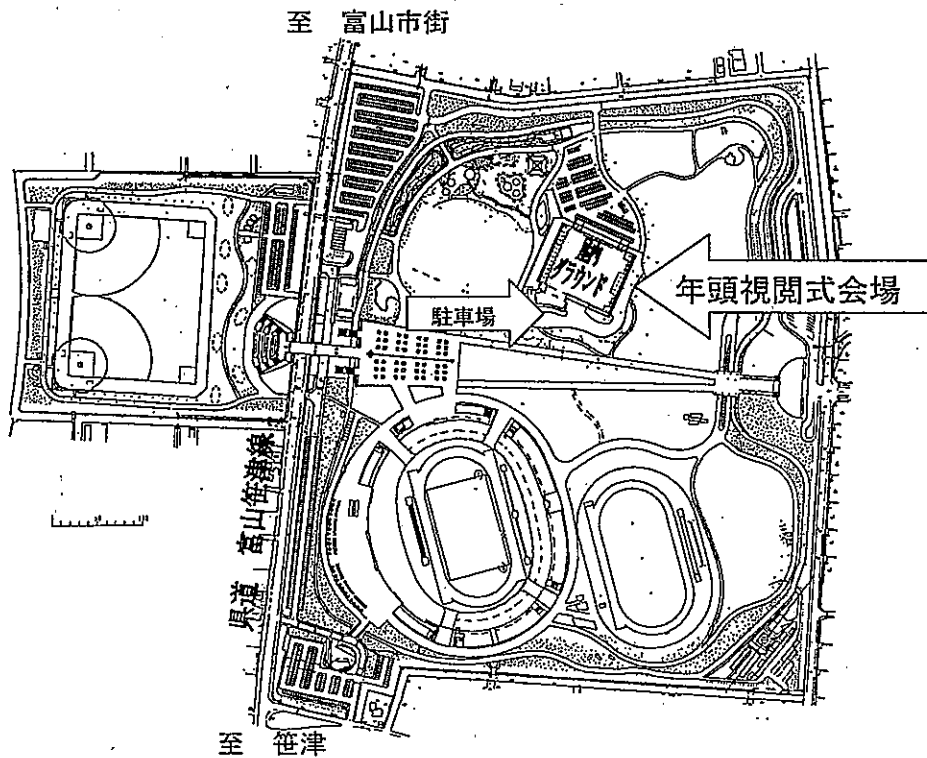
ご来場をお待ちしています。

■と き 1月11日(木) 午前10時から

■ところ 富山市南中田 368番地

富山県総合運動公園屋内グラウンド

■内 容 分列入場行進、部隊巡閲、通常点検、警察
音楽隊ドリル演奏等



お問い合わせは県警察本部教養課へ
電話 076-441-2211内線2711

※ 当日は暖かい服装でお越しください。

報告番号	2625		経費項目	01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
開始日	平成30年1月21日	から	終了日	平成30年1月21日	まで	(備考)自宅→千石スキー場 →自宅	
開催地	上市町千石スキー場		(内容)		・平成29年度さんさんスキー教室開式		
経費の内訳	金額		経費の内訳		金額		
鉄道・バス			宿泊料				
タクシー			食事代				
航空機			会費				
自家用車	@37 ×	24 km =	888				
リース車	@18 ×	km =	0				
有料道							
駐車場			計		888		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							

- (注 1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。
- (注 2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注 3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 2 月 9 日
 決裁 平成 30 年 2 月 13 日
 処理 平成 30 年 2 月 14 日

平成29年12月吉日

富山県議会議員

山崎宗良様

上市町総合スポーツクラブ
会長

平成29年度さんさんスキー教室開式について（ご招待）

拝啓 師走の候、貴台におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より上市町総合スポーツクラブの事業にご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、このたび当クラブでは、学童を対象にスキー教室を下記日程で開催する予定にしております。

つきましては、公私共にご多忙のこととは存じますが、スキー教室開式に何卒ご臨席を賜りますようお願い申し上げます。

敬具


記

- | | |
|-------|--------------------|
| 1 期 日 | 平成30年1月21日（日） |
| 2 会 場 | 上市町千石スキー場 千石神社前駐車場 |
| 3 時 間 | 午前9時30分 |

2626		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成30年1月28日	から				
平成30年1月28日	まで	(内容) ・富山県立大学新棟新築工事安全祈願祭 ・「種、三世代ふれあい冬の集い」開会式に参加		(備考)自宅→立山IC→富山西IC→富山県立大学→富山西IC→立山IC→白萩南部公民館→自宅	
富山県立大学(射水市黒河地内) 白萩南部公民館(上市町種)					
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 75 km =	2775			
リース車	@18 × km =	0			
有料道 立山IC ↔富山西IC 往復		960			
駐車場			計		3735

ご利用ありがとうございます。

利用証明書



料金所(自) 立山
料金所(至) 富山西

18年 1月28日
9時23分

割引前料金	¥690-
割引△	¥210-
通行料金 (ETCクレジット)	¥480-

車種 1


取扱番号
A16801-282642-116827

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-moisai.jp/>にアクセスして下さい。

019

ご利用ありがとうございます。

利用証明書



料金所(自) 富山西
料金所(至) 立山

18年 1月28日
11時28分

割引前料金	¥690-
割引△	¥210-
通行料金 (ETCクレジット)	¥480-

車種 1

取扱番号
A16801-282642-857222

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-moisai.jp/>にアクセスして下さい。

019

と。
。)

日区間、自家用車利用の場合は

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30年 2月 9 日
 決裁 平成 30年 2月 13 日
 処理 平成 30年 2月 14 日

富山県立大学新棟新築工事 安全祈願祭のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます
さてこの度富山県立大学新棟新築工事のご下命を賜り
ここに着工の運びとなりました
つきましては左記のとおり安全祈願祭を執り行いますので
ご多用の折誠に恐縮に存じますがご臨席の栄を賜りたく
お願い申し上げます
謹白

平成二十九年十二月吉日

記

一、日時 平成三十年一月二十八日(日曜日)

午前十時 開式

一、場所 射水市黒河地内(建設地)

(別紙同封地図をご参照願います)

※当日は平服にて執り行いたいと存じますのでよろしくお願いいたします

富山県立大学新棟新築工事

主催者代表 富山市桜木町一番十一号

佐藤工業株式会社北陸支店

執行役員
支店長 金子政史

追伸 一、お手数ですがご出欠の有無を同封のハガキにて一月十五日(月曜日)までに

お知らせ下さいませますようお願い申し上げます

一、ご臨席の際は本状を受付にお示し願います

一、安全祈願祭開式後引き続き県主催の起工式が執り行われます

平成30年1月吉日

富山県議会議員
山崎 宗良 殿

白萩南部公民館
館長 広田弘義

招 待 状

「種、三世代ふれあい冬の集い」の開催について
サブタイトル『雪の遊園地』

拝啓

厳寒の候、貴職にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃、白萩南部地区、並びに公民館事業等につきまして、ご支援ご協力を賜っております事心より感謝申し上げます。

つきましては「上市町、種、三世代冬の集い」を下記の要領にて実施いたしますので公私共にご多用中の折とは存じますがご臨席の栄を賜りますようご招待申し上げます。

記

日 時	平成30年1月28日（日）午前12時～
場 所	白萩南部公民館
内 容	・かまくら作り・雪像作り・雪だるま作り・親子ふれあいソリ遊び ・かんじきでハゲ山登山（さんさんの協力）・雪灯籠づくり
料理教室	・山菜料理色々 ・ぶた汁 ・エコンテの協力によるピザづくり
主 催	白萩南部公民館
共 催	上市町地域協力隊 上市町観光協会 ボーイスカウト エコンテ 総合スポーツクラブ・さんさん・ 白萩南部地区社会福祉協議会

	2627		
07_資料購入費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費		
支出の内容	金額(円)	備 考	
富山新聞 1月分	3072	口座振替	
日本農業新聞 1月分	2623	口座振替	
公明新聞 1月分	1887		
合 計	7582		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 30 年 2 月 9 日
 決裁 平成 30 年 2 月 13 日
 処理 平成 30 年 2 月 14 日

新聞購読料 領収証

山崎 宗良 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018年1月分 領収日 月 日

領収金額 ￥1,887

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領収証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648



お申込No. 16012-32071(132)-4

30-01-19 農業新聞

*2,623日本農業新聞

30-02-02 口座振替

*3,072HLCトナシツ

2628		
09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費		
通信費（電話 12月請求分）	1330	/
通信費（携帯電話 12月分）	3668	/
	4998	
《領収書貼付枠》 （原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。）		

收受 平成 30 年 2 月 9 日
 決裁 平成 30 年 2 月 13 日
 処理 平成 30 年 2 月 14 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
076-473-1175	2018年 1月ご請求分	2018年 2月 5日(月)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	2,658円	

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただく場合があります。
 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-473-1175

ご請求先氏名(CUSTOMER NAME)
山崎むねよし後援会 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
 The following amount was transferred from your account. (2018年 1月22日発行)

2017年12月ご請求分	(2018年 1月 5日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	2,660円
金融機関名 (BANK/POST OFFICE)	*****
口座番号 (ACCOUNT)	*****

印紙税申告納付につき芝
 税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
 〒108-0075
 東京都港区港南1-2-70

[NTTファイナンスからのお知らせ]

*** NTTグループ各社ご請求金額 ***
 NTT西日本分ご請求額 (合計)

2,658円
 2,658円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

*** NTTファイナンスからのお知らせ ***

*** NTT西日本からのお知らせ ***
 フレッツ光の割引サービス (光もともと割、Web光もともと割、どんと割、どんとと学割) は割引契約期間満了時に契約が自動延伸されます。自動延伸をご希望されない場合はNTT西日本へご連絡が必要です。
 割引適用期間中 (自動延伸後を含む) に本割引サービスを解約された場合、解約金が発生する場合があります。
 なお、割引適用期間の満了月とその翌月に解約した場合には解約金は発生いたしません。
 詳しくはNTT西日本フレッツ公式サイト [http://flets-w.com/wari/] でご確認ください。

お知らせ

領 収 証

富山県議会議員
 山崎 宗 良 様 No.

¥ 1,330 =

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(、%)	

但 共同事務費按分 (電話 12月分)

1930年 1月 18日 上記正に領収いたしました

収入印紙

富山県中新川郡上市町正印70番地
 山崎むねよし後援会
 会長

利用料金内訳明細書
Summary of your Charges

電話番号(お客さま番号等)

お客さまのご請求締日は毎月末日になります。

お客さまご契約数

1件 発行日 2018年 1月 11日

料 金 内 訳	内 訳 金 額 (円)	税 区 分
* * 契約期間 6年 9ヶ月 * *		
基本料 通話定額サービス基本料 [1.2月 1日~1.2月 9.1日]	3,200	8 %
割引 スマ放題 専用2年契約	-1,500	8 %
通話料 通話定額サービス基本料 対象外通話	-1,000	8 %
定額料 データ定額 5GB	5,000	8 %
通信料 Sメール (MMS) @0円 130.1Pkt	0	8 %
通信料 データ通信 (3G) @0円 46414Pkt	0	8 %
通信料 データ通信 (4G) @0円 648668Pkt	0	8 %
(通信料合計 6594381Pkt [0.78GB])	0	8 %
通信料 メール (SMS)		
通信料 メール (SMS) (YM/他社宛)	18	8 %
通話料 世界対応サービス (音声) (日本国内事業者宛)	21	8 %
通話料 世界対応サービス (音声) (海外事業者宛)	350	対象外
月額料 サービス利用料	720	対象外
月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット	300	8 %
月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット 無料特典 (467円 × 100.0%)	467	8 %
月額料 あなじん保証パック	467	8 %
月額料 サービスオプション	500	8 %
月額料 デザリングオプション無料特典	500	8 %
月額料 スマートフォン決済基本パック	-500	8 %
割引 月額割 (割引額は2,400円(税込)です)	475	8 %
割引 下取りプログラム (機種変更)	-2,223	8 %
(下取りプログラム (機種変更) 割引残金額 合計 12100円)	-1,100	対象外
期末代 分割支払金/賦当金		
その他 ユニバーサルサービス料	4,090	対象外
	3	8 %
合計	10,854	
(内課税対象額 (8%))	6,794	
(内課税対象額)	6,794	
消費税等 (8%)	543	
消費税等 計	543	
ご請求金額	11,397	
*ポイント情報 (このポイントは締日時点です) *		
■ソフトバンクポイント		
保有ポイント		
当月基本ポイント		P
ポイント有効期限		P
■Tポイント (ソフトバンク付与分)		
当月付与予定ポイント		P

※ユニバーサルサービス料は、あくまで日本全国においてユニバーサルサービス(加入電話、公衆電話、緊急通報)の提供を確保するために必要とした料金です。
各所属等の各社に契約内容についてはMySoftBankの契約内容ページよりご確認ください。※課税額相当額をお支払いの際、「内訳」と記載される場合がございますが、非課税で計算されているのでご了承ください。誤差も必ずご確認ください。

$$11,397 - 543 = 10,854 - 4060 = 6794$$

$$6794 \times 1.08 = 7337 \times 0.5 = 3668 -$$

30-01-26 口座振替 *11,397円(ソフトバンク)

対象外 (350 + 720 + 4090) - 1100 = 4060

整理番号	2666	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年12月18日 から 平成29年12月22日 まで	活動の概要 (内容)	企画財務部会主催 海外視察研修 (ニュージーランド)
場所	ニュージーランド	別紙のとおり	オープン参加 山崎議員 藤田議員
経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス	6,200	宿泊料	51,600
タクシー		食事代	7,500
航空機	152,090	現地交通費	84,000
自家用車 @37 × km =	0	通訳ガイド・通訳費	40,000
リース車 @18 × km =	0	視察代	4,000
有料道			
駐車場		計	345,390
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

領 収 証

No. 20293

自民党富山県議会議員(政務) 殿
企画財務部会

30年2月16日

¥3,472,320- (税込)

但し企画財務部会ニュージーランド視察費用として

上記の金額正に領収致しました



- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 30 年 2 月 16 日

平成30年1月30日

富山県議会自民党政調会
企画財務部会 様富山市奥田新町8番1号ホル7アトとやま
株式会社ニュージャパントラベル
代表取締役 松田 隆

ご 請 求 書

期日： 平成29年12月18日(月)～22日(金)

方面： ニューゼーランド

人員： 8名(米原様、大野様、宮本様、武田様、浅岡様、酒井様、山崎様、藤田様)

ご請求金額 3,472,320円

項 目	実 績 額 (円)	小 計
1 航空機 ・富山～羽田 ・成田～オークランド	運賃 (エコノミー席) @136,000 × 8人= 1,088,000	1,088,000円
2 航空機に係る 他費用	空港税(羽田/580 成田/2,610 オークランド/5,700) @8,890 × 8人= 71,120 航空保険料 @200 × 8人= 1,600 燃油サーチャージ @7,000 × 8人= 56,000	128,720円
3 宿泊費	12/19 デイステイションホテル @22,000 × 1泊 × 8人= 176,000 12/20 ワイラケイリゾートホテル @25,000 × 1泊 × 8人= 200,000 12/21 スタンフォードプラザホテル @30,000 × 1泊 × 8人= 240,000	616,000円
4 交通費	羽田空港～成田空港 リムジンバス @6,200 × 8人 49,600 現地専用車 @840,000 × 1台 840,000	889,600円
5 現地通訳・ガイド料	5日間同行 @400,000 × 1人= 400,000	400,000円
6 食事代	朝食 3回 @2,500 × 3回 × 8人= 60,000 昼食 3回 @4,000 × 3回 × 8人= 96,000 夕食 3回 @6,000 × 3回 × 8人= 144,000	300,000円
7 視察代	12/20 ホワイトモ @4,000 × 8人= 32,000	32,000円
8 その他追加	12/21 現地招待者食事代 @6,000 × 3人= 18,000	18,000円
総合計		3,472,320円

企画財務部会 海外視察研修 ニュージーランド

請求書①

月日：平成29年12月18日(月)～22日(金)

参加者：浅岡弘彦 酒井立志 米原蕃 大野久芳 宮本光明 武田慎一 (部会員)
山崎宗良 藤田良久 (オープン参加)

項目	実績額	単価	数	小計	個人負担 (8人分)
航空機(エコノミー席)	富山～羽田 成田～オークランド	136,000	8	1,088,000	136,000
航空機に係る他費用	空港税 (羽田・成田・オークランド)	8,890	8	71,120	8,890
	航空保険料	200	8	1,600	200
	燃油サーチャージ	7,000	8	56,000	7,000
宿泊料	12/19 デイステインクシヨンホテル	22,000	8	176,000	17,200
	12/20 ワイラケイリゾートホテル	25,000	8	200,000	17,200
	12/21 スタンプオードホテル	30,000	8	240,000	17,200
交通費	羽田空港～成田空港 リムジンバス	6,200	8	49,600	6,200
	現地専用車 (12/21は政務活動費対象外)	840,000	1	840,000	84,000
現地通訳・ガイド代	5日間同行 (12/21は政務活動費対象外)	400,000	1	400,000	40,000
	朝食3回 @2,500×3回 12/20 12/22 を政務活動費対象とする	7,500	8	60,000	2,000
食事代	昼食3回 @4,000×3回 12/20 を政務活動費対象とする	12,000	8	96,000	1,500
	夕食3回 @6,000×3回 12/19 12/20 を政務活動費対象とする	18,000	8	144,000	4,000
視察代	12/20 フイトモ	4,000	8	32,000	4,000
	12/21 現地招待者食事代 @6,000×3人	18,000	1	18,000	
その他追加					
				3,472,320	709,200

【個人負担】 709,200円 ÷ 8人 = 88,650円

県外・海外政務活動報告書

平成30年2月19日

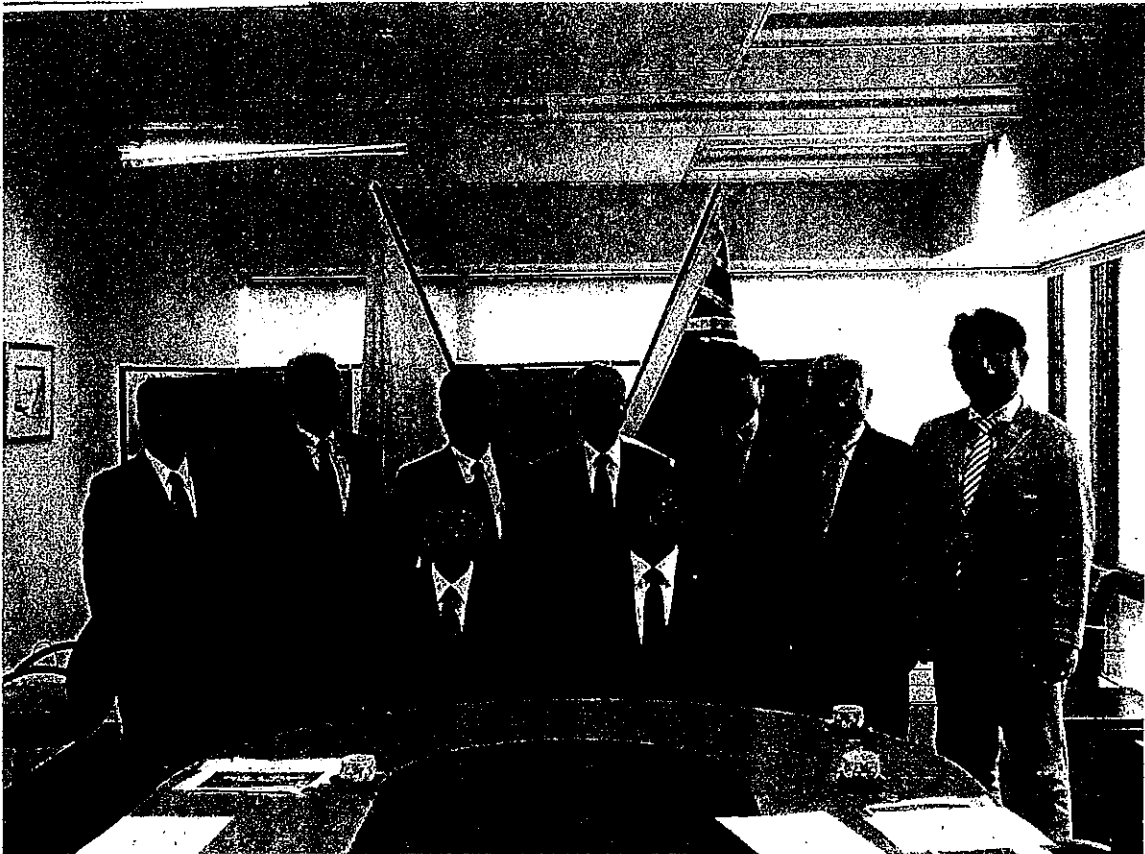
整理番号	会派・議員名
活動名称	自民党富山県議会議員会政務調査会 企画財務部会 ニュージーランド視察
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・TPP加盟国のニュージーランドの国内情勢 ・ニュージーランドの輸出の大半を占める農産物に係る農家の現地視察 ・先進的地熱発電の視察
日程	平成29年12月18日（月）～平成29年12月22日（金）
場所 [国名・都市名、施設名、訪問先等]	<ul style="list-style-type: none"> ・在オークランド日本総領事館 ・オークランド市観光局訪問 ・レイク・ファームビーフ農場 ・ワイトモ鍾乳洞 ・ワイラケイ地熱発電所
相手方等 [主催者、対応者、参加者、同行者等]	<ul style="list-style-type: none"> ・横山佳孝総領事 中山喜弘主席領事 ・██████牧場主ご夫婦 他
行程・活動内容 別紙添付 参照	

※日帰りの政務活動を含む。

自民党富山県議員会政務調査会 企画財務部会

ニュージーランド視察報告書

平成 29 年 12 月 18 日(月)～12 月 22 日 (金)



平成 29 年 12 月 19 日(火) 11:30 ~ 12:30

在オークランド日本領事館

横山佳孝総領事館、 中山喜弘首席領事



オークランド概要及び日本との関係

1. ニュージーランド最大の都市

オークランド市はNZ全人口の三分の一を占めるNZ最大の都市。人口は160万人、面積は4,800Km²で、茨城県日立市と赤道をはさみほぼ同緯度に位置する。ゴフ市長(元労働党党首)は2016年10月の市長選で当選。市議会議員は20名。

2. ニュージーランド経済の中心地

オークランドはNZのGDP全体の36.6%を占め、事業所数(33%)や雇用者数(34%)でも他の地域を大きく上回る最大の経済圏。NZトップ20のきぎょうの内13の本社がある。(金融機関についてはトップ20の内15の本社がある)。オークランドの主要産業は、商業、金融、運輸、通信、観光、教育等のサービス産業であるが、乳業(Fonterra、NZ最大の企業)、建設(Fletcher)等の大企業もオークランドに本社を置いている。

3. NZの空の玄関口 オークランド空港

オークランド空港は国際線及び国内線の二つのターミナルを持つNZ最大の空港。NZではクライストチャーチ空港とともに大型機が離着陸できる空港で、日本との間では、NZ航空が成田オークランド間に直行便を週7便運航（全日空とのコードシア）。季節運航便として、2017年7月から2018年3月まで、羽田オークランド間に直行便を週3便運航、2017年10月から2018年3月まで、関西―オークランド間の直行便を週3便運航している。

4. NZの旧首都

先住民民族マオリ人が12から13世紀にかけて定住し、この地をタマキ・マカウラウ（百人の恋人の地）と呼んだ。ウィリアム・ホブソンNZ初代総督が1841年に英国植民地の首都と定めて以来、オークランドはNZを代表する都市として発展してきた（首都は1865年ウェリントンに移転）。市名は当時のインド総督オークランド伯爵ジョージ・イーデン卿に由来。

5. 他民族都市

オークランドはNZで最も国際色豊かな多様性に富む都市であり、他都市に比べ特にアジア系及び南太平洋島嶼系の比率が高い。オークランドの民族構成は欧州系78.9万人（59.3%）、アジア系30.7万人（23.1%）、南太平洋島嶼系19.5万人（14.6%）マリオ系14.3万人（10.7%）中東・アフリカ・ラ米2.5万人（1.9%）他となっている。（2013年国勢調査）

6. 移民、留学生の集中

オークランドに流入した移民は純増ベースで年3.5万人（NZ全体の49%）に達している（2017年2月NZ統計局）。アジア系を中心とした移民、特に中国からの移民増大が顕著にみられ、オークランドの人口の8.4%（11.8万人）を中国系が占めるに至っている（2013年国勢調査）。留学産業はNZの主要な輸出産業であるところ、オークランドには8万人（NZ全体の60%）の留学生が滞在（2016年教育省）。

7. オークランドの課題

急増するオークランドの人口を主要因とする住宅不足と住宅価格高騰、道路・鉄道等の公共インフラ整備、深刻化する交通渋滞等が喫緊の課題となっている。住宅問題については、キャピタルゲイン税導入、非居住者の住宅購入に対する納税者番号取得や身分証明提示の義務付け、今後30年間で42万戸の住宅供給計画等の措置が取られている。2017年10月労働党新政権は、海外投資家による住宅購入措置の導入に関し、海外投資法で規制可能な「センシティブ」な物件に住宅に取り込むように同法を改正

することで、2018年早々にも同禁止措置を実現する旨公表した。交通インフラでは、2023/24年度までの完工を目指し、既存の鉄道を3.5kmの地下鉄で延長し、環状線とするシティーレールリンク（City Rail Link）プロジェクトが開始されている。

日本との関係

1. 日系企業等

NZ 経済の中心地オークランドには、NZ に進出している大手日系企業の拠点多い。進出日系企業の団体としてオークランド日本経済懇談会（通称「二水会」）があり、40社（52人、ジェットロを含む）が会員となっている。二水会は会員間の親睦、情報交換のほか、現地日本語補習校の財政維持・運営に重要な役割を果たしている。また、日本の経済界との主要な交流窓口である日 NZ 経済委員会（NZ 側委員長：イアン・ケネディ氏（元駐日大使、ウェリントン在住）にはオークランドの企業もメンバーとなっている。日 NZ パートナーシップ・フォーラム（スティーブン・ジャコビ事務局長）はオークランドに事務局を設置。

2. 姉妹都市交流

オークランド市は栃木県宇都宮市（1982年）、福岡県福岡市（1983年）、福岡県福岡市（1986年）、東京都品川区（1987年）及び兵庫県加古川市（1992年）の5都市との姉妹都市関係を有している。また、オークランド市フランクリン区ブケコヘ地区は長野県原村と相互友好都市を締結している（2002年）。2016年福岡市との姉妹都市関係30周年を迎え、高島福岡市長が来訪、記念行事「Fukuoka Day」を開催し、2017年7月には福岡日本庭園が竣工した。また、同年8月には岡田加古川市長が25周年記念事業出席のため来訪した。

3. オークランド地域の在留邦人

当総領事館館内に居住する在留邦人数は10,265人（長期滞在者4,082人、永住者6,183人）。その内、オークランド市の在留邦人数は9,027人（NZ 全体の在留邦人数は18,706人）（2016年10月1日現在）NZ 人との婚姻から生まれた子の増加による永住権取得者が増加している。在留邦人団体としては、会員相互の親睦を主な目的として1989年に設立されたオークランド日本人会があり（会員497人（291世帯）、大型行事として日本文化祭「ジャパデー」を毎年開催（当館共催）している。本年2月に行われた同行事には6万人が来訪。

4. 在留邦人子女教育

オークランド日本経済懇談会（二水会）及び日本人会が母体となって設立し、日本国

政府がその運営資金の一部を補助しているオークランド日本語補習学校があり、現地校の放課後（火～金）及び土曜日に国語、算数（数学）、理科、社会の授業を行っている。児童生徒数は幼稚部14人、小学部155人、中学部28人の合計197人（2017年1月現在）。



在オークランド日本国総領事館

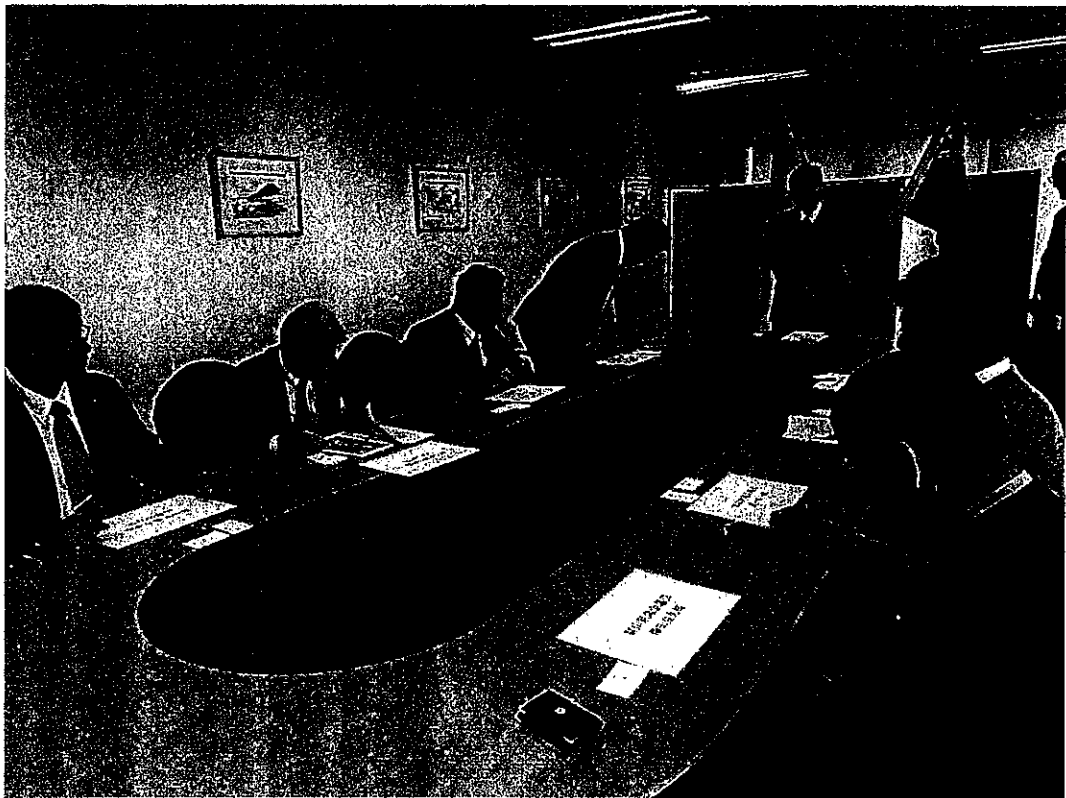
中山喜弘

首席領事

在オークランド総領事館

総領事 横山佳孝

直電 (六四一九)三〇三
 電話 (六四一九)三〇三
 FAX (六四一九)三〇三
 Email: www.auckland.nem.jp@aol.com
<http://www.auckland.nem.jp/aol/index.htm>



平成 29 年 12 月 19 日 火曜日 16:00~17:30

レイクファームビーフ

対応：牧場主 ■■■さん 奥さん

肉牛の生産農家。年間約 100 頭を出荷する。牧場面積約 30Ha 従業者は牧場主と奥さんの二人のみ。奥さんはお手伝い程度で、ほぼ牧場主が一人で運営している。

息子さんが三人いるが、長男は NZ 航空のパイロット。次男は当牧場のビール製造に携わる。

三男はカリフォルニアで技術関係の会社で成功している。

後継者は息子のうちだれかが継ぐだろうとの事。

冬期間も雪がほぼ降らないので、牛舎がない。餌は牧場に生える草がほとんどで、冬期間に炭水化物などを与える程度。（牧草の種をまくことはしている。）

肉の等級は放牧ながら A6 まで高められる。これは交配により実現できる。

交配なしは A3。最高は A9。

飼っている牛種は、マリーグレイ、ピエドモンティースなどがある。

受精卵自体はアンガスのみ使用しているとのこと。

【感想】

牛舎なしの放牧で、交配だけで良質な肉を年間 100 頭、ほぼ一人で効率よく生産していることにまず驚いた。国や自治体からの補助金等の支給はなく、自力生産である。

そのうえミートパイの加工なども手掛けており、生産性の高さに驚く。

富山県においては交配技術により肉質が高められる可能性があることが参考になる点と思われる

富山県の気候に応じた生産を考えると、降雪のため牛舎は必須で、より高い肉質を実現して販売単価を上げるほかはなさそう。



自民党富山県議会政務調査会企画財務部会ニュージーランド視察

「ワイトモ鍾乳洞視察」の概要

・視察日時:

平成29年12月20日(水) 10時30分～12時00

・場所: ワイトモ (北島=オークランドから南へ約200km地点)

・所有: 地元マオリ族住民11人の共同所有地

◎ 当洞窟は、1887年にマオリ族によって発見され、洞窟の天井で青白く光る神秘の土ボタルが特徴のグローワーム洞窟と国内最長の神秘のルアクリ洞窟、そして、鍾乳石の造形美に圧倒されるアラヌイ洞窟で構成。

数千年の時を経て、地下を流れる川によって造られ、水滴が作り上げた石筍や石柱が神秘的な造形美を形成。年々人気上がり、近年は、全世界から1日8000人以上の観光客が訪れるニュージーランド国内の有数の観光スポットとなっている。

(別紙「写真」参照=撮影禁止地区が多く、洞窟外撮影)

Department of Conservation
Te Papa Atahuri




Waltomo Canyon
Scenic Reserve

Waltomo Walkway

Part of the walkway runs over the hand. Please follow track markers.

Waltomo Village
Waltomo Lookout Point
Johnson Memorial Grove
Waltomo Bushwalk

15 min - 650 m
15 min - 400 m
5 min - 200 m
1 hr - 2.5 km

www.doc.govt.nz







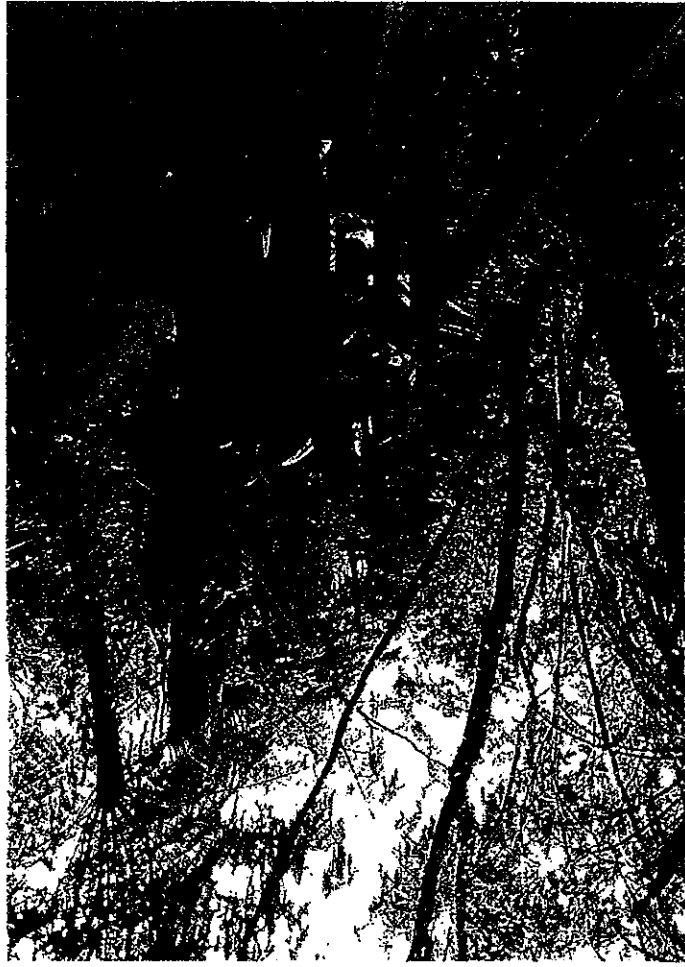






Please do not use the adjacent by
 the adjacent by the adjacent by

Please do not use the adjacent by
 the adjacent by the adjacent by



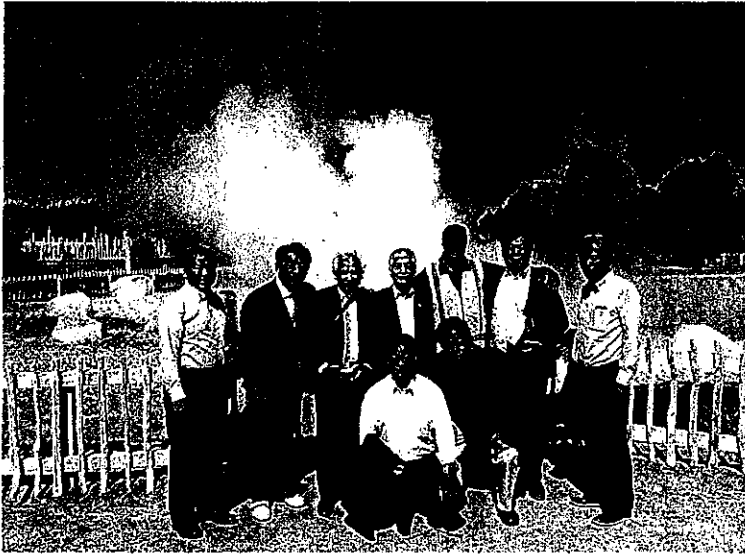
【3日目】

日時：12月20日（水）

場所：ワイラケイ地熱発電所

宿泊所より借上車で移動。

まず、シリカ・テラスがあるガイザーにて地熱地帯を視察しました。ここはワイラケイ発電所からパイプで分枝した熱水が間欠泉のように吹き出し、熱気で熱かった。



ここは、温泉療法ができるスパとしても観光振興にも寄与している。



ワイラケイのシリカのテラス

次に、1958年に稼働したニュージーランド最古のワイラケイ地熱発電所を視察した。当初、ニュージーランド政府所有の5つあった電力会社を3電力会社を売却し、ここワイラケイ地熱発電所は、現在、ニュージーランド有数の発電と売電業者のコンタクトエナジー社の民間所有である。この会社は、ニュージーランドの25%以上の電力を供給している。

さて、このワイラケイ地熱発電所の敷地面積は18km²で、発電電力量は、ワイラケイ地熱発電所AとBが204Mwh、ポイヒピ・ロード地熱発電所が55Mwh、3つのバイナリー発電所で60Mwh、テミヒ地熱発電所が140Mwh、オハーテ地熱発電所が110Mwhの発電能力がある。そして、バイナリー発電所はイスラエル製のキットを97日で組み立てた。バイナリー発電所の触媒は、アイソペンタンを利用して29℃で沸騰する。



3つの発電所は、リモートで3人のオペレーターが従事し、コンタクトエナジー社の正規社員は、130人で下請けが150人従事している。

また、生産井は1951年から1957年に削泉し、現在まで蒸気量は変わらない。生産井、還元井も含めて全体で200本ある。常時強い蒸気圧の生産井30本使用し、常に同じ蒸気圧を確保している。

蒸気は 400℃あり、圧がかかっている。

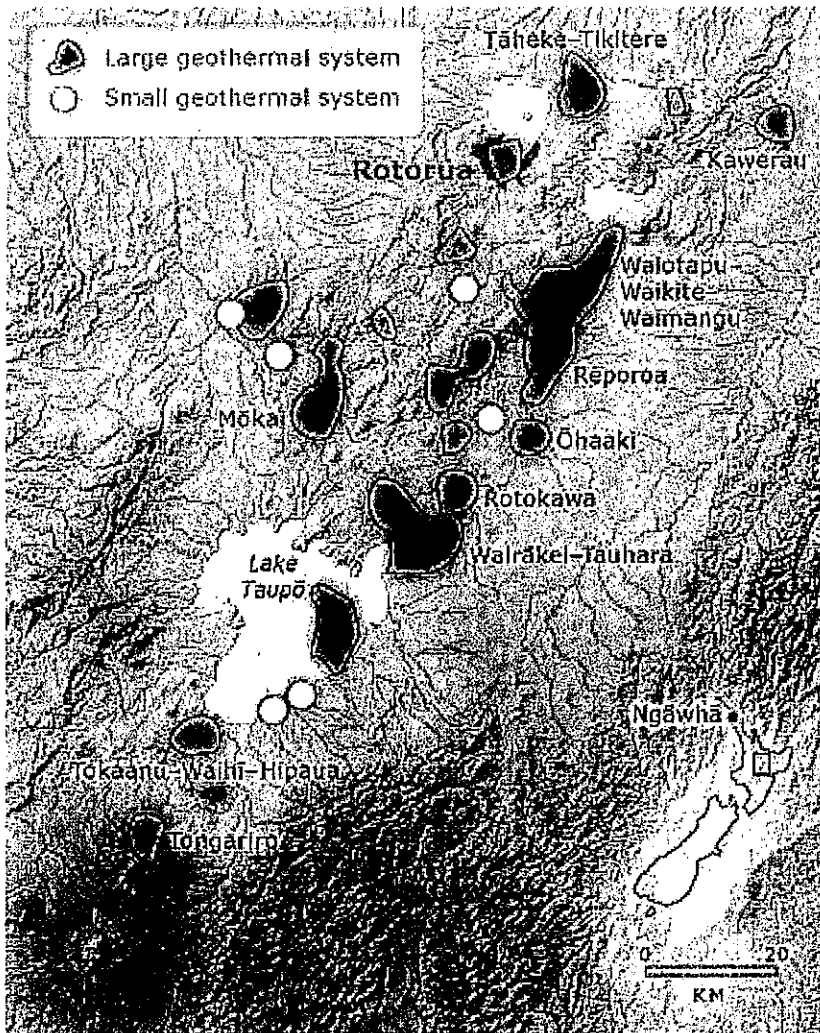


ドラム缶状のものが生産井、青色がバルブでバルブを開くと圧が下がり沸騰する。沸騰すると目に見えないドライな蒸気となりタービンを回す。

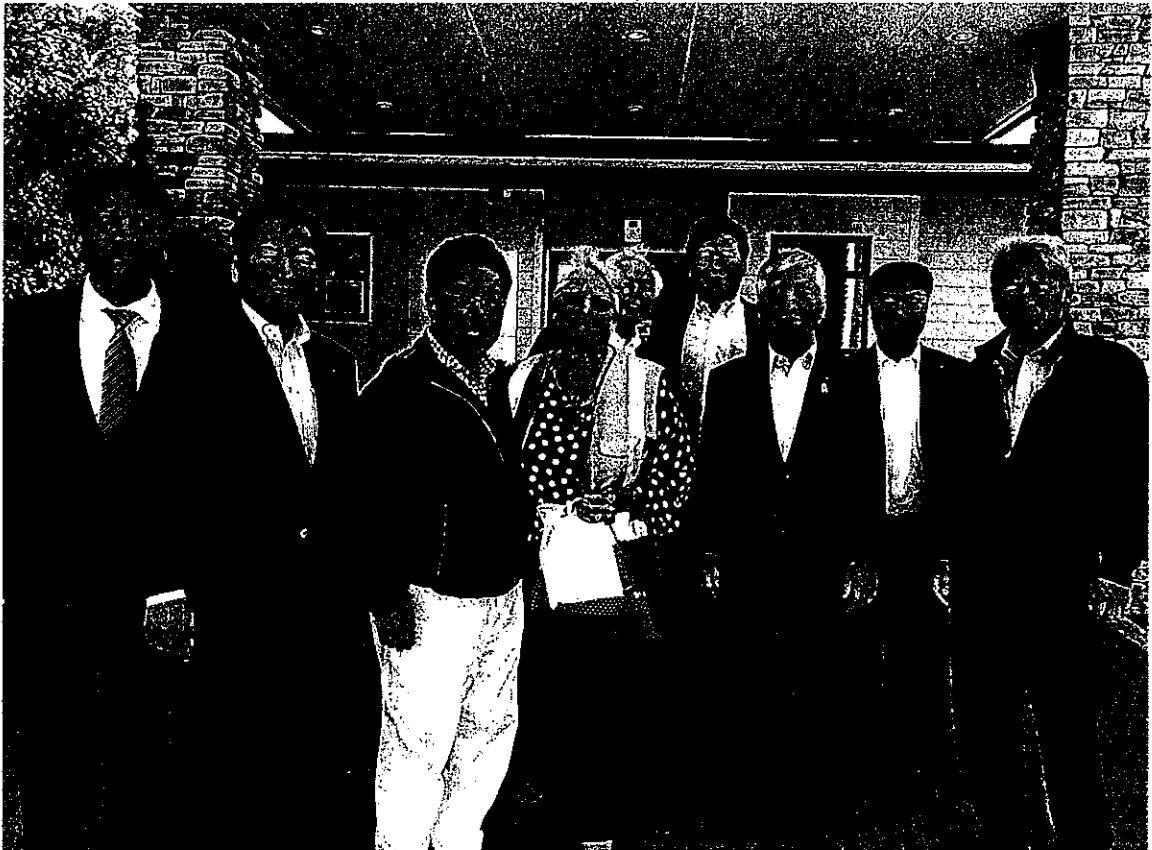
ワイラケイ地熱発電所 A と B は 10 年後停止して博物館にリニューアルし、新しいテニヒ地熱発電所を本格稼働させる予定である。

生産井からは 1/3 はドライ蒸気で、2/3 は熱水であり、この熱水は、金、銀、セシウム、リチウム、クロム、水銀、鉛、ホウ酸、微量のヒ素等を含んでおり、このミネラル取り出して、暖房、エビの養殖、温泉プールに利用し、還元井で地下に戻している。1980 年当時、発電に利用した温水はワイトカ川に流していたが、今は全量還元井で地下に戻している。テニヒ地熱発電所は、新方式でミネラルは取らずに全量還元井で地下に戻している。このテニヒ地熱発電所は調査、認可に 20 年かかった。今後、コンタクトエナジー社は次のタウハラ地熱発電所の新造計画を持っている。

ワイラケイ (Wairakei), オハキ (Ohaaki), モカイ (Mokai) などが代表的な地熱エリアで、Ngawha という赤字の箇所は、火山地帯ではない唯一の大きな地熱エリアを表している。これら地熱資源を持つ地域は、マオリが昔から所有している土地でもあり、彼らが地熱を利用して、料理や食料の保存、治療、儀式・祭典、温泉を作るなどの深いつながりを持って、生活に取り入れている為、生物多様性や自然環境、マオリとの協力関係も大事に推進しなくてはいけない事業あり、ワイカト地域協議会が管理している。



最後に、地熱発電は、自然の蒸気を使って、発電しているので二酸化炭素の排出がほとんどないのがメリットであり、ニュージーランド政府は、2007年に発表した「2050年までのニュージーランドエネルギー戦略」で、1990年レベルのCO2排出量に戻すために、目標として電力の90%を再生可能エネルギーで供給するという目標をかかげている。今後より一層、地熱や風力などの分野で作られるクリーンエネルギーの供給が増えていくと思われ、我が富山県も日本のトップランナーになる為に、立山温泉の地熱調査を急がなくてはならない。



自民党富山県議員会政務調査会
企画財務部会ニュージーランド視察日程

ニュージーランド視察 5日間(H29.12.18～H29.12.22)

日	地名	交通機関	現地時間	行程	宿泊先
12/18 (月)	富山空港	航空機	9:35	全日空316便にて羽田へ	機中泊
	羽田空港	バス	10:45	到着後、リムジンバスにて成田へ	
	成田空港	航空機	18:30	ニュージーランド航空90便にてオークランドへ (コトシエ全日空7950便)	
12/19 (火)	オークランド空港	専用車	9:05	(到着)入国手続き後、 専用車にてオークランド市内移動	テイステインクソン ハミルトンホテル 100Gamett Ave, Te Rapa,Hamilton +64 7-849 0860
	オークランド		11:30	◆在オークランド日本総領事館訪問	
			12:30	(昼食)	
		専用車	13:30	◆オークランド市観光局訪問	
		14:30	専用車にてハミルトンへ		
	ハミルトン	専用車	17:00	◆農場視察(ハミルトン近郊)	
		専用車	18:00	専用車にてハミルトン市街へ 【ハミルトン泊】	
12/20 (水)	ハミルトン	専用車	9:00	チェックアウト後 専用車にてワイトモへ	ワイラケイリゾートホテル State Highway One, Taupo 3351 +64 7-374 9004
	ワイトモ		10:30	◆ワイトモ鍾乳洞視察 (視察後、昼食)	
		専用車	13:00	専用車にてワイラケイへ	
	ワイラケイ	専用車	15:30	◆ワイラケイ地熱発電所視察 専用車にてワイラケイ市街へ 【ワイラケイ泊】	
12/21 (木)	ワイラケイ		午前	ワイラケイにて自由行動	スタンフォードプラザホテル 22-26 Albert Street, Auckland Central, Auckland 1010 +64 9-309 8888
	オークランド	専用車	午後	専用車にてオークランドへ 【オークランド泊】	
12/22 (金)	オークランド		8:00	チェックアウト後専用車にてオークランド空港へ	
	オークランド空港	航空機	9:55	ニュージーランド航空99便(コトシエ全日空7951便) にて成田へ	
	成田空港	バス	16:45	到着後、リムジンバスにて羽田へ	
	羽田空港	航空機	19:50	全日空321便にて富山へ	
	富山空港		20:45	到着後、解散	

2909		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成30年2月2日 から					
平成30年2月2日 まで		(内容)第12回上市町農業者協議会定期総会・研修会に参加		(備考)自宅→上市町文化研修センター→自宅	
上市町文化研修センター					
		金額		金額	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 4 km =		148			
リース車 @18 × km =		0			
有料道					
駐車場				計 148	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 3 月 20 日
 決裁 平成 30 年 3 月 22 日
 処理 平成 30 年 3 月 22 日



平成29年12月26日

富山県議会議員
山崎宗良様

上市町農業者協議会
副会長 [REDACTED]

第12回上市町農業者協議会定期総会の開催について（案内）

寒冷の候 貴殿におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃より、上市町農業者の発展にご尽力賜り厚くお礼申し上げます。
さて、この度、第12回上市町農業者協議会定期総会を下記のとおり開催することとなりました。
つきましては、ご多忙の折とは存じますが、ご出席くださるようご案内申し上げます。

記

- 1 日時 平成30年2月2日（金）
 - (1) 総会 14:00～
 - (2) 研修会 15:00～（予定）
 - (3) 懇親会 17:30～
- 2 場所 上市町文化研修センター
 - (1) 総会及び研修会 3階大会議室
 - (2) 懇親会 2階研修室
- 3 その他

誠に勝手ではございますが、会場の準備等がございますので、出欠について
1月26日（金）まで上市町産業課農政地籍班へご連絡くださるようお願い申し上げます。

上市町農業者協議会
書記・会計 [REDACTED]

案内番号	2910		01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
期日	平成30年2月4日	から			
期日	平成30年2月4日	まで	(内容)	(備考) 自宅→千石スキー場 →自宅	
場所	上市町千石スキー場		・第43回上市町民スキー大会開会式に参加		
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	24 km =	888		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		888
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 3 月 20 日
 決裁 平成 30 年 3 月 22 日
 処理 平成 30 年 3 月 22 日

平成 30 年 1 月 9 日

富山県議会
議員 山崎 宗良 様

第 43 回 上市町民スキー大会
大会長

委 嘱 状

厳冬の候 貴殿にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃から、生涯スポーツ振興に格段の御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、このたび第 43 回 上市町民スキー大会を開催いたします。
つきましては、貴殿を大会役員に御委嘱申し上げますので、御多用とは存じますが、
御高配の上御協力賜りますようお願い申し上げます。

記


- | | |
|--------|--|
| 1 大会役職 | 参 与 |
| 2 日 時 | 平成 30 年 2 月 4 日 (日) |
| 3 会 場 | 風の広場 千石スキー場 (上市町千石) |
| 4 内 容 | 開 会 式 9 時 00 分～ 9 時 15 分
インスペクション 9 時 20 分～ 9 時 50 分
競 技 開 始 10 時 00 分～ 大回転競技
閉 会 式 (競技終了後 12 時 20 分頃を予定) |

※雪不足のため、中止の可能性もございます。その際は、事前に電話にてご連絡いたします。

《事務担当》 上市町教育委員会事務局 生涯スポーツ班
事務担当：湯浅儀紀
TEL 472-1111 (内線 348)

2911		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成30年2月8日	から				
平成30年2月8日	まで	(内容) ・朝日町再生会議(中間発表会)		(備考)自宅→立山IC→朝日IC→会場→朝日IC→立山IC→自宅	
五叉路クロスファイブ(朝日町)					
内容	金額	内容	金額		
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 84 km =	3108				
リース車 @18 × km =	0				
有料道 立山IC→朝日IC 往復	2220				
駐車場		計		5328	

《領収書貼付》

<p>ご利用ありがとうございます。</p> <h3>利用証明書</h3>  <p>料金所(自) 立山 料金所(至) 朝日</p> <p>18年 2月 8日 11時49分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥1,110- (ETC/クレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A40802-082295-180032 確</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。</p> <h3>利用証明書</h3>  <p>料金所(自) 朝日 料金所(至) 立山</p> <p>18年 2月 8日 16時 2分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥1,110- (ETC/クレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A40802-082295-184935 確</p> <p><small>本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-moisai.jp/にアクセスして下さい。</small></p>
---	--

- (注1) 備考欄には、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、<http://www.etc-moisai.jp/>にアクセスして下さい。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 3 月 20 日
 決裁 平成 30 年 3 月 22 日
 処理 平成 30 年 3 月 22 日

朝日町再生会議【中間発表会】

日時：平成30年 2月 8日(木)

13時30分～

場所：五叉路クロスファイブ

1 開会

2 町長あいさつ

3 発表

(1) 町立小学校6年生『朝日町への提言』

- ①「食べ物開発」班（あさひ野小学校6年）
- ②「四重奏」班（あさひ野小学校6年）
- ③「日本一の〇〇in インスタ映え」班（さみさと小学校6年1組）
- ④「カレンダープロジェクト」班（さみさと小学校6年1組）
- ⑤「グリーン祭りを開催しよう！」班（さみさと小学校6年2組）
- ⑥「住みやすい朝日町に…公園パワーアップ」班（さみさと小学校6年2組）

(2) 朝日町再生会議

①移住・定住班

②若者の活躍班

③子育て応援班

4 質疑応答

5 講評（富山大学副学長 中川教授）

6 閉会

2912		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成30年2月11日 から					
平成30年2月11日 まで		(内容) ・第57回町民親睦囲碁大会 ・第31回劔岳雪のフェスティバルに参加		(備考)自宅→生涯学習会館→上市町役場前→自宅	
上市町生涯学習会館 上市町役場前駐車場					
経費の内容		金額		合計	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 5 km =	185			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場				計 185	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<p>本年11月のねしりんピックの囲碁競技が上市町で開催される為。</p>					

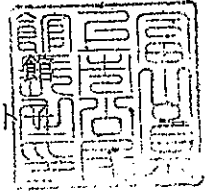
- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 3 月 20 日
 決裁 平成 30 年 3 月 22 日
 処理 平成 30 年 3 月 22 日

平成 30 年 1 月 10 日

富山県議会議員
山崎 宗良 殿

上 市 公 民
館長 野越 サト



案 内 状

厳寒の候 貴職にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
日頃より、公民館事業につきまして格別のご理解とご援助を賜り厚く御礼申し上げます。

つきましては、下記により第 57 回町民親睦囲碁大会を開催しますので、公私ともにお忙しいとは存じますが、ご臨席を賜り、激励のお言葉を頂ければ幸いです。

記

日 時 平成 30 年 2 月 11 日 (日) 開会式 午前 9 時より

会 場 生涯学習会館 三階 大研修室

平成 30 年 1 月吉日

富山県議会議員 山崎 宗良 様

劔岳雪のフェスティバル実行委員会
委員長

第 31 回劔岳雪のフェスティバルのご案内（ご招待）

春寒の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素から、観光協会の活動に対しまして格段のご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本会では劔岳雪のフェスティバル実行委員会を設置し、別添の開催要項により、第 31 回劔岳雪のフェスティバルを開催いたします。

つきましては、公私共にご多用中の折、誠に恐縮に存じますがご臨席の栄を賜りますようご招待申し上げます。

記

- 1、 日 時 平成 30 年 2 月 11 日（日・祝）
午前 10：00 ～ オープニングセレモニー
- 2、 会 場 上市町役場前駐車場（駐車場東側 特設ステージ）

追伸 当日は、御祝辞を賜りたく、9 時 50 分までにステージ横「本部テント」にお越しいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

2913		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成30年2月2日	から				
平成30年2月3日	まで	(内容) 様式4の通り		(備考)	
参議院議員会館					
経費内容		金額	経費科目		金額
鉄道・バス JR富山駅～JR東京駅 往復		20000	宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 26 km =	962			
リース車	@18 × km =	0			
有料道					
駐車場			計		20962
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>領 収 書 山崎宗良 様</p> <p>Receipt</p> <p>領収年月日 2018.-2.12</p> <p>金 額 ￥20,000(消費税等込み)</p> <p>(クレジット扱い)</p> <p>購入商品 JR乗車券類 JR tickets</p> <p>(40487 6枚)</p> <p>西日本旅客鉄道株式会社</p> <p>富山駅</p> <p>富山駅UK61発行 60489-02</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済 </div> </div>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30年 8 月 20日
 決裁 平成 30年 3 月 22日
 処理 平成 30年 3 月 22日

県外・海外政務活動報告書

平成30年2月13日

整理番号	2913			会派・議員名	自由民主党 山崎宗良		
活動名称	参議院議員会館訪問						
目的	県内課題の相談						
日程	平成30年2月12日 ~ 2月13日						
場所	参議院議員会館						
〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕							
相手方等	野上浩太郎事務所		秘書 野村 氏				
〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	山田俊男事務所		山田俊男参議院議員				
	同行者		上田英俊県議				
行程・活動内容							
行程	往路	2月12日	富山駅→東京駅→赤坂見附駅→私用→ホテル				
	復路	2月13日	ホテル→参議院議員会館→国会議事堂前→東京駅→富山駅→相ノ木駅				
活動内容		2月13日	① 野上事務所にて秘書の野村氏と懇談。 最近の交付金の流れ、県道新設について国の支援、北アルプス横断道路の見通しについてレクチャー頂く。 ② 山田俊男参議院議員と農林水産業の地元負担軽減について、鳥獣害対策として猟師の生活レベル向上対策について、農協の存在意義と継続の重要性について懇談した。 ※上記全て上田県議と共に訪問した。				
※日帰りの政務活動を含む。							

2914																									
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">内容*</th> <th style="width: 15%;">金額(円)</th> <th style="width: 55%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>富山新聞 2月分</td> <td style="text-align: center;">3072</td> <td>口座振替</td> </tr> <tr> <td>日本農業新聞 2月分</td> <td style="text-align: center;">2623</td> <td>口座振替</td> </tr> <tr> <td>公明新聞 2月分</td> <td style="text-align: center;">1887</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">7582</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					内容*	金額(円)		富山新聞 2月分	3072	口座振替	日本農業新聞 2月分	2623	口座振替	公明新聞 2月分	1887									7582	
内容*	金額(円)																								
富山新聞 2月分	3072	口座振替																							
日本農業新聞 2月分	2623	口座振替																							
公明新聞 2月分	1887																								
	7582																								
<p>《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)</p>																									

收受 平成 30 年 3 月 20 日
 決裁 平成 30 年 3 月 22 日
 処理 平成 30 年 3 月 22 日

新聞購読料 領 収 証

山崎 宗良 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018 年 2 月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品 名	定価(税込)	部 数	金 額

その他購読料等 領 収 証

品 名	定価(税込)	部 数	金 額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住 所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648
お申込No. 16012-32071(132)-3



30-02-21 農業新聞

*2,623日本農業新聞

30-03-02 口座振替

*3,072HLCTPマシカフ

2915		
09_事務費	01_調査研究費	02_研修費
	06_資料作成費	07_資料購入費
	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
	08_事務所費	05_会議費
		09_事務費
		10_人件費
山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費		
通信費 (電話1月請求分)	1329	/
通信費 (携帯電話1月利用2月請求分)	3357	/
	4686	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 30 年 3 月 20 日
 決裁 平成 30 年 3 月 22 日
 処理 平成 30 年 3 月 22 日

口座振替のご案内 (西日本ご利用分)

NTTファイナンス株式会社 電話料金等料金領収証 (西日本ご利用分)

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER)	請求年月 (MONTH OF ISSUE)	振替日 (TRANSFER DAY)
076-473-1175	2018年 2月ご請求分	2018年 3月 5日(月)
振替金額 (TRANSFER AMOUNT OF MONEY)	2,658円	

お客様電話番号等 (BILLING NUMBER) 076-473-1175
 ご請求先氏名 (CUSTOMER NAME) 山崎むねよし後援会 様

下記、ご利用料金を口座振替により領収いたしました。
 The following amount was transferred from your account. (2018年 2月 21日発行)

2018年 1月ご請求分	(2018年 2月 5日振替)
領収金額 (AMOUNT RECEIVED)	2,658円
金融機関名 (BANK/POST OFFICE)	*****
口座番号 (ACCOUNT)	*****

印紙税申告納
付につき芝
税務署承認済

NTTファイナンス株式会社
 〒108-0075
 東京都港区港南1-2-70

※振替日に振替が出来なかった場合は延滞利息を加算させていただきます場合があります。
 ※口座振替をご利用のお客様で、振替日に振替ができなかった場合は、原則、振替日から起算して15日後に再度振替させていただきます。

【NTTファイナンスからのお知らせ】
 *** NTTグループ各社ご請求金額 ***
 NTT西日本分ご請求額 2,658円
 (合計) 2,658円 詳細については、「ご請求内訳」をご覧ください。

*** NTTファイナンスからのお知らせ ***
 *** NTT西日本からのお知らせ ***
 フレッツ光の割引サービス (光もともと割、Web光もともと割、どーんと割、どーんと学割) は割引契約期間満了時に契約が自動延伸されます。自動延伸をご希望されない場合はNTT西日本へご連絡が必要です。
 割引適用期間中 (自動延伸後を含む) に本割引サービスを解約された場合、解約金が発生する場合があります。
 なお、割引適用期間の満了月とその翌月に解約した場合には解約金は発生いたしません。
 詳しくはNTT西日本フレッツ公式サイト [http://flets-w.com/wari/] でご確認ください。

お知らせ

領 収 証

富山県議会議員
 山 崎 宗 良 様 No. _____

¥ 1,329 -

内 訳
 現金
 小切手 /
 手形 /

消費税率等(%)

租 共同事務費按分(電話1月分)
 平成30年 2月 15日 上記正に領収いたしました 収入印紙

富山県中新川郡上市町正印70番
 山崎むねよし後援会
 会長

利用料金内訳明細書

Primary of your Charges

お客さまのご請求締日は毎月末日になります。

お客さまご契約数

1件 発行日 2018年 2月 11日

電話番号(お客さま番号等)

料 金 内 訳	内 訳 金 額 (円)	税 区 分
** ご契約期間 6年 10ヶ月 **		
基本料 通話定額ライト基本料 [1月1日~1月31日]	3,200	8%
割引 スマ放題 専用2年契約	-1,500	8%
通話料 通話定額ライト基本料 対象外通話	120	8%
定額料 データ定額 5GB	5,000	8%
通信料 S1メール(MMS) @0円 7,913 Pkt	0	8%
通信料 データ通信(3G) @0円 52,981 Pkt	0	8%
通信料 データ通信(4G) @0円 85,447.59 Pkt (通信量合計 85,985.33 Pkt [1.03GB])	0	8%
通信料 メール(SMS)	18	8%
通信料 メール(SMS) (YM/他社宛)	6	8%
通話料 通話サービス「0570等」	320	8%
月額料 ウェブ使用料	300	8%
月額料 ソフトバンクWi-Fiスポット	467	8%
無料 ソフトバンクWi-Fiスポット無料特典 (467円 x 100%)	-467	8%
月額料 あんしん保証パック	500	8%
月額料 デザリングオプション	500	8%
無料 デザリングオプション無料特典	-500	8%
月額料 スマートフォン法人基本パック	475	8%
割引 月額割 (割引額は2,100円(税込)です)	-2,223	8%
割引 下取りプログラム (機種変更)	-1,100	対象外
(下取りプログラム (機種変更) 割引残金額 合計 1,100円)		
端末代 分割支払金/賦払金	4,090	対象外
その他 ユニバーサルサービス料	2	8%
合計	9,208	
(内課税対象額 (8%))	6,218	
(内課税対象額 計)	6,218	
消費税等 (8%)	497	
消費税等 計	497	
ご請求金額	9,705	
ポイント情報 (このポイントは締日時点です)		
■ソフトバンクポイント		
保有ポイント		P
当月基本ポイント		P
ポイント有効期限		
■Tポイント (カズポポイント付与分)		
当月付与予定ポイント		P

ユニバーサルサービス料は、あまねく日本全国においてユニバーサルサービス(加入電話、公衆電話、緊急通報)の提供を確保するためにご負担いただく料金です。
 ※更新月等の各種ご契約内容についてはMySoftBankの契約内容ページをご覧ください。各保険料相当額をお支払いの際、「内訳」と表記される場合がございますが、非課税で計上されておりますのでご了承ください。異動も必ずご確認ください。

30-02-26 口座振替

*9,705円(引)付(ソフトバンク)

$$9,208 - 2,990 = 6,218 + 497 = 6,715 \times 0.5 = 3,357.5$$

$$(対訳 4,090 - 1,100 = 2,990)$$

整理番号	3043		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年3月1日	から	活動の概要	(内容) 北アルプス横断道路構想推進会議講演会 に参加 (備考)自宅→新川文化ホール→自宅	
	平成30年3月1日	まで			
場所	新川文化ホール				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	31 km =	1147		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		1147
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30年 3月 28日
 決裁 平成 30年 4月 2日
 処理 平成 30年 4月 3日

平成30年1月17日

富山県議会
議員 山崎 宗良 様

北アルプス横断道路構想推進会議
会長

北アルプス横断道路構想推進会議講演会開催のご案内

新春の候 貴職には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、本県と長野県を直結する横断道路構想実現に向けて強力な運動を展開するため、県東部の市町村、議会、企業、団体等の皆様方から幅広く参画を得て、昨年11月22日に「北アルプス横断道路構想推進会議」が設立されました。

この度、今年度の事業として、講演会を下記により開催いたしますので、業務ご多端の折とは存じますが、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

- 1 期 日 平成30年3月1日(木)
午後2時～4時
- 2 会 場 新川文化ホール 201号室
魚津市宮津110 TEL:0765-23-1123
- 3 講 演 講演者 株式会社熊谷組 相談役 大田 弘 氏
演題は未定ですが、富山県と長野県を結ぶ道路に関連するテーマの講演をしていただく予定です。

※出欠を、裏面様式によりFAXで2月21日(水)までに報告願います。

事務局 魚津市企画政策課 赤坂、浦田
TEL:0765-23-1067
FAX:0765-23-1054

整理番号	3044	使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年3月13日 から 平成30年3月13日 まで	活動の概要	視察 岐阜県における小水力発電の現状視察 様式4の通り
場所	岐阜県庁		(備考)自宅→岐阜県庁→ 富山県庁→自宅

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × 459 km =	16983	お土産代	2160
リース車 @18 × km =	0		
有料道 立山IC→岐阜各務原IC→富山IC	9930		
駐車場		計	29073

※、重ならないように貼付すること。
い場合は、別

AEON
マックスバリュ上市店
TEL076-473-9888 FAX076-473-2003
http://www.aeon.info

領収証

マックスバリュ北陸株式会社

お買い上げありがとうございます。

芝寿し 予約受付中!!

各種行楽・行事にいかがですか!!

詳しくはサービスカウンターまで

富山柿山 しろえび紀行 2,160

合計 ¥2,160

現金 ¥2,160

お釣 ¥0

お買い上げ商品数: 1 (消費税等) 160

◆印はセパレケーション税制対象商品

※105 2018/03/13(火曜日)08:48

取:#82444 担当: []

WAON POINT会員募集中!
今すぐ会員登録でオトクにお買物!
http://www.smartwaon.com
[スマートワオン]で検索



ご利用ありがとうございます。
利用証明書



料金所(自) 立山
料金所(至) 岐阜各務原

18年 3月13日
12時17分

割引前料金 ¥5,430-

割引△ ¥350-

通行料金 ¥5,080-

(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

A28803-133356-936624

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-meisai.jp/ にアクセスして下さい。

009

ご利用ありがとうございます。
利用証明書



料金所(自) 岐阜各務原
料金所(至) 富山

18年 3月13日
16時29分

割引前料金 ¥5,200-

割引△ ¥350-

通行料金 ¥4,850-

(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号

A28803-133118-970424

本利用証明書は、ETC利用照会サービスで印字されたものです。サービス内容の確認は、http://www.etc-meisai.jp/ にアクセスして下さい。

009

関及び有料道

口数を入力すると金額が自動計算されます。

收受 平成 30年 3 月 28 日

決裁 平成 30年 4 月 2 日

処理 平成 30年 4 月 3 日

県外・海外政務活動報告書

平成30年3月14日

整理番号	3044		会派・議員名	自由民主党 山崎宗良
活動名称	岐阜県小水力発電の現状			
目的	岐阜県における小水力発電の普及展開方法を知り富山県政に資する			
日程	平成30年3月13日 日帰り			
場所 〔国・都市名、施設名、訪問先等〕	岐阜県庁			
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	岐阜県農政部農地整備課 課長 河瀬精吾 氏 農地整備課 水利・小水力係 係長 奥村英敏 氏 農地整備課 水利・小水力係 技術主査 野田幸宏 氏 同行者 上田英俊県議			
行程・活動内容	行程	往路	3月13日	自宅→北陸自動車道→東海北陸道→岐阜県庁
	復路	3月13日	岐阜県庁→東海北陸道→北陸自動車道→富山県庁→自宅	
活動内容	3月13日	国の農山漁村地域整備交付金（地域用水環境整備事業）は国の予算がなく整備が遅れている。（既設11施設） 負担率は、国50%、県25%、地元25% そのため県営県単（小水力発電施設整備事業）で対応（20kw以上の規模が対象） 負担率は、県50%、地元50%導入支援は県100%（既設は4か所） さらに県単補助として、小水力発電活用支援事業補助率は、県50% 既設は2か所 目当ての民間による開発行為については、事例がないとの事だった。		
※日帰りの政務活動を含む。				

整理番号	3045		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年3月15日	から	活動の概要	視察 (内容) 自然農法の視察 栗山農園 栗山利紀氏 無農薬無肥料 (有機・化学両方無使用) 以外は通常の方法で耕作。栽培品種はコシヒカリのみで一反当たり3俵程度の収量だが、販売単価が4万円/俵と高額で、一反当たり12万円になるので一家四人の生活が成り立っている状況だった。山裾に位置するため農薬や化学肥料の混入が一切ない状況。県内同様の地域で無農薬無肥料栽培米増産の可能性が十分にあると感じた。	
	平成30年3月15日	まで			
場所	滑川市開252				
経費の内容			金額	経費の内容	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	16 km =	592	お土産代	
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場				計	
				2212	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>AEON マックスバリュ上田市店 TEL076-473-9888 FAX076-473-2003 http://www.aeon.info</p> <p>領収証 マックスバリュ北陸株式会社</p> <p>お買い上げありがとうございます。</p> <p>芝寿し 予約受付中!!!</p> <p>各種行楽・行事にいかがですか!!!</p> <p>詳しくはサービスカウンターまで *****</p> <p>歌づくし AU15 1,620</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>合計 ¥1,620 現金 ¥1,650 お釣 ¥30</p> <p>お買上げ商品数: 1 (消費税等) 120</p> <p>◆印はEPCイオン税制対象商品 印103 2018/03/15(木曜日)13:12 取:#88319 担当: []</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>WAO N P O I N T 会員募集中! 今すぐ会員登録でオトクにお買物! http://www.smartuon.com [スマートフォン]で検索</p>  </div> </div>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30年 3月 28日
 決裁 平成 30年 4月 2日
 処理 平成 30年 4月 3日

整理番号	3046		使途項目*	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年3月17日	から	活動の概要	(内容) 自治体消防70周年記念富山県防火・防災推進大会に参加 (備考) 自宅→富山県民会館→自宅	
	平成30年3月17日	まで			
場所	富山県民会館				
経費の内容*		金額	経費の内容*		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	27 km =	999		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		999
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 3 月 28 日
 決裁 平成 30 年 4 月 2 日
 処理 平成 30 年 4 月 3 日

謹啓 初春の候、貴台にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素から本県の消防防災行政の推進にひとかたならぬご芳情を賜り厚く
お礼申し上げます。

さて、本年、自治体消防制度の創設から七十周年を迎えたことを記念し、
消防の発展を回顧するとともに、新たな決意のもと、安全で住みよい
県づくりを推進するため、次のおり「自治体消防七十周年記念富山県防火・
防災推進大会」を開催いたします。

ご多忙の折、誠に恐縮でございますが、ご臨席の栄を賜りますようご招待
申し上げます。

平成三十年一月吉日

敬具

自治体消防七十周年記念富山県防火・防災推進大会実行委員会

委員長 山 本 修

記

一、日 時 平成三十年三月十七日(土)

午後一時から

一、場 所 富山県民会館大ホール

富山市新総曲輪四の十八

一、次第等

第一部 式 典 午後一時から

第二部 シンポジウム 午後三時十五分から

*お手数ですが、同封のがきにてご都合を二月九日(金)までにご返送いただき
ますようお願いいたします。

*ご来場の際は、なるべく公共交()関をご利用願います。

(事務局 富山県総合政策局消防課 電話 〇七六―四四四―三一八八)

整理番号	3047		使金項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年3月18日	から	活動の概要	(内容) 平成30年上市町春季消防訓練巡視 (備考) 自宅→下荒又→自宅	
	平成30年3月18日	まで			
場所	上市町下荒又地内(八幡宮付近)				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	4 km =	148		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		148
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 3 月 28 日
 決裁 平成 30 年 4 月 2 日
 処理 平成 30 年 4 月 3 日

平成 30 年 2 月 8 日

富山県議会議員
山崎宗良様

富山県東部消防組合上市消防署

平成 30 年上市町春季消防訓練の実施について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素より、町消防行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、消防隊の火災防ぎょ技術の向上と、住民各位の防火意識高揚に資することを目的として、
標記の訓練を下記により実施いたします。
つきましては、訓練巡視並びにお言葉を賜りたく、あわせてお願い申し上げます。

記

1. 訓練目的

春の全国火災予防運動の一環として行う訓練であり、富山県東部消防組合上市消防署と上市町消防団が一体となり、火災防ぎょ訓練並びに警防活動の戦術向上と、更なる分団（団員）間の連携を密にし、地域住民への防火意識の高揚を図ることを目的とする。

2. 実施日時 平成 30 年 3 月 18 日（日）午後 2 時から午後 3 時まで

3. 実施場所 上市町下荒又地内（八幡宮付近）

4. 参加隊数 富山県東部消防組合上市消防署 指揮隊 1 隊 ポンプ車隊 1 隊
上市町消防団 ポンプ車隊 8 隊 積載車隊 3 隊

5. 実施要領

（1）訓練想定

1. 八幡宮付近の畑より火災発生。
2. 強風・乾燥という気象状況の中、火災は最盛期であり、折からの南東の風に煽られて付近の神社又は住宅へ延焼拡大中。飛び火警戒の必要あり。
3. 更なる延焼拡大が懸念される為、消火隊の増強が必要である。

（2）出動及び火災防ぎょ活動

1. 先着隊の隊長は、現着後速やかに現状報告をすると共に、活動指示を行う。
2. 東部本部通信担当者は、先着隊長及び指揮隊の指示に基づき訓練命令を発令する。
3. 各隊は、東部本部出動指令（訓練命令の発令）により待機場所から出動し、水利確保、ホース延長、放水等の基本的火災防ぎょ活動を行う。

（3）訓練終了及び講評・訓示

各隊は、現場指揮本部からの無線指令（訓練命令の発令）により火災防ぎょ活動を終了し、使用資機材を撤収した後、集合場所に整列して講評・訓示を受ける。

担当 上市消防署消防係
電話 472-2244

整理番号	3048		使途項目	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年3月21日	から	活動の概要	(内容) 第68回全国植樹祭御製碑除幕式に参加 (備考) 自宅→魚津桃山運動公園 →自宅	
	平成30年3月21日	まで			
場所	魚津桃山運動公園				
経費の内容		金額	経費の内容		金額
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 ×	36 km =	1332		
リース車	@18 ×	km =	0		
有料道					
駐車場			計		1332
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年3月28日
 決裁 平成30年4月2日
 処理 平成30年4月3日

富山県議会

議員 山崎 宗良 殿

整理番号

126

第68回全国植樹祭富山県実行委員会

会長 石井 隆

第68回全国植樹祭御製碑除幕式の開催について（ご案内）

時下 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年5月に開催しました第68回全国植樹祭は、好天にも恵まれ、成功裡に終えることができました。皆様方のご支援、ご協力に対し、厚くお礼申し上げます。

さて、本年1月1日、宮内庁を通じて天皇陛下より大会に係る御製のお示しがあり、大変光榮に存じております。

つきましては、このたびの御製のお示しを受け、大会の意義を後世に伝えるとともに、県民参加による健全な森づくりの一層の推進と、本県の豊かな「森・川・海」の環境を、未来を担う子どもたちにつなげていくことを祈念し、御製碑を建立することとし、下記のとおり御製碑の除幕式を開催する運びとなりました。

ご多用の折とは存じますが、ご臨席を賜りますようお願い申し上げます。

なお、会場へは富山市内及び魚津市内からの送迎バスをご利用いただく予定にしております。（詳細は別添「送迎バスについて」をご覧ください。）

お手数ではございますが、2月16日（金）までに、別紙によりご出欠についてお知らせさせていただきますようお願いいたします。

また、当日は本案内状を受付にご提示いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成30年3月21日（水・祝） 14:00～14:30
- 2 場 所 魚津市出字桃山36番地 魚津桃山運動公園運動広場内・御製碑付近
- 3 式次第（予定）
 - (1) 挨拶
 - (2) 来賓紹介
 - (3) メッセージ発表
 - (4) 御製碑の除幕


<事務担当>

第68回全国植樹祭富山県実行委員会事務局

（富山県農林水産部森林政策課全国植樹祭推進班内）

担当 金尾

TEL.(076)444-4077 FAX.(076)444-3390

整理番号	3049	事業概要	
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	政務用ノートパソコン付属品(事務費按分として)		
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	キーボード	1803	/
	《合計》	1803	
《領収書》 (印刷) 領収書を貼! 書きこまないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
 株式会社 ヤマダ電機 本部 群馬県高崎市栄町1-1 http://www.yamada-denkiweb.com テックランド富山婦中店 076-466-0606 御来店誠に有り難う御座います ケイタイde安心会員募集中!		領収書 No.0454-408-052695 [現金売] 2018/03/18 20:57 レジ担当:102349 販売担当:102349 会員No.:9012926626906* 4338994017 BSKBU14WH SSS キーボード 1:持帰 外08 10 ¥3,340 小計 ¥3,340 +消費税 ¥3,607 税込計 ¥3,607 引 0P 合計 ¥3,607 (内消費税 ¥267) 現金 ¥3,607 お預り ¥4,007 お釣り ¥400	

收受 平成 30 年 3 月 28 日
 決裁 平成 30 年 4 月 2 日
 処理 平成 30 年 4 月 3 日

整理番号	3050	事業概要	
経費項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	山崎むねよし後援会事務所との共同使用事務費		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	通信費(電話2月請求分)	1329	/
	通信費(携帯電話2月利用3月請求分)	4151	/
	《合計》*	5480	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

収受 平成 30 年 3 月 28 日
 決裁 平成 30 年 4 月 2 日
 処理 平成 30 年 4 月 3 日

ご利用料金内訳明細書

Summary of Your Charges

お客さまのご請求締日は毎月末日になります。

お客さまご契約数

1件 発行日: 2018年 3月 11日

電話番号(お客さま番号等)	料 金 内 訳	内 訳 金 額 (円)	税区分
	ご契約期間 6年 3月 1日 ~ **		
	基本料 通話定額ライト基本料 [12月 1日 ~ 2月 28日]	3,200	8%
	割引 スマ放題 専用2年契約	-1,500	8%
	通話料 通話定額ライト基本料 対象外通話	1,180	8%
	定額料 データ定額 5GB	5,000	8%
	通信料 S.Lメール(MMS) @0円 165PKT	0	8%
	通信料 データ通信(3G) @0円 9983.9PKT	0	8%
	通信料 データ通信(M/G) @0円 4379.058PKT (通信量合計 4479.062PKT [0.54GB])	0	8%
	通信料 メール(SMS)	15	8%
	通信料 メール(SMS) (YM/他社宛)	9	8%
	通話料 通話サービスT0.570等	730	8%
	月額料 ウェブ使用料 [2月 15日 ~ 2月 28日]	150	8%
	月額料 ウェブ使用料 [2月 1日 ~ 2月 14日]	150	8%
	月額料 ソフトバンクWi-Fiステーション	467	8%
	無料 ソフトバンクWi-Fiステーション無料特典 (467円 × 100%)	-467	8%
	月額料 あんしん保証パック	500	8%
	月額料 デザリシグオプション	500	8%
	無料 デザリシグオプション無料特典	-500	8%
	月額料 スマートフォン法人基本パック	475	8%
	割引 月月割 (割引額は2,400.0円(税込)です)	-2,223	8%
	割引 下取りプログラム (機種変更)	-1,100	対象外
	(下取りプログラム (機種変更)) 割引残金額 合計 990.0円)		
	端末代 分割支払金/払込金	△ 4,090	対象外
	その他 三井パナソニックサービス料	2	8%
	合計	10,678	
	(内課税対象額 (8%))	7,688	
	(内課税対象額 計)	7,688	
	消費税等 (8%)	615	
	消費税等 計	615	
	ご請求金額	11,293	83.0%
	ポイント情報(このポイントは締日時点です)		
	■ソフトバンクポイント		
	保有ポイント		
	当月基本ポイント		
	ポイント有効期限		
	■Tポイント (ソフトバンク付与分)		
	当月付与予定ポイント		

※ユニバーサルサービス料は、おまけ日本全国においてユニバーサルサービス(加入電話、公衆電話、緊急通報)の提供を確保するために必要とした料金です。
 ※更新月等の各種ご契約内容についてはMySoftBankの契約内容欄をご覧ください。※保険料相違額をお支払いの際、「内訳」として記載される場合がございますが、非課税で計上されておりますのでご了承ください。取崩も必ずご確認ください。

30-03-26 口座振替 *11,293円 付(ソフトバンク)

$$10,678 - 2990 = 7,688 + 615 = 8,303 \times 0.5 = 4,151$$

$$(対象外 4,090 - 1,100 = 2,990)$$

整理番号	32/0	事業概要	
仕分項目	07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考
	富山新聞 3月分	3072	口座振替
	日本農業新聞 3月分	2623	口座振替
	公明新聞 3月分	1887	
	《合計》	7582	/
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 30-03-20 農業新聞 *30-03-20 日本農業新聞 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 30-04-02 口座振替 *30-07-20 口座振替 </div>			

收受 平成 30 年 4 月 9 日
 決裁 平成 30 年 4 月 13 日
 処理 平成 30 年 4 月 13 日

新聞購読料 領 収 証

山崎 宗良 様

ご購入ありがとうございます。
下記金額を正に領収いたしました。

2018 年 3 月分 領収日 月 日

領収金額	¥1,887
------	--------

品名	定価(税込)	部数	金額

その他購読料等 領 収 証

品名	定価(税込)	部数	金額
公明新聞	1,887	1	1,887

販売店 村上 広行
住 所 富山市笹津536
TEL 076-468-0983 FAX 076-468-0648

お申込No. 16012-32071(132)-2



整理番号	3267	事業概要*	県政報告書作成		
使途項目*	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	県政報告				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*		備考	
	印刷代	97200			
	新聞折込(北日本)	73298			
	《合計》*	170498			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

No. _____

山崎むねよし 殿

平成 30 年 4 月 20 日

金額 ¥170,498


但し 折込代 北日本外 54700 × 13140
 上記金額正に領収致しました

有限会社 **タカハシ印刷**

代表取締役 高橋 建一

〒930-0357 富山県中新川郡上市町証明533-1
 TEL (076) 473-1147(代)

現金 _____
 小切手 _____
 手形 _____
 相殺 _____

係印 

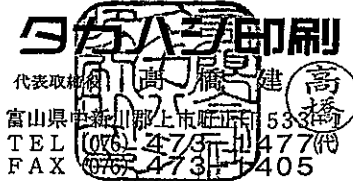
收受 平成 30 年 4 月 16 日
 決裁 平成 30 年 4 月 19 日
 処理 平成 30 年 4 月 20 日

請求合計書

(平成 30 年 3 月 X 日)

山崎 武雄 様

有限会社



御請求合計 ¥170,498

下記の通り御請求申し上げます。

内 訳	金 額	備 考
前 月 請 求 高		
入 金 高		
当月請求高 (別紙 / 枚) ①	90,000	
消 費 税 額 ②	7,200	
立 替 金 ③	73,298	
当月請求高 (A + B + C)	170,498	

振込先 富山信用金庫 上市営業部

☎ 0253570

北陸銀行上市支店 ☎ 4109730

富山第一銀行上市支店 ☎ 048143

富山銀行上市支店 ☎ 0368580

アールプス農業協同組合上市支店 ☎ 1030206

請 求 書

30年3月29日

山崎 武雄 殿

殿

有限会社

タカハシ印刷

代表取締役 高橋 建

〒930-0357 富山県中新川郡上市町正印 53
TEL (076) 473-1405
FAX (076) 473-1405

下記の通り請求致しましたのでご査収下さい

品 名	数 量	単 価	金 額	備 考
県政報告 AY 8P			90,000	
〃 折込代	5470枚	1240		
小 計			90,000	
消 費 税 (別 途 請 求)			7,200	
立 替 金 (折込料・ハガキ)	5470枚	1340	73,298	
合 計			170,498	

毎度お引立て賜わりありがとうございますご座居ます。



山崎むねよし 県政報告

平成30年2月定例会一般質問ダイジェスト

平成30年3月吉日

富山県議会自民党議員会 山崎 宗良

3月6日午前10時より富山県議会議事堂において一般質問を行いました。
その内容をダイジェストでお伝えさせていただきます。

冒頭の言葉

四半世紀にわたる緊縮財政の継続により、右肩上がりを経験したことの無い若者にとっては夢を描きにくい時代になりました。人口減少の最大の要因は国民が将来に不安を感じ、夢を持ってなくなっているからだと考えます。

労働力人口減少により、高齢者世代一人を現役世代およそ二人で支えている事や、気候変動による自然災害多発など、世の中が大きな転換期にあり、将来に向けて投資をすべきタイミングであることは論を待ちません。この転換期における投資が、富山県民の活力となり、次世代の基盤となる事を思い描きながら、質問に移ります。

問1 産業振興等について

(1) 道路網整備について

生産性向上の根本は時間短縮にあります。ものづくり県を標榜する富山県ですが、生産物の流通コストは時間に比例します。観光振興においても新幹線駅からの所要時間が短縮されることで大きな効果が期待できます。また南砺市利賀の土砂災害においては、河川の両岸に道路があったことから早急に迂回路が構築され住民生活が回復しました。このように道路網整備は地域住民に夢や安心を与え活力をもたらし、地域発展に欠かせないことから、道路網整備をより積極的に推進すべきと考えますが、加藤土木部長の所見を伺います。

答え：東海北陸自動車道の全線4車線化、市町村間の幹線道路、新幹線駅・港湾等の交通・物流拠点や主要観光地へのアクセス道路とともに、身近な生活道路についても、通学路等の歩道整備や、誰もが安心して使える快適な歩行空間の確保、中山間地域における集落間ネットワークの維持など、幹線道路から生活道路に至るまで、体系的な道路網の整備を積極的に進めてまいります。

今年度においても、国の社会資本整備総合交付金などを活用し、県道富山立山公園線の富立大橋の4車線化や、上市スマートICのアクセス道路となる県道上市水橋線の拡幅整備などに取り組んでいるほか、2月補正予算では、防災・減災対策の推進のため、37億6千万円を追加した。県道剣岳公園線の落石防止対策など、災害に強い道路整備を計画的に進めてまいります。

(2) i コンストラクションについて

建設業における生産性向上の柱として、国土交通省によりiコンストラクションが全国で展開され、富山県内でも実施されていますが、施工件数が他県に比べて少ないと聞いています。建設現場では人手不足が深刻となっている事から、富山県においても建設業のiCTの活用を進め、人手不足の解消に役立てるべきと考えます。県内の取り組み状況と今後の見通しについて、加藤土木部長に伺います。

答え：建設企業が将来にわたり各地域ごとにしっかかりと存続していくためには、安定的・持続的な公共事業予算の確保に加え、ドローンを使った3次元測量や建設機械を自動制御することによって、掘削や造成を可能にするICTの活用など、建設現場の生産性向上を図るi-Constructionに取り組んでいくことが必要と考えられている。

ICTを活用した工事は、測量・設計及び施工管理の各段階で3次元データを用いる新しい技術であることから、国において施工に関する技術基準が整備され、平成28年度から全国的に試行工事が推進されているところである。平成28年度の発注実績としては、全国では国の直轄工事で584件、都道府県の発注工事で44件です。県内の実施状況は、これまで国の直轄工事で13件、県発注工事で、2件となっている。生産性向上の効果を発現させるためには、比較的規模の大きい工事とする必要があり、都道府県の発注件数は少ない状況である。

土工量1000m³以上を含む比較的大きい発注ロットとしなければならぬ課題もあるが、県としては、来年度から、これまで実施してきた受注者が希望された場合にICT施工を認める方式に加え、全国的にも取り組みが多い、発注者がICT施工を仕様書に規定する試行工事を実施したいと考えている。

(3) 薬用植物栽培について

栗都とやまのさらなる発展を目指すし、品質の高い薬用植物の栽培・生薬生産を支援するために、薬用植物指導センターに、薬用植物栽培・生薬生産技術研修などを整備することとされまされたが、今後どのように活用していくか、また耕作放棄地の有効活用に関する付加価値の高い薬用植物の栽培を進め、県内に普及していくべきと考えますが、今後の取り組みについて石井知事に伺います。

答え：薬用植物の栽培は、野生鳥獣の被害も受けにくく、中山間地等の耕作放棄地の発生防止にもつながることから、県では、シャクヤクを中心とした産地化を進めており、栽培技術の確立や苗の安定供給体制づくり、省力機械化の支援等の取組みにより、シャクヤクの栽培は平成20年度の1.1haから29年度には6.2haに拡大している。

上市町にある薬用植物指導センターにおいては、更に品質の高いシャクヤクの栽培普及に向けた研究を進めてきている。研究の結果、本県に適した高品質シャクヤクの栽培技術に目処が立ったことから、品種は「春の粧（はるのよそおい）」とうが、農家への普及を図るため、先に醸造をいたした国の交付金を活用し、現在の敷地に新たに研修棟を整備することとした。

具体的には、栽培技術研修棟、生薬生産技術研修棟、産学研修棟を整備し、栽培に取り組む農家を対象に、①栽培技術研修棟においては、栽培等に必要となる機器を整備し、苗の植え付けや肥料・農薬の散布方法、シャクヤクを掘り取る収穫技術、②生薬生産技術研修棟では、乾燥品の生薬生産に必要な機器を整備し、収穫した生薬の洗浄・保管等の方法や乾燥技術、品質検査手法、③産学研修棟では、生薬の栽培管理や成分・薬効などの研修を行う。

現在、シャクヤクは、生産農家から全て生根で出荷されているが、今回の研修棟整備により、品質の高い乾燥品の生薬生産が可能となり、現在のシャクヤクの利益はコマを栽培した利益とほぼ同じと言われているが、乾燥等のコストを差し引いてもさらに農家の利益が増加することが期待されます。県としては、今後とも省力栽培技術体系や調製技術の確立・普及を図るとともに、販路の確保・拡大を進め、薬用植物の更なる生産拡大を図りたい。

(4) 一徳円産地づくりについて

富山県では農林振興センターとJAとなみ野が連携してタマネギ栽培による一徳円産地づくりに取り組まれ、タマネギの生産額は平成28年度には5億円に迫る大成功を収めておられます。成功事例であるたまねぎなどのノウハウを県内に展開すべきと考えますが、今後どのように取り組むのか、また、タマネギに続く大規模園芸産地づくりに、今後どのように取り組むのか合わせて石井知事に伺います。

答え：JAとなみ野の「たまねぎ」は、30年産の作付け面積を192haと前年の約1.6倍に拡大するなど、着実に規模を拡大されています。成功のポイントには、あらかじめ、マーケティング調査を行い、全国における大規模産地の端境期に出荷できること、積雪を克服した多収栽培技術確立したこと、種付けや収穫等の主要な作業について機械化による省力技術体系を確立したこと、収穫後の出荷調製作業をJAが一元的に担う体制を整えたことなどを通じて、複合経営を目指す大規模主製作業を「たまねぎ」の導入が進んだこと、によるものと考えている。

このような栽培技術や指導方法等のノウハウを県内に広く普及し、「たまねぎ」の広域産地化を図ることを目指し、来年度予算案に、①JAの枠を超えた栽培実証や、②県内の生産者やJA営農指導員等を対象とした栽培研修会の開催、③簡易乾燥で出荷している兵庫県淡路や佐賀県など産地の事例調査等を行う事業を盛り込んだところである。

各JAが取り組む「たまねぎ」に続く戦略品目として、JAいなばの「ハトムギ」のほか、JA黒部の「ねぎ」、JAいなばの「えだまめ」などが着実に販売額を増やしており、今後とも、大規模化に対応した栽培技術の確立や、機械・施設等の導入を支援することとしている。

さらに、全農を核として県下全域で産地化に取り組んでいる「ニンジン」や「加工キャベツ」についても、広域的な出荷協議会を設立し、国の園芸作物生産転換促進事業を活用した省力機械の導入を支援するなど、一層の規模拡大を図っていくこととしている。

米をめぐる情勢が激しさを増すなかで、収益性の高い園芸作物の大規模な産地形成が図られるよう、JAや市町村、農業団体等と一体となって、積極的に取り組んでまいりたい。

(5) 中小企業及び小規模事業者の生産性向上について

中小企業および小規模事業者は労働者の約7割を雇用し、その賃金給与は消費購買力の基礎となっており、富山県を支えています。中小企業及び小規模事業者の生産性向上は県内消費活力に大きく影響すると考えられ、県内景気の底上げをすすめるためにも中小企業及び小規模事業者の生産性向上を図ることが大変重要だと思えます。新年度はどのような施策を展開されるのか、佐嶋商工労働部長に伺います。

答え：省力化や業務効率化を図る点では、IoTやAI・ロボット等の新技術の導入を後押しするた「IoT支援特別資金」や「IoT等導入支援補助金」により資金面での支援を行うとともに、IoT導入事例集を年度内に作成し、新技術の導入促進を強化していくこととしている。

また、中小企業等の円滑な世代交代を図るため、生産性向上を図るため、事業承継の機運を高めるためのシンポジウムを開催や、事業承継ポータルサイトを開設し、様々な制度や情報を広く周知することとしている。

新たな付加価値の創出に向けては、生産性革命に資するための地方創生拠点整備交付金等を活用し、ものづくり研究開発センターをはじめとした産業支援機関を機能強化し、県内企業の製品開発期間の短縮やコスト削減を支援するとともに、産学官連携による試作品開発や新商品・新事業の創出に対して支援を行うこととしている。さらに、企業のニーズに応じたオーダーメイド型のIoT等活用講座を開催するほか、改善・創意工夫の意識定着を図る研修を実施するなど、生産性の向上に向けた人材育成にも取り組むこととしており、中小企業の生産性向上に向け、引き続き総合的な支援に努めてまいりたい。

(6) インドネシア環境教育について

インドネシアから富山大学に留学していた元留学生が、現在ではインドネシアの政府の高官となっている縁もあり、インドネシア南タングラン市の小学校向けの環境教育の教科書に、富山県のイタイイタイ病の発生から土壌還元までの経緯や、立山連峰の自然保護など、環境先進事例として本県の優れた取り組みが取り上げられています。富山県にとっては大変有名な事であり、アジア諸国との友好関係構築は我が県の発展に大きく寄与することが期待されます。今年

度は中学校向けの教科書を発行するためにインドネシアから関係者が複数回来県し、富山県から必要な情報提供を行うなど有意義な交流をいただいています。この教育活動がインドネシア国全土に展開される可能性があることから、今後も継続した支援を期待しますが、**山本総務課**に伺います。

答え：先月、富山市のNGO「インドネシア教育振興会」の企画により、インドネシア・南タンガンアン市などから富山大学の元留学生であるアディア・ハシムさんを団長とした教育関係者8名が来県された。今回の来県では、イタイイタイ病資料館等を視察され、中学生向けの環境教育教材に掲載する題材の候補を調査されたと同様である。

県では、南タンガンアン市などの環境教育の取組みに対して、これまで立山での環境保全の取組みの紹介やイタイイタイ病に関する資料提供を行うほか、本県の小学生向け海岸漂着物の学習教材、中学生向けの環境教育の教材をお渡しするなど、積極的に支援を行ってきたところである。その成果として、既に小学校の環境教育教材に、本県の優れた環境保全の取組みが取り上げられており、インドネシアにおける富山県の知名度やイメージの向上に大きく寄与している。

先ほどご紹介しました元留学生の方が、母国に戻られて富山県とインドネシアとの交流の架け橋となり、このような人的交流の基盤を担っていただけたことは、大変心強く思っており、本県としては、今後とも、インドネシアの教育環境の充実に向けた取組みに協力することにより、国際協力の一層の推進に努めてまいります。

問2 安全・安心の確保について

(1) イノシシによる農作物被害について

富山県議会自民党会派政調会では中山間地域振興条例の制定に向けて活動を展開しています。県内各地で地元のみならずに集まっていたら、1時間半から2時間にわたる情報交換を実施しましたが、その約7割がイノシシ・ニホンザル・ニホンジカなどの害獣被害の訴えでした。その中でも特にイノシシが猛威を振っており、話の中心はイノシシ被害によるものでした。私自身も地元住民からの圧力が前年度の倍以上になっていると感じています。電気柵や恒久柵による住み分け対策が拡大していますが、イノシシの場合1年に2回出産し1回に生まれる頭数が10頭を超える場合もあると聞きます。個体数を減らさないと根本解決にならないと考えますが、捕獲対策にどのように取り組むのか、また富山県というよりは国全体で一斉に取り組むべき課題だと強く感じます。最近では平野部に出没し新聞紙上を賑わせており、県内の住民圧力も考慮して、国への働きかけを一層強化すべきと考えます。農林水産部長がどんだけでも答えますという事だったのでありますが、ここは力強い回答を~~期待~~是非期待致したく、何卒よろしくお願ひ致します。

答え：イノシシによる被害は、農家の営農意欲を減退させるとともに、県民生活の安全・安心に関わることから、県では、これまで、各市町の協議会が行う侵入防止柵の設置を支援し、電気柵2,297km、耐雪型侵入防止柵22kmが整備されたほか、鳥獣被害対策実施隊が行う捕獲活動を支援し、捕獲数も、平成19年度の19頭から、29年度には3,860頭に増加している。

その一方で、イノシシによる被害額は依然高止まりしていることから、今年度、集落環境管理や侵入防止、捕獲の総合的な対策を地域ぐるみで進める、「富山県イノシシ被害防止対策方針」を策定し、来年度予算案には、①地域実践リーダーの育成と被害ゼロモデル集落での取組み実施、②耐雪型侵入防止柵の整備支援拡大を盛り込んでいるほか、③「富山県捕獲専門チーム」を結成するとともに、ICTを活用した捕獲や、ジビエ利活用の推進、これは黒部市、魚津市が共同で獣肉処理加工施設の整備を予定しておりますが、これらの対策の充実、強化を図ることとしている。

また、国に対しては、去る2月7日に私から、斉藤農林水産大臣に対し、被害の現状や本県の先進的な取組みについて説明するとともに、その財源となる鳥獣被害防止総合対策交付金等の本県への配分の増額を要請したところであり、平成29年度補正予算において電気柵37.6km、耐雪

型侵入防止柵14.1kmの4,700万円を要請し、これは満額内示をいただいた。また、捕獲活動経費についても相当程度獲得している。

今後とも、県内市町、J.A、猟友会などの関係者をはじめ、隣県関係者とも十分連携して被害防止対策の推進に取組むとともに、国に対しても対策の充実に向け引き続き働きかけてまいりたい。

(2) 二級河川整備について

グリラ豪雨やこれまでにないルートで台風が襲来するなど、近年気候変動が激しさを増しています。急激に水かさが増し堤防を越水するのではないかと文字通り夜も寝られないことが増えています。その際の土木事務所をはじめ消防関係の皆様の星夜たがわぬ献身に心から敬意を表します。

国土強靱化を掲げているわが国ではありますが、二級河川については県の管轄であるため、近年の土木事業経費の予算では進捗が遅く、環境変化に対応できていないと考えます。県としても災害に対する優先順位を上げ、さらなる予算獲得に注力すべきと思いますが、県内の二級河川の整備状況と今後の見通しはどうか、河川整備についての県的基本的な考え方を、**加藤土木部**に伺います。

答え：河川整備については、多額の費用と長い年月を要することから、事業効果が早期に発現できるとして一連区間として設定し、過去に大きな浸水被害が発生した河川や、近年の集中豪雨等により住宅等への被害があった河川において、計画的かつ重点的に進めている。

平成28年度末における県管理河川の整備率は、約56%となっており、全国平均を上回っているものの、整備が必要な区間がまだまだ多く残っている。議員お尋ねの二級河川では、整備が必要な区間延長551kmのうち整備済み延長は208kmの約38%となっている。

現在、例えば鳴川では魚津市中心部において放水路建設を、白岩川では富山市水橋地内で県道橋を架け替えることで流下能力の確保を、また上市町女川地内で河道の拡張を行っており、引き続き二級河川においても整備を進めることとしている。

県民の安全・安心は最優先で確保する必要があることから、予算の更なる確保に努め、今後とも二級河川を含む県管理河川の整備に、しっかりと取り組んでまいりたい。

(3) 土砂災害について

先の南砺市利賀で土砂災害が発生したように、想定していなかった災害が多く発生するようになってきました。一旦発生してしまえば「想定外でした」では済まされたいため、日頃から危険箇所を察知し事前に準備しておくことが肝要です。地元自治会からの要請で上流に行くこと、土砂崩れが発生し、赤い山肌が見えて、下流の集落に影響を与えないかと心配される箇所もあります。土砂災害の危険箇所の把握状況と今後の取り組みについて**加藤土木部**に伺います。

答え：県では、人家、集落等に被害を及ぼす可能性のある渓流や急傾斜地、地すべり地形については土砂災害危険箇所として調査を行っており、これらの危険箇所は県内に4,947箇所ある。

土砂災害危険箇所のソフト対策として、県が基礎調査を実施し、土砂災害警戒区域等を指定するとともに、市町が警戒区域の範囲や避難場所に関する情報を記載した土砂災害ハザードマップを作成・配布し、周知を図っており、大雨の際に確実に避難できるよう、行政や住民による避難訓練も実施されている。また、県では大雨により土砂災害の危険度が高まったときには、市町村や住民に避難を促すよう、土砂災害警戒情報を発表している。

一方、ハード対策としては、4,947箇所の危険箇所のうち、人家5戸以上や要配慮者利用施設などのある1,804箇所を重要整備箇所とし、砂防堰堤等の施設整備を進めているところであるが、全国平均よりは高いものの、平成28年度末の整備率は約34%となっている。

今後とも、県民の生命や財産を守り、災害に強い県土の形成を図るため、ハード・ソフトの両面から総合的に土砂災害の未然防止対策に取り組んでまいりたい。

(4) 上下水道老朽化対策について

ア 県内の上下水道管が敷設されてから相当の年数が経過し、老朽化が進んでいると聞きます。県民の生活を支える基幹インフラであることはもちろんの事、水道管の健康は県民の健康寿命と直結する大変重要な事柄とも言えます。県内市町村の状況をどのように把握し、再整備をどのように進めていくのか前田厚生部長に伺います。

答え：水道は、生活や産業活動に不可欠なライフラインであり、水質管理などによる安全性に加えて、水道管路の適切な更新により、断水などが発生しない強靱性も大切である。

水道管路の法定耐用年数は40年であるが、管路総延長に占める耐用年数を過ぎた管の割合は、平成27年度末で10.6%であり、全国平均13.6%よりも良好となっている。

国では、平成27年度の生活基礎施設耐震化等交付金制度の創設等、支援策の充実・強化がなされ、水道施設整備に関する国の予算は、平成23年度には416億円まで減少したものが、平成29年度補正予算と30年度当初予算を合わせた額は675億円となっている。

今後とも、国に対して、必要な予算の確保を働きかけるとともに、水道事業者に対して、着実に必要な更新が実施されるよう指導助言を行ってまいりたい。

イ 下水道の管渠についても同様に老朽化が進んでいると聞きます。中には耐用年数を待たずに交換が必要な管渠も存在するという話ですが、県内市町村の状況をどのように把握し、再整備をどのように進めていくのか、前田厚生部長に伺います。

答え：県内市町村が管理する公共下水道の管渠は、平成28年度末時点で、約7,380kmあり、このうち、標準耐用年数である50年を超過した管渠の割合は、約2%、延長は約144kmある。この割合は、10年後には、約7%、20年後には、約15%と急増することが見込まれている。

富山・高岡・射水以外の市町村においては、今後の管渠の老朽化や腐食による損傷の状況を把握するため、布設後の経過年数に応じた点検や腐食の恐れのある大きい箇所点検などを行っていくとされている。

県としては、市町村への助言を行うとともに、国に対して必要な予算確保について、引き続き強く要望してまいりたい。

(5) 山岳警備隊のドローン活用について

新幹線時代の到来と近年の登山ブームに乗り、立山黒部アルペンルートの観光客が増加しています。それに伴い不用意に登山をする者や立山黒部の自然状況を把握していない外国人観光客も増えており、山岳警備隊の出動回数がさらに増えることが予想されます。山岳警備隊には今年度より、小型無人機ドローンが配備されていますが、どのように活用されるのか山岳警備隊長に伺います。

答え：小型無人機（ドローン）は、山岳地帯における危険箇所を把握し、その内容を山岳安全対策情報としてタイムリーに発信するための遭難防止活動に有効であるほか、遭難者の捜索や安全・迅速な救助活動を行うために重要な役割を果たす資機材の一つである。

①雪崩や落石の危険から隊員が近づけない場合、②悪天候等からヘリコプターによる捜索救助ができない場合、③火山性有毒ガスの発生から容易に立ち入りできない場合等でも、速隔地から安全かつ広範囲に状況を確認することで、遭難者を早期に見出し、救助方法を策定できるため、安全・迅速な救助活動に役立てることができている。

本年2月5日には、立山町の山間部において、山岳警備隊と機動隊合同の火山災害を想定した小型無人機活用による実践的な救助訓練を行ったところであり、今後さらに、縦横技量の習熟を図るとともに小型無人機（ドローン）の特性を有効に活用して、安全・迅速な山岳警備活動に努めてまいります。

問3 県職員の配置等について

(1) 県庁の人員削減と生産性向上のバランスについて

富山県財政は財政力指数の都道府県別順位が24位で、全国の丁度中央の位置につけています。その健全化の源泉が、人員削減などの経費削減にある一方で、国民健康保険等の事務負担を県が行う事になるなど、管理や事務量が増えることが心配されます。このように人が減っても仕事が増えるという状況をうまく乗り越える必要があると思いますが、今後仕事の効率化と生産性の向上をどのように進めるのか、前田厚生部長に伺います。

答え：新年度においては、職員の個々の事情等も勘案しつつ、職員の意欲を高める視点にもたって、職員のキャリア形成、職員に対する研修等の充実や職場環境の整備等にも積極的に取り組む。

具体的には、①職員研修に、企画力や取組力など、労働生産性の向上に着目する研修科目を新設する。②新年度においては、209件の事業を廃止・縮減するなど業務の効率化を図った。③部長を対象としたワークショップやバランス研修の実施。④時間外勤務申請について、本人による事後申請を所屬長が決裁する方式から、係長が事前に係員の時間外勤務を申請する方式への見直しなどを実施する。

(2) 技術系職員の異動期間について

必要な職員が補充されない現状にあって、県民サービスの上ならなる向上のため、ノウハウの蓄積により、仕事の量も質も高まると予想されます。まずは技術系職員から配属期間を10年程度に延長する事を提案いたしますが、前田厚生部長に伺います。

答え：技術系職員については、異動の期間を例えば一律に10年程度延長することは、職員の知識・技術がより習熟し、いわゆるスペシャリストが育成されることにつながるが、一方で、①県幹部候補として幅広い視野、経験をさせる必要があること②職員構成のアンバランス③業務のマンネリ化④後進の育成や後継などの課題も考えられることから、多岐にわたる職種において、一律に異動期間を延長することは難しく、慎重な対応が必要であると考えている。

(3) 市内の障害者雇用促進について

本年4月より、改正障害者雇用促進法の施行に伴い、障害者の雇用の雇用比率が民間では2.2%に、地方自治体では2.5%に引き上げられます。またこの基準に新たに精神障害者が追加されることから、県が率先して雇用を進めるべきと考えますが、前田厚生部長に伺います。

答え：障害者雇用の促進を図る立場である県として、法定雇用率を達成し、積極的に取り組む姿勢を自ら示すことは、重要であると考えている。

平成29年度における知事部局・企業局合算の障害者雇用率は、法定雇用率である2.3%を上回る2.44%となった。

今年度実施した身体障害者採用試験により4月に1名採用する予定であるほか、精神障害者を含め嘱託職員としても別途6名を本人の希望する勤務する勤務条件にも配慮しつつ採用している。

(4) 市内の管理栄養士配置について

健康寿命の延伸、食育の推進、高齢者の介護予防・在宅介護のための栄養指導、乳幼児の心身の健全な育成のための食育指導など、重要施策の推進には、管理栄養士が重要な役割を果たすため、本庁における管理栄養士の配置を強化すべきと考えますが、前田厚生部長に伺います。

答え：健康寿命延伸や食育の推進など栄養や食に関わる施策を効果的に推進していく上で、栄養指導の専門家である管理栄養士の知識や技術を活用することが重要である。

限られた人員の中で本庁に管理栄養士をさらに増員することは、難しい状況にあるが、「現場」で

ある各厚生センターの管理栄養士の方々や県栄養士会等の関係団体との連携・意思疎通を一層強化して、各施策の推進に努めてまいりたい。

(5) 学校給食における栄養教諭の増員について

食物アレルギーを有する児童・生徒が増加傾向にあることから、学校給食の管理と食に関する指導を一体的に行う、栄養教諭を増員すべきと考えますが、渋谷教育長に伺います。

答え：県内の小中学校において、食物アレルギーを有する児童生徒数は、昨年6月の時点で、小学校では1,675名で、5年前の1,337名と比べると338名、25%増加しており、中学校では940名で、5年前の678名と比べると262名、39%増加している。

栄養教諭は、①児童生徒の個別指導や対応プランの作成、②給食の除去食、代替食の調理や誤配の防止、③校内研修の講師など、専門性を活かしながら、中心的な役割を果たしている。

本県では、この栄養教諭を年々増員しており、本年度は小中学校に32名配置しているが、来年度はさらに5名増員することとしている。

今後とも、家庭や地域等と連携して、食物アレルギー対応はもとより、きめ細かな食育指導、産地消の推進などに取り組み、児童生徒の健やかな成長に努めてまいりたい。

(6) 薬草園の農業系技術職配置について

県の薬用植物指導センターにおいては、薬用植物の栽培、生薬生産を行っていますが、徐々に栽培面積を拡大すると共に、県内の農業者も薬用植物の栽培に取り組んでいます。中国の人件費高騰を受けて中国産原料の価格が上昇していることから、今後県内で生産する生薬の需要が増えることが予想されます。現在センターの職員は薬剤師2名だけであり、高品質な生薬生産を支援するためには、新たに農業技術職を配置し、厚生部と農林水産部が一体となって事業を展開すべきと考えますが、前田厚生部長に伺います。

答え：薬用植物指導センターでは、所長の下に2名の正規職員と1名の嘱託職員を配置し、これまでも薬用植物の栽培普及を図るため、栽培法の確立試験等の試験研究や、栽培農家に対する支援を行ってきた。

今般の新研修棟の整備により、品質の高い薬用作物の栽培や生薬生産を支援する体制を強化することとなるが、栽培に取り組む農家を対象にした研修は、平成31年度から、整備した研修棟や設備を活用して実施することとなる。

薬用植物指導センターの体制として、これまでの人員のほか、新たにシャクヤク栽培農家に対する技術指導等に精通した職員を新たに配置することは、限られた人員の中、難しい状況にあるが、高品質シャクヤクの生産農家における栽培普及の状況等を踏まえつつ、薬用植物指導センターが求められる機能を最大限効率的に発揮できるよう、農林水産部や関係団体との連携・意思疎通を一層強化して、各施策の推進に努めてまいりたいと考えている。

編集後記

人口減少と地方衰退からの脱却には、国による未来投資を促進し、私たちの未来が明るいと実感することが大切だと思います。国や代議士の先生に対して地方の窮状を訴えると同時に、私たちに何ができるか考え行動することが大切だと思います。

上市町の大きな資源は、山と田んぼと薬だと思います。今大河ドラマは西郷隆盛ですが、市民生活向上のため、島津藩は「新田開発」を進めています。現代に置き換えれば産業振興や新商品開発でしょう。薬用植物センターへの投資が実を結び、シャクヤク栽培が新しい産業の軸に成長することと、もう一つ上市スマートICは、新しい流れを呼び込む大きな可能性を秘めています。新幹線による交流人口の増大などと絡めて、ふるさと活性化につなげてまいりたいと思います。